

横須賀市
次期横須賀子ども未来プラン策定に向けた
ニーズ調査
調査結果報告書

令和6年3月

横 須 賀 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
1	居住状況について	2
	居住地域の状況	2
2	子どもと家族の状況について	2
	(1) 就学前児童の属性	2
	(2) 小学生の属性	4
	(3) 調査回答者の状況と配偶者の有無	6
	(4) 子育てを主に行っている方	6
3	現在の子育ての環境について	8
	(1) 日常的に子育てに関わっている方・子育てに影響を与える環境	8
	(2) 子育てに関する相談者の状況	11
	(3) 子育ての不安やストレスの状況	19
	(4) 子育てを楽しんでいると感じるか	25
	(5) 子育てにとってどのような支援が有効か	28
	(6) 理想的な子どもの人数・実際の人数が少ない理由	38
4	母親、父親の就労状況について	42
	家庭状況	42
	(1) 母親の就労状況	42
	(2) 父親の就労状況	52
5	平日の定期的な教育・保育事業の現状と今後の利用希望について	60
	(1) 平日の定期的な教育・保育事業	60
	(2) 定期的な教育・保育事業の利用理由と未利用の理由	68
	(3) 定期的な教育・保育事業として望むもの	78

6	地域の子育て支援事業の現状と今後の利用希望について	83
	(1) 愛らんど・わいわい広場 の利用状況	83
	(2) 今後の利用意向	86
	(3) 子育て支援事業の認知度・利用状況と今後の利用意向	87
7	土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について	89
	(1) 土曜・休日の定期的な教育・保育事業の利用希望	89
	(2) 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望	93
8	病児・病後児保育事業の潜在ニーズについて（平日の教育・保育を利用している方のみ）	95
	(1) 病気やケガで保育所や幼稚園などが利用できない時の対応	95
9	不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	102
	(1) 不定期に利用している教育・保育事業の状況	102
10	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	107
	(1) 育児休業制度の利用状況	107
	(2) 育児休業と保育園	111
	(3) 職場復帰の状況	112
	(4) 短時間勤務制度の利用状況	118
	(5) 育児休業給付や保険料免除の認知度	120
11	放課後の過ごし方について	121
	(1) 放課後の居場所	121
	(2) 小学生の平日の放課後の状況	123
	(3) 放課後児童クラブの利用状況	131
	(4) 平日の放課後の利用希望	135
	(5) 放課後児童クラブの利用希望	150
12	子育ての環境や支援への満足度について	156
13	自由意見	161
	調査票	164
	1 就学前児童	164
	2 小学生	183

I 調査の概要

1 調査の目的

令和7年度から令和11年度を計画期間とする「次期横須賀子ども未来プラン」(子ども・子育て支援法第61条に基づく市町村子ども・子育て支援事業計画含む)策定に向け、子ども・子育て支援に関する事業のニーズを推計するため

2 調査対象

住民基本台帳から、横須賀市内在住の就学前児童及び小学生を年齢別・地域別に無作為抽出

3 調査期間

令和5年11月1日から令和5年12月1日

4 調査方法

郵送による配布・e-kanagawa 電子申請による回収

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
就学前児童の保護者	6,816 通	2,810 通	41.2%
小学生の保護者	6,630 通	2,827 通	42.6%

6 調査結果の表示方法

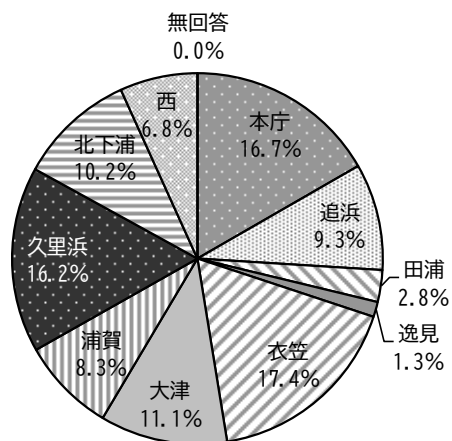
- ・回答は各質問の回答者数(N)を基数とした百分率(%)で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

II 調査結果

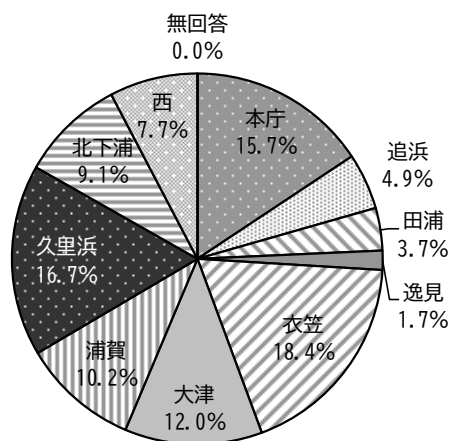
1 居住状況について 居住地域の状況

問 お住まいの地区をお選びください。【就学前児童：問1、小学生：問1】

居住地域の状況については、以下のとおり。



就学前児童
n = 2,810

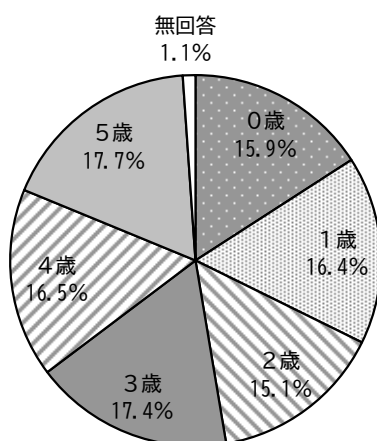


小学生
n = 2,827

2 子どもと家族の状況について (1) 就学前児童の属性

問 あて名のお子さんの生年月を教えてください。【就学前児童：問2】

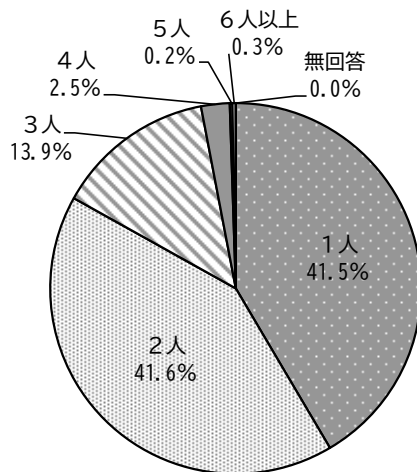
お子さんの年齢については、「5歳」が17.7%と最も高く、次いで「3歳」が17.4%、「4歳」が16.5%となっている。



就学前児童
n = 2,810

問 あて名のお子さんを含めたお子さんの人数を教えてください。【就学前児童：問3】

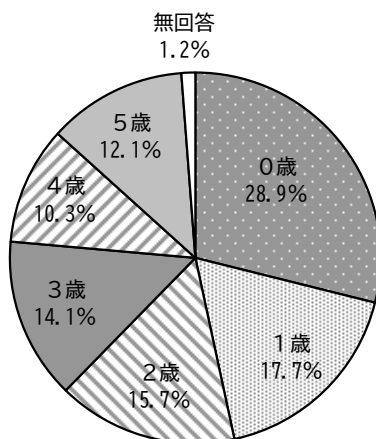
お子さんの人数については、「2人」が41.6%と最も高く、次いで「1人」が41.5%、「3人」が13.9%となっている。



就学前児童
n = 2,810

問 前問で、2人以上と回答をされた場合は、一番小さいお子さんの生年月を教えてください。【就学前児童：問3-1】

一番小さいお子さんの年齢については、「0歳」が28.9%と最も高く、次いで「1歳」が17.7%、「2歳」が15.7%となっている。

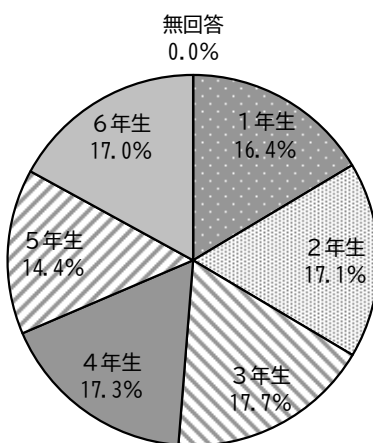


就学前児童
n = 1,643

(2) 小学生の属性

問 あて名のお子さんの学年についてお答えください。【小学生：問3】

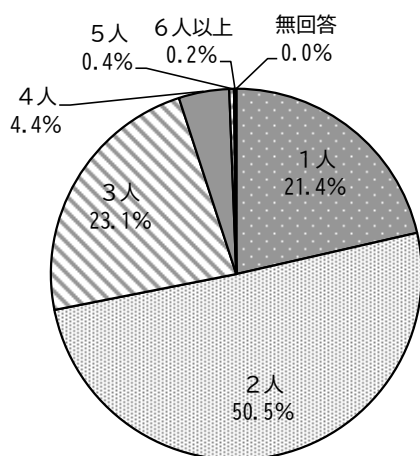
お子さんの学年については、「3年生」が17.7%と最も高く、次いで「4年生」が17.3%、「2年生」が17.1%となっている。



小学生
n = 2,827

問 あて名のお子さんを含めたお子さんの人数をお答えください。【小学生：問4】

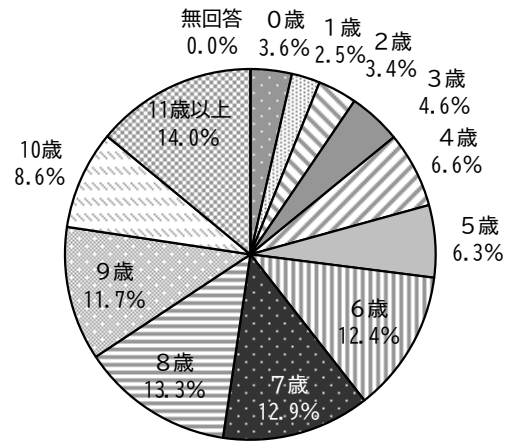
お子さんの人数については、「2人」が50.5%と最も高く、次いで「3人」が23.1%、「1人」が21.4%となっている。



小学生
n = 2,827

問 前問で、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番小さいお子さんの生年月をお答えください。【小学生：問4-1】

一番小さいお子さんの年齢については、「11歳以上」が14.0%と最も高く、次いで「8歳」が13.3%、「7歳」が12.9%となっている。

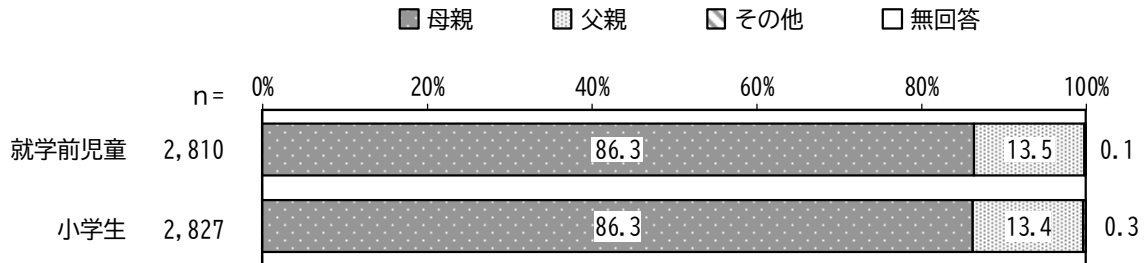


小学生
n = 2,221

(3) 調査回答者の状況と配偶者の有無

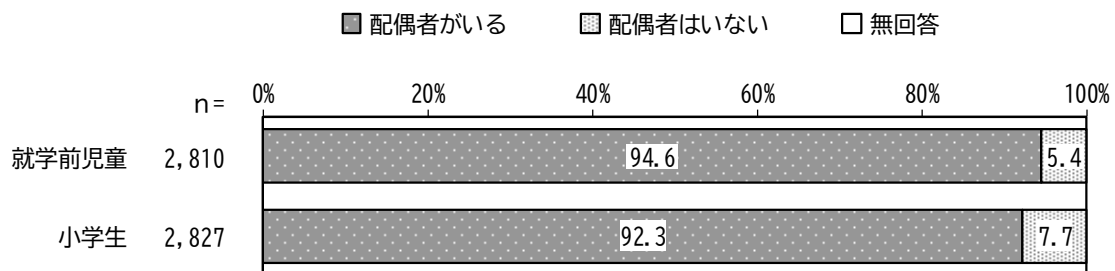
問 このアンケート調査にお答えいただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。【就学前児童：問4、小学生：問5】

回答者については、「母親」がともに80%を超えている。



問 このアンケート調査にお答えいただいている方の配偶関係についてお答えください。【就学前児童：問5、小学生：問6】

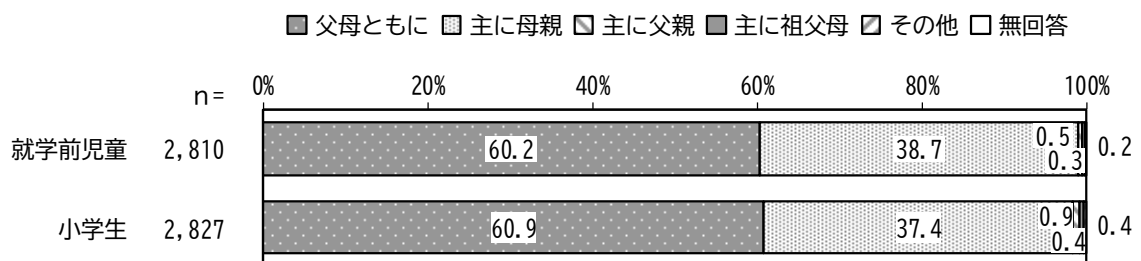
配偶者の有無については、「配偶者がいる」が就学前児童94.6%、小学生92.3%となっている。



(4) 子育てを主に行っている方

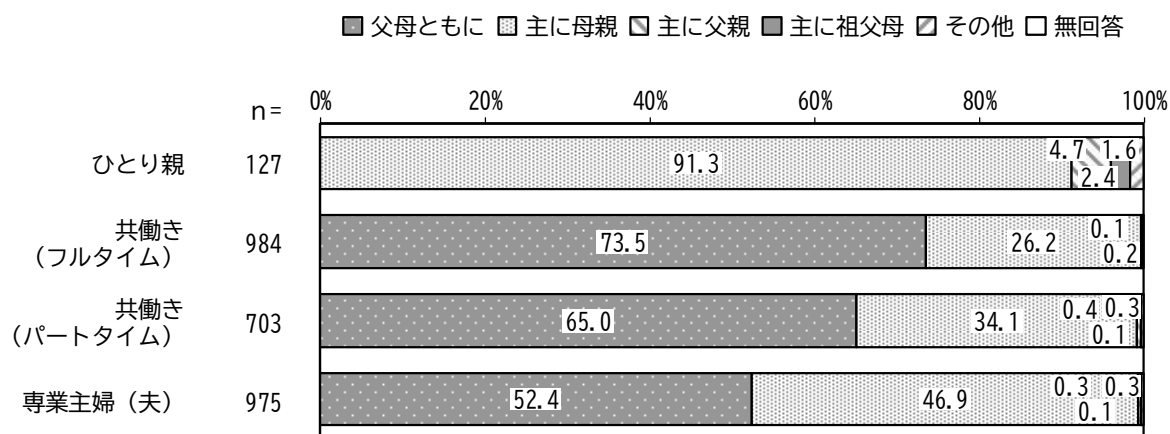
問 あて名のお子さんの子育てを主に行っている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。【就学前児童：問6、小学生：問7】

子育てを主に行っている方の状況については、就学前児童・小学生いずれも「父母ともに」が最も高く就学前児童60.2%、小学生60.9%となっている。

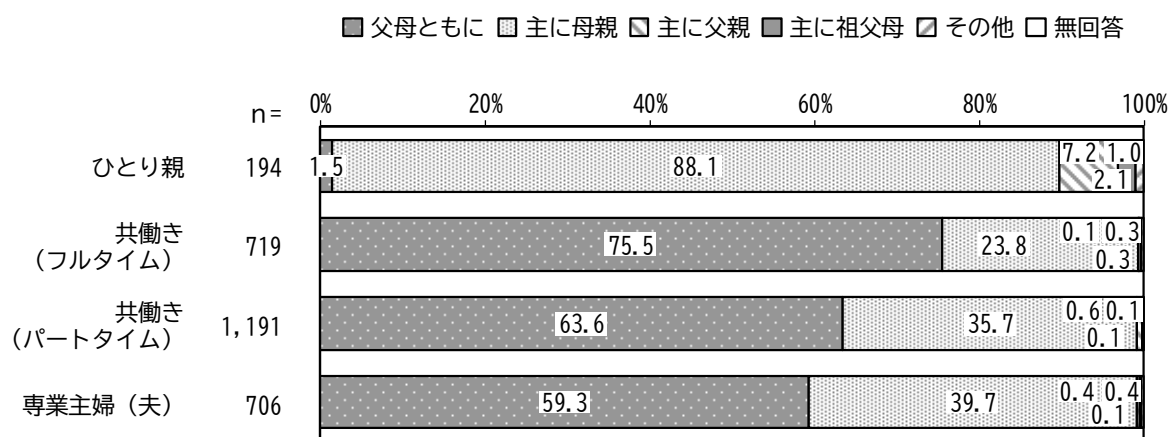


家庭類型別にみると、共働き（フルタイム）では「父母ともに」が専業主婦（夫）よりも約16～21ポイント高くなっている。

【就学前児童：家庭類型別】



【小学生：家庭類型別】

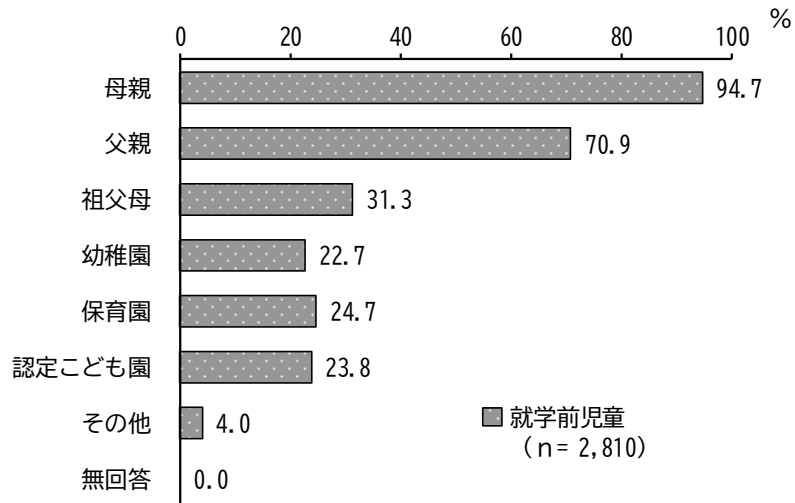


3 現在の子育ての環境について

(1) 日常的に子育てに関わっている方・子育てに影響を与える環境

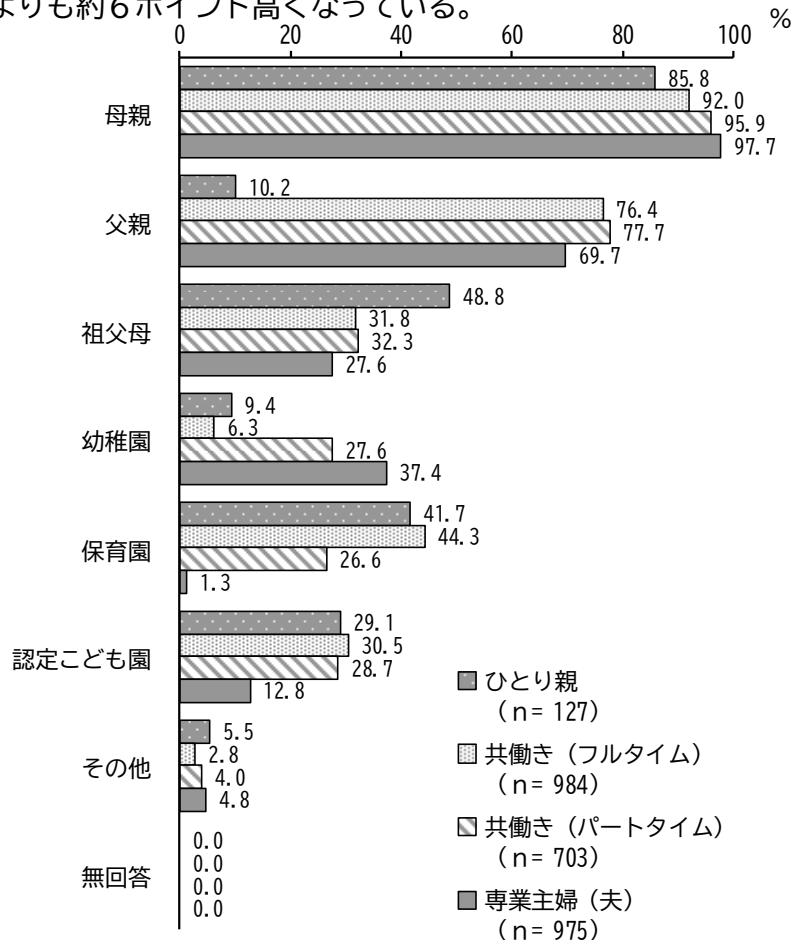
問 あて名のお子さんの子育てに日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。
 （あてはまるものすべてを選択してください）【就学前児童：問7】

日常的に子育てに関わっている方については、「母親」の割合が94.7%と最も高く、次いで「父親」の割合が70.9%、「祖父母」の割合が31.3%となっている。



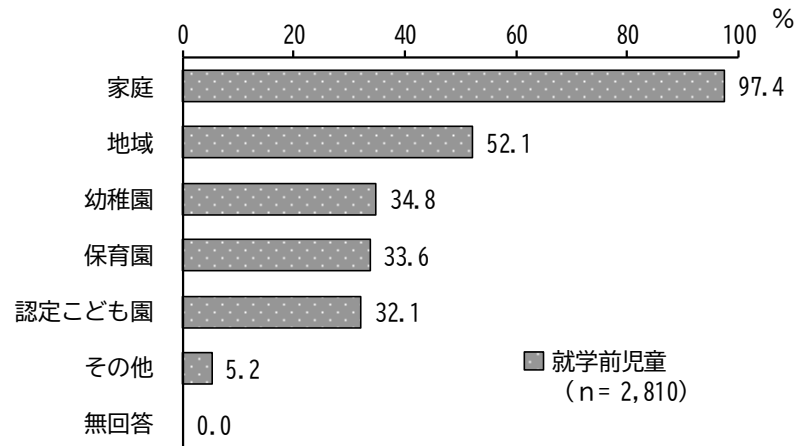
【就学前児童：家庭類型別】

日常的に子育てに関わっている方について家庭類型別にみると、共働き（フルタイム）では「父親」が専業主婦（夫）よりも約6ポイント高くなっている。



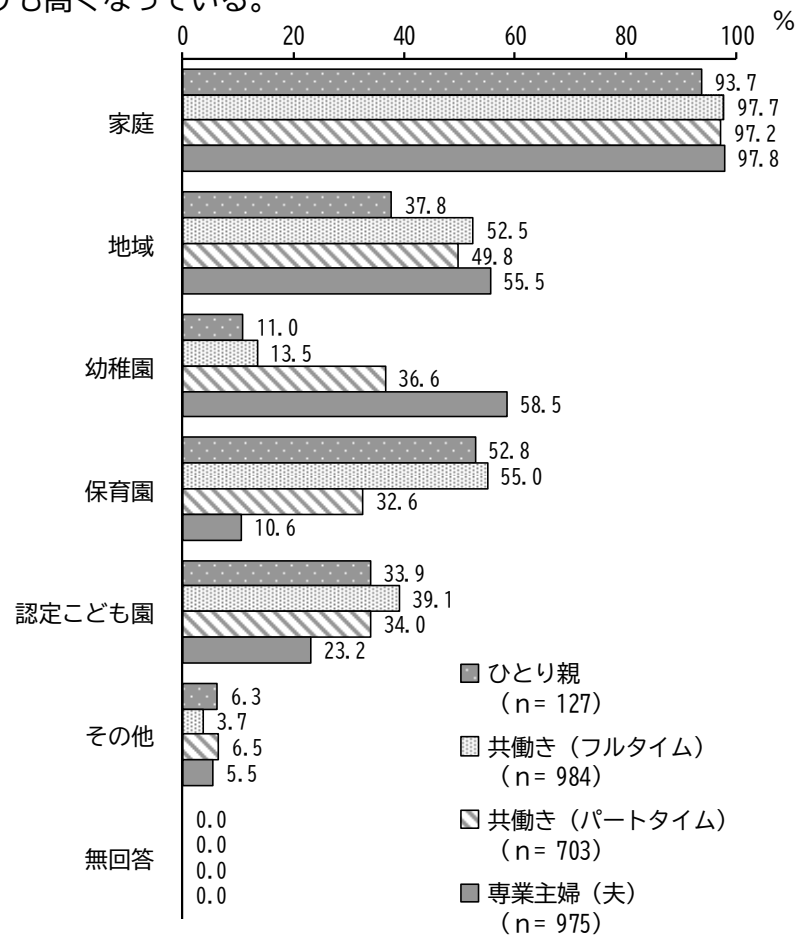
問 あて名のお子さんの子育てに、影響すると思われる環境についてお答えください。
 (あてはまるものすべてを選択してください)【就学前児童：問8】

子育てに影響を与える環境については、「家庭」の割合が97.4%と最も高く、次いで「地域」の割合が52.1%、「幼稚園」の割合が34.8%となっている。



【就学前児童：家庭類型別】

子育てに影響を与えると思う環境について家庭類型別にみると、専業主婦(夫)では「幼稚園」が他の家庭類型よりも高くなっている。



【就学前児童：行政センター別】

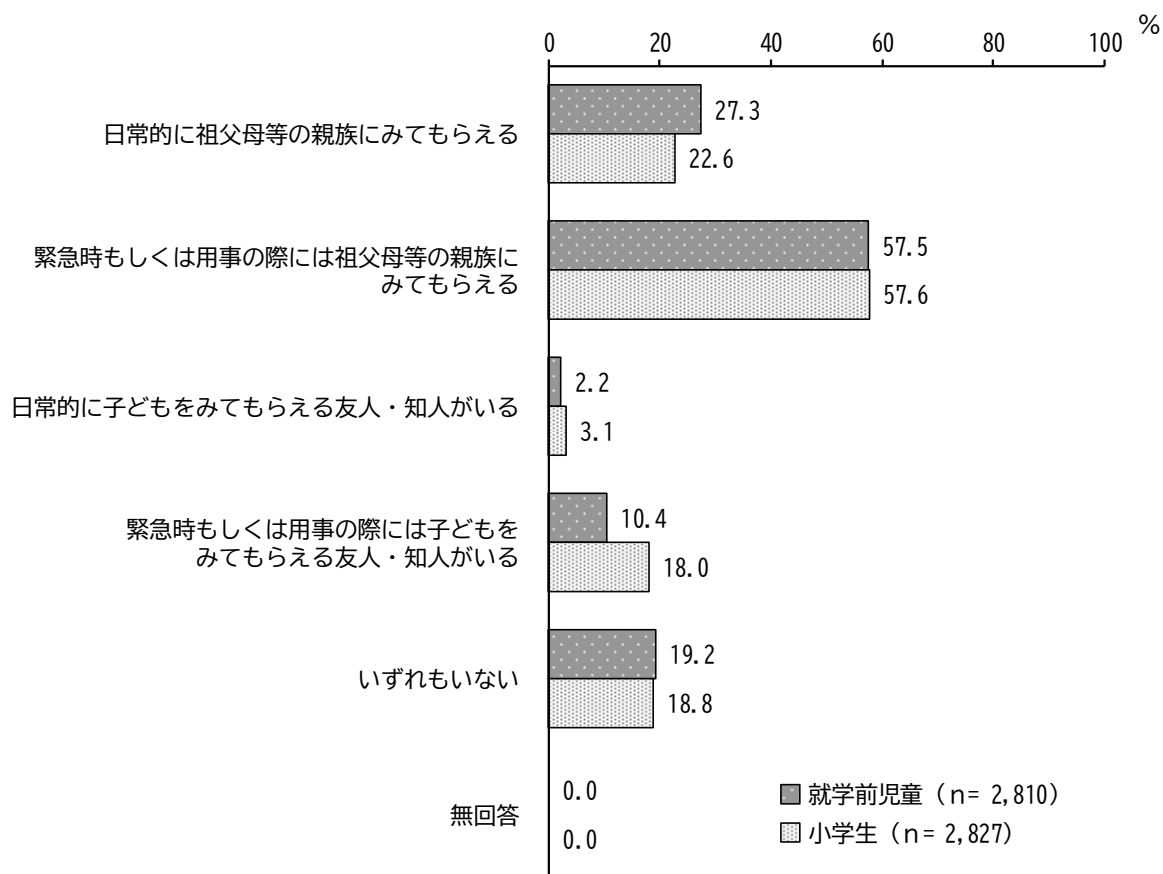
単位：％

区分	n (件)	家庭	地域	幼稚園	保育園	認定こども園	その他	無回答
全 体	2,810	97.4	52.1	34.8	33.6	32.1	5.2	－
本庁	468	96.8	54.1	31.0	30.1	35.9	6.2	－
追浜	260	96.9	58.5	32.3	53.1	22.3	5.0	－
田浦	78	98.7	56.4	33.3	41.0	28.2	6.4	－
逸見	36	94.4	47.2	50.0	47.2	13.9	－	－
衣笠	488	97.1	47.3	31.4	32.0	36.7	4.1	－
大津	313	99.0	52.7	32.3	33.9	37.4	4.8	－
浦賀	233	99.1	51.5	31.8	33.0	31.3	4.3	－
久里浜	454	96.0	52.4	40.3	34.4	23.8	4.8	－
北下浦	288	97.6	49.3	41.7	26.4	31.6	7.3	－
西	192	98.4	52.6	39.1	24.0	41.7	5.2	－

(2) 子育てに関する相談者の状況

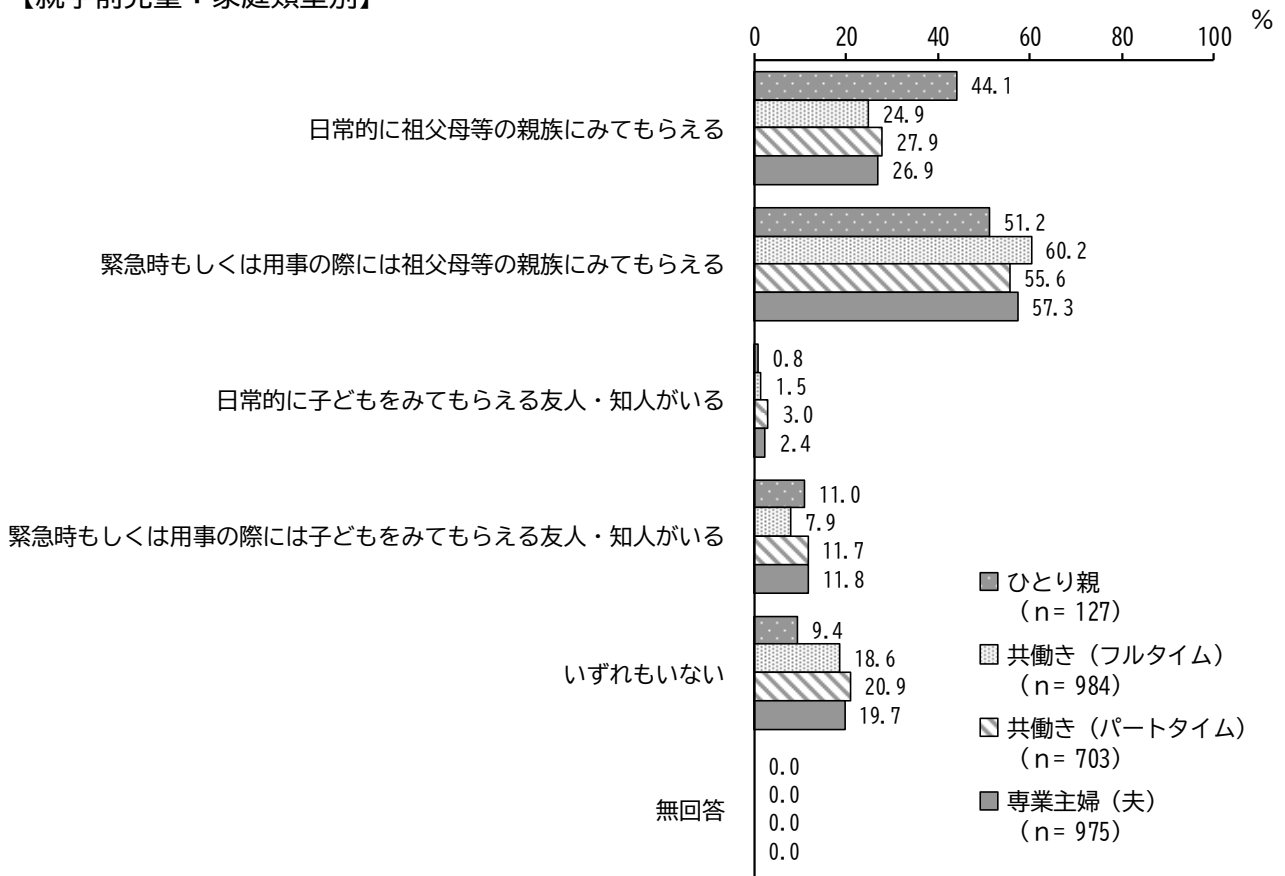
問 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
 (あてはまるものすべてを選択してください)【就学前児童：問9、小学生：問8】

親族・知人等協力者の状況については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が就学前児童 57.5%、小学生 57.6%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が就学前児童 27.3%、小学生 22.6%となっている。

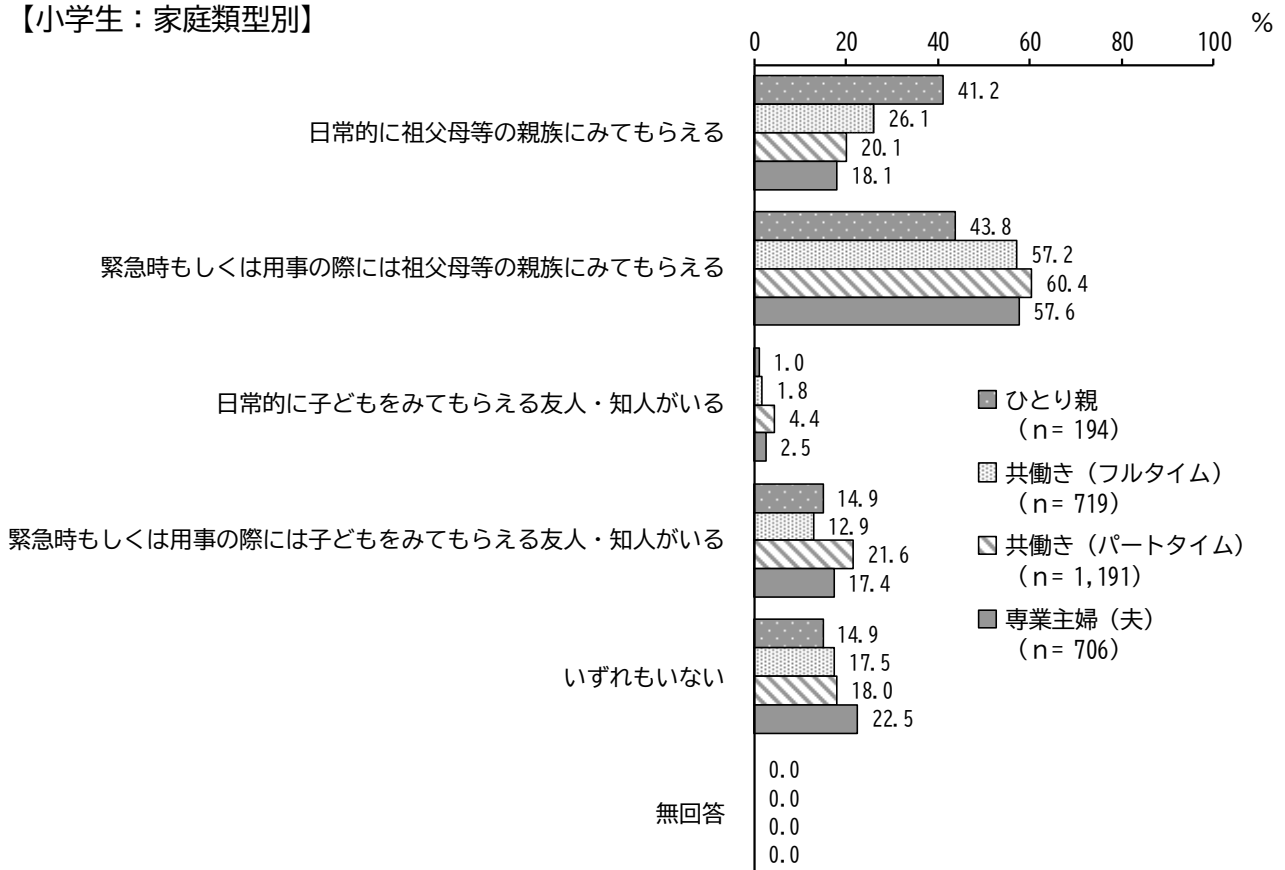


家庭類型別にみると、ひとり親では「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が他の家庭類型よりも高くなっている。

【就学前児童：家庭類型別】



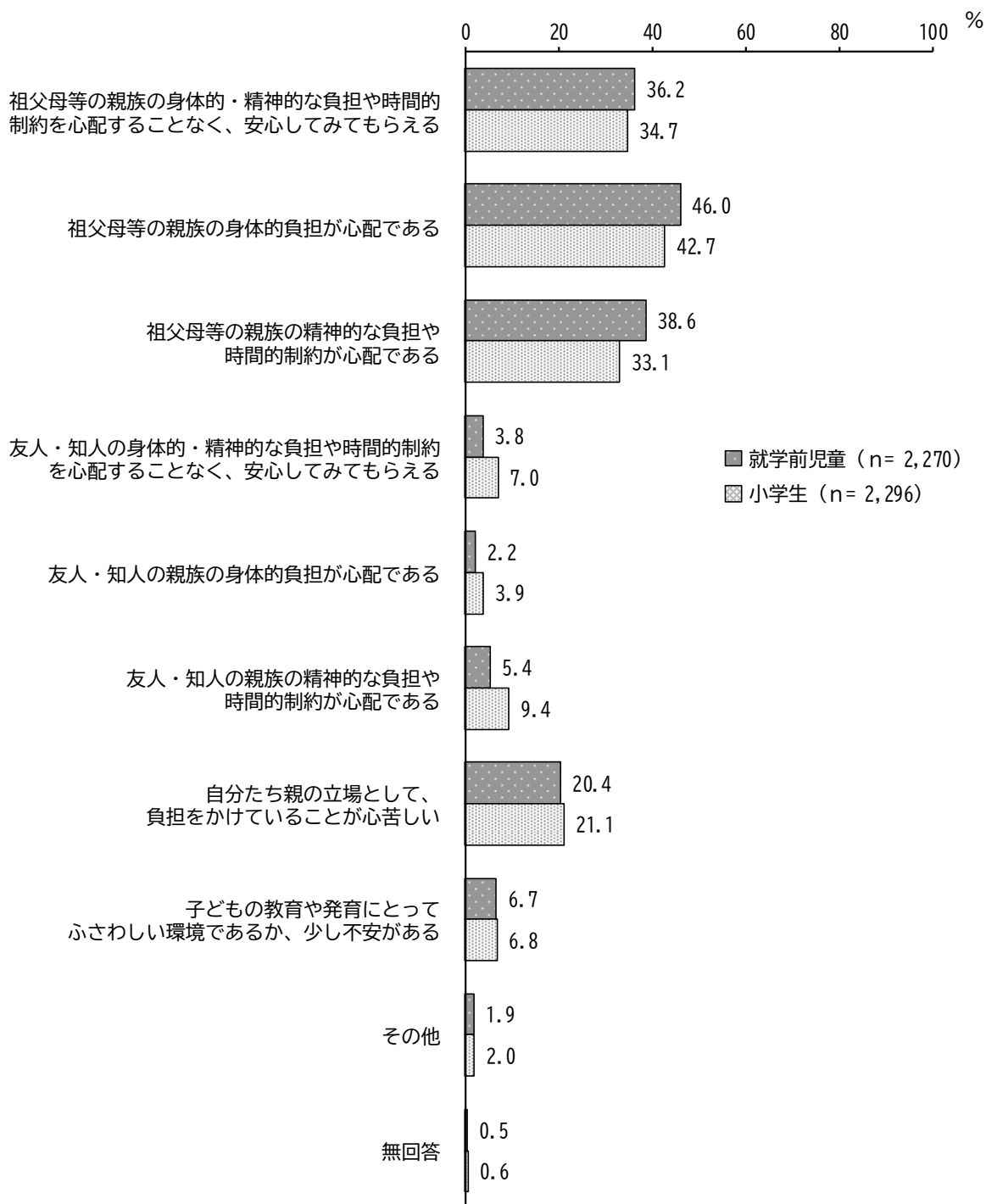
【小学生：家庭類型別】



問 前問で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」～「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」（お子さんをみてもらえる親族・知人がいる）を選んだ方にうかがいます。親族や知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてを選択してください）

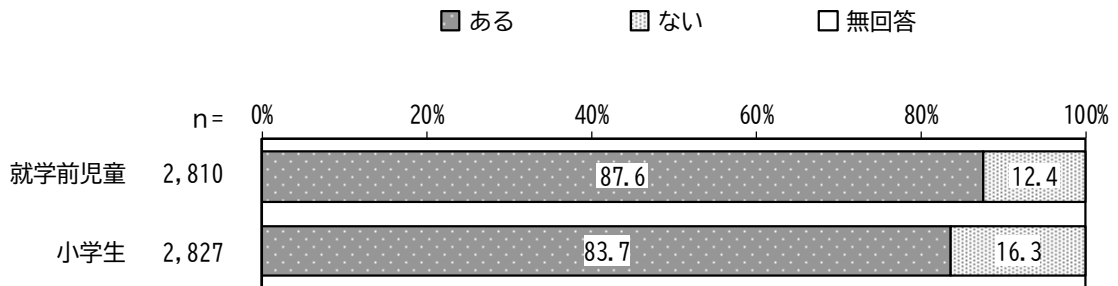
【就学前児童：問9-1、小学生：問8-1】

親族・知人に子どもをみてもらっている状況については、「祖父母等の親族の身体的負担が心配である」が就学前児童 46.0%、小学生 42.7%と最も高いものの、一方で、約 30%が祖父母の負担を心配することなく、協力してもらっている。



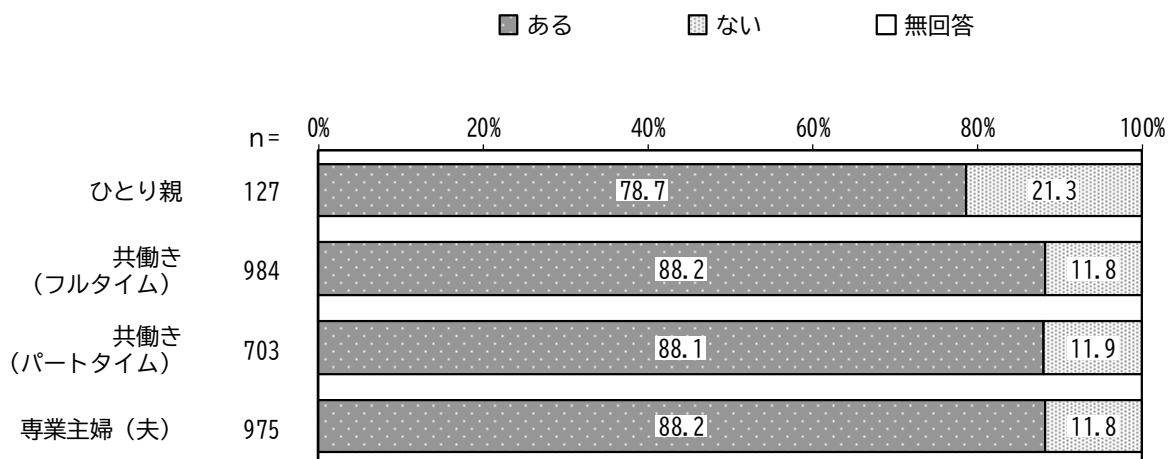
問 あて名のお子さんの子育てをするうえで、気軽に相談できる人や場所がありますか。【就学前児童：問10、小学生：問9】

気軽に相談できる人や場所の有無については、「ある」が就学前児童 87.6%、小学生 83.7%となっている。



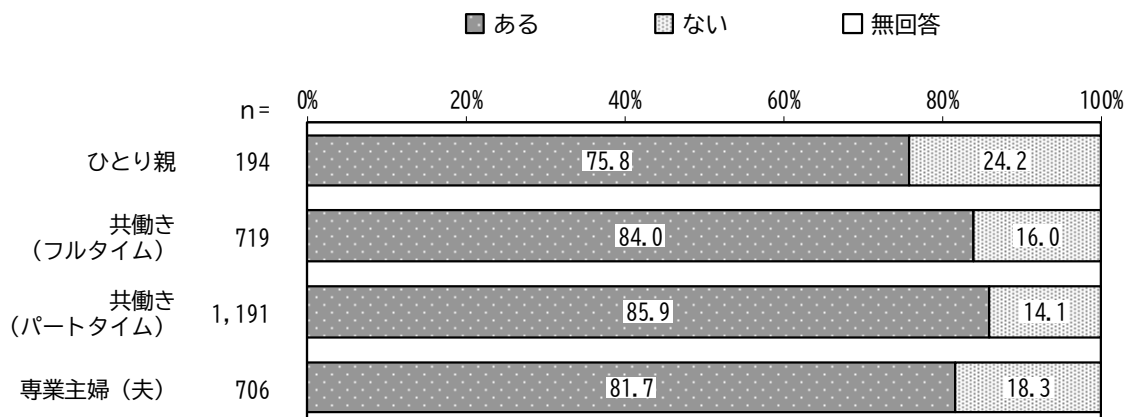
【就学前児童：家庭類型別】

家庭類型別にみると、就学前児童のひとり親では「ある」が他の家庭類型よりも約9ポイント低くなっている。



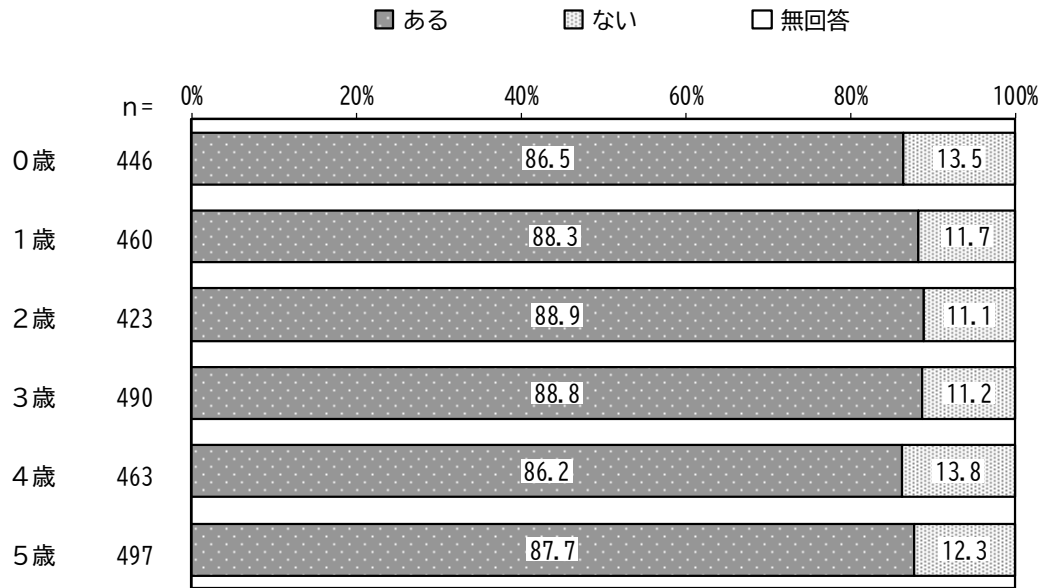
【小学生：家庭類型別】

家庭類型別にみると、小学生のひとり親では「ある」が他の家庭類型よりも約6~10ポイント低くなっている。



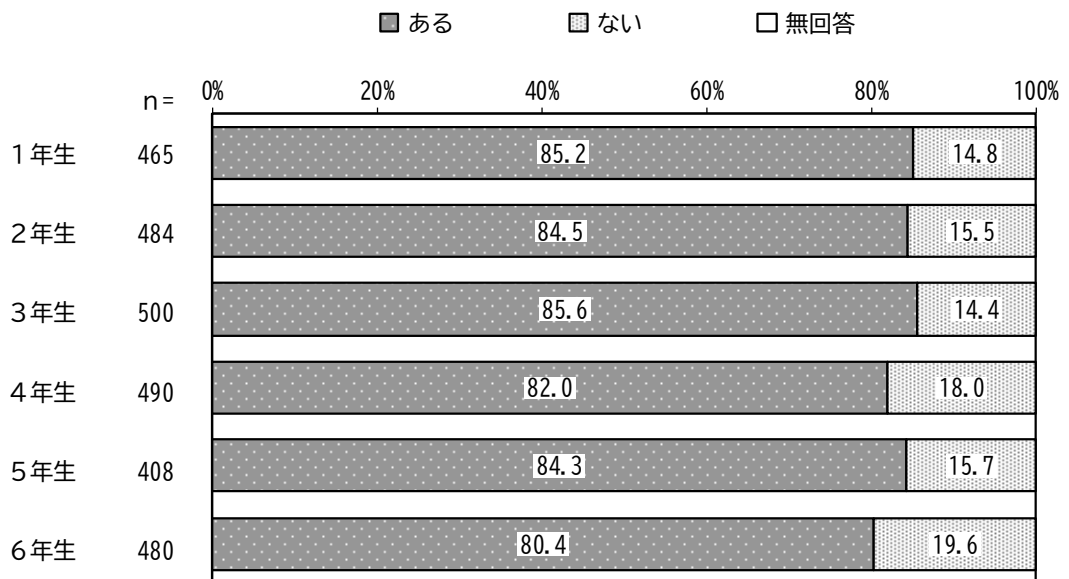
【就学前児童：年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられない。



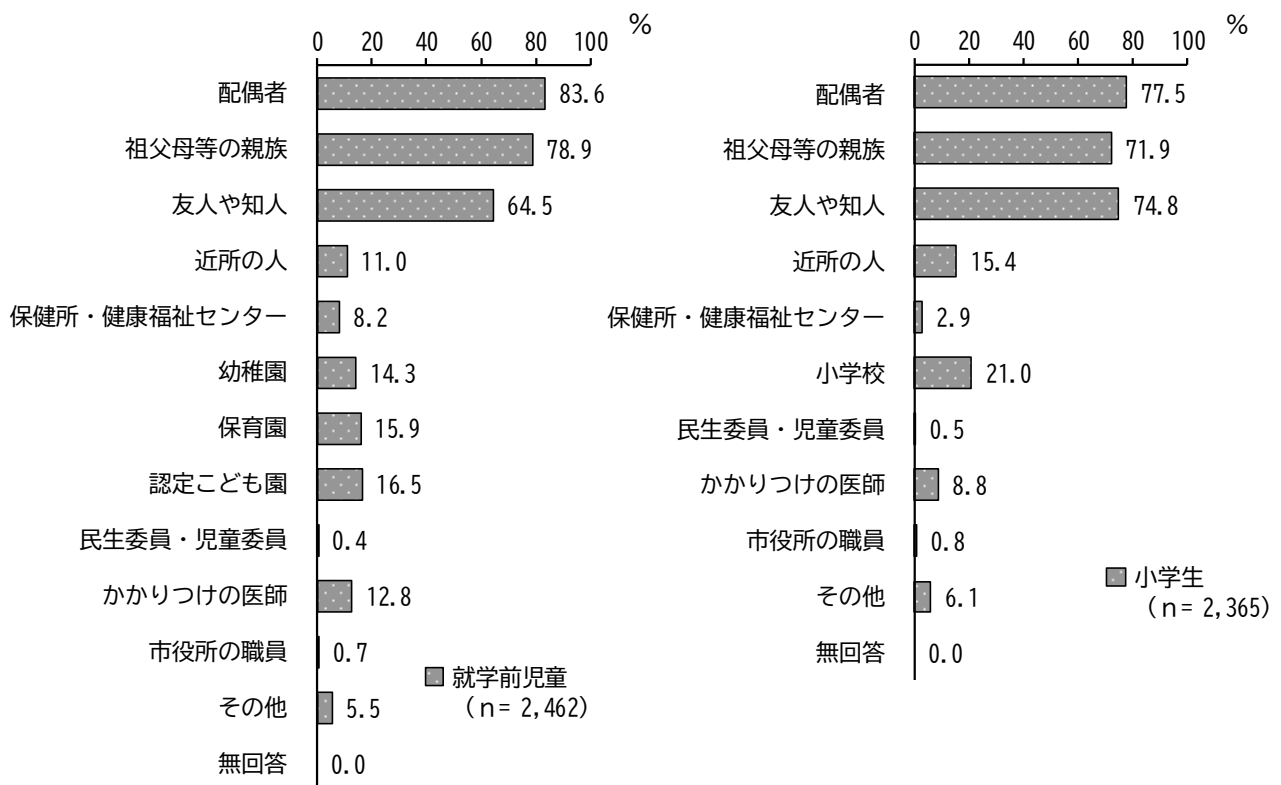
【小学生：学年別】

学年別にみると、大きな差はみられない。



問 「子育てについて気軽に相談できる人や場所はある」を選んだ方にうかがいます。
 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人や場所についてお答えください。
 (あてはまるものすべてを選択してください。)
 【就学前：問10-1、小学生：問9-1】

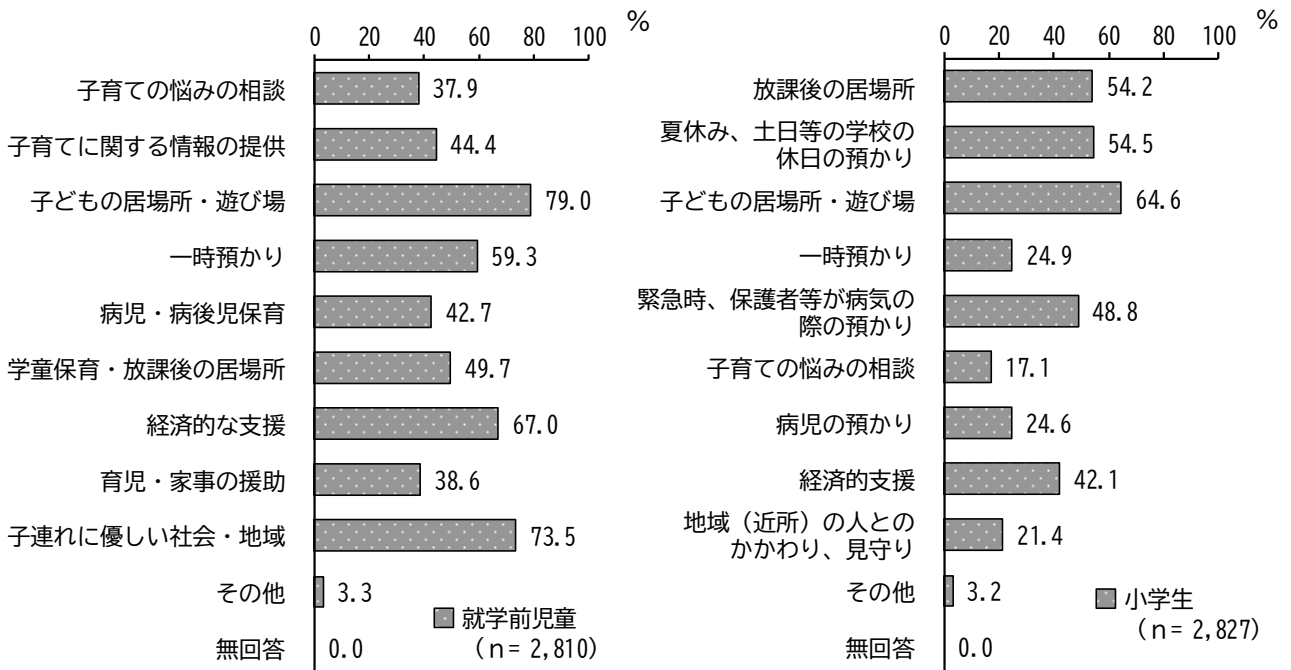
気軽に相談できる人や場所については、「配偶者」が就学前児童 83.6%、小学生 77.5%と最も高くなっている。次いで「祖父母等の親族」が就学前児童で 78.9%、「友人や知人」が小学生で 74.8%となっている。



問 子育てをするうえで、周囲（※）からどのような支援や援助があればよいと思いますか。（あてはまるものすべてを選択してください）

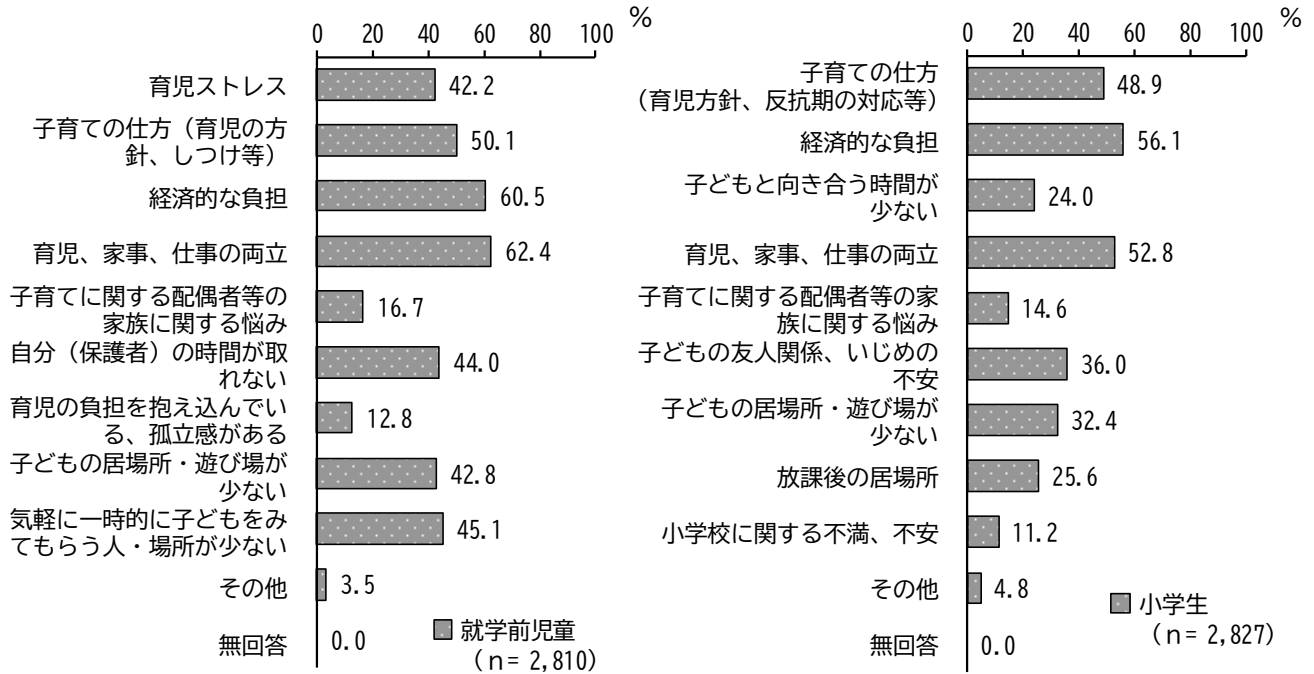
※周囲（身近な人、行政担当者など）【就学前：問 11、小学生：問 10】

子育てをするうえで、周囲から望む支援や援助について、就学前児童で「子どもの居場所・遊び場」が79.0%と最も高く、次いで「子連れに優しい社会・地域」が73.5%となっている。小学生では「子どもの居場所・遊び場」が64.6%と最も高く、次いで「夏休み、土日等の学校の休日の預かり」が54.5%となっている。



問 子育てをするうえでの悩みについて、教えてください。
 (あてはまるものすべてを選択してください)【就学前：問 12、小学生：問 11】

子育てをするうえでの悩みについては、就学前児童では「育児、家事、仕事の両立」が 62.4%と最も高く、次いで「経済的な負担」が 60.5%となっている。小学生では「経済的な負担」が 56.1%と最も高く、次いで「育児、家事、仕事の両立」が 52.8%となっている。

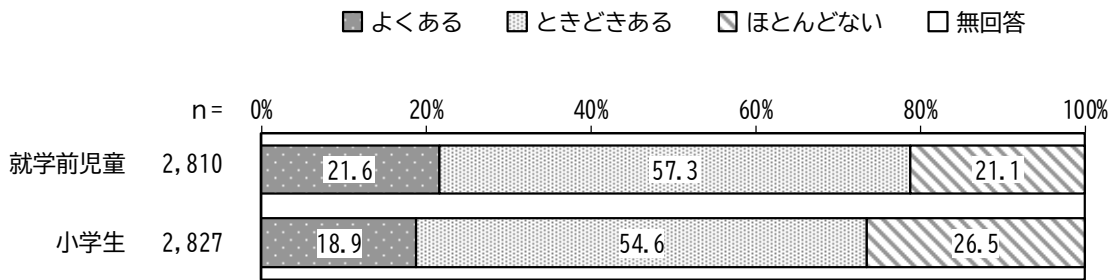


(3) 子育ての不安やストレスの状況

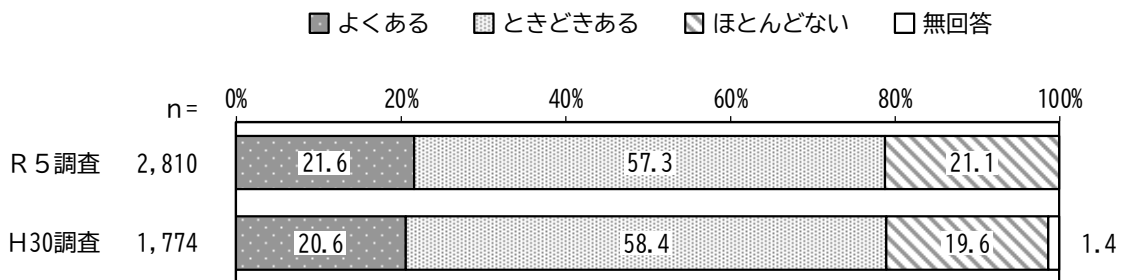
問 あて名のお子さんの子育てをするうえで、不安、ストレスを感じたことがありますか。【就学前児童：問 13、小学生：問 12】

子育ての不安やストレスについては、「よくある」と「ときどきある」の合計が就学前児童 78.9%、小学生 73.5%となっている。

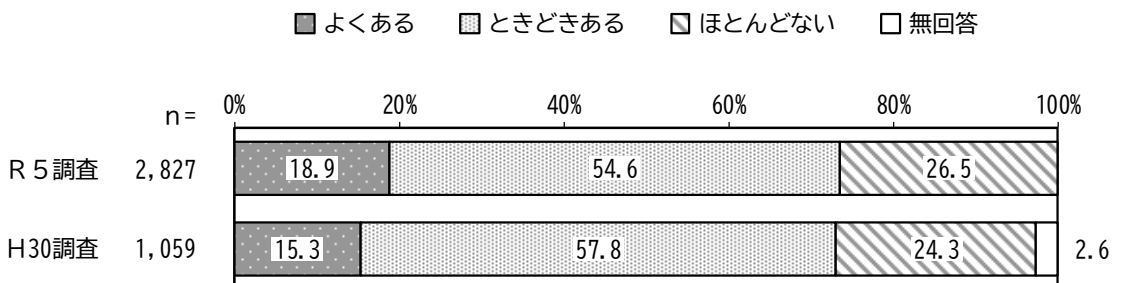
前回調査と比較すると、「ほとんどない」が就学前児童では 1.5 ポイント高くなっており、小学生では「よくある」が 3.6 ポイント高くなっている。



【就学前児童：前回比較】

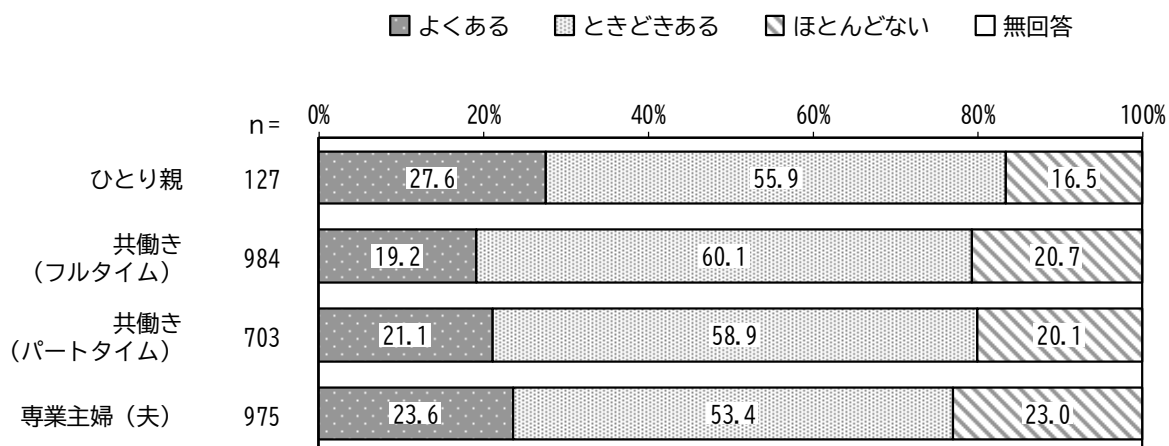


【小学生：前回比較】

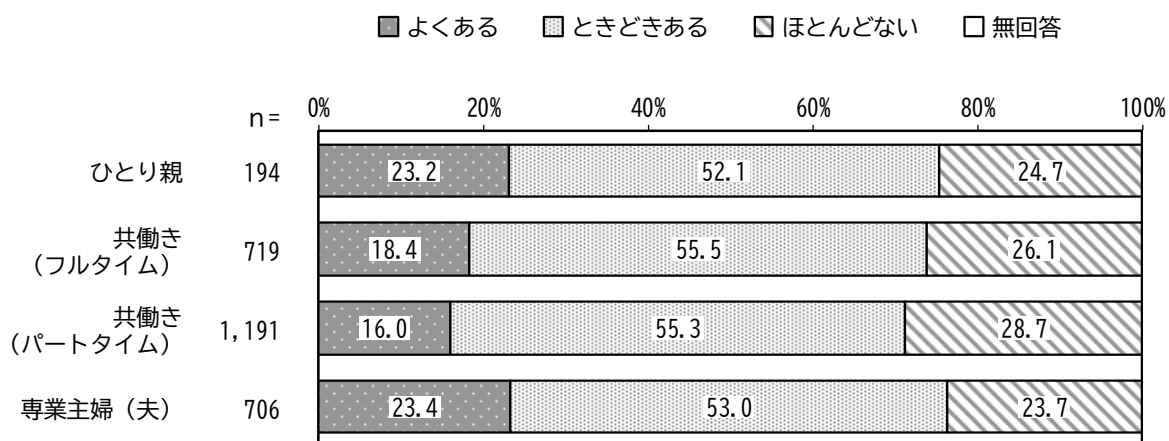


家庭類型別にみると、就学前児童のひとり親や専業主婦（夫）では「よくある」が他の家庭類型よりも約2～8ポイント高くなっている。

【就学前児童：家庭類型別】

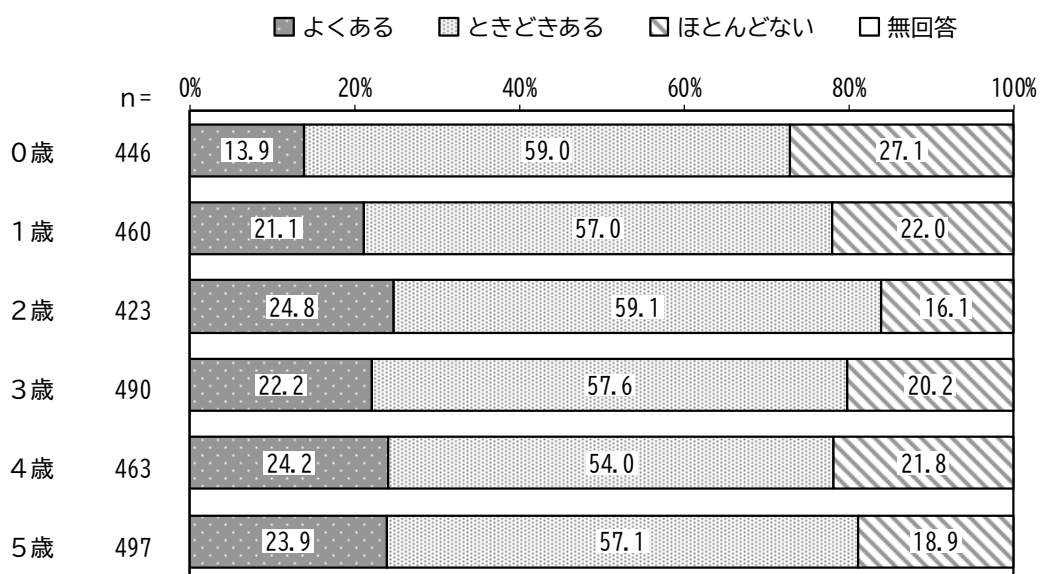


【小学生：家庭類型別】



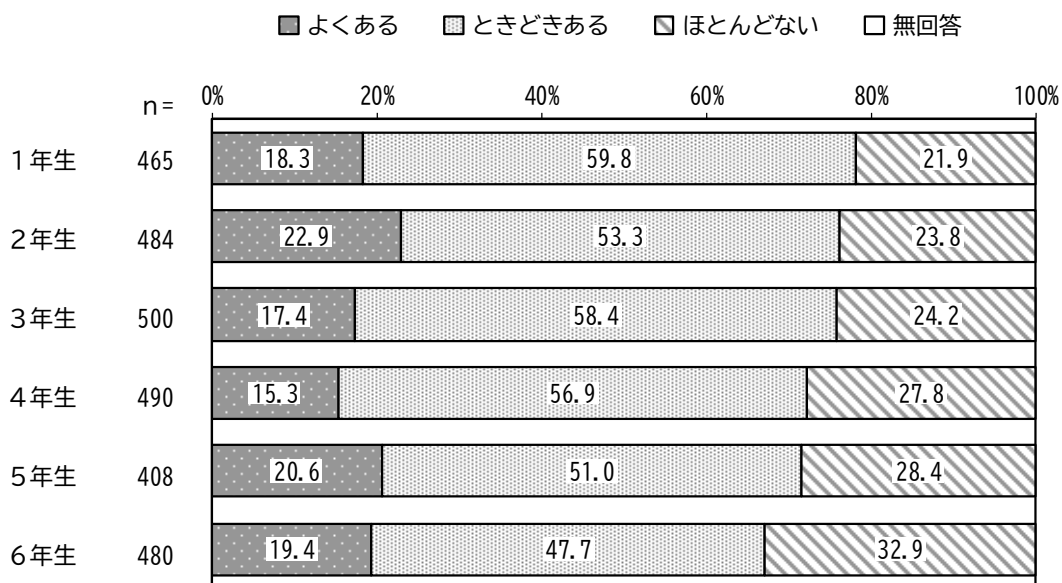
【就学前児童：年齢別】

年齢別にみると、0歳で「ほとんどない」の割合が高くなっている。

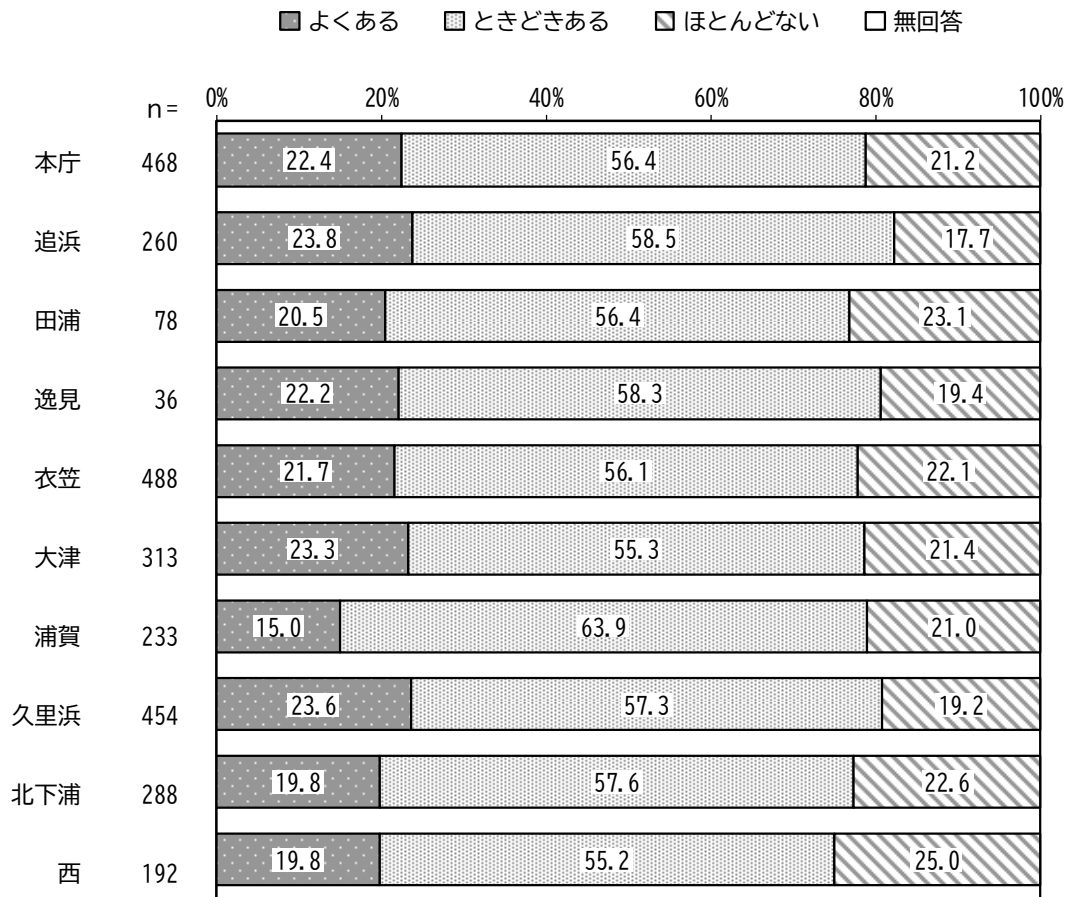


【小学生：学年別】

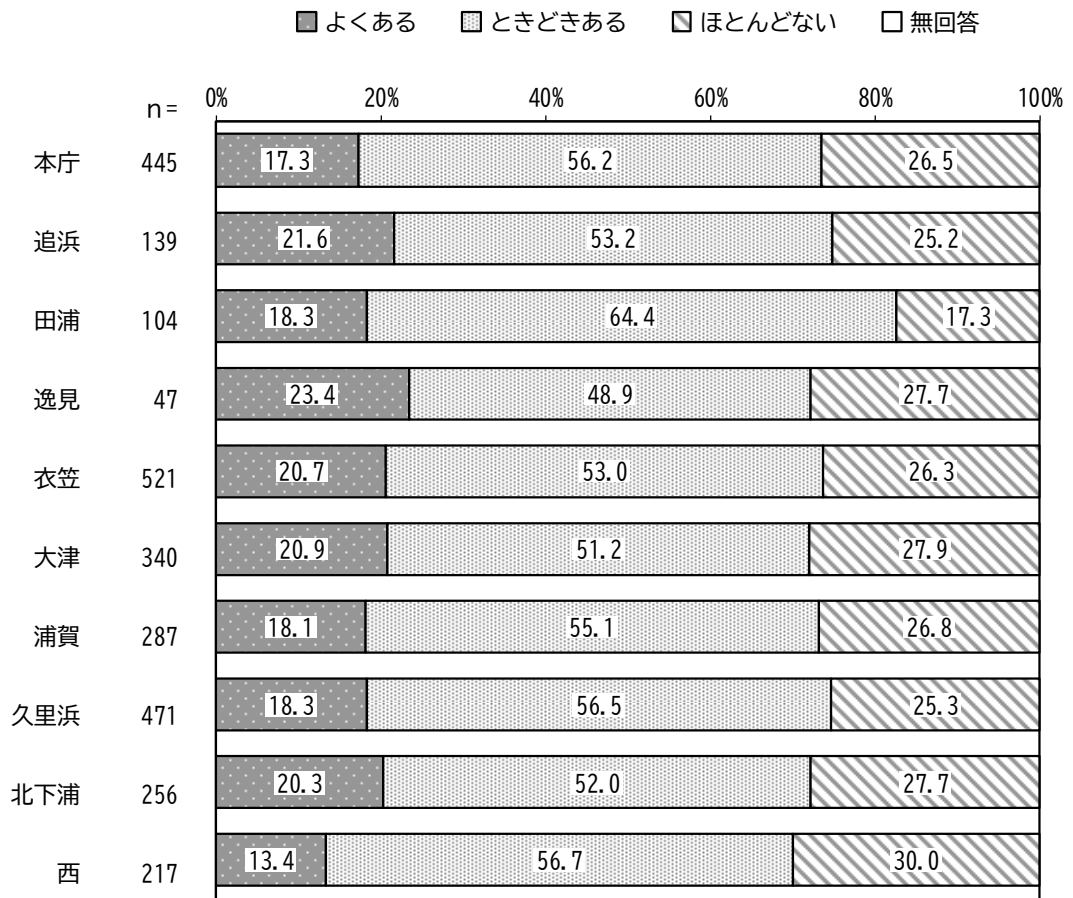
学年別にみると、6年生で「ほとんどない」の割合が高くなっている。



【就学前児童：行政センター別】



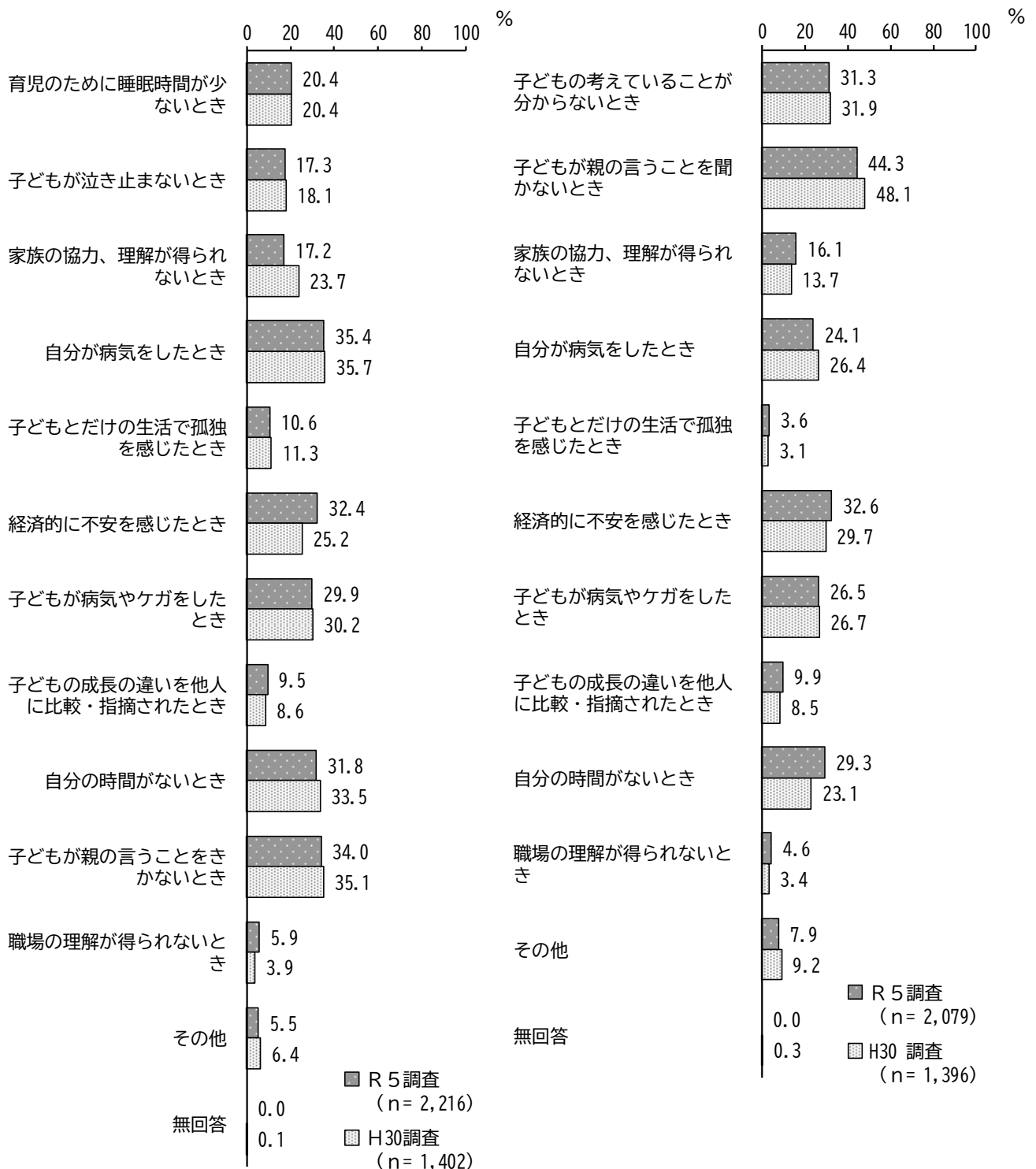
【小学生：行政センター別】



問 子育てをするうえで、不安、ストレスについて「よくある」、「ときどきある」を選んだ方にうかがいます。こういった時に不安やストレスを感じましたか。
 (3つまでお選びください)【就学前児童：問 14、小学生：問 13】

子育ての不安やストレスの原因については、就学前児童では「自分が病気をしたとき」が35.4%と最も高く、次いで「子どもが親の言うことをきかないとき」が34.0%となっている。小学生では「子どもが親の言うことを聞かないとき」が44.3%と最も高く、次いで「経済的に不安を感じたとき」が32.6%となっている。

前回調査と比較すると、就学前児童では「経済的に不安を感じたとき」が7.2ポイント高くなっており、小学生では「自分の時間がないとき」が6.2ポイント高くなっている。

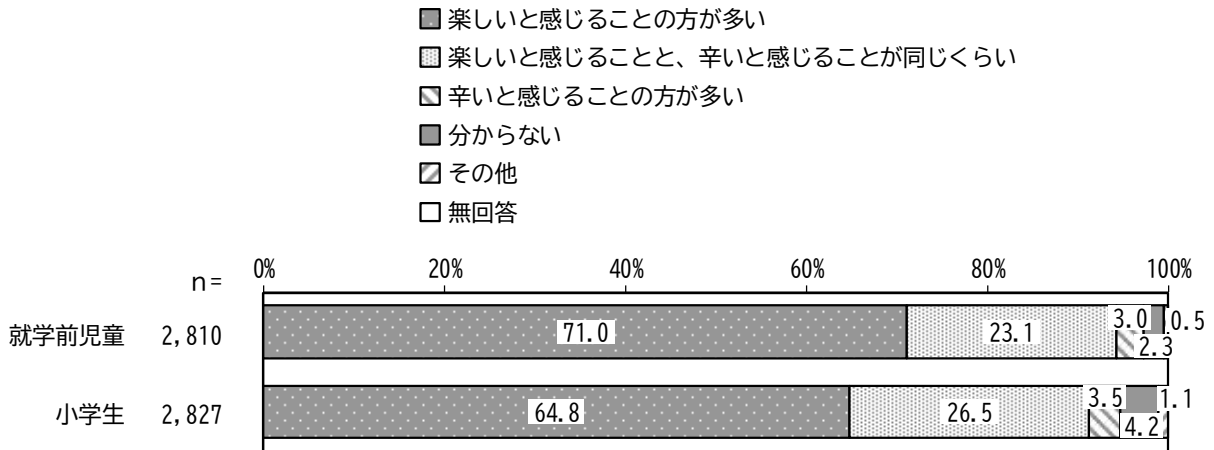


(4) 子育てを楽しんでいるか

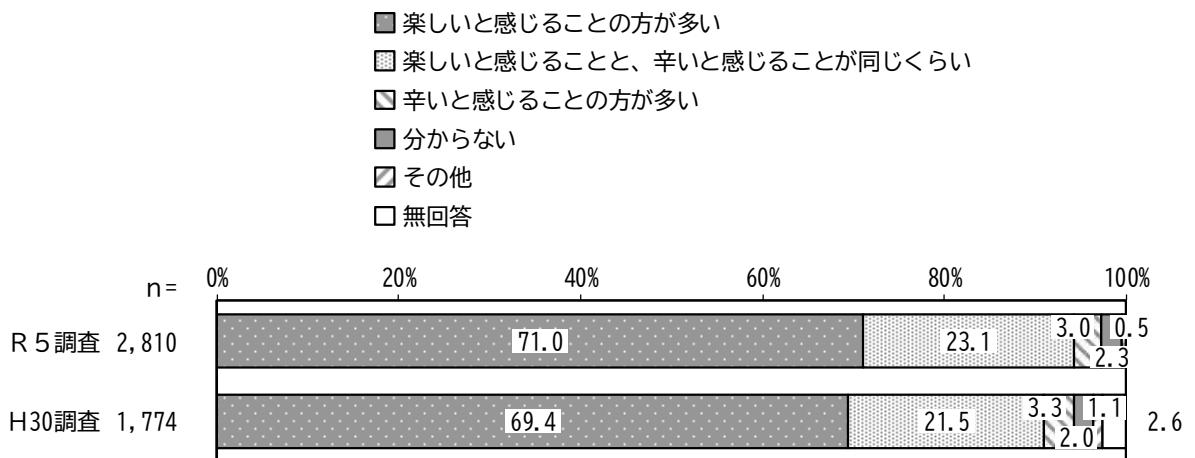
問 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いですか。それとも辛いと感じる事が多いですか。【就学前児童：問 15、小学生：問 14】

子育てを楽しんでいるかについては、いずれも「楽しいと感じることの方が多く」が最も高く、就学前児童 71.0%、小学生 64.8%となっており、次いで「楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらい」が就学前児童 23.1%、小学生 26.5%となっている。

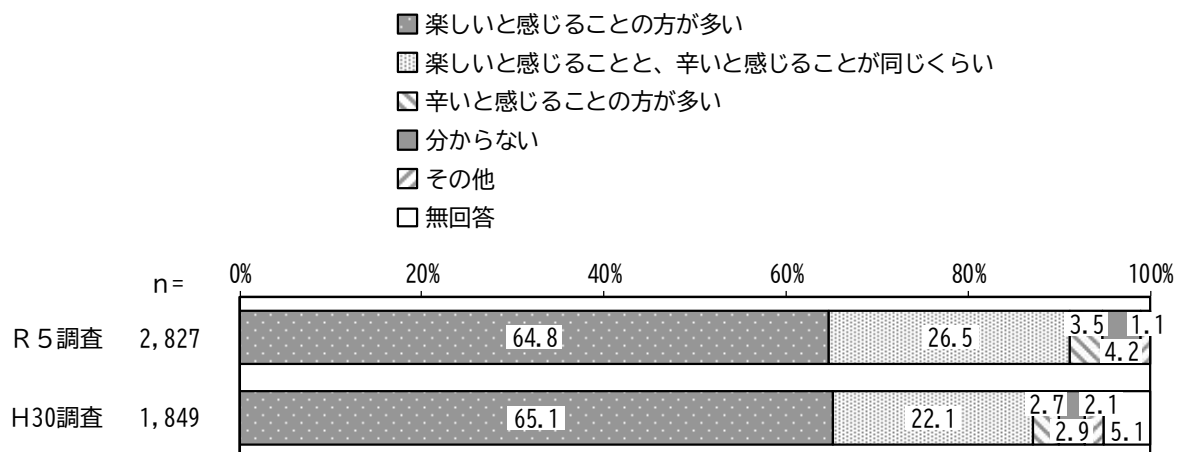
前回調査と比較すると、就学前児童では「楽しいと感じることの方が多く」が 1.6 ポイント高くなっており、小学生ではあまり差はみられない。



【就学前児童：前回比較】

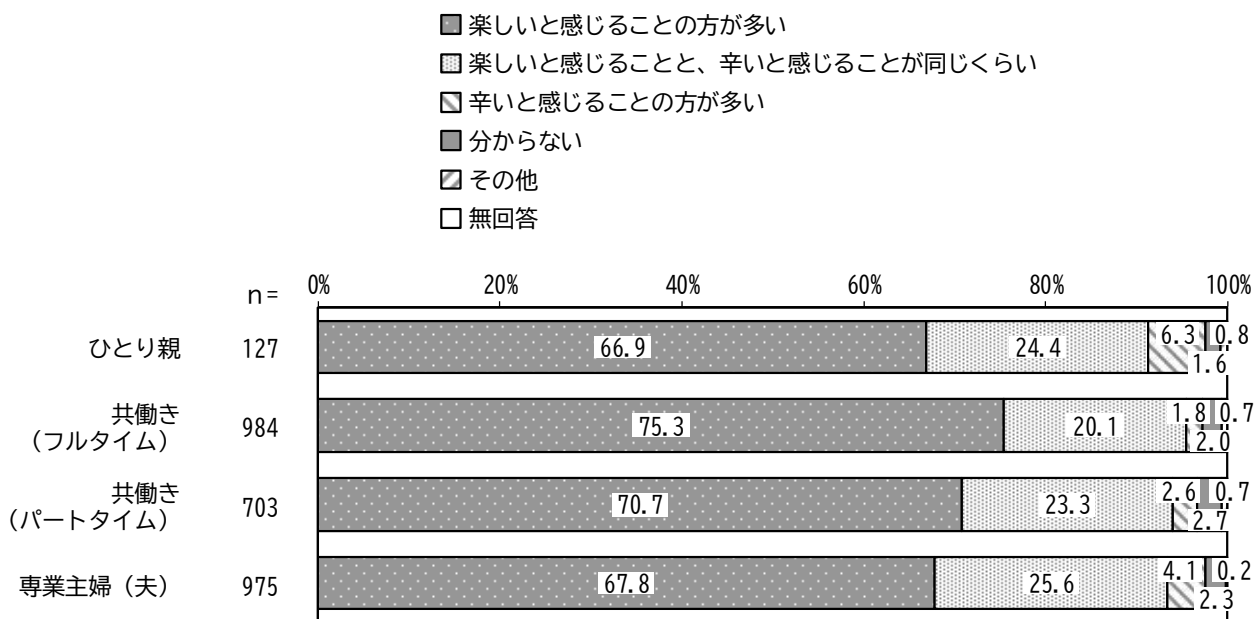


【小学生：前回比較】

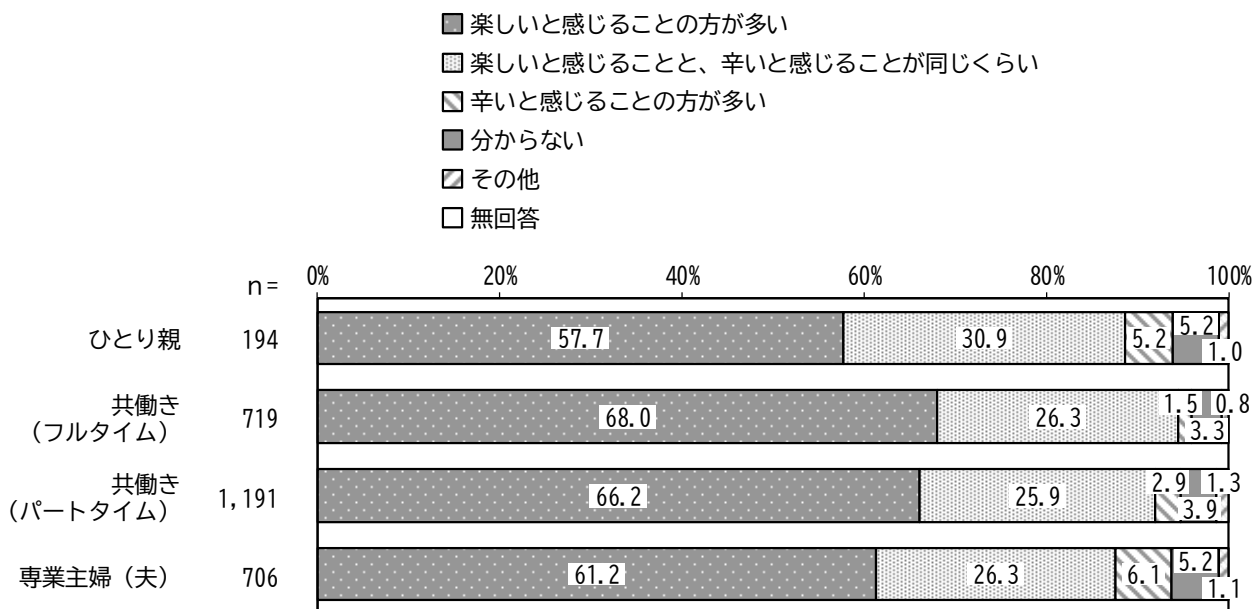


家庭類型別にみると、ひとり親では「楽しいと感じることの方が多い」が他の家庭類型よりも約1～11ポイント低くなっている。

【就学前児童：家庭類型別】



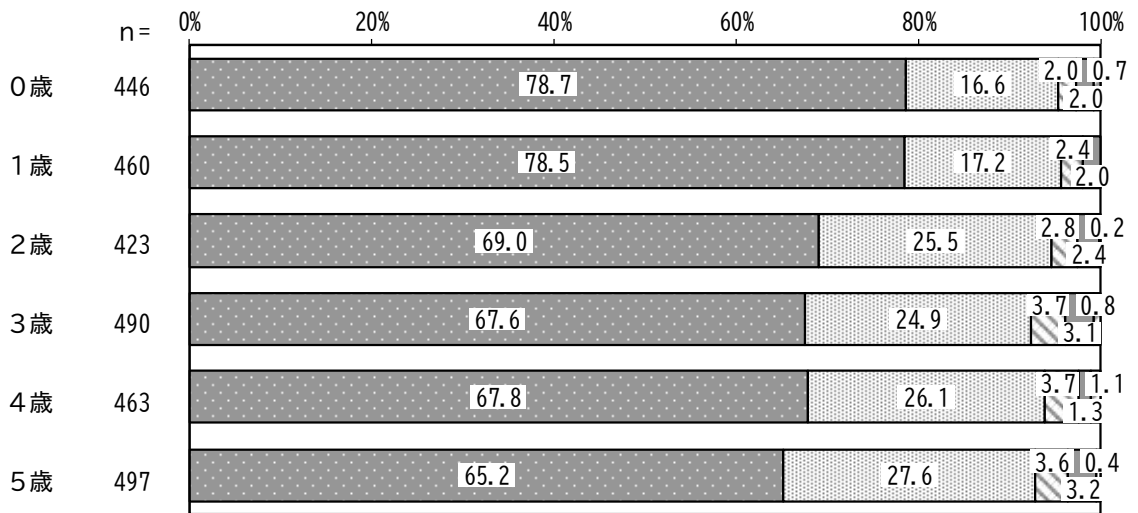
【小学生：家庭類型別】



【就学前児童：年齢別】

年齢別にみると、0歳で「楽しいと感じることの方が多い」の割合が高くなっている。

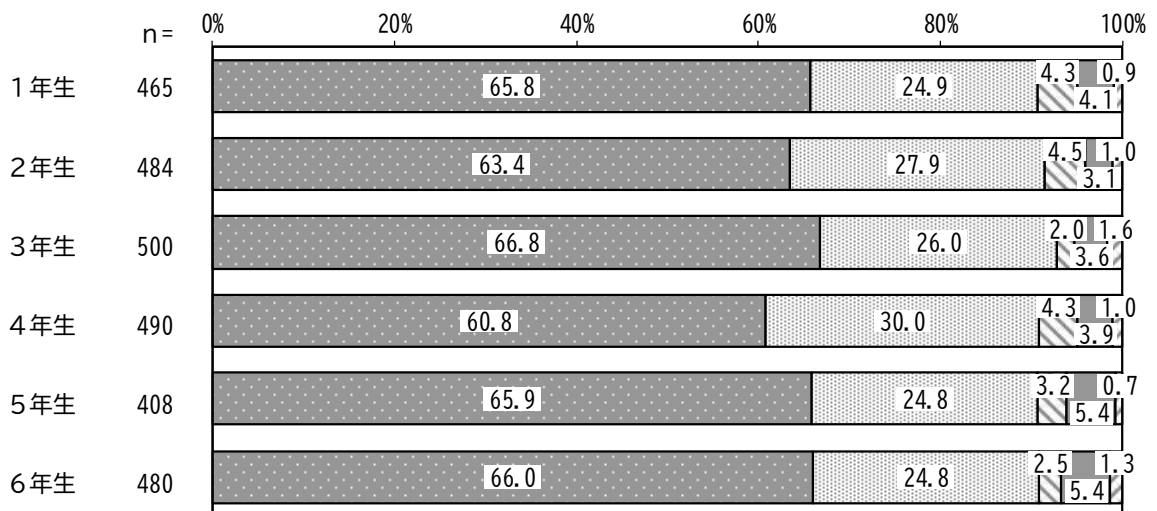
- 楽しいと感じることの方が多い
- ▨ 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらい
- ▩ 辛いと感じることの方が多い
- 分からない
- ▨ その他
- 無回答



【小学生：学年別】

学年別にみると、大きな差はみられない。

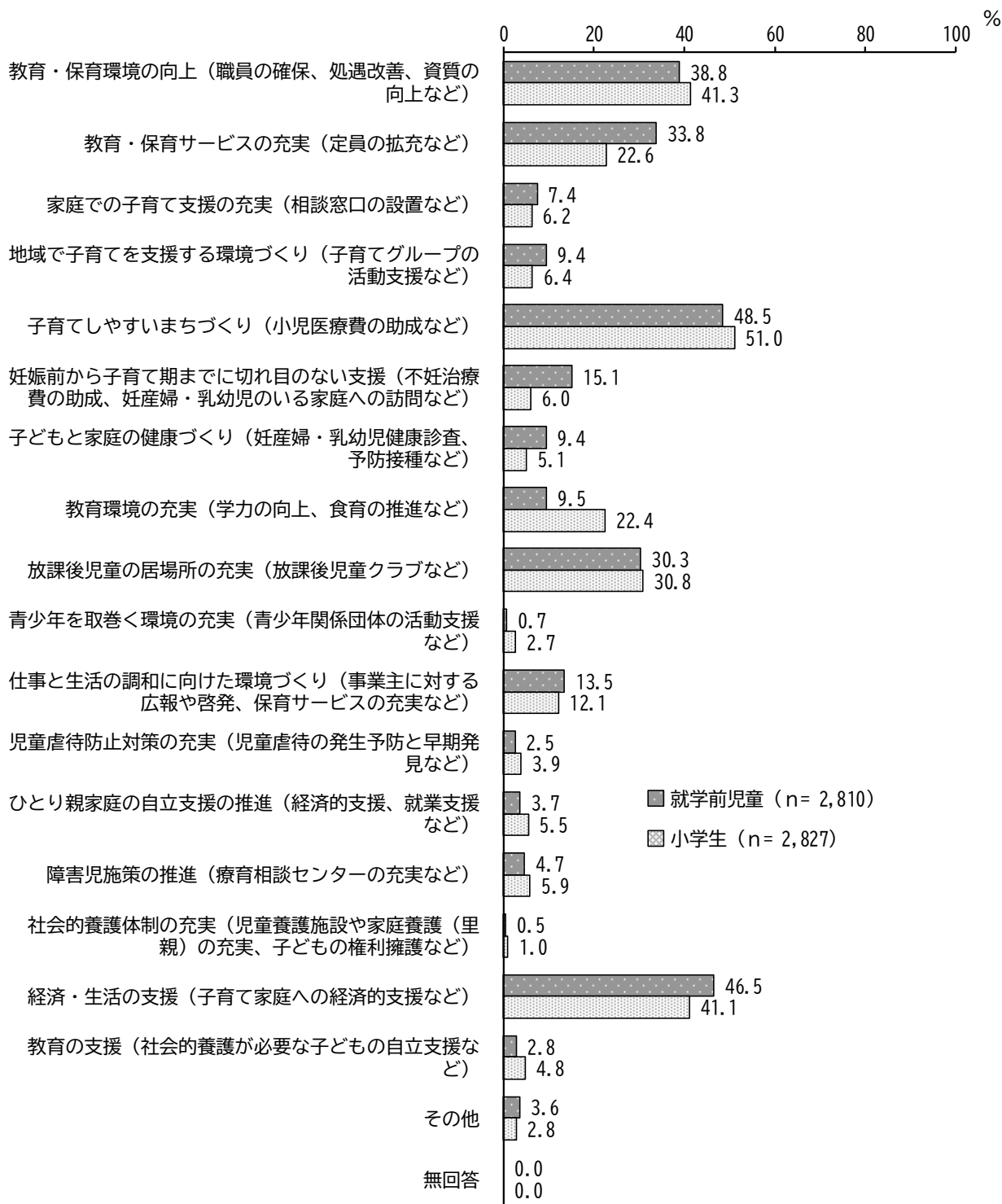
- 楽しいと感じることの方が多い
- ▨ 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらい
- ▩ 辛いと感じることの方が多い
- 分からない
- ▨ その他
- 無回答



(5) 子育てにとってどのような支援が有効か

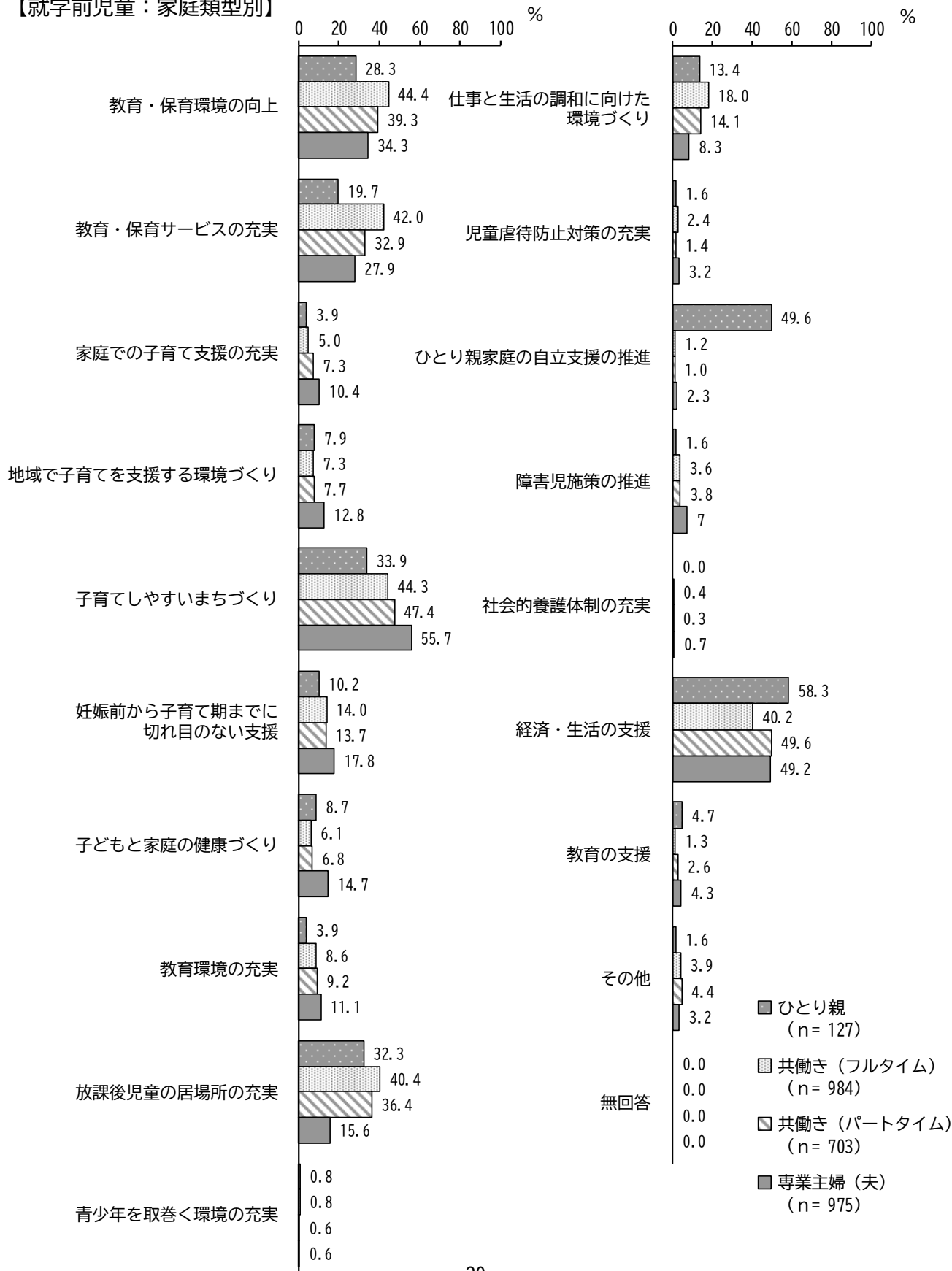
問 子育てをする中で、どのような支援や対策が有効と感じていますか。
 (必要なもの3つをお選びください)【就学前児童：問16、小学生：問15】

子育てにとってどのような支援が有効かについては、就学前児童では「子育てしやすいまちづくり（小児医療費の助成など）」が48.5%と最も高く、次いで「経済・生活の支援（子育て家庭への経済的支援など）」が46.5%となっている。小学生では「子育てしやすいまちづくり（小児医療費の助成など）」が51.0%と最も高く、次いで「教育・保育環境の向上（職員の確保、処遇改善、資質の向上など）」が41.3%となっている。

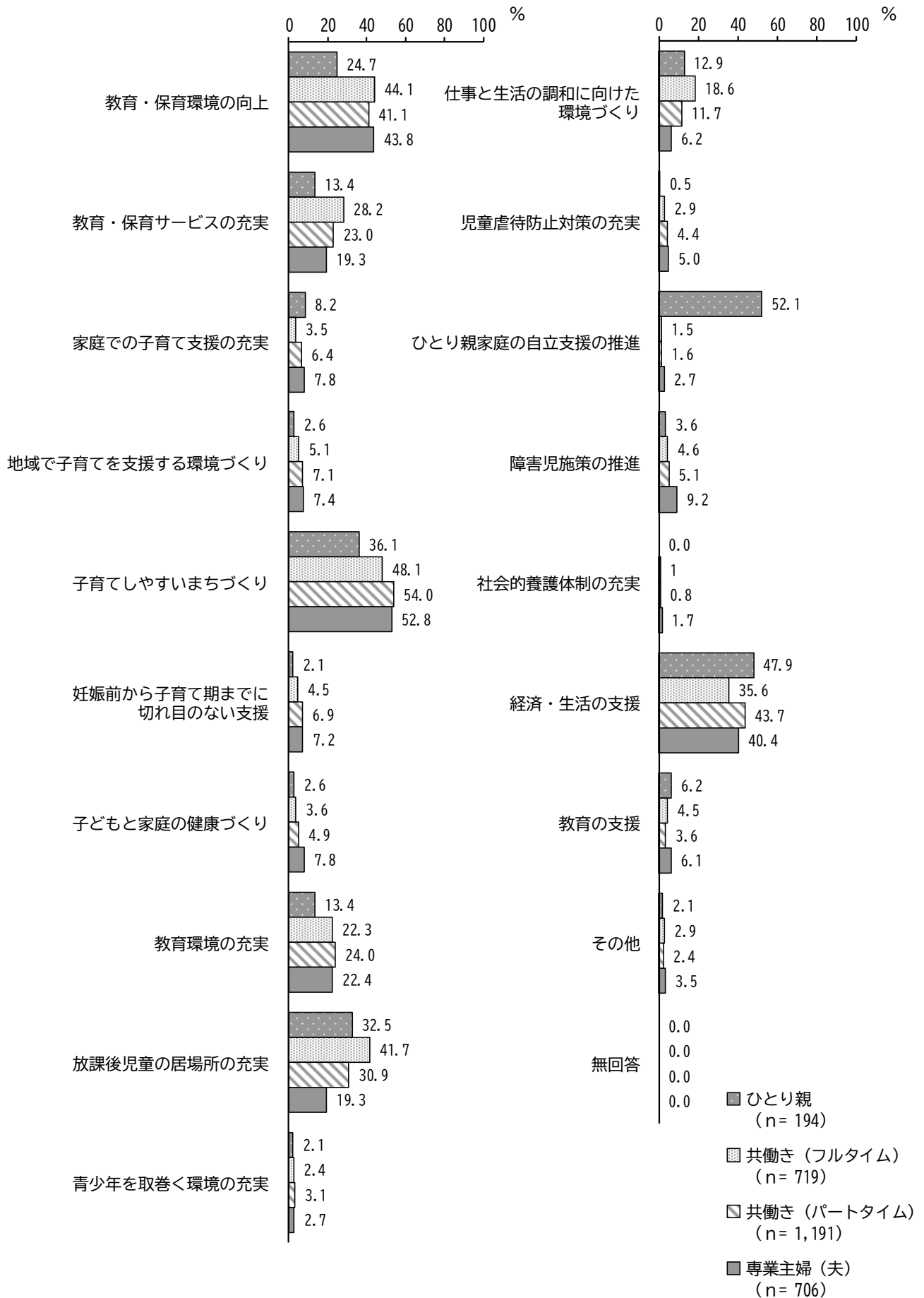


家庭類型別にみると、共働き（フルタイム）では「教育・保育環境の向上」「教育・保育サービスの充実」「放課後児童の居場所の充実」が他の家庭類型よりも高くなっている。また、ひとり親家庭では、「ひとり親家庭の自立支援の推進」「経済・生活の支援」が他の家庭類型よりも高くなっている。

【就学前児童：家庭類型別】



【小学生：家庭類型別】



【就学前児童：年齢別】

年齢別にみると、「経済・生活の支援」や「子育てしやすいまちづくり」など、低年齢ほど支援を必要としている一方、「教育環境の充実」では、3～5歳で高くなっている。

単位：%

区分	n (件)	教育・保育環境の向上（職員の確保、処遇改善、資質の向上など）	教育・保育サービスの充実（定員の拡充など）	家庭での子育て支援の充実（相談窓口の設置など）	地域で子育てを支援する環境づくり（子育てグループの活動支援など）	子育てしやすいまちづくり（小児医療費の助成など）	妊娠前から子育て期までに切れ目のない支援（不妊治療費の助成、妊産婦・乳幼児のいる家庭への訪問など）	子どもと家庭の健康づくり（妊産婦・乳幼児健康診査、予防接種など）	教育環境の充実（学力の向上、食育の推進など）	放課後児童の居場所の充実（放課後児童クラブなど）
全体	2,810	38.8	33.8	7.4	9.4	48.5	15.1	9.4	9.5	30.3
0歳	446	35.0	41.5	8.3	9.6	51.6	22.0	13.9	6.3	20.4
1歳	460	38.0	39.1	9.1	11.3	48.5	19.8	9.8	5.9	20.4
2歳	423	36.4	33.1	9.7	9.9	48.5	17.3	9.7	8.3	24.8
3歳	490	41.4	28.0	5.1	9.4	48.4	13.3	9.0	12.2	33.3
4歳	463	38.0	29.4	6.3	8.9	49.5	10.8	6.9	10.2	37.6
5歳	497	42.7	32.8	6.2	7.4	45.7	9.1	7.6	13.5	42.1

区分	青少年を取巻く環境の充実（青少年関係団体の活動支援など）	仕事と生活の調和に向けた環境づくり（事業主に対する広報や啓発、保育サービスの充実など）	児童虐待防止対策の充実（児童虐待の発生予防と早期発見など）	ひとり親家庭の自立支援の推進（経済的支援、就業支援など）	障害児施策の推進（療育相談センターの充実など）	社会的養護体制の充実（児童養護施設や家庭養護（里親）の充実、子どもの権利擁護など）	経済・生活の支援（子育て家庭への経済的支援など）	教育の支援（社会的養護が必要な子どもの自立支援など）	その他	無回答
全体	0.7	13.5	2.5	3.7	4.7	0.5	46.5	2.8	3.6	—
0歳	0.7	12.3	2.0	2.9	2.0	0.2	48.2	1.6	3.1	—
1歳	0.7	14.1	1.3	2.2	3.5	0.9	51.1	2.2	3.3	—
2歳	0.2	12.3	2.6	3.8	5.9	0.9	50.8	2.4	4.5	—
3歳	0.2	13.7	3.3	4.7	4.3	0.4	42.4	2.9	4.1	—
4歳	0.4	14.9	2.8	4.3	5.8	—	50.5	3.2	3.5	—
5歳	1.8	13.1	2.8	4.2	6.6	0.2	38.2	4.4	3.0	—

【小学生：学年別】

学年別にみると、「放課後児童の居場所の充実（放課後児童クラブなど）」「子育てしやすいまちづくり（小児医療費の助成など）」「教育・保育環境の向上（職員の確保、処遇改善、資質の向上など）」など、低学年ほど支援を必要としている。

単位：%

区分	n (件)	教育・保育環境の向上（職員の確保、処遇改善、資質の向上など）	教育・保育サービスの充実（定員の拡充など）	家庭での子育て支援の充実（相談窓口の設置など）	地域で子育てを支援する環境づくり（子育てグループの活動支援など）	子育てしやすいまちづくり（小児医療費の助成など）	妊娠前から子育て期までに切れ目のない支援（不妊治療費の助成、妊産婦・乳幼児のいる家庭への訪問など）	子どもと家庭の健康づくり（妊産婦・乳幼児健康診査、予防接種など）	教育環境の充実（学力の向上、食育の推進など）	放課後児童の居場所の充実（放課後児童クラブなど）
全 体	2,827	41.3	22.6	6.2	6.4	51.0	6.0	5.1	22.4	30.8
1年生	465	39.1	23.4	4.9	8.4	48.4	7.1	3.9	18.5	41.3
2年生	484	40.3	26.2	6.8	5.8	46.7	7.0	4.8	18.6	39.0
3年生	500	41.0	22.8	6.2	8.4	48.6	6.2	6.0	23.4	36.6
4年生	490	40.6	19.4	6.5	6.7	54.3	5.7	4.9	21.8	26.7
5年生	408	43.9	21.1	4.9	2.9	56.9	4.4	5.4	26.7	22.8
6年生	480	43.1	22.5	7.5	5.4	51.9	5.2	5.6	25.8	17.1

単位：%

区分	青少年を取巻く環境の充実（青少年関係団体の活動支援など）	仕事と生活の調和に向けた環境づくり（事業主に対する広報や啓発、保育サービスの充実など）	児童虐待防止対策の充実（児童虐待の発生予防と早期発見など）	ひとり親家庭の自立支援の推進（経済的支援、就業支援など）	障害児施策の推進（療育相談センターの充実など）	社会的養護体制の充実（児童養護施設や家庭養護（里親）の充実、子どもの権利擁護など）	経済・生活の支援（子育て家庭への経済的支援など）	教育の支援（社会的養護が必要な子どもの自立支援など）	その他	無回答
全 体	2.7	12.1	3.9	5.5	5.9	1.0	41.1	4.8	2.8	—
1年生	2.2	14.0	2.8	4.7	4.1	0.9	39.8	3.0	3.4	—
2年生	2.9	12.0	2.7	3.7	6.2	0.8	44.2	3.3	3.9	—
3年生	3.0	12.0	3.6	5.2	5.0	0.6	36.6	4.6	2.4	—
4年生	2.4	11.0	4.5	5.9	6.9	1.8	43.9	5.9	1.2	—
5年生	2.7	12.0	4.2	7.8	6.6	1.2	41.2	4.9	1.5	—
6年生	3.1	11.9	5.4	5.8	6.5	0.8	41.0	6.9	4.2	—

（前ページの表 続き）

【就学前児童：行政センター別】

単位：％

区分	n (件)	教育・保育環境の向上（職員の確保、 処遇改善、資質の向上など）	教育・保育サービスの充実（定員の拡 充など）	家庭での子育て支援の充実（相談窓口 の設置など）	地域で子育てを支援する環境づくり （子育てグループの活動支援など）	子育てしやすいまちづくり（小児医療 費の助成など）	乳幼児のいる家庭への訪問など）	妊娠前から子育て期までに切れ目の ない支援（不妊治療費の助成、妊産婦・ 乳幼児のいる家庭への訪問など）	子どもと家庭の健康づくり（妊産婦・ 乳幼児健康診査、予防接種など）	教育環境の充実（学力の向上、食育の 推進など）	放課後児童の居場所の充実（放課後児 童クラブなど）
全 体	2,810	38.8	33.8	7.4	9.4	48.5	15.1	9.4	9.5	30.3	
本庁	468	42.3	36.1	8.8	11.5	47.6	16.0	7.9	13.5	27.4	
追浜	260	41.5	35.4	5.0	10.0	46.5	14.6	9.6	11.2	40.4	
田浦	78	38.5	30.8	5.1	5.1	44.9	11.5	12.8	10.3	35.9	
逸見	36	38.9	30.6	5.6	8.3	47.2	8.3	11.1	11.1	30.6	
衣笠	488	35.9	31.4	6.6	7.4	47.1	15.4	12.3	6.1	30.7	
大津	313	40.6	41.2	9.9	8.0	47.3	15.3	9.6	7.7	29.7	
浦賀	233	33.9	30.5	6.0	9.4	46.4	15.9	12.0	7.7	30.0	
久里浜	454	39.2	34.4	7.7	9.7	50.7	15.2	7.0	9.7	31.7	
北下浦	288	37.5	33.3	6.3	9.0	53.8	16.0	8.3	10.1	25.3	
西	192	37.5	25.5	9.4	12.0	50.5	12.0	7.3	9.4	25.5	

単位：%

区分	青少年を取巻く環境の充実(青少年関係団体の活動支援など)	発、保育サービスの充実など)	仕事と生活の調和に向けた環境づくり(事業主に対する広報や啓発、)	児童虐待防止対策の充実(児童虐待の発生予防と早期発見など)	ひとり親家庭の自立支援の推進(経済的支援、就業支援など)	障害児施策の推進(療育相談センターの充実など)	社会的養護体制の充実(児童養護施設や家庭養護(里親)の充実、子どもの権利擁護など)	経済・生活の支援(子育て家庭への経済的支援など)	教育の支援(社会的養護が必要な子どもの自立支援など)	その他	無回答
全 体	0.7	13.5	2.5	3.7	4.7	0.5	46.5	2.8	3.6	-	
本庁	0.4	10.5	2.8	3.4	3.8	0.2	40.4	1.7	2.6	-	
追浜	0.8	16.9	1.2	2.7	5.8	0.8	39.6	3.5	2.3	-	
田浦	-	12.8	3.8	5.1	5.1	1.3	50.0	3.8	3.8	-	
逸見	-	5.6	5.6	8.3	5.6	2.8	58.3	2.8	-	-	
衣笠	1.2	13.7	3.1	3.7	3.3	0.8	52.7	2.0	3.9	-	
大津	0.6	12.5	2.9	2.6	4.8	0.3	40.3	3.8	4.2	-	
浦賀	-	12.0	1.3	5.2	6.9	-	51.9	2.1	5.2	-	
久里浜	0.9	15.0	2.4	3.5	4.8	0.2	46.5	2.9	4.0	-	
北下浦	1.0	14.9	2.8	4.9	6.9	0.3	47.9	3.8	3.1	-	
西	-	14.6	1.0	3.6	2.6	0.5	53.1	3.6	5.2	-	

(前ページの表 続き)

【小学生：行政センター別】

単位：％

区分	n (件)	教育・保育環境の向上（職員の確保、処 遇改善、資質の向上など）	教育・保育サービスの充実（定員の拡充 など）	家庭での子育て支援の充実（相談窓口の 設置など）	地域で子育てを支援する環境づくり（子 育てグループの活動支援など）	子育てしやすいまちづくり（小児医療費 の助成など）	妊娠前から子育て期までに切れ目のな い支援（不妊治療費の助成、妊産婦・乳 幼児のいる家庭への訪問など）	子どもと家庭の健康づくり（妊産婦・乳 幼児健康診査、予防接種など）	教育環境の充実（学力の向上、食育の推 進など）	放課後児童の居場所の充実（放課後児童 クラブなど）
全 体	2,827	41.3	22.6	6.2	6.4	51.0	6.0	5.1	22.4	30.8
本庁	445	42.9	25.6	6.3	6.1	48.8	5.8	6.1	24.5	32.8
追浜	139	42.4	22.3	5.8	8.6	51.8	3.6	1.4	26.6	30.2
田浦	104	45.2	22.1	3.8	4.8	48.1	5.8	1.9	18.3	38.5
逸見	47	34.0	14.9	2.1	6.4	68.1	10.6	4.3	29.8	29.8
衣笠	521	37.8	20.5	5.6	7.3	53.4	5.4	5.6	22.8	32.4
大津	340	47.4	24.7	4.7	6.2	48.8	5.9	7.4	23.5	27.6
浦賀	287	42.2	20.6	7.7	7.3	49.8	8.4	2.8	20.2	28.2
久里浜	471	38.4	23.6	7.9	5.3	51.4	6.6	4.9	21.4	30.1
北下浦	256	37.5	23.8	7.8	5.1	52.7	5.9	5.9	19.1	32.8
西	217	45.2	19.4	4.6	6.9	48.8	4.1	5.1	21.7	26.7

単位：%

区分	青少年を取巻く環境の充実(青少年関係団体の活動支援など)	仕事と生活の調和に向けた環境づくり(事業主に対する広報や啓発、保育サービスの充実など)	児童虐待防止対策の充実(児童虐待の発生予防と早期発見など)	ひとり親家庭の自立支援の推進(経済的支援、就業支援など)	障害児施策の推進(療育相談センターの充実など)	社会的養護体制の充実(児童養護施設や家庭養護(里親)の充実、子どもの権利擁護など)	経済・生活の支援(子育て家庭への経済的支援など)	教育の支援(社会的養護が必要な子どもの自立支援など)	その他	無回答
全体	2.7	12.1	3.9	5.5	5.9	1.0	41.1	4.8	2.8	—
本庁	2.7	8.3	3.4	4.9	5.4	1.3	37.3	6.5	2.0	—
追浜	2.2	16.5	1.4	4.3	5.8	—	43.2	6.5	4.3	—
田浦	1.9	10.6	2.9	1.9	12.5	1.0	35.6	3.8	5.8	—
逸見	4.3	10.6	6.4	8.5	8.5	2.1	36.2	2.1	—	—
衣笠	2.7	12.7	3.8	5.8	5.0	0.6	41.1	4.6	3.1	—
大津	3.8	11.2	4.1	5.6	6.8	1.2	38.8	4.1	2.4	—
浦賀	3.5	12.5	4.5	6.3	4.9	0.3	42.5	6.6	1.7	—
久里浜	2.5	13.4	4.2	5.1	5.5	1.7	44.6	3.2	2.8	—
北下浦	1.6	17.6	3.1	7.4	3.9	0.8	42.6	3.5	2.7	—
西	2.3	8.8	5.1	5.1	8.3	1.4	43.8	5.1	4.1	—

(前ページの表 続き)

(6) 理想的な子どもの人数・実際の人数が少ない理由

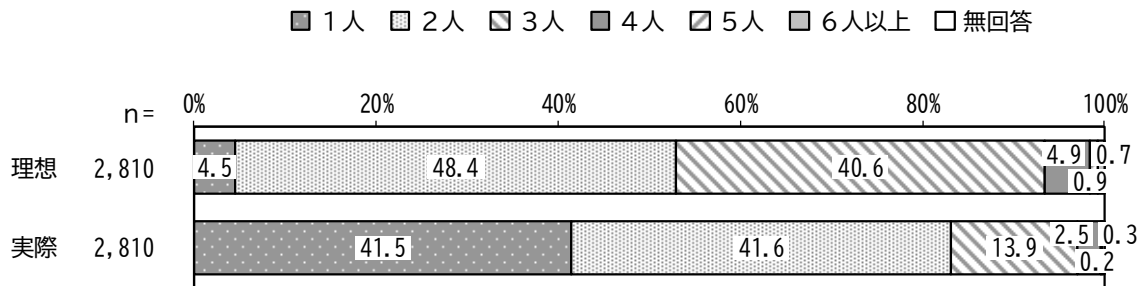
問 あなたにとって理想的なお子さんの人数は何人ですか。

【就学前児童：問 17、小学生：問 16】

【就学前児童】

理想的な子どもの人数については、「2人」が48.4%と最も高く、次いで「3人」が40.6%となっている。

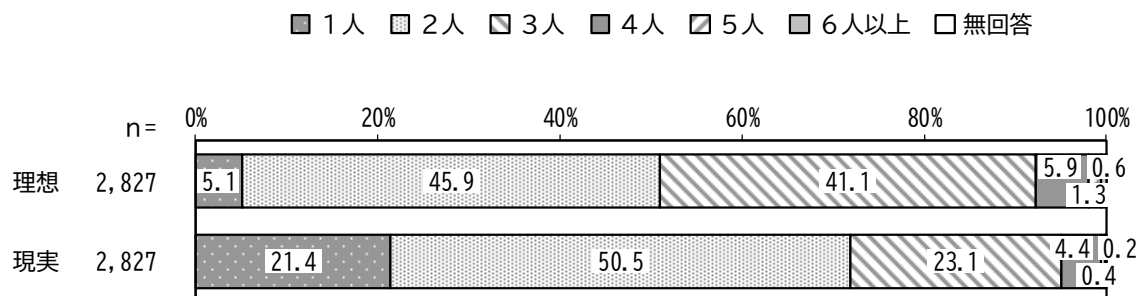
一方で、実際の子どもの人数は「1人」が41.5%、「2人」が41.6%となっていて、「3人」は13.9%にとどまっている。



【小学生】

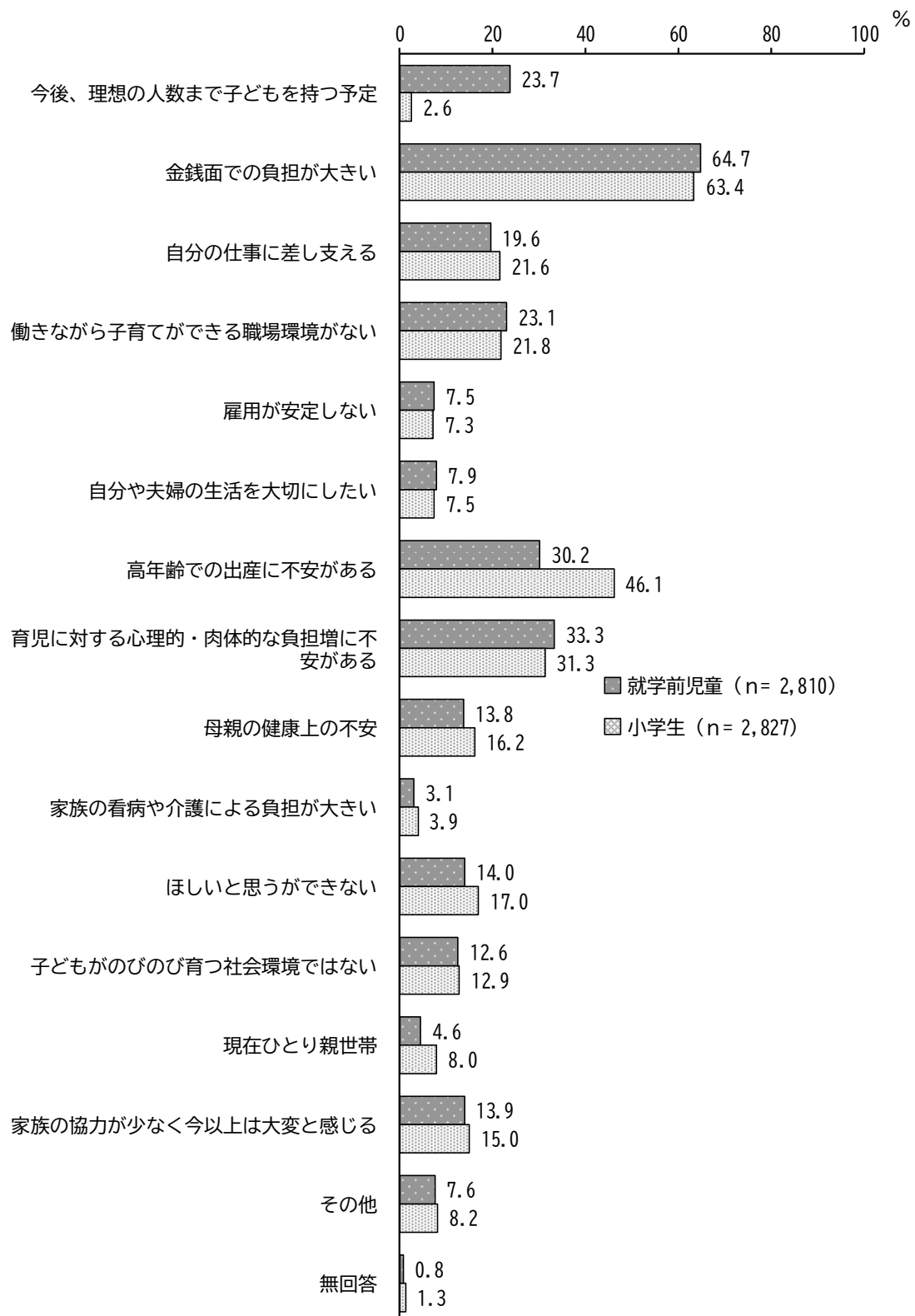
理想的な子どもの人数については、「2人」が45.9%と最も高く、次いで「3人」が41.1%となっている。

一方で、実際の子どもの人数は「1人」が41.5%、「2人」が41.6%となっていて、「3人」は13.9%にとどまっている。



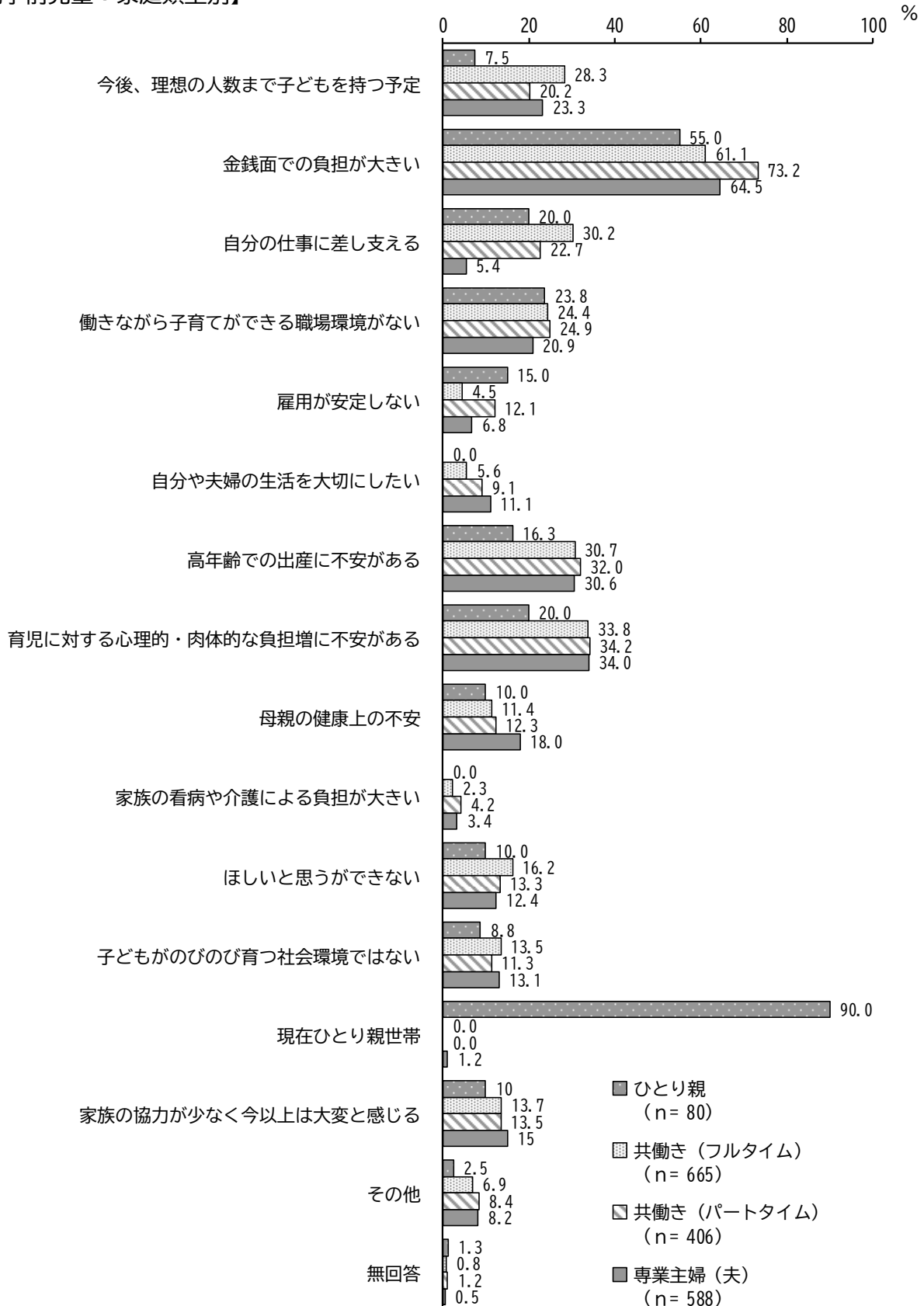
問 前問の人数に比べ、現在のお子さんの人数が少ない方にうかがいます。理想的なお子さんの人数に比べ現在のお子さんの人数が少ない理由についてお答えください。
 (あてはまるものすべてを選択してください。)
 【就学前児童：問 17-1、小学生：問 16-1】

現在の人数が少ない理由については、「金銭面での負担が大きい」が最も高く、就学前児童 64.7%、小学生 63.4%となっており、次いで「育児に対する心理的・肉体的な負担増に不安がある」が就学前児童 33.3%、「高年齢での出産に不安がある」が小学生 46.1%となっている。

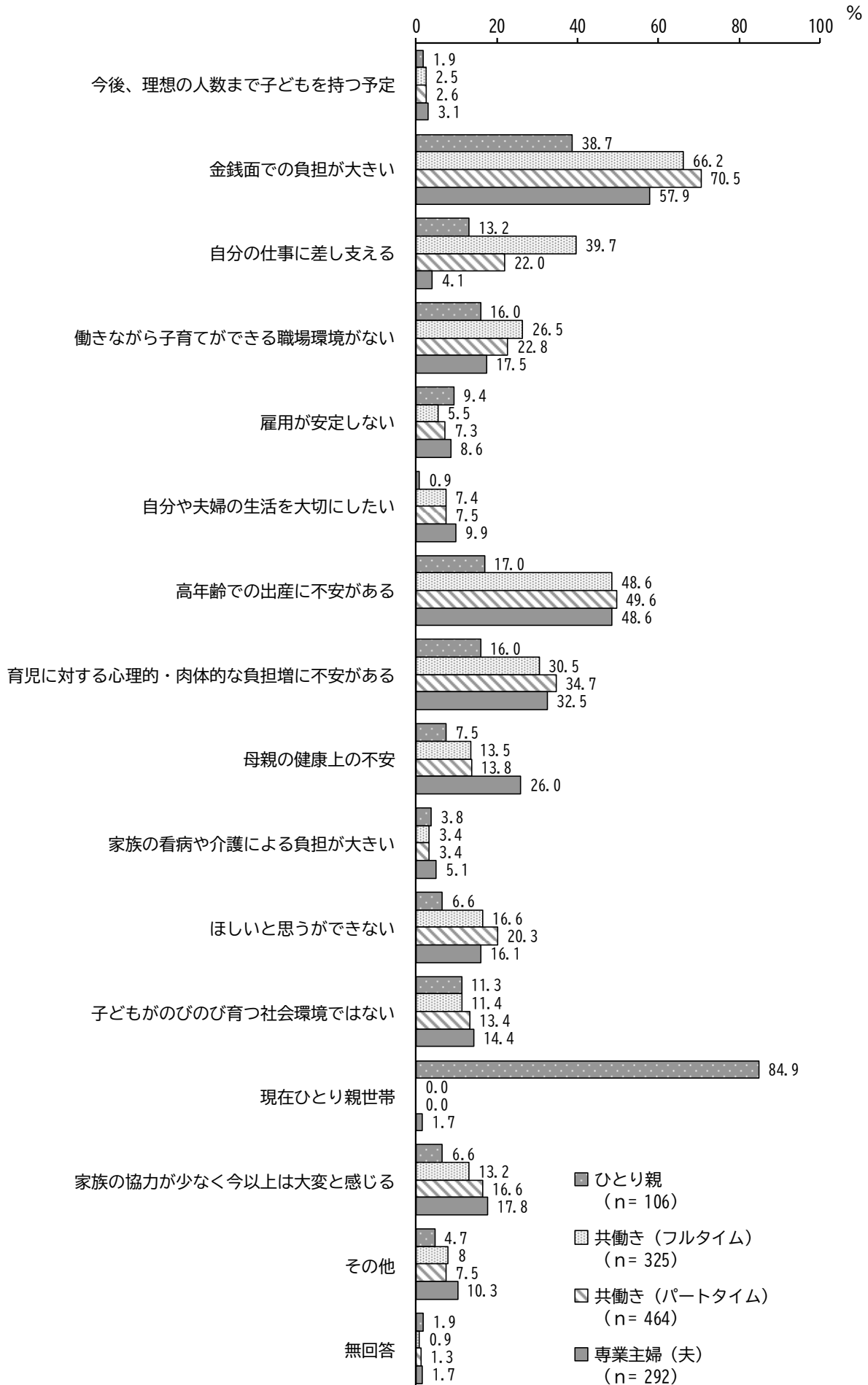


家庭類型別にみると、共働き（パートタイム）では「金銭面での負担が大きい」が他の家庭類型よりも約4～31ポイント高く、また、共働き（フルタイム）では「自分の仕事に差し支える」が他の家庭類型よりも約7～35ポイント高くなっている。

【就学前児童：家庭類型別】



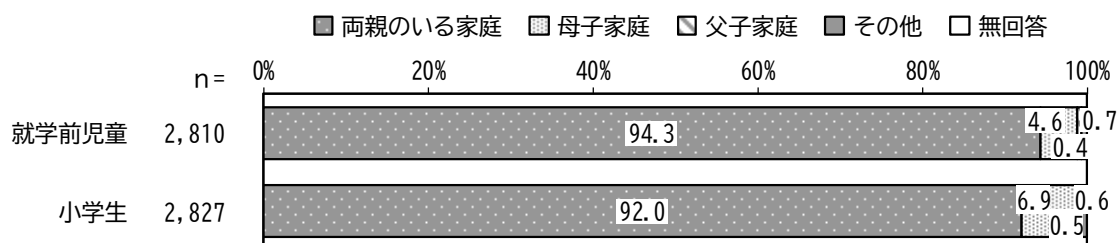
【小学生：家庭類型別】



4 母親、父親の就労状況について 家庭状況

問 あて名のお子さんの家庭状況について、あてはまるものをお答えください。
【就学前児童：問 18、小学生：問 17】

お子さんの家庭状況については、「両親のいる家庭」の割合が就学前児童 94.3%、小学生 92.0%と最も高くなっている。



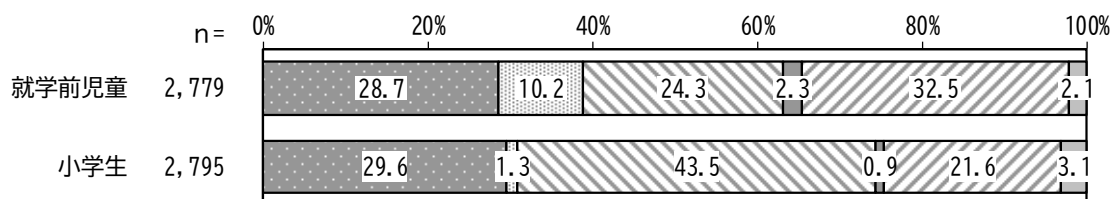
(1) 母親の就労状況

問 母親の就労状況 あてはまるものを1つ選択してください
【就学前児童：問 18-1、小学生：問 17-1】

母親の就労状況については、就学前児童では「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が 32.5%と最も高く、次いで「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」となっている。

小学生では「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が 43.5%と最も高く、次いで「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が 29.6%となっている。就学前児童と比較すると、小学生の方が就労している世帯の割合が高くなっている。

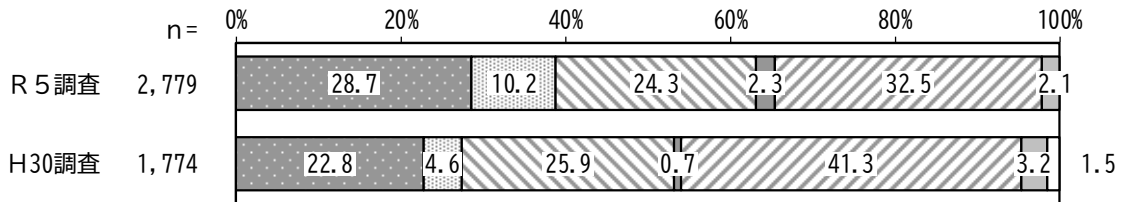
- フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▨ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▩ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▨ 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



前回調査と比較すると、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」を合わせた就労している母親の割合が、就学前児童では4.3ポイント、小学生では5.6ポイント高くなっている。

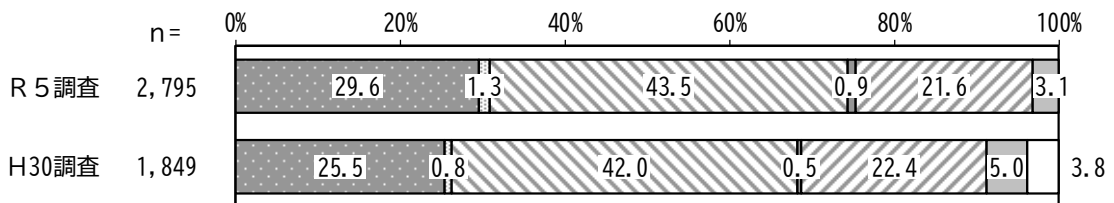
【就学前児童：前回比較】

- フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▨ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▩ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▨ 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



【小学生：前回比較】

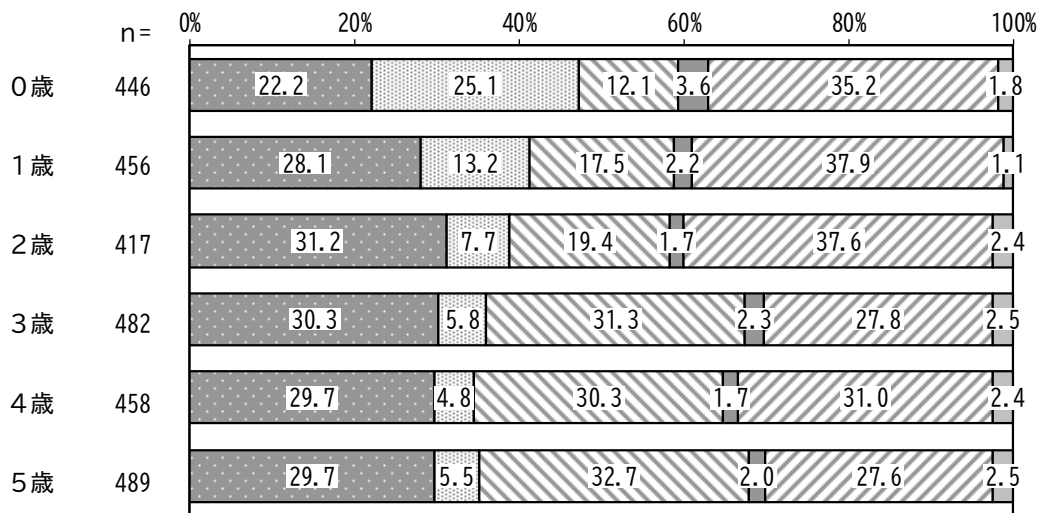
- フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▨ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▩ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▨ 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



【就学前児童：年齢別】

年齢別にみると、0歳で「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の割合が高くなっている。

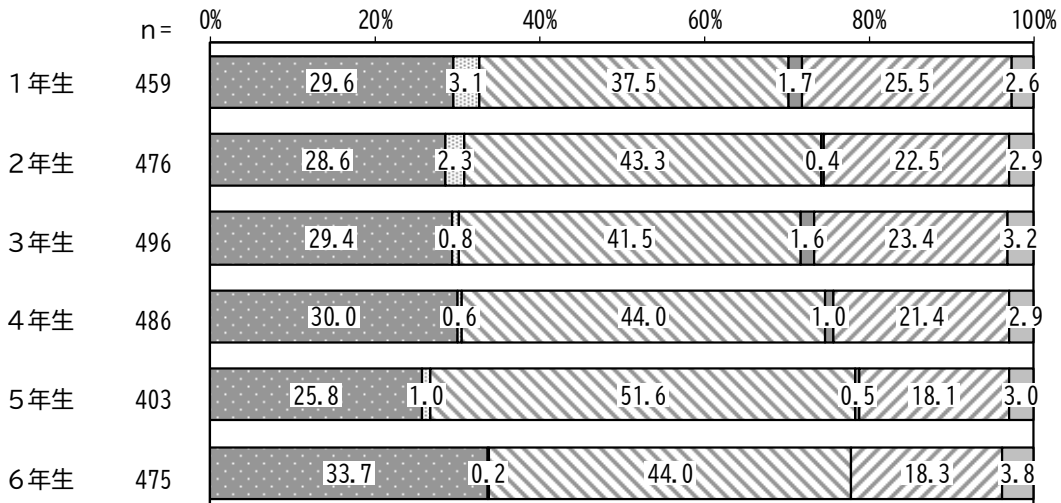
- フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▨ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▧ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▩ 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



【学年別：小学生】

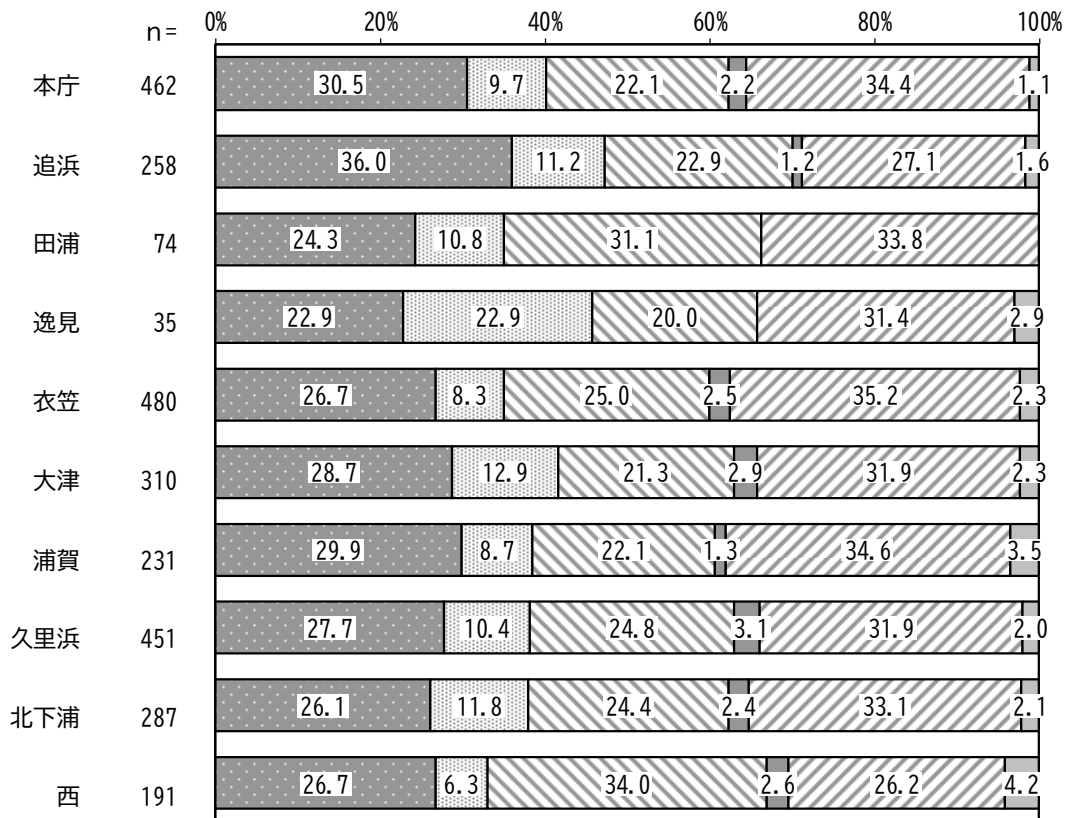
学年別にみると、5年生で「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が高くなっている。

- フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▨ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▧ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▩ 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



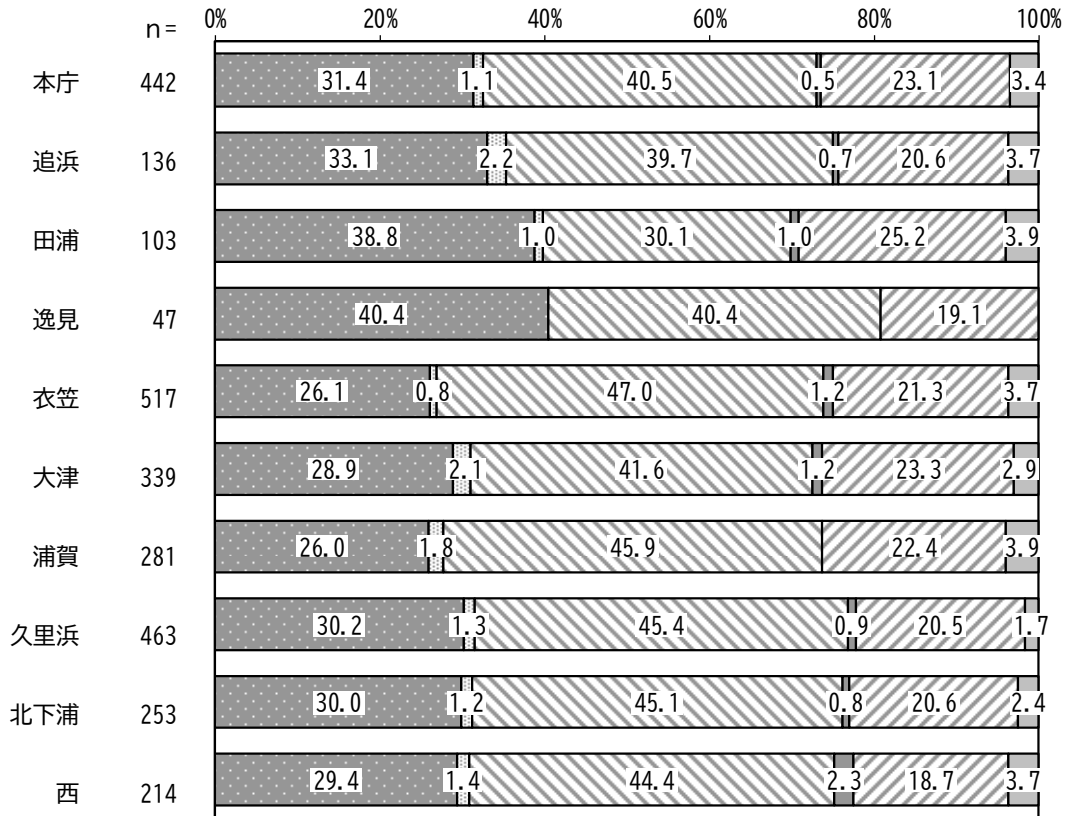
【就学前児童：行政センター別】

- フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▨ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▩ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▧ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▦ 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



【小学生：行政センター別】

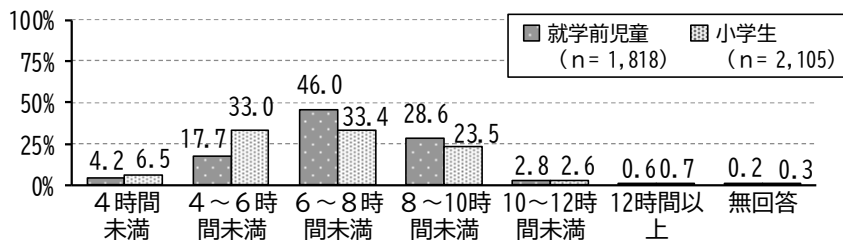
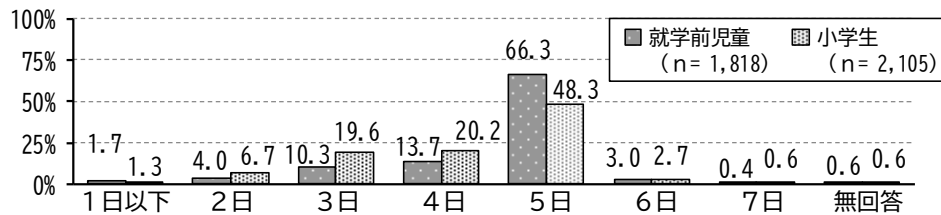
- フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▨ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▩ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▧ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▦ 以前は就労していたが、現在は就労していない
- ▤ これまで就労したことがない
- 無回答



問 1. 母親の就労状況で「就労している」を選んだ方にうかがいます。1週あたりの出勤日数を記入してください。【就学前児童：問 18-1-1、小学生：問 17-1-1】

問 2. 1日当たりの就労時間を記入してください。
【就学前児童：問 18-1-1、小学生：問 17-1-1】

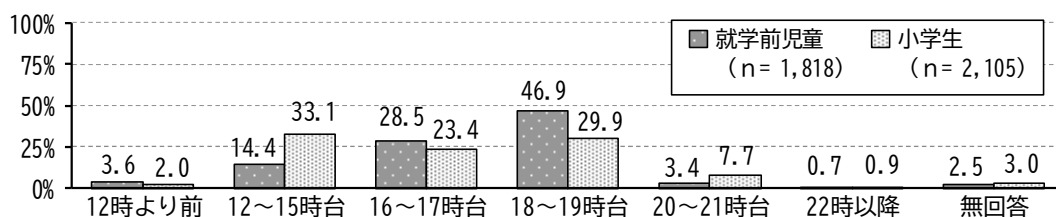
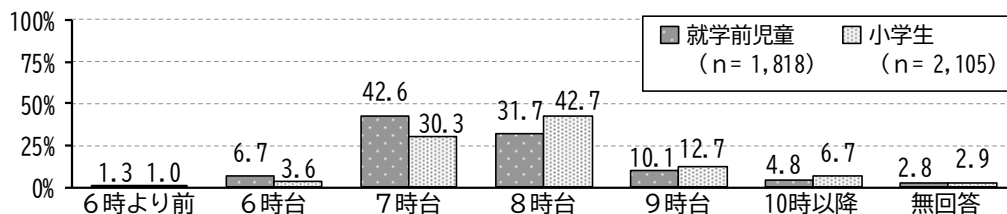
母親の就労日数と就労時間をみると、就学前児童・小学生ともに「5日」（66.3%・48.3%）と「6～8時間未満」（46.0%・33.4%）が最も高くなっている。



問 3. 家を出る時間を記入してください。
【就学前児童：問 18-1-1、小学生：問 17-1-1】

問 4. 帰宅時間を記入してください。
【就学前児童：問 18-1-1、小学生：問 17-1-1】

母親の出勤時間については、就学前児童では「7時台」が 42.6%、小学生では「8時台」が 42.7%と最も高く、また、帰宅時間については、就学前児童では「18～19時台」が 46.9%、小学生では「12～15時台」が 33.1%と最も高くなっている。

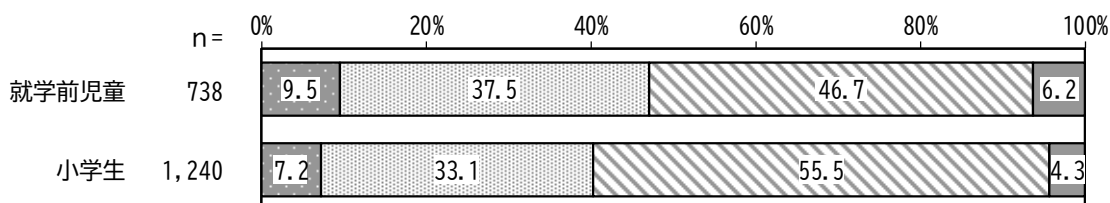


問 母親の就労状況で「(パート・アルバイト等)で就労している」を選んだ方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。

【就学前児童：問 18-1-2、小学生：問 17-1-3】

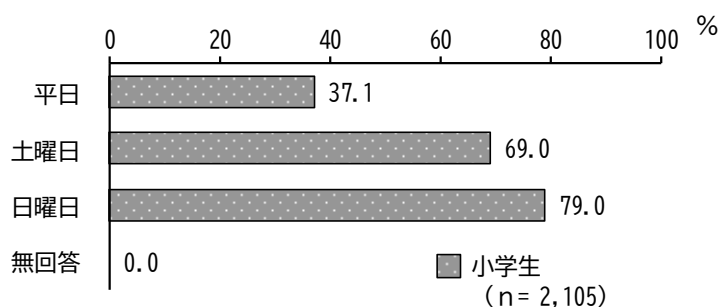
「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」と「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」を合わせたパートタイムからフルタイムへの転換希望がある母親は、就学前児童で47.0%、小学生で40.3%となっている。

- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
- ▨ フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- ▩ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答



問 母親の就労状況で「就労している」を選んだ方にうかがいます。該当する週休日をお答えください。(複数選択可)【小学生：問 17-1-2】

該当する週休日については、「日曜日」の割合が79.0%と最も高く、次いで「土曜日」の割合が69.0%、「平日」の割合が37.1%となっている。

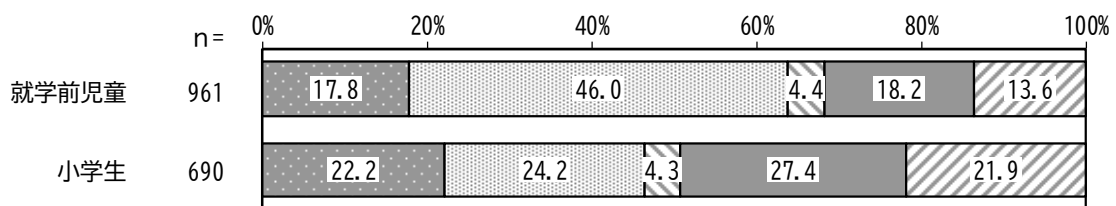


問 母親の就労状況で「就労していない」を選んだ方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。【就学前児童：問 18-1-3、小学生：問 17-1-4】

現在就労していないが今後の就労希望がある就学前児童の母親は 68.6%、その内訳は「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」が 46.0%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 22.6%となっており、希望する就労形態は「パートタイム、アルバイト等」が 18.2%、「フルタイム」が 4.4%となっている。

現在就労していないが今後の就労希望がある小学生の母親は 55.9%、その内訳は「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」が 24.2%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 31.7%となっており、希望する就労形態は「パートタイム、アルバイト等」が 27.4%、「フルタイム」が 4.3%となっている。

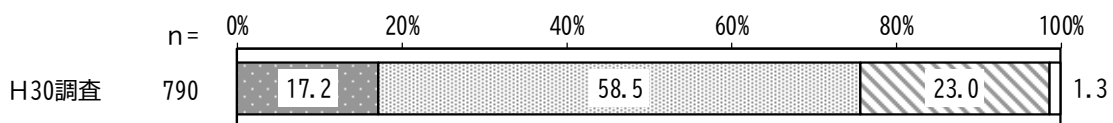
- 子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）
- ▨ 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい
- ▩ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい（フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労））
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい（パートタイム・アルバイト等）
- わからない
- 無回答



【就学前児童：前回比較】

※凡例が違うため、参考に掲載

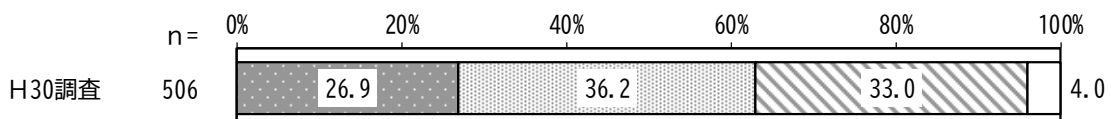
- 子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）
- ▨ 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい
- ▩ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 無回答



【小学生：前回比較】

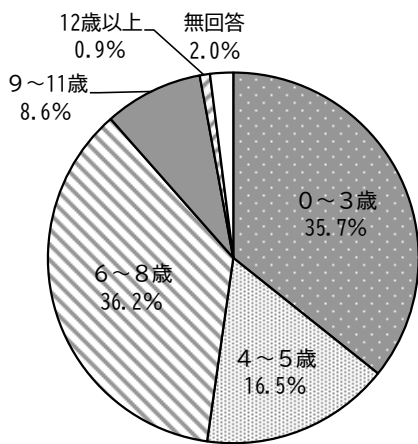
※凡例が違うため、参考に掲載

- 子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）
- ▨ 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい
- ▩ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 無回答

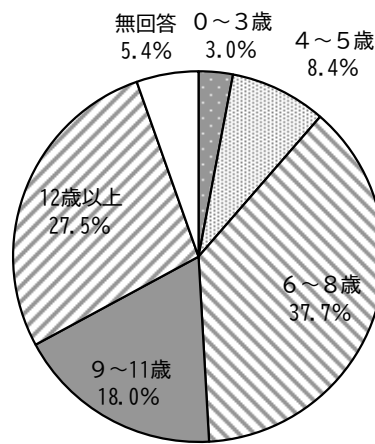


就労希望時の末子の年齢【就学前児童、小学生】

「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」と回答した方のうち、就労したい時期の子どもの年齢は「6～8歳」が最も高く、就学前児童 36.2%、小学生 37.7%となっている。

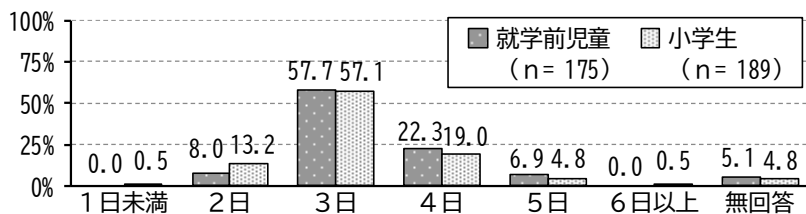


就学前児童
n= 442

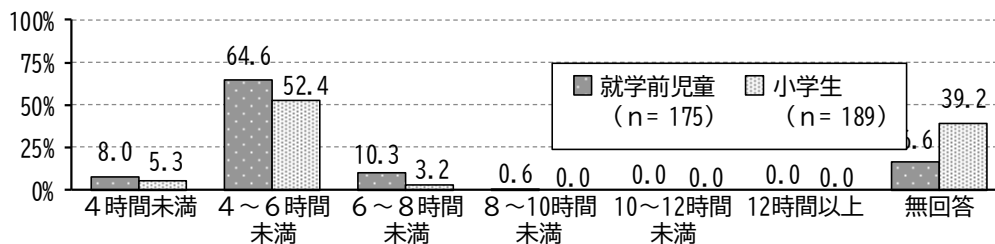


小学生
n= 167

パートタイム・アルバイト等希望の母親の希望就労日数（1週当たり）【就学前児童、小学生】
 パートタイム・アルバイト等での就労を希望する母親の希望就労日数は以下の通り。



パートタイム・アルバイト等希望の母親の希望就労時間（1日当たり）【就学前児童、小学生】
 パートタイム・アルバイト等での就労を希望する母親の希望就労日時間は以下の通り。



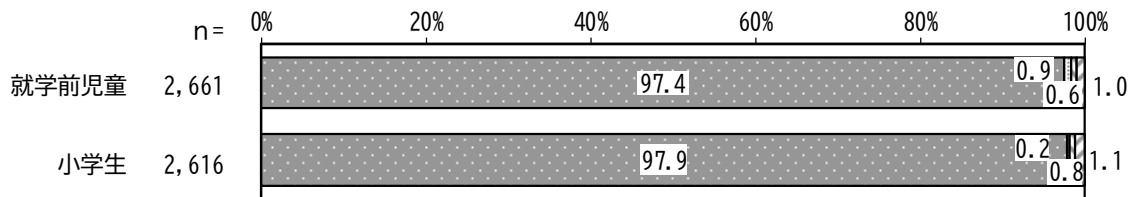
(2) 父親の就労状況

問 父親の就労状況 あてはまるものを1つ選択してください
【就学前児童：問18-2、小学生：問17-2】

父親の就労状況については、「フルタイムで就労している」「パート・アルバイト等で就労している」を合わせた現在就労している方は、就学前児童で98.0%、小学生で98.7%となっている。

父親の就労日数については、「5日」が最も高く、就学前児童71.0%、小学生66.7%、次いで「6日」が就学前児童22.1%、小学生19.3%となっている。また、就労時間については、「8～10時間未満」が最も高く、就学前児童51.9%、小学生50.5%、次いで「10～12時間未満」が就学前児童18.8%、小学生17.4%となっている。

- フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



【就学前児童：年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられない。

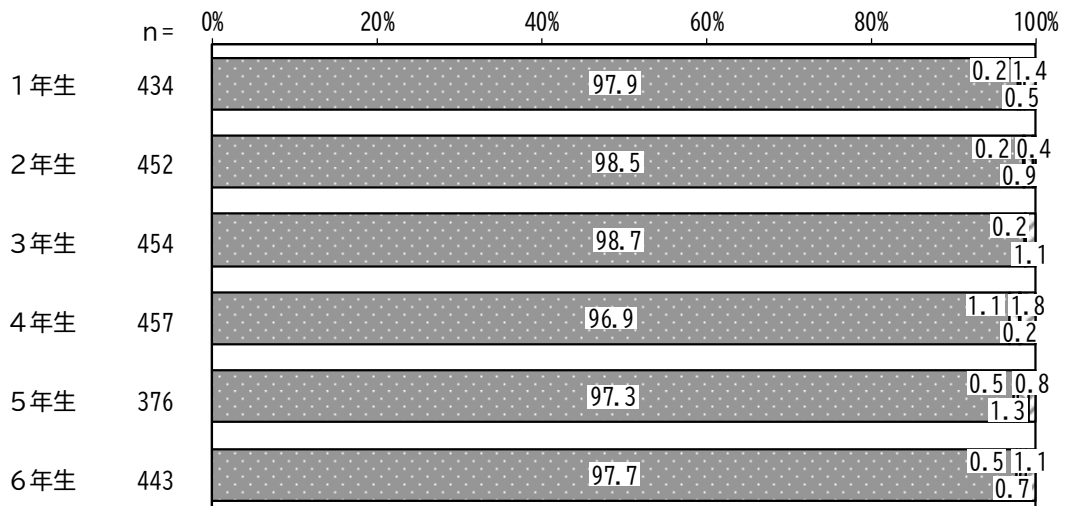
- フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▨ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▩ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▨ 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



【小学生：学年別】

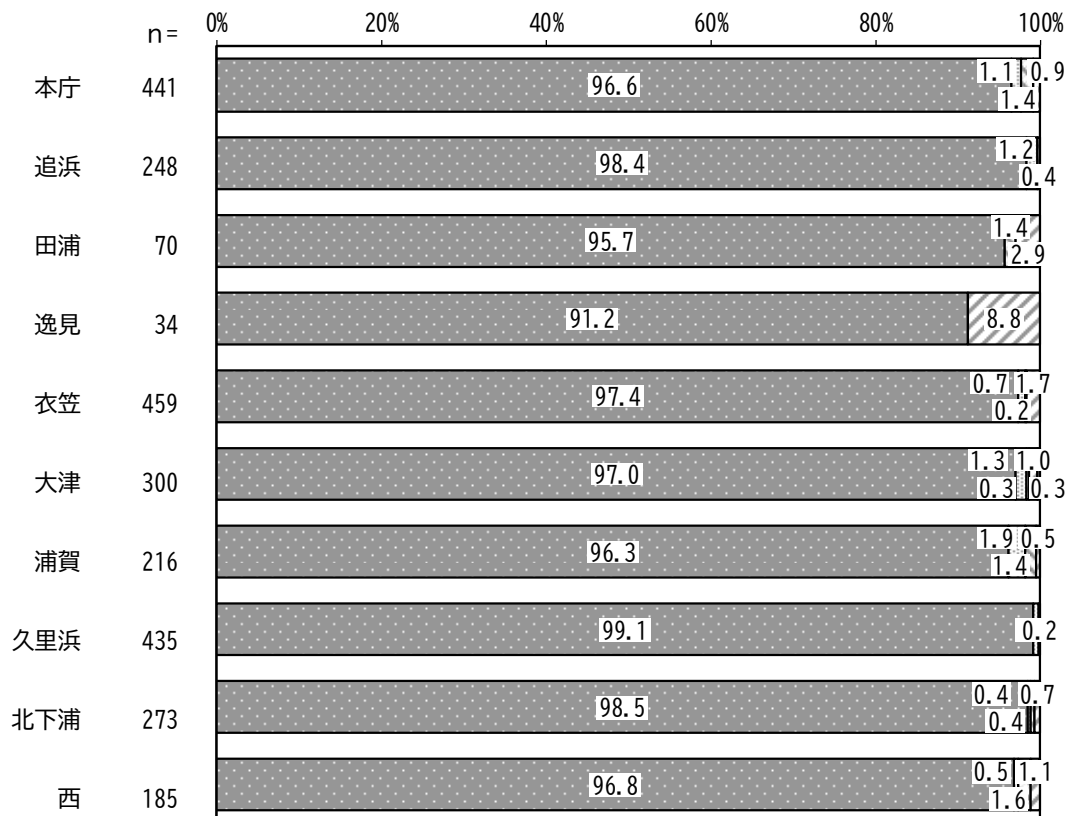
学年別にみると、大きな差はみられない。

- フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▨ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▩ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▨ 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



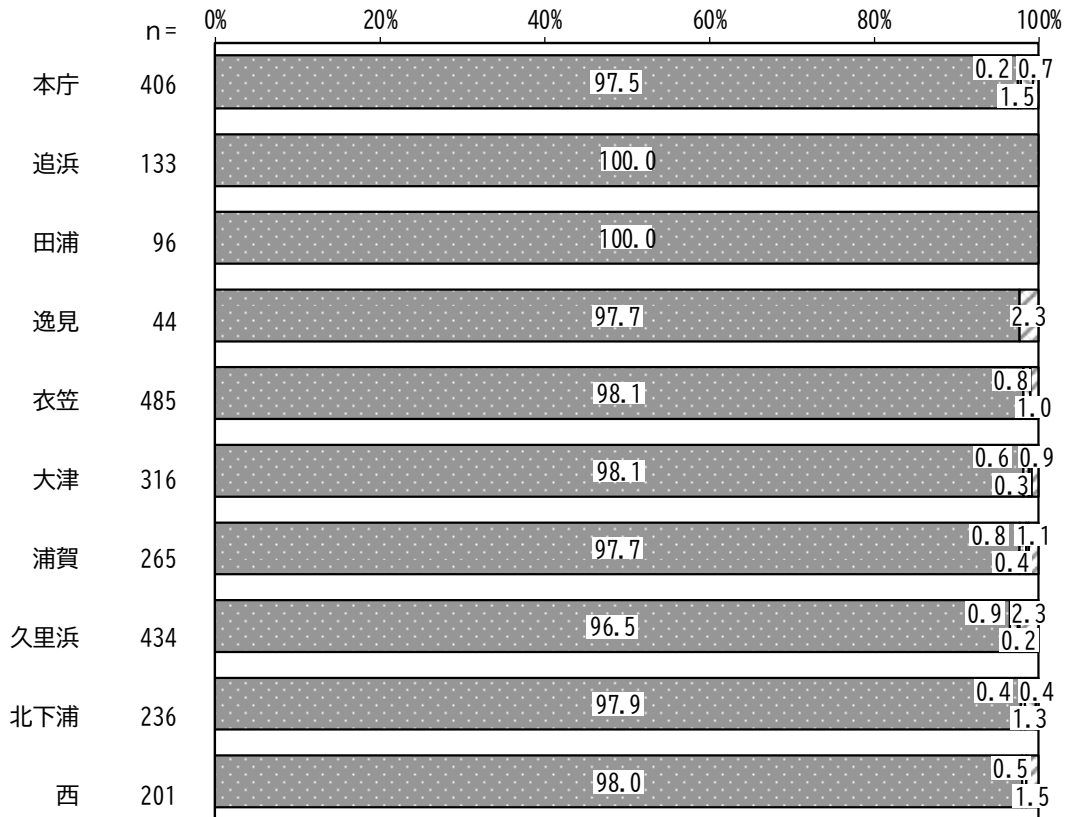
【就学前児童：行政センター別】

- フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▨ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▩ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▩ 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



【小学生：行政センター別】

- フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▨ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▩ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- ▩ 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答

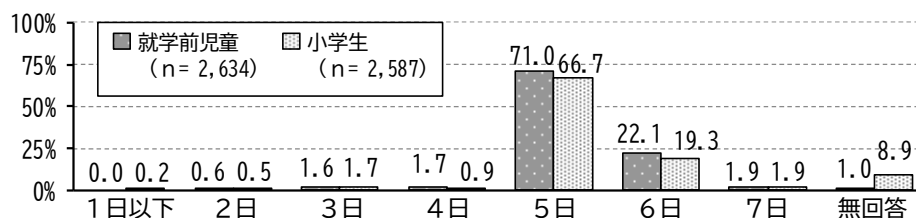


問 父親の就労状況で「就労している」を選んだ方にうかがいます。

1. 1週間あたりの出勤日数を記入してください。

【就学前児童：問 18-2-1、小学生：問 17-2-1】

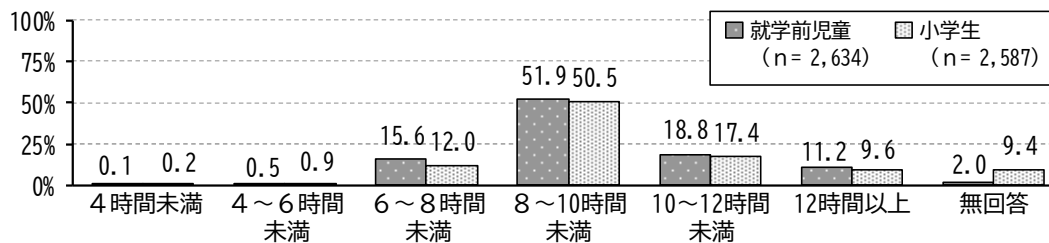
父親の就労日数については、「5日」が最も高く、就学前児童 71.0%、小学生 66.7%、次いで「6日」が就学前児童 22.1%、小学生 19.3%となっている。



問 2. 1日当たりの就労時間を記入してください。

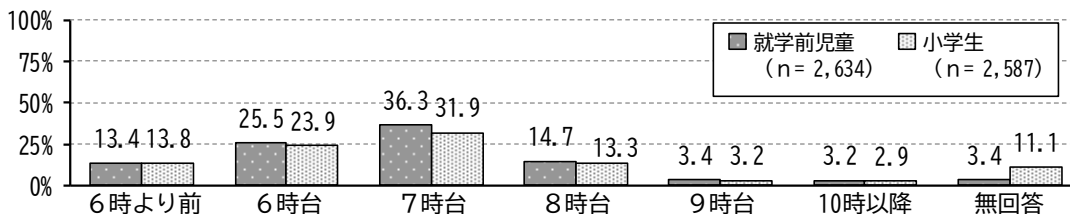
【就学前児童：問 18-2-1、小学生：問 17-2-1】

就労時間については、「8～10時間未満」が最も高く、就学前児童 51.9%、小学生 50.5%、次いで「10～12時間未満」が就学前児童 18.8%、小学生 17.4%となっている。



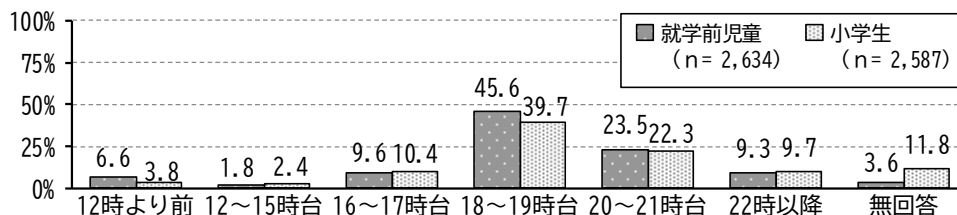
問 3. 家を出る時間を記入してください。
【就学前児童：問 18-2-1、小学生：問 17-2-1】

父親の出勤時間は、就学前児童・小学生ともに「7時台」(36.3%・31.9%)が最も高くなっている。



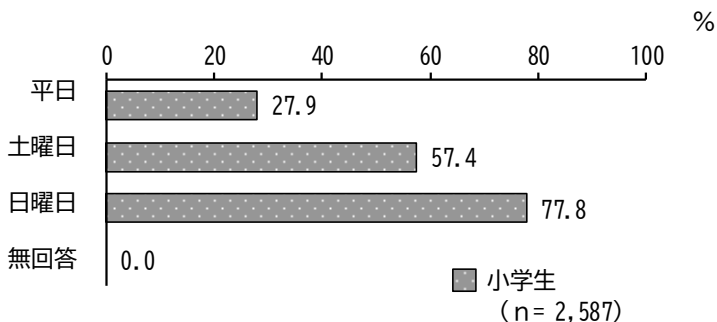
問 4. 帰宅時間を記入してください。
【就学前児童：問 18-2-1、小学生：問 17-2-1】

帰宅時間は、就学前児童・小学生ともに「18～19時台」(45.6%・39.7%)が最も高くなっている。



問 父親の就労状況で「就労している」を選んだ方にうかがいます。該当する週休日をお答えください。(複数選択可)【小学生：問 17-2-2】

「日曜日」の割合が77.8%と最も高く、次いで「土曜日」の割合が57.4%、「平日」の割合が27.9%となっている。

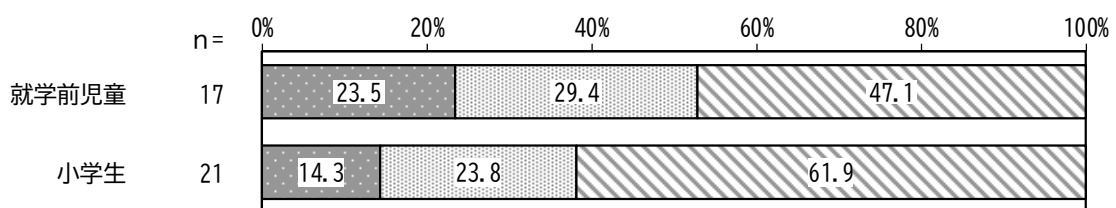


問 父親の就労状況で「(パート・アルバイト等)で就労している」を選んだ方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。

【就学前児童：問 18-2-2、小学生：問 17-2-3】

「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」と「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」を合わせたパートタイムからフルタイムへの転換希望がある父親は、就学前児童で 52.9%、小学生で 38.1%となっている。

- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
- ▨ フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- ▧ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答

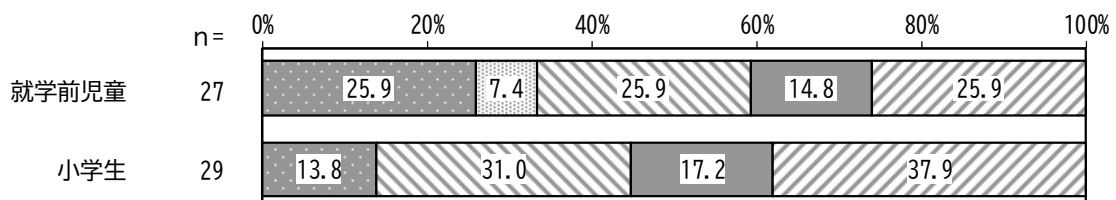


問 父親の就労状況で「就労していない」を選んだ方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。【就学前児童：問 18-2-3、小学生：問 17-2-4】

現在就労していないが今後の就労希望がある就学前児童の父親は 41.8%、その内訳は「1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに就労したい(口に年齢をご記入ください)」が 7.4%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい(フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労))」が 25.9%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい(パートタイム・アルバイト等)」が 14.8%となっている。また、就労時期となる子どもの年齢としては「0~3歳」、「6~8歳」が最も高く、50.0%となっている。

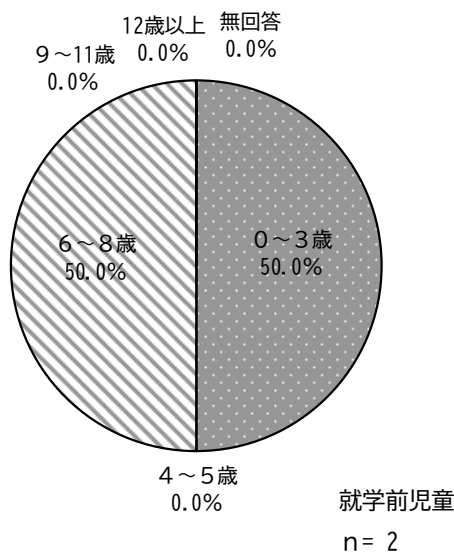
現在就労していないが今後の就労希望がある小学生の父親は 48.2%、その内訳は「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい(フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労))」が 31.0%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい(パートタイム・アルバイト等)」が 17.2%となっている。

- 子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない)
- ▨ 1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに就労したい
- ▧ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい(フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労))
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- わからない
- 無回答



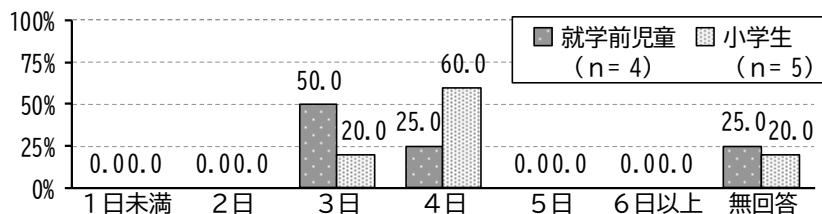
就労希望時の末子の年齢【就学前児童】

就労希望時の末子の年齢については就学前児童で以下の通り。
小学生では有効回答がありませんでした。



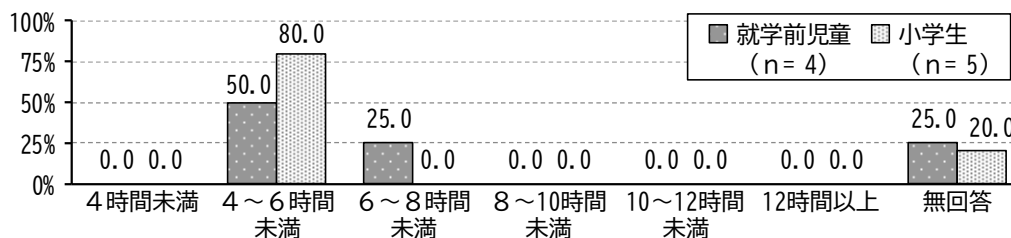
パートタイム・アルバイト等希望の父親の希望就労日数（1週当たり）【就学前児童、小学生】

パートタイム・アルバイト等での就労を希望する父親の希望就労日数は以下の通り。



パートタイム・アルバイト等希望の父親の希望就労時間（1日当たり）【就学前児童、小学生】

パートタイム・アルバイト等での就労を希望する父親の希望就労時間は以下の通り。



5 平日の定期的な教育・保育事業の現状と今後の利用希望について

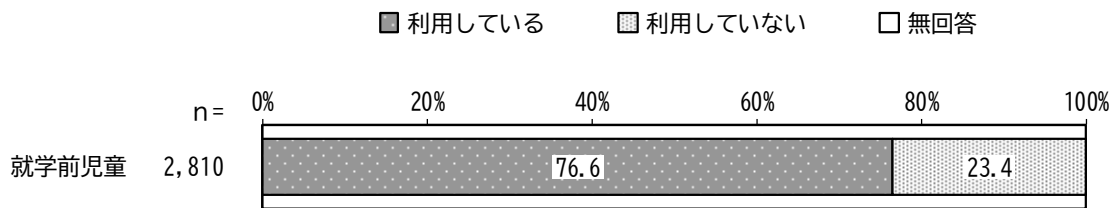
(1) 平日の定期的な教育・保育事業

問 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。【就学前児童：問 19】

定期的な教育・保育事業を「利用している」が76.6%となっている。

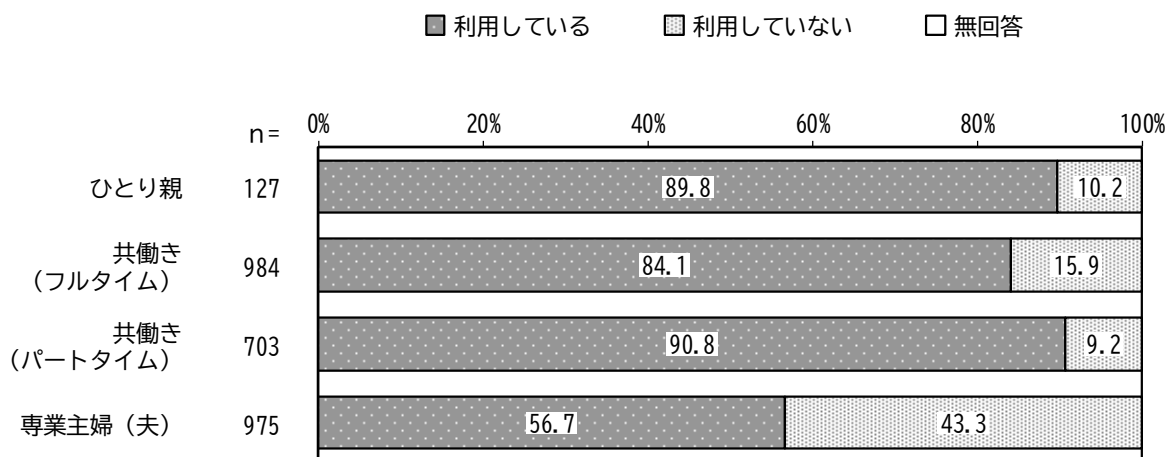
利用中の事業については、「認定こども園」が32.5%、「認可保育所（保育園）」が27.2%となっている。一方、今後の利用希望では「認定こども園」が49.3%と、現状より16.8ポイント高く、また、「認可保育所（保育園）」も36.4%と、現状より9.2ポイント高い。

前回調査と比較すると、利用状況で「認定こども園」が10ポイント以上高くなっている。



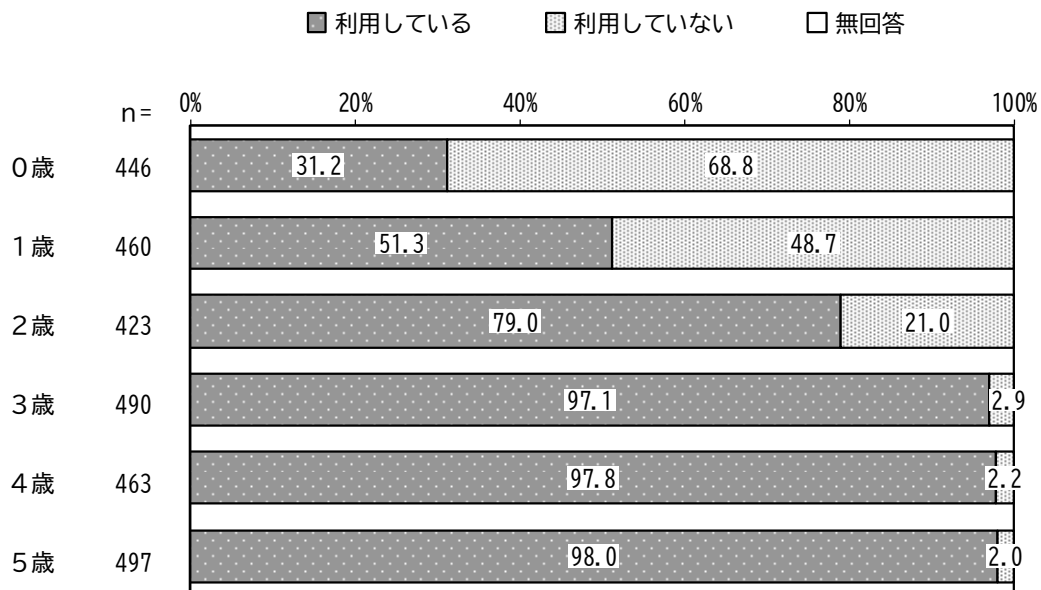
【就学前児童：家庭類型別】

定期的な教育・保育事業の利用状況について家庭類型別にみると、専業主婦（夫）では「利用している」が他の家庭類型よりも約27~34ポイント低くなっている。

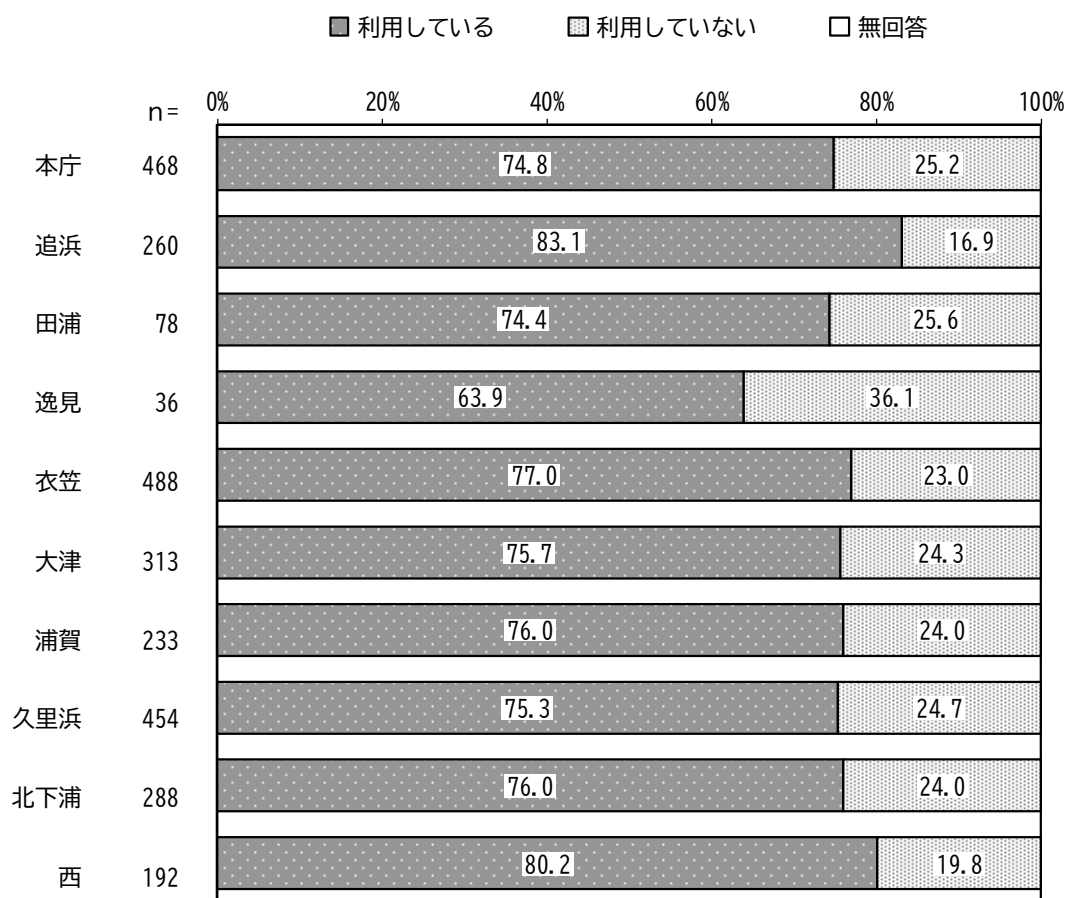


【就学前児童：年齢別】

年齢別にみると、0歳で「利用していない」の割合が高くなっている。

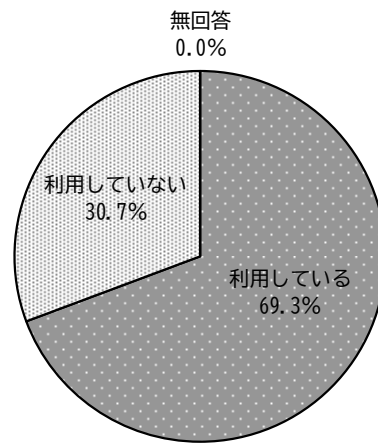


【就学前児童：行政センター別】



問 定期的な教育・保育事業を「利用している」を選んだ方にうかがいます。あて名のお子さんは、年間を通じて平日（定期的に）「幼稚園（通常の就園時間）」を利用していますか。【就学前児童：問 19-1】

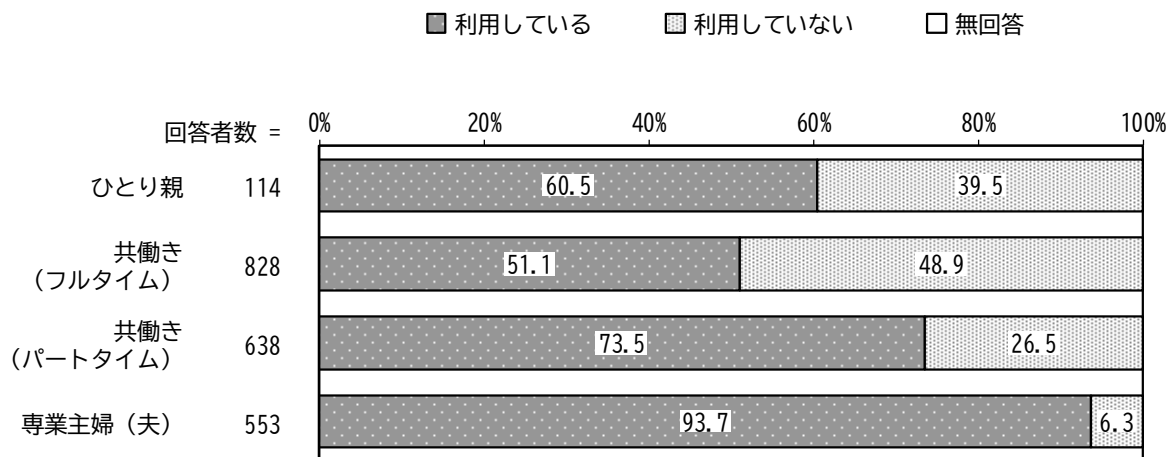
「利用している」の割合が 69.3%、「利用していない」の割合が 30.7%となっている。



就学前児童
n = 2,152

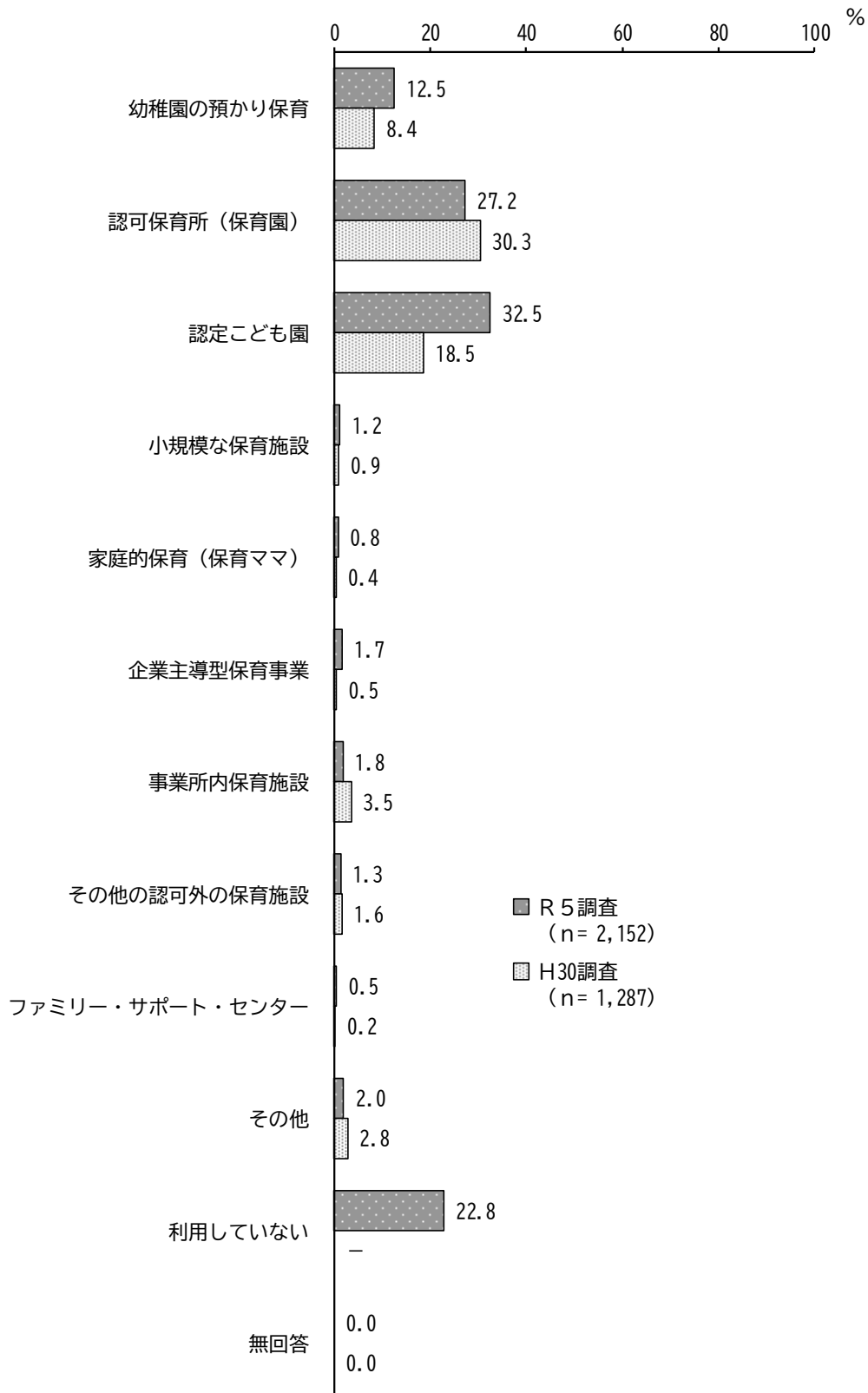
【就学前児童：家庭類型別】

幼稚園（通常の就園時間）の利用状況について家庭類型別にみると、専業主婦（夫）では「利用している」が他の家庭類型よりも約 33~42 ポイント高くなっている。



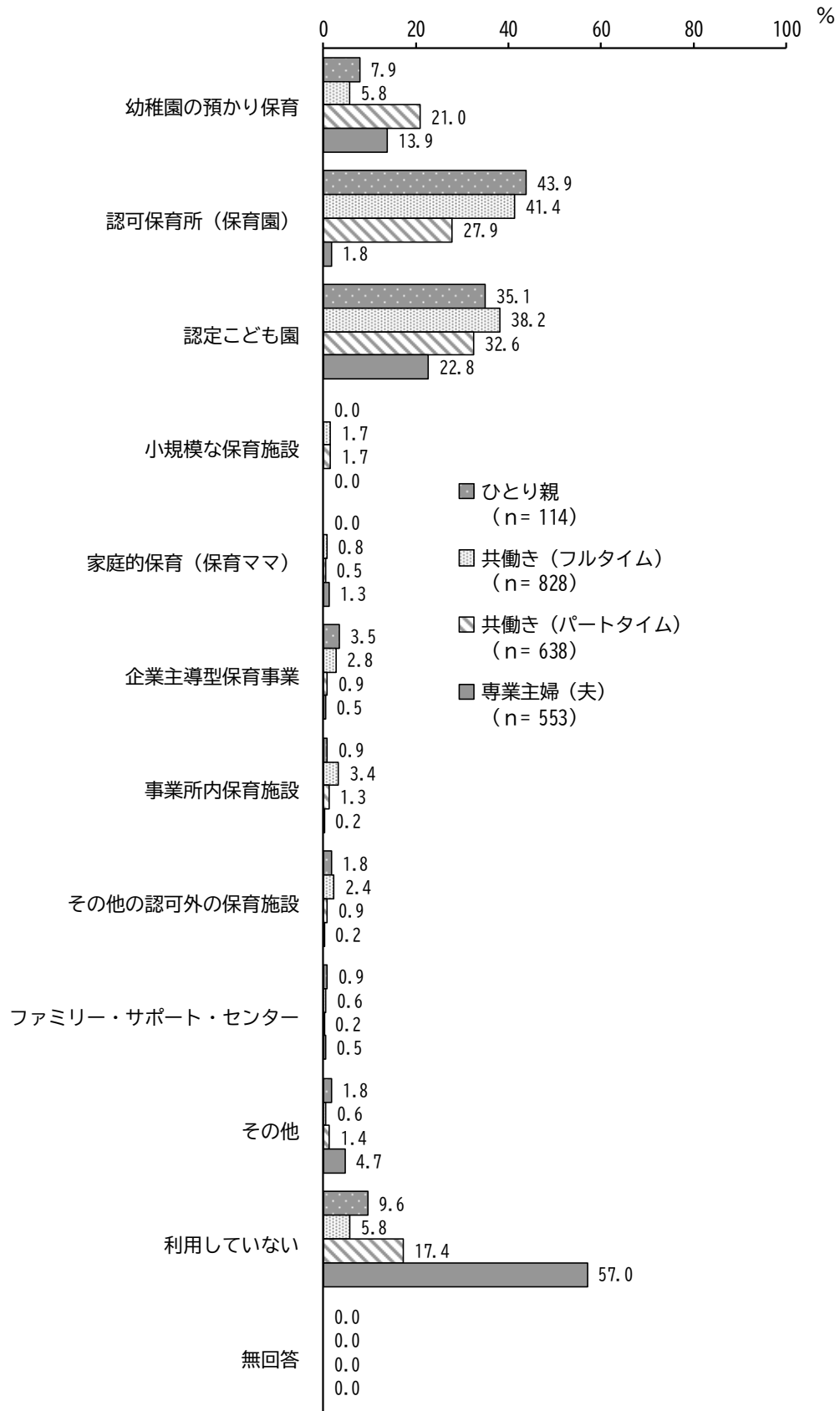
問 定期的な教育・保育事業を「利用している」を選んだ方にうかがいます。あて名のお子さんは、定期的な教育・保育事業を「利用している」でお聞きした「幼稚園（通常の就園時間の利用）」以外で、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。（あてはまるものすべてを選択してください）【就学前児童：問 19-1-1】

利用中の事業については、「認定こども園」が32.5%、「認可保育所」が27.2%となっている前回調査と比較すると、「認定こども園」が前回より14.0ポイント高くなっている。



【就学前児童：家庭類型別】

利用中の事業について家庭類型別にみると、共働き（パートタイム）では「認可保育所」が共働き（フルタイム）よりも約13ポイント低くなっている。



【就学前児童：年齢別】

年齢別にみると、0歳で「認可保育所（保育園）」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	n (件)	幼稚園の預かり保育	認可保育所（保育園）	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育（保育ママ）	企業主導型保育事業	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他	利用していない	無回答
全体	2,152	12.5	27.2	32.5	1.2	0.8	1.7	1.8	1.3	0.5	2.0	22.8	－
0歳	139	3.6	43.9	33.8	5.0	1.4	2.2	5.0	1.4	1.4	－	4.3	－
1歳	236	4.7	41.1	31.8	4.7	1.7	4.7	5.1	3.8	0.8	－	6.4	－
2歳	334	7.2	30.5	35.6	1.5	0.9	2.7	1.5	1.8	0.6	2.7	20.1	－
3歳	476	11.6	23.9	33.4	－	0.4	0.8	0.6	0.8	0.4	1.5	30.5	－
4歳	453	16.3	23.0	33.1	0.2	0.4	0.9	0.9	1.1	0.2	2.0	26.5	－
5歳	487	19.5	19.9	29.0	0.2	0.8	1.0	1.4	0.2	0.2	3.3	27.5	－

【就学前児童：行政センター別】

単位：％

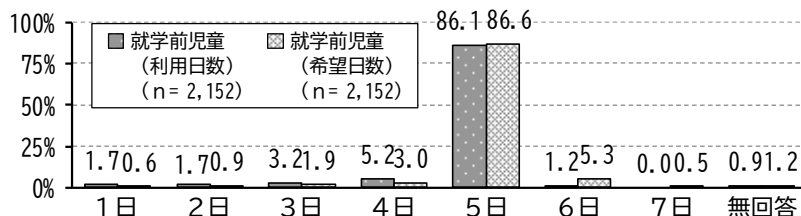
区分	n (件)	幼稚園の預かり保育	認可保育所（保育園）	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育（保育ママ）	企業主導型保育事業	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他	利用していない	無回答
全体	2,152	12.5	27.2	32.5	1.2	0.8	1.7	1.8	1.3	0.5	2.0	22.8	－
本庁	350	12.6	24.6	40.3	0.6	0.9	1.4	1.4	2.0	1.1	1.4	18.9	－
追浜	216	11.1	38.0	19.0	5.1	－	4.2	1.4	0.9	－	0.9	21.8	－
田浦	58	10.3	41.4	31.0	1.7	1.7	－	1.7	－	－	1.7	17.2	－
逸見	23	34.8	34.8	17.4	－	－	－	－	－	－	4.3	13.0	－
衣笠	376	10.4	28.7	34.3	0.8	1.1	1.9	2.4	1.3	－	1.6	22.1	－
大津	237	13.1	22.4	35.0	－	1.3	3.4	2.5	1.7	0.8	3.0	21.1	－
浦賀	177	15.3	27.7	38.4	0.6	0.6	2.3	1.1	1.7	1.1	2.8	15.8	－
久里浜	342	14.0	28.7	21.1	1.8	0.9	0.6	2.0	1.8	0.3	2.0	30.4	－
北下浦	219	11.9	21.9	31.5	－	0.9	－	1.8	0.9	0.5	3.2	28.8	－
西	154	9.7	18.8	48.1	0.6	－	0.6	0.6	－	－	0.6	24.0	－

平日に定期的に利用している教育・保育の事業についてうかがいます。

問 1. 1週当たりの日数

【就学前児童(利用日数)：問 19-2-1、就学前児童(希望日数)：問 19-2-2】

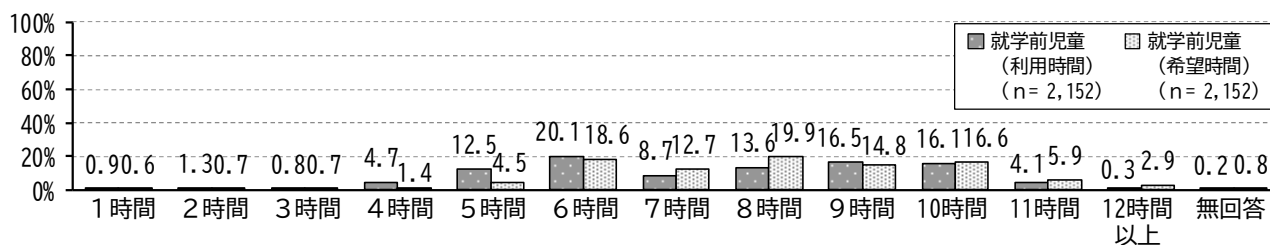
定期的な教育・保育事業の利用日数と希望日数については、利用・希望ともに「5日」が最も高く、利用 86.1%・希望 86.6%となっている。



問 2. 1日当たりの時間

【就学前児童(利用時間)：問 19-2-1、就学前児童(希望時間)：問 19-2-2】

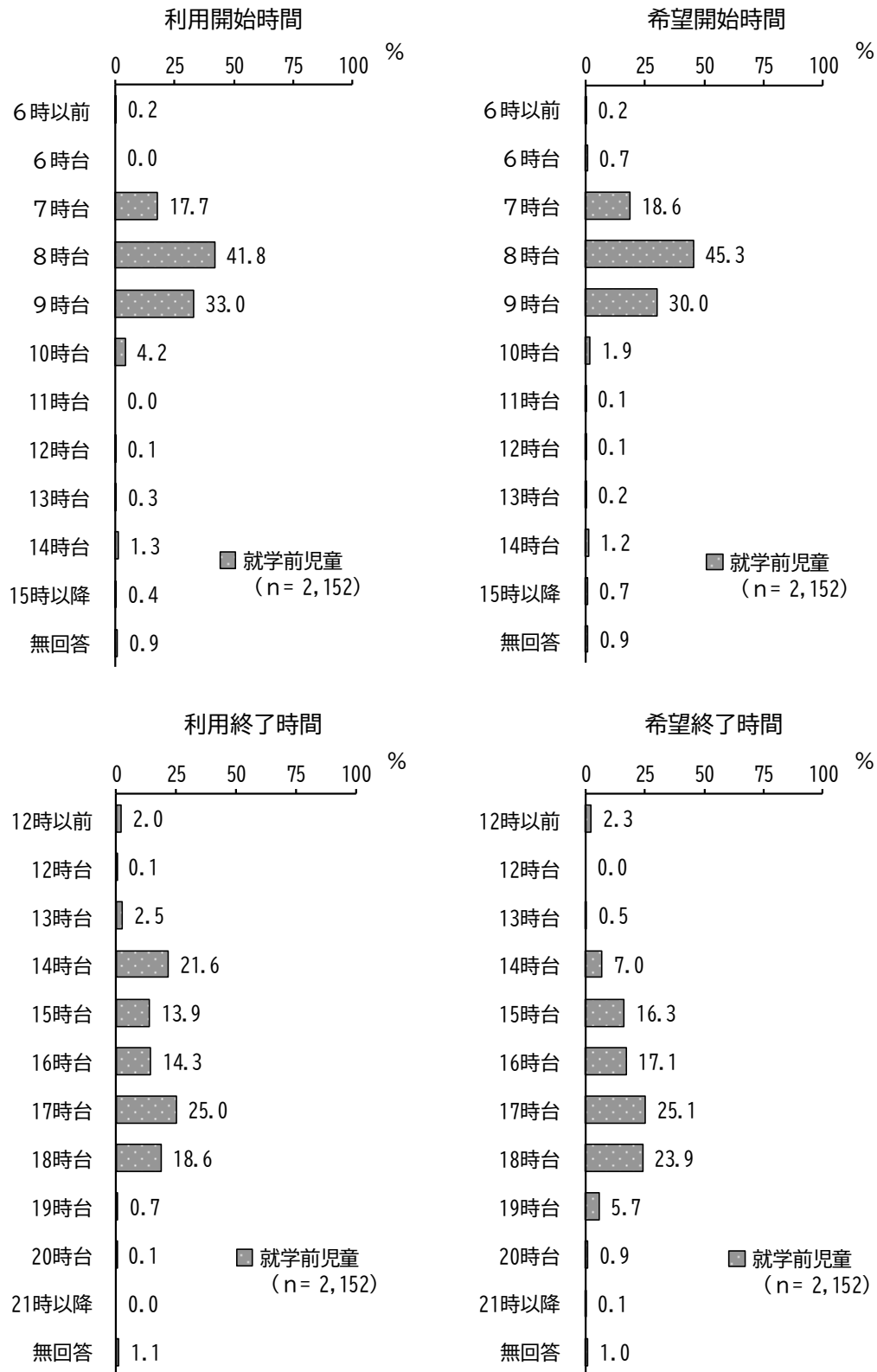
利用時間と希望時間についてみると、いずれも「6時間」が最も高く、利用 20.1%・希望 18.6%となっている。



問 3. 利用開始・終了時間、(希望) 利用開始時間・利用終了時間
 【就学前児童：問 19-2-1】

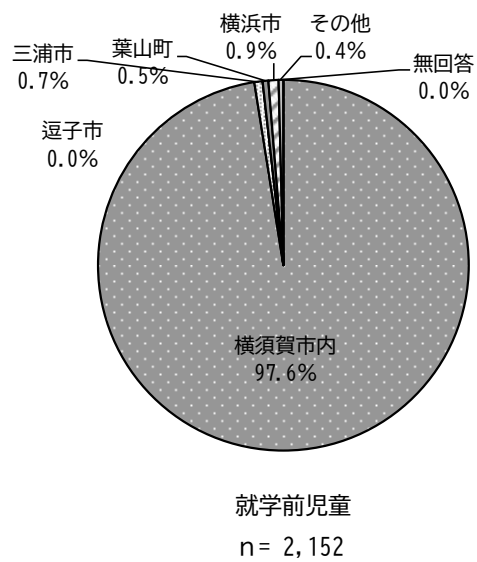
利用開始時間・希望開始時間ともに「8時台」「9時台」が高くなっている。

利用終了時間は、「14時台」から「18時台」が高く、希望終了時間は「15時台」から「18時台」が高くなっている。



問 「定期的な教育・保育の事業」を利用しているかで、教育・保育事業を「利用している」を選んだ方にうかがいます。現在、利用されている教育・保育事業の実施場所についてお答えください。【就学前児童：問 19-3】

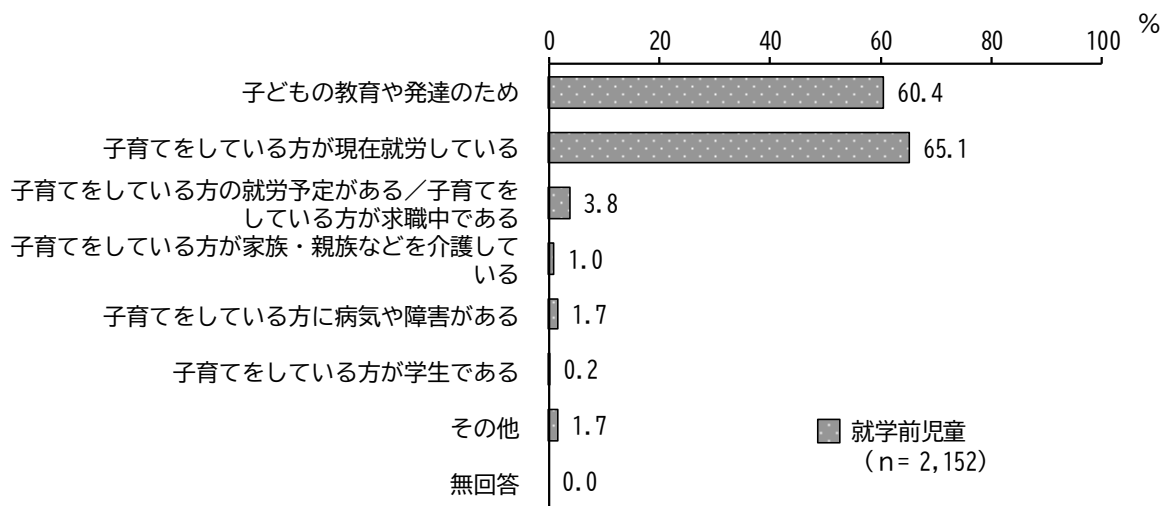
現在利用している教育・保育事業の実施場所については、「横須賀市内」が 97.6%となっている。



(2) 定期的な教育・保育事業の利用理由と未利用の理由

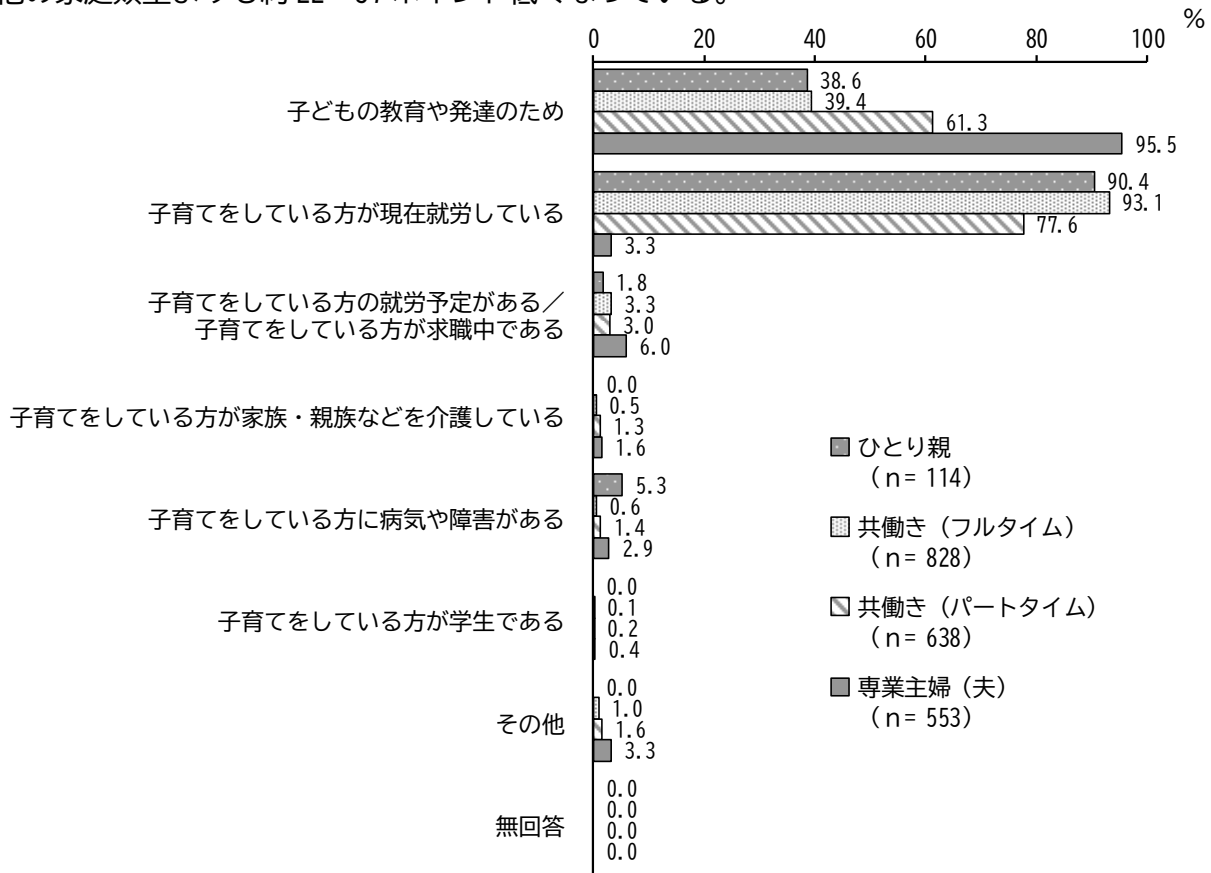
問 「定期的な教育・保育の事業」を利用しているかで、教育・保育事業を「利用している」を選んだ方にうかがいます。平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてお選びください) 【就学前児童：問 19-4】

平日に教育・保育事業を利用している理由は、「子育てをしている方が現在就労している」が 65.1%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 60.4%となっている。



【就学前児童：家庭類型別】

家庭類型別にみると、ひとり親や共働き（フルタイム）では「子どもの教育や発達のため」が他の家庭類型よりも約22～57ポイント低くなっている。



【就学前児童：年齢別】

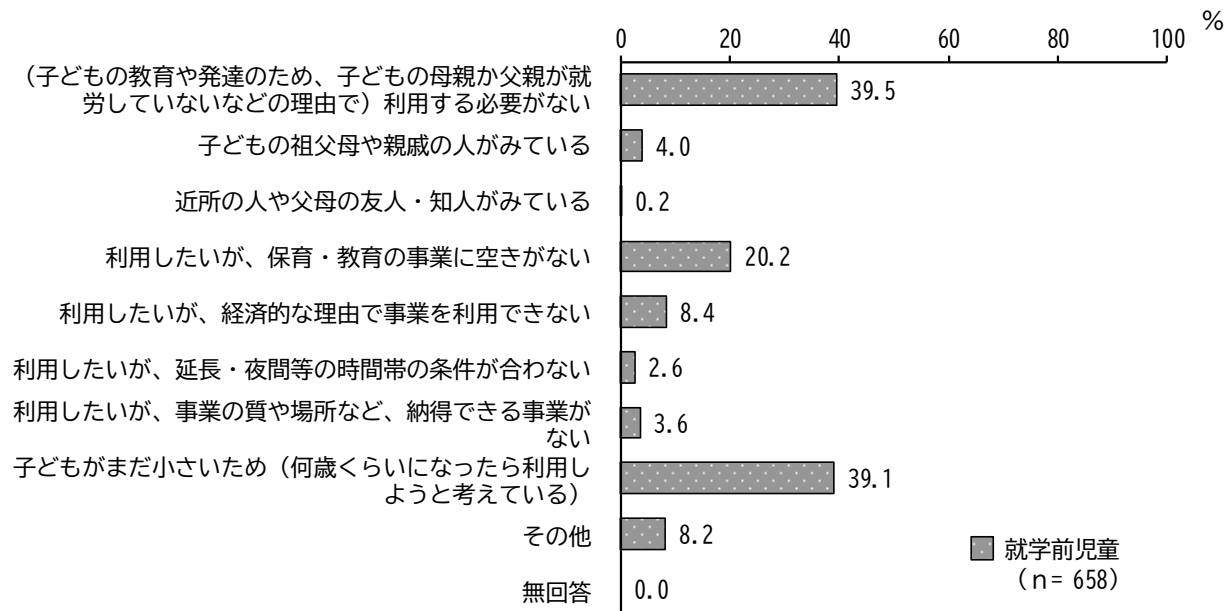
年齢別にみると、1歳で「子育てをしている方が現在就労している」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	n (件)	子どもの教育や発達のため	子育てをしている方が現在就労している	子育てをしている方の就労予定がある／子育てをしている方が求職中である	子育てをしている方が家族・親族などを介護している	子育てをしている方に病気や障害がある	子育てをしている方が学生である	その他	無回答
全体	2,152	60.4	65.1	3.8	1.0	1.7	0.2	1.7	—
0歳	139	30.2	87.8	6.5	—	1.4	0.7	2.2	—
1歳	236	41.1	88.1	2.1	1.3	2.1	0.8	3.0	—
2歳	334	60.8	64.4	4.8	0.6	1.5	—	2.4	—
3歳	476	64.3	61.1	3.4	1.1	1.3	—	1.3	—
4歳	453	68.2	56.1	4.0	0.7	2.2	0.2	0.9	—
5歳	487	67.8	59.3	3.5	1.4	1.6	—	1.8	—

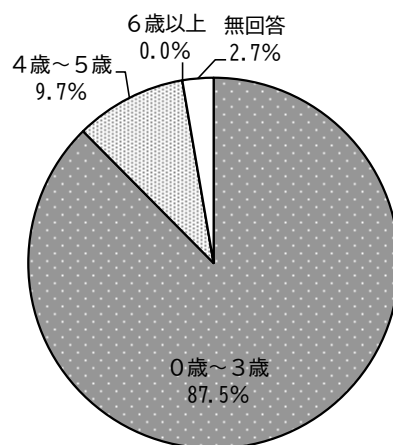
問 「定期的な教育・保育の事業」を利用しているかで、教育・保育事業を「利用していない」を選んだ方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。
 (あてはまるものすべてお選びください)【就学前児童：問 19-5】

利用していない理由は、「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」が 39.5%と最も高く、次いで、「子どもがまだ小さいため(何歳くらいになったら利用しようと考えている)」が 39.1%となっている。



利用を希望する子どもの年齢

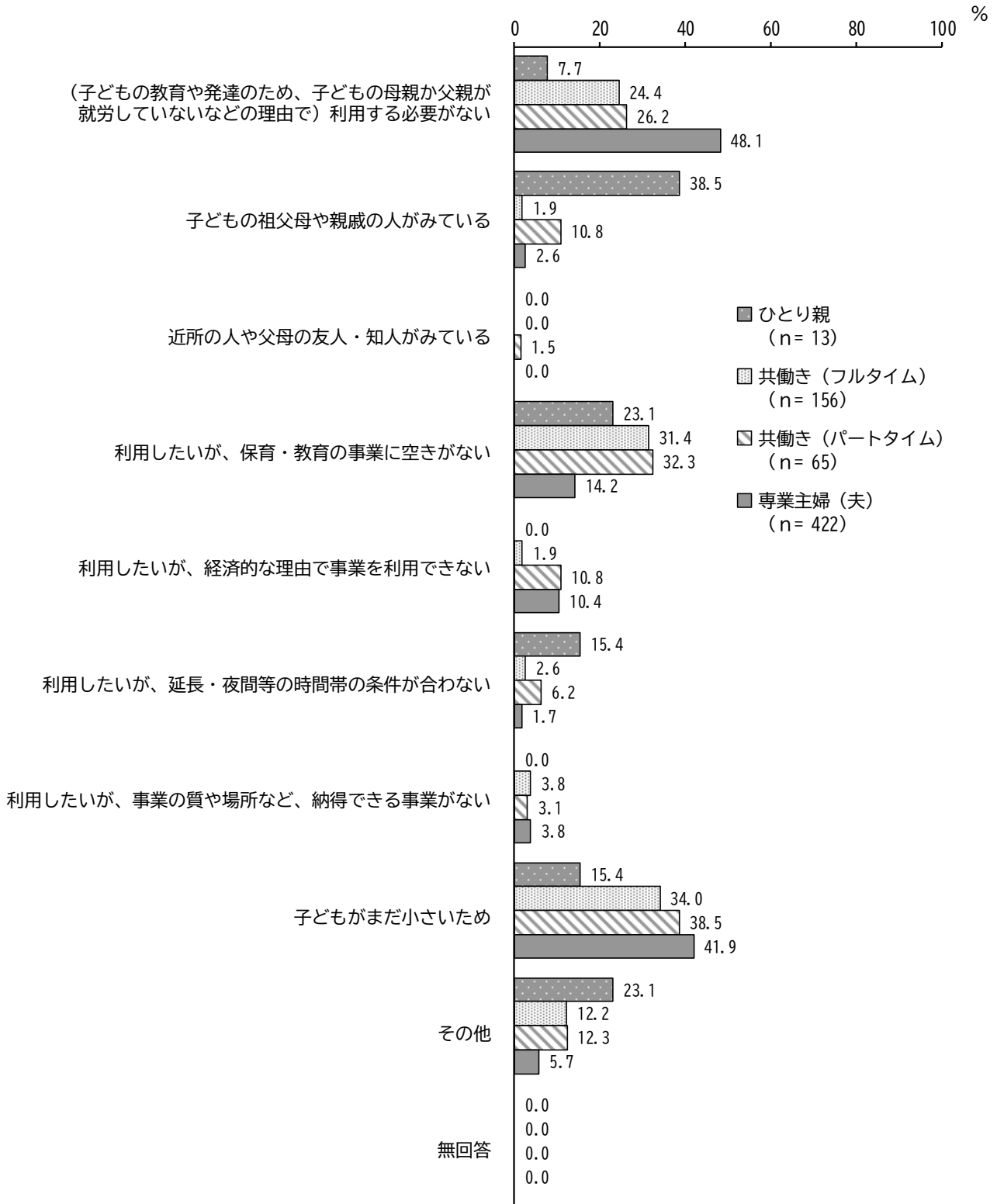
「子どもがまだ小さいため(何歳くらいになったら利用しようと考えている)」と回答した方が、教育・保育事業の利用を希望する子供の年齢は、「0歳～3歳」が 87.5%となっている。



就学前児童
n = 257

【就学前児童：家庭類型別】

家庭類型別にみると、ひとり親では「利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない」が他の家庭類型よりも約9～14ポイント高く、また、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が他の家庭類型よりも約27～36ポイント高くなっている。



【就学前児童：行政センター別】

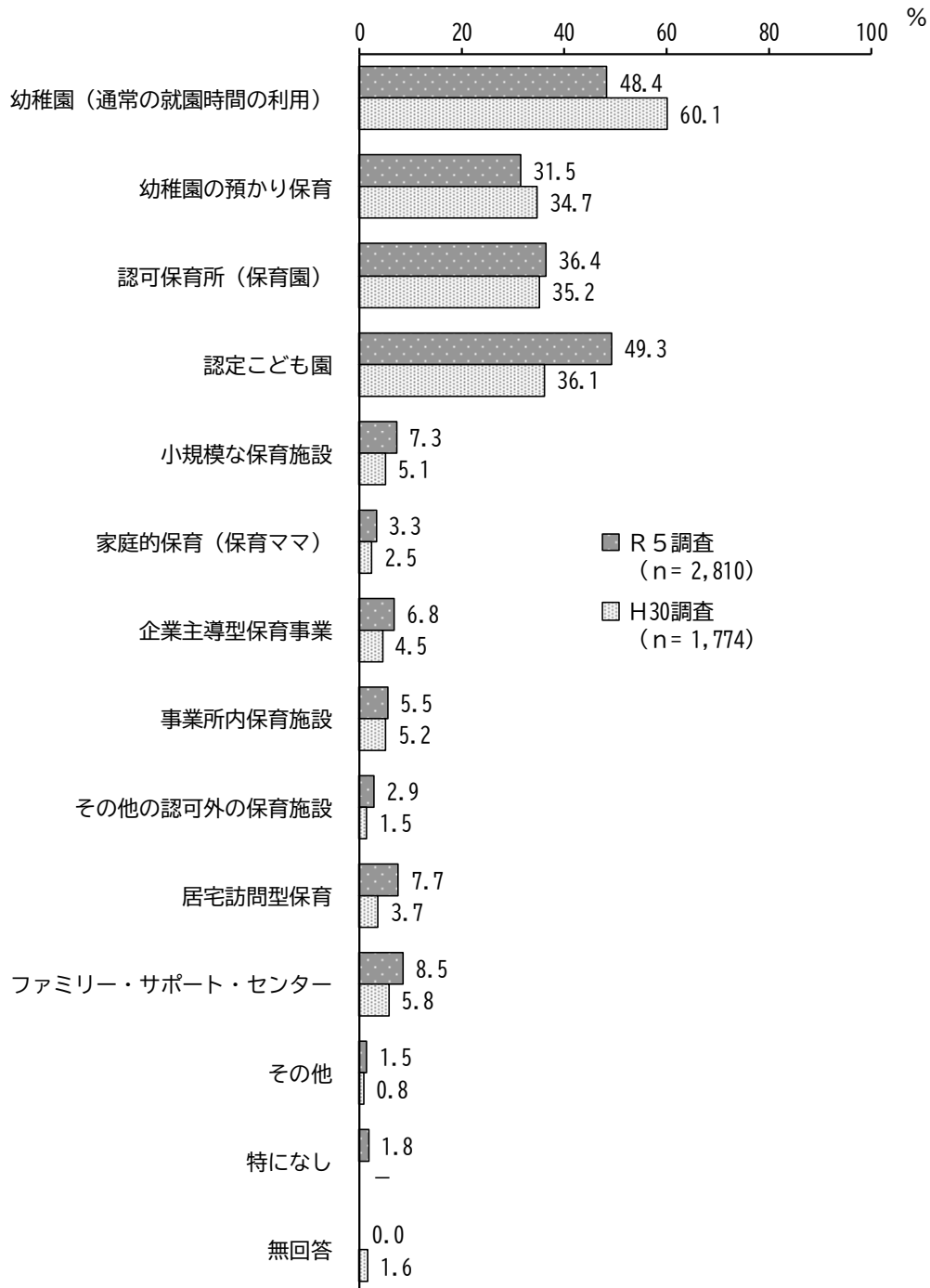
単位：％

区分	n(件)	(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもがまだ小さいため(何歳くらいになったら利用しようと考えている)	その他	無回答
全体	658	39.5	4.0	0.2	20.2	8.4	2.6	3.6	39.1	8.2	—
本庁	118	41.5	5.1	—	22.9	9.3	1.7	4.2	37.3	6.8	—
追浜	44	36.4	6.8	—	29.5	4.5	—	6.8	36.4	6.8	—
田浦	20	40.0	5.0	—	15.0	—	5.0	—	45.0	15.0	—
逸見	13	23.1	—	—	23.1	—	—	7.7	46.2	15.4	—
衣笠	112	42.9	6.3	—	16.1	10.7	2.7	3.6	39.3	5.4	—
大津	76	46.1	—	—	19.7	6.6	2.6	2.6	38.2	10.5	—
浦賀	56	37.5	1.8	—	14.3	7.1	1.8	—	48.2	3.6	—
久里浜	112	42.9	4.5	0.9	20.5	12.5	6.3	5.4	33.9	8.9	—
北下浦	69	29.0	4.3	—	27.5	5.8	—	1.4	42.0	8.7	—
西	38	31.6	—	—	10.5	7.9	2.6	5.3	39.5	15.8	—

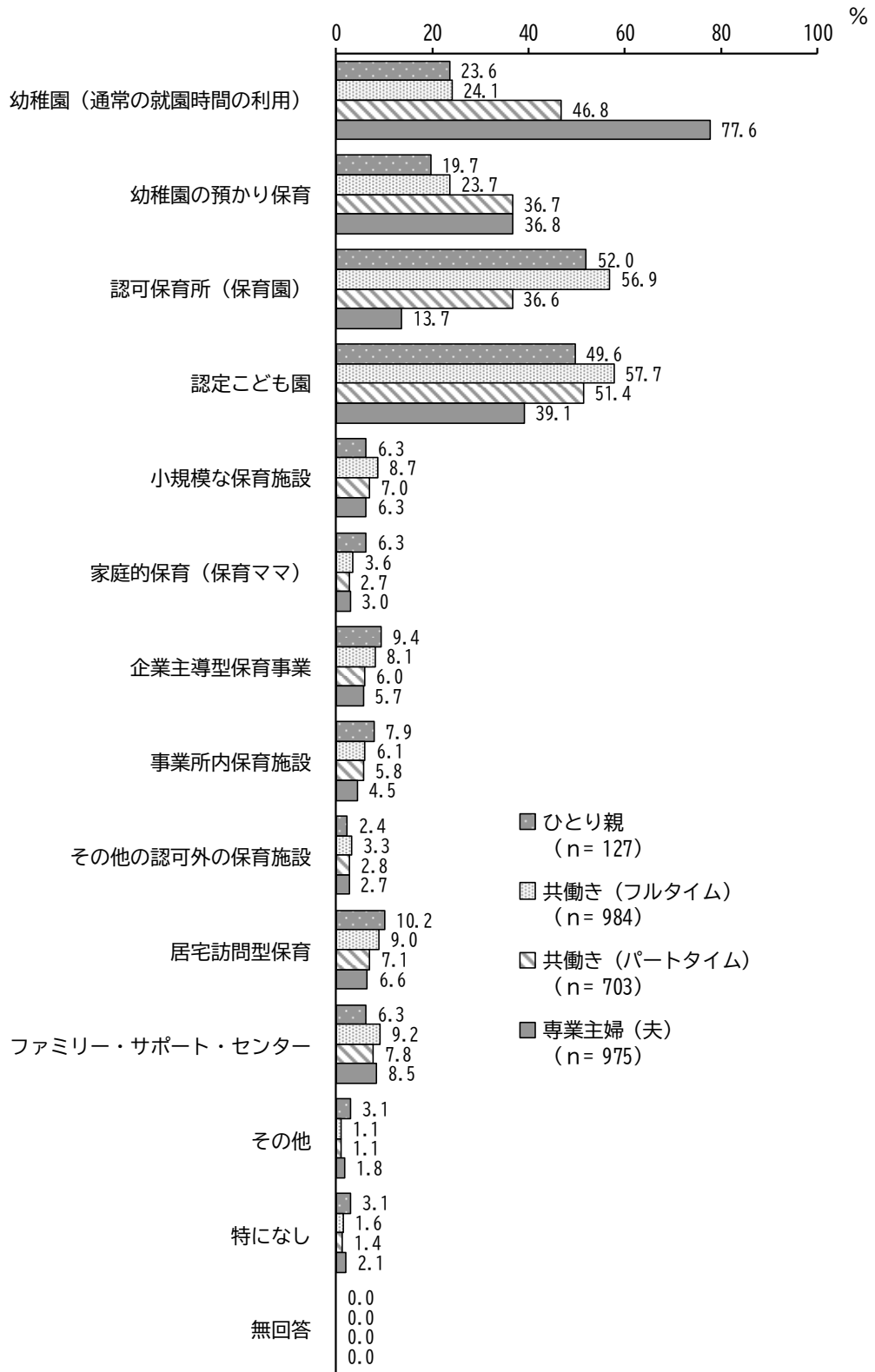
問 すべての方にかがいます。現在、教育・保育事業を利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。
 (あてはまるものすべてを選択してください)【就学前児童：問 20】

定期的な教育・保育事業の利用希望では「認定こども園」が49.3%、「幼稚園」が48.4%となっている。

前回調査と比較すると、「幼稚園」が10ポイント以上低くなっているが、「認定こども園」が49.3%と最も高く、前回より13.2ポイント高くなっている、



【就学前児童：家庭類型別】



【就学前児童：年齢別】

年齢別にみると、0歳で「認可保育所（保育園）」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	n (件)	幼稚園 (通常の就園時間の利用)	幼稚園の預かり保育	認可保育所 (保育園)	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育 (保育ママ)	企業主導型保育事業
全 体	2,810	48.4	31.5	36.4	49.3	7.3	3.3	6.8
0歳	446	45.5	28.3	44.2	53.6	12.1	2.7	6.7
1歳	460	48.0	30.2	43.3	55.9	11.1	4.3	7.4
2歳	423	47.0	29.3	36.2	52.5	4.3	2.6	7.3
3歳	490	46.1	29.6	34.5	46.3	4.7	2.4	6.7
4歳	463	50.8	35.6	30.7	45.4	5.8	3.0	6.0
5歳	497	52.7	35.4	29.6	43.9	6.0	4.2	6.6

区分	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	特になし	無回答
全 体	5.5	2.9	7.7	8.5	1.5	1.8	—
0歳	5.2	3.4	7.8	6.7	0.9	1.8	—
1歳	6.1	3.5	10.0	10.0	0.7	1.7	—
2歳	6.6	2.1	5.7	7.8	2.8	0.9	—
3歳	4.5	3.1	7.3	8.2	1.6	1.6	—
4歳	4.8	2.8	9.3	8.4	1.5	2.2	—
5歳	6.0	2.0	6.4	9.9	1.2	2.4	—

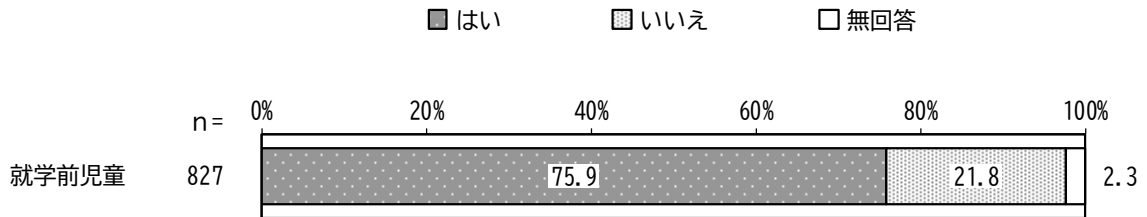
【就学前児童：行政センター別】

単位：％

区分	n (件)	幼稚園(通常の就園時間の利用)	幼稚園の預かり保育	認可保育所(保育園)	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育(保育ママ)	企業主導型保育事業	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	特になし	無回答
全 体	2,810	48.4	31.5	36.4	49.3	7.3	3.3	6.8	5.5	2.9	7.7	8.5	1.5	1.8	—
本庁	468	48.9	30.3	35.3	51.9	8.1	4.1	6.6	5.3	2.6	8.1	10.0	0.4	1.5	—
追浜	260	44.6	32.3	45.8	46.9	11.9	2.3	8.8	6.2	2.7	9.2	9.6	1.2	0.8	—
田浦	78	46.2	26.9	42.3	47.4	11.5	3.8	3.8	2.6	2.6	6.4	11.5	1.3	2.6	—
逸見	36	50.0	41.7	30.6	36.1	5.6	5.6	8.3	5.6	2.8	8.3	2.8	11.1	2.8	—
衣笠	488	46.7	30.5	37.1	50.4	5.1	3.7	6.8	4.9	2.5	6.6	8.8	2.0	2.0	—
大津	313	47.0	37.1	38.0	58.5	8.9	3.8	7.7	7.0	3.5	8.9	6.7	0.6	1.3	—
浦賀	233	42.1	27.5	32.2	53.6	5.6	2.6	6.9	5.2	3.9	8.2	6.9	1.7	2.1	—
久里浜	454	51.3	32.6	37.9	40.7	6.8	2.4	6.2	4.6	2.9	6.6	9.0	1.3	2.4	—
北下浦	288	55.2	34.4	33.0	46.9	6.3	2.8	4.9	6.3	2.4	6.6	7.6	2.4	2.1	—
西	192	50.5	24.0	27.1	50.0	5.2	3.6	8.3	6.8	3.6	9.9	7.3	1.6	1.6	—

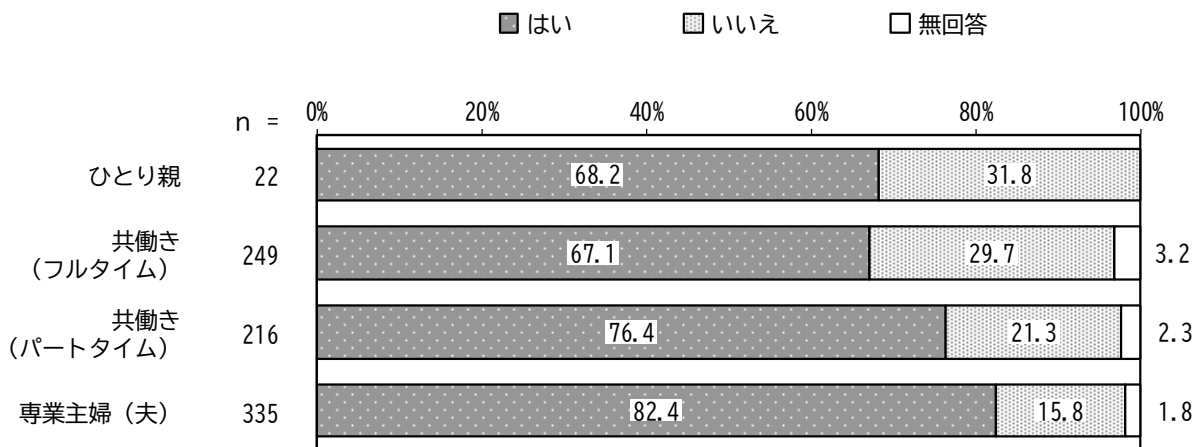
問 「定期的に」利用したいと考える事業で「幼稚園または幼稚園の預かり保育」（幼稚園を利用）を選び、かつ「認可保育所～その他」を選んだ方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。【就学前児童：問 20-1】

平日に教育・保育事業を定期的に利用したいと希望した方の中で、特に幼稚園の利用を強く希望している方は 75.9%となっている。



【就学前児童：家庭類型別】

家庭類型別にみると、共働き（パートタイム）や専業主婦（夫）では「はい」が他の家庭類型よりも約8～15ポイント高くなっている。

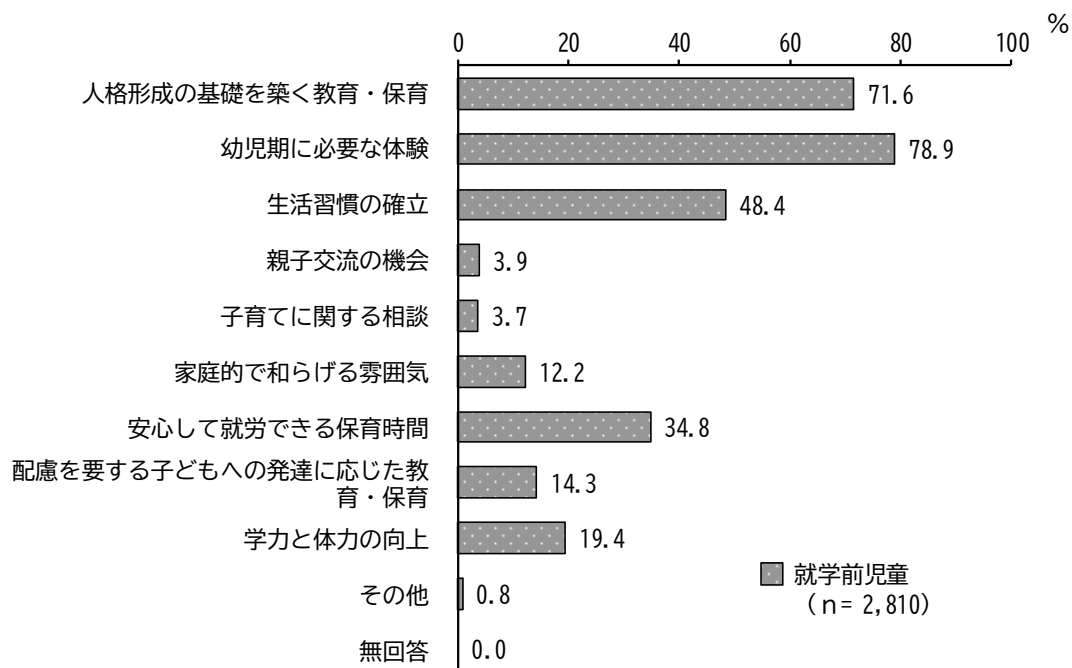


(3) 定期的な教育・保育事業として望むもの

問 「定期的に」利用する教育・保育の事業として、どのような教育や保育を望まれますか。あて名のお子さんについてお答えください。
 (望まれるものを3つまで選択してください)【就学前児童：問 21】

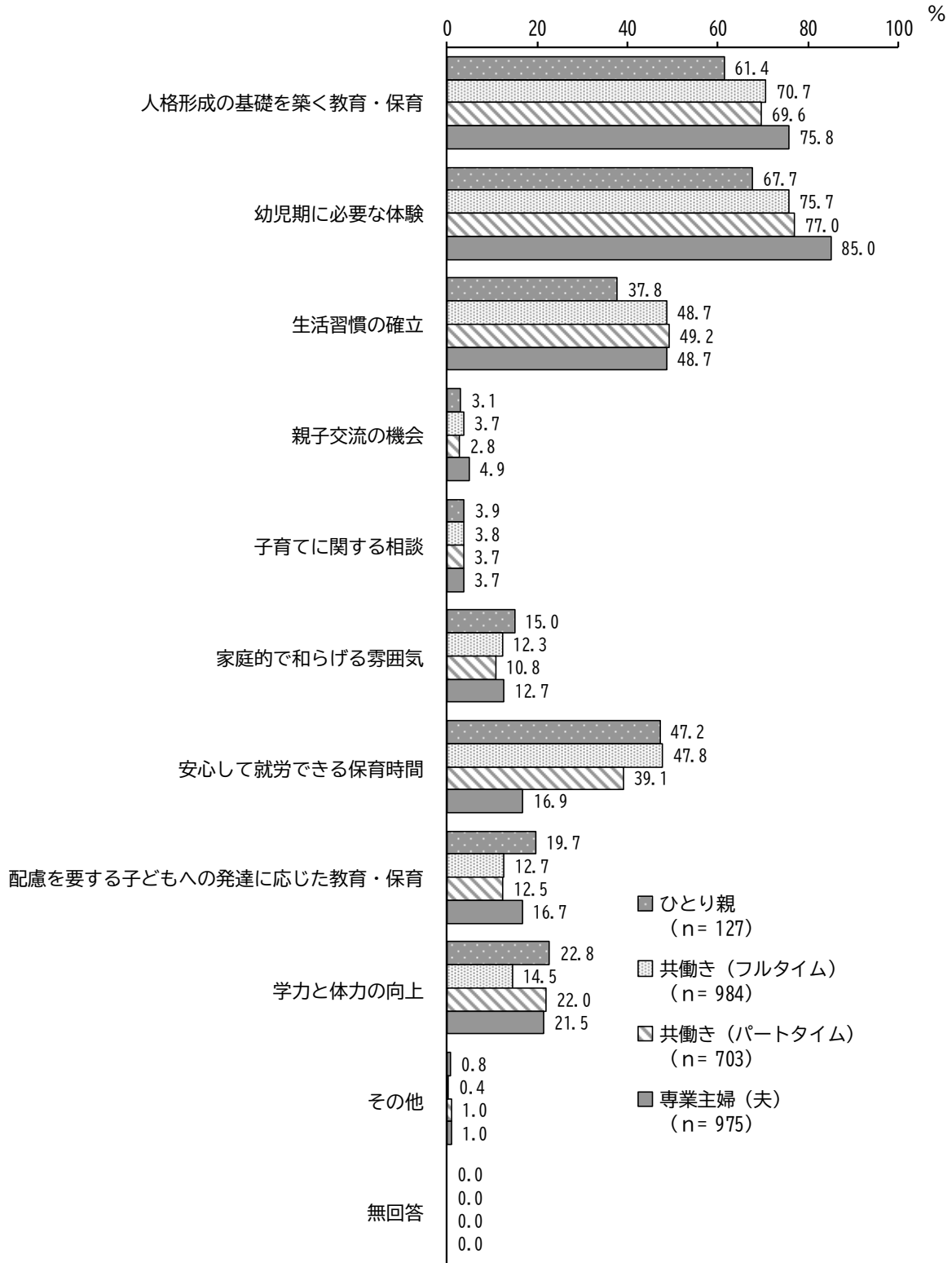
定期的な教育・保育事業として望むものについては、「幼児期に必要な体験」が78.9%と最も高く、次いで「人格形成の基礎を築く教育・保育」が71.6%となっている。

定期的な教育・保育事業として望む環境・設備については、「子どもがのびのびと運動ができる園庭」が59.2%と最も高く、次いで「給食の提供」が58.9%となっている。



【就学前児童：家庭類型別】

定期的な教育・保育事業として望むものについて家庭類型別にみると、専業主婦（夫）では「人格形成の基礎を築く教育・保育」「幼児期に必要な体験」が他の家庭類型よりも高くなっている。一方で、ひとり親や共働きでは「安心して就労できる保育時間」が専業主婦（夫）よりも高くなっている。



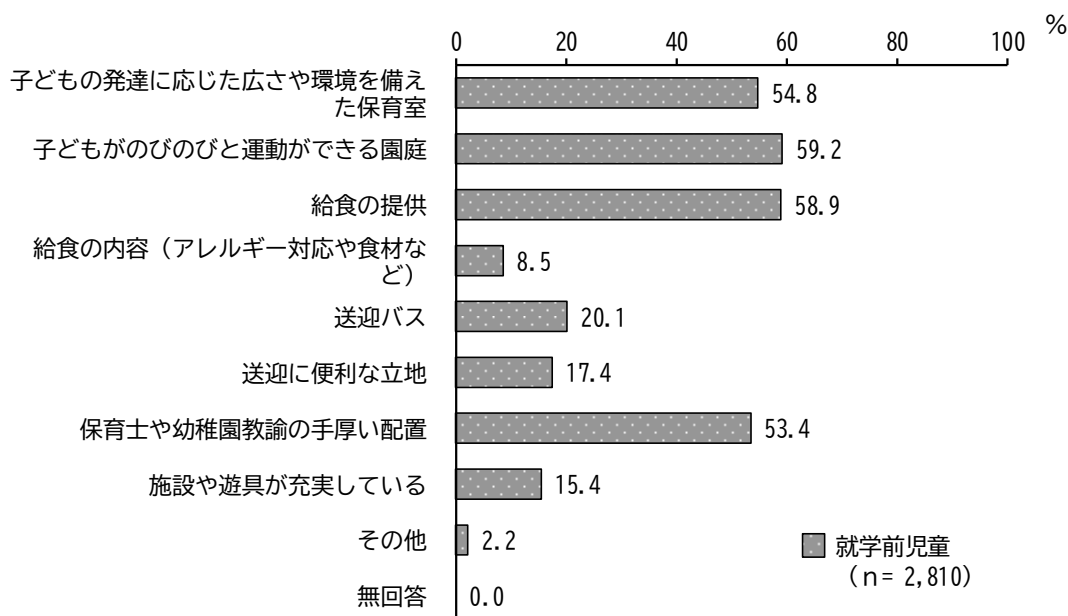
【就学前児童：年齢別】

年齢別にみると、2歳で「生活習慣の確立」の割合が高くなっている。

単位：%

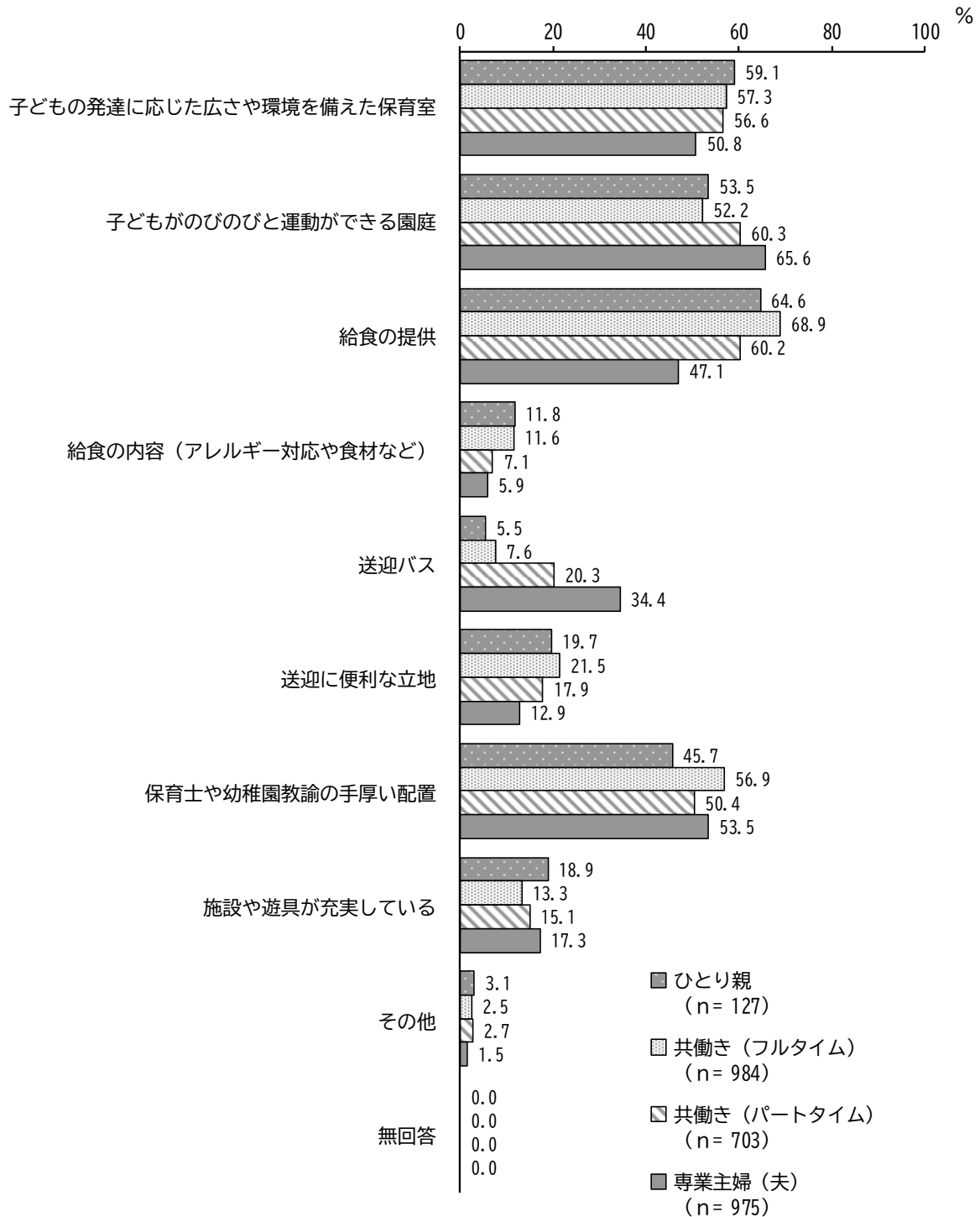
区分	n (件)	育・保育 人格形成の基礎を築く教	幼児期に必要な体験	生活習慣の確立	親子交流の機会	子育てに関する相談	家庭的で和らげる雰囲気	安心して就労できる保育 時間	発達に応じた教育・保育	学力と体力の向上	その他	無回答
全 体	2,810	71.6	78.9	48.4	3.9	3.7	12.2	34.8	14.3	19.4	0.8	—
0歳	446	72.9	79.4	48.7	4.5	3.4	12.1	37.2	14.3	15.2	0.4	—
1歳	460	70.2	78.0	49.8	4.1	3.0	15.9	31.7	15.4	19.3	0.2	—
2歳	423	70.0	76.6	53.7	3.1	3.8	12.3	34.5	14.9	18.0	0.9	—
3歳	490	71.8	82.2	50.2	3.5	4.5	10.2	33.7	12.7	19.0	0.8	—
4歳	463	73.9	76.2	43.4	4.3	4.5	11.9	35.4	14.5	21.4	1.7	—
5歳	497	70.8	80.5	45.9	3.8	3.4	11.5	35.6	14.1	22.9	0.8	—

問 「定期的に」利用する教育・保育の事業として、どのような教育や保育の環境や設備を望めますか。あて名のお子さんについてお答えください。
(望まれるものを3つまで選択してください)【就学前児童：問 22】



【就学前児童：家庭類型別】

定期的な教育・保育事業として望む環境・設備について家庭類型別にみると、ひとり親や共働きでは「給食の提供」が専業主婦（夫）よりも高い。また、共働き（パート）や専業主婦（夫）では「送迎バス」が他の家庭類型よりも高い。



【就学前児童：年齢別】

年齢別にみると、5歳で「子どもがのびのびと運動ができる園庭」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	n(件)	子どもの発達に応じた広さや環境を備えた保育室	子どもがのびのびと運動ができる園庭	給食の提供	給食の内容(アレルギー対応や食材など)	送迎バス	送迎に便利な立地	保育士や幼稚園教諭の手厚い配置	施設や遊具が充実している	その他	無回答
全 体	2,810	54.8	59.2	58.9	8.5	20.1	17.4	53.4	15.4	2.2	—
0歳	446	59.2	55.6	50.4	13.5	15.9	22.4	56.1	16.1	2.0	—
1歳	460	60.2	57.0	57.8	8.0	17.2	17.6	54.8	16.5	1.1	—
2歳	423	51.8	56.7	59.3	8.7	19.4	18.2	56.0	14.7	4.0	—
3歳	490	54.3	61.2	60.4	8.2	23.1	15.1	50.8	15.5	2.0	—
4歳	463	49.7	59.2	62.4	7.3	21.4	18.4	52.1	16.4	1.9	—
5歳	497	53.7	65.2	62.0	5.4	22.5	13.7	51.9	13.7	2.4	—

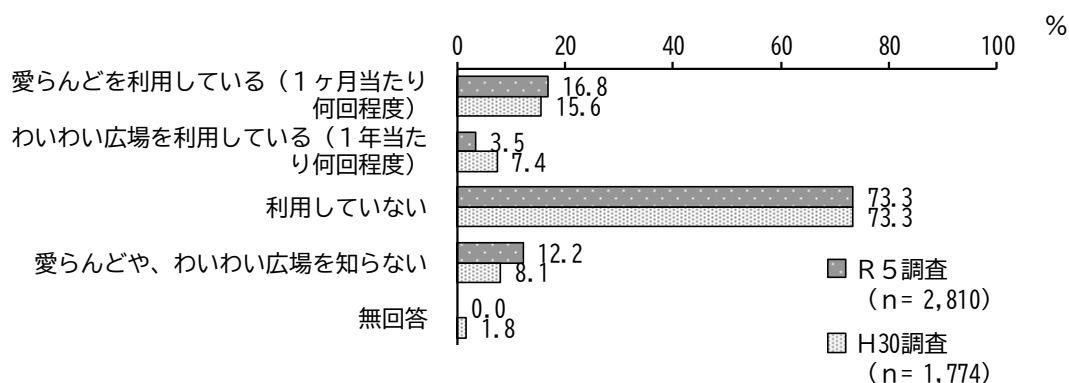
6 地域の子育て支援事業の現状と今後の利用希望について

(1) 愛らんど・わいわい広場の利用状況

問 あて名のお子さんは、「愛らんど」や「わいわい広場」を利用していますか。
(あてはまるものすべてお選びください)【就学前児童：問 23】

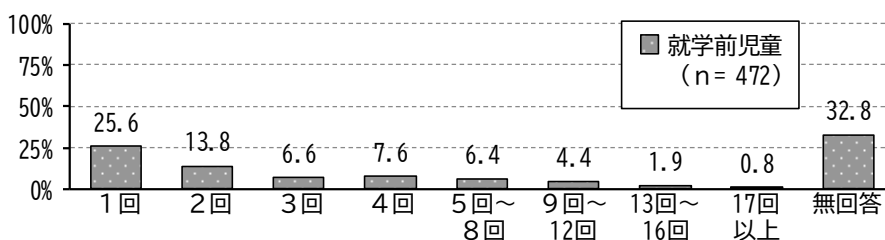
愛らんど・わいわい広場の利用状況については、「愛らんどを利用している」は16.8%、「わいわい広場を利用している」は3.5%、「利用していない」は73.3%となっている。

前回調査と比較すると、愛らんど・わいわい広場ともに、利用状況にあまり差はみられない。



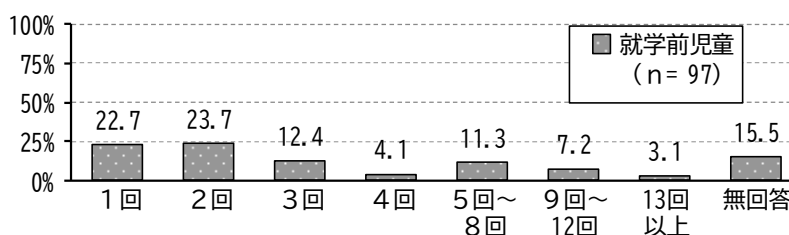
愛らんどの利用回数 (1ヶ月当たり)【就学前児童】

「愛らんど」利用者の1ヶ月当たりの利用回数については、「1回」が25.6%となっている。



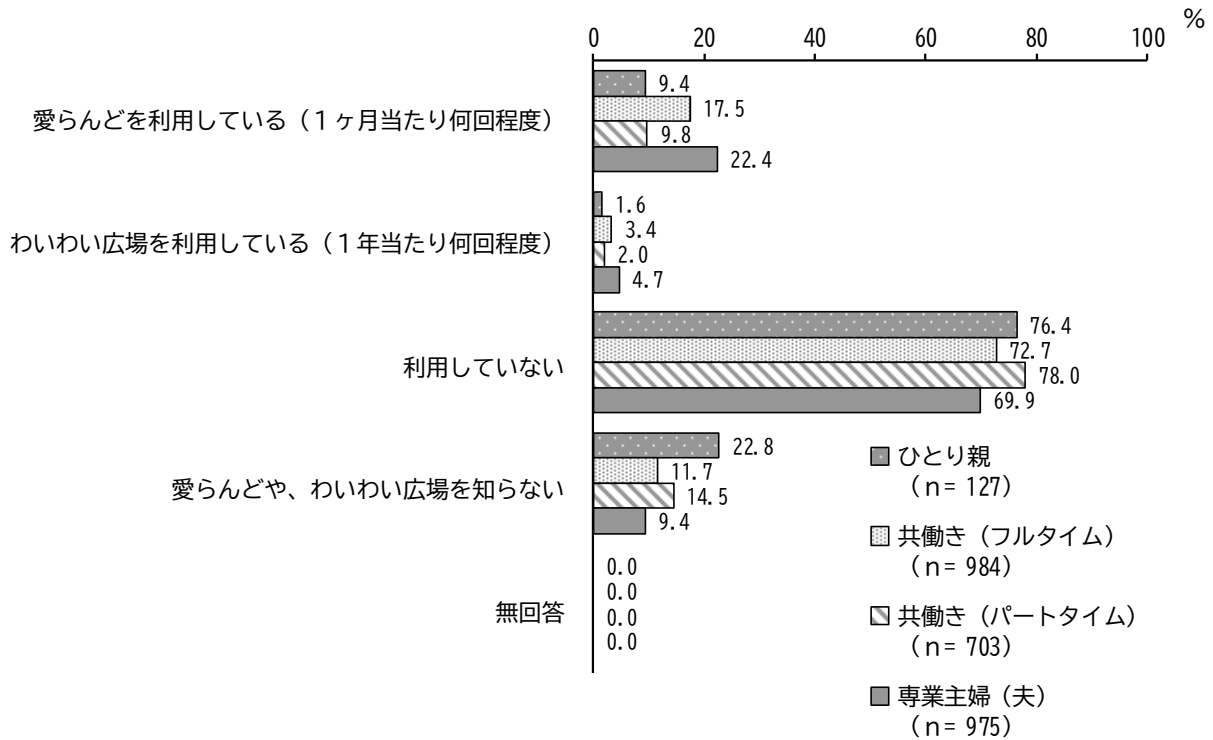
わいわい広場の利用回数 (1年当たり)【就学前児童】

「わいわい広場」利用者の1年当たりの利用回数については「1回」が22.7%、「2回」が23.7%、「3回」が12.4%となっている。



【就学前児童：家庭類型別】

家庭類型別にみると、専業主婦（夫）では「愛らんどを利用している」が他の家庭類型よりも約5～13ポイント高くなっている。



【就学前児童：年齢別】

年齢別にみると、0歳で「愛らんどを利用している (1ヶ月あたり何回程度)」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	n (件)	愛らんどを利用している (1ヶ月あたり何回程度)	わいわい広場を利用している (1年あたり何回程度)	利用していない	愛らんどや、わいわい広場を知らない	無回答
全体	2,810	16.8	3.5	73.3	12.2	—
0歳	446	37.9	6.5	50.2	13.2	—
1歳	460	30.7	7.2	58.7	11.5	—
2歳	423	18.9	3.1	73.5	9.5	—
3歳	490	7.1	1.8	83.1	13.7	—
4歳	463	4.8	1.5	85.1	12.1	—
5歳	497	4.4	1.0	85.9	12.7	—

【就学前児童：行政センター別】

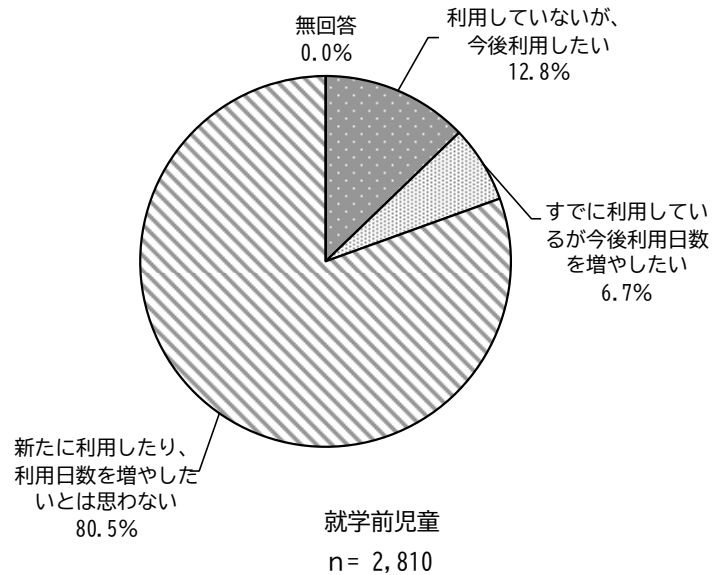
単位：％

区分	n (件)	愛らんどを利 用している(1ヶ 月当たり何回 程度)	愛らんどを利 用している(1年 当たり何回程 度)	利用して いない	愛らんどや、わ いわい広場を 知らない	無 回 答
全 体	2,810	16.8	3.5	73.3	12.2	—
本庁	468	19.7	2.4	68.4	14.1	—
追浜	260	28.1	—	69.6	3.1	—
田浦	78	30.8	2.6	61.5	10.3	—
逸見	36	19.4	5.6	61.1	25.0	—
衣笠	488	11.9	5.3	73.0	15.8	—
大津	313	14.1	4.8	75.7	12.1	—
浦賀	233	12.0	4.3	73.4	21.0	—
久里浜	454	15.9	2.0	77.3	10.6	—
北下浦	288	14.6	5.2	78.1	7.6	—
西	192	16.7	3.6	77.1	8.9	—

(2) 今後の利用意向

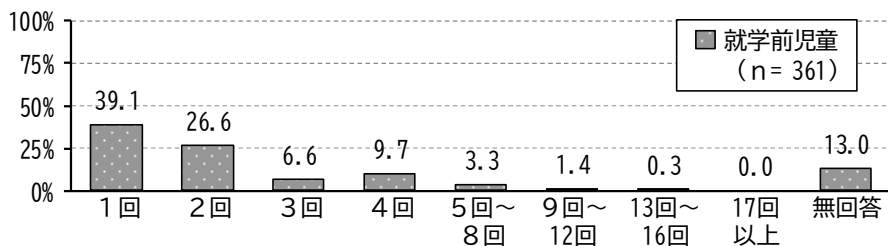
問 「愛らんど」や「わいわい広場」のような事業について、利用日数を増やしたいと思いますか。「利用していないが、今後利用したい」、「すでに利用している今後利用日数を増やしたい」を選んだ場合は、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。【就学前児童：問24】

愛らんど・わいわい広場の今後の利用意向については、「利用していないが、今後利用したい」は12.8%、「すでに利用しているが今後利用日数を増やしたい」は6.7%となっている。一方、約8割が「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」と回答している。



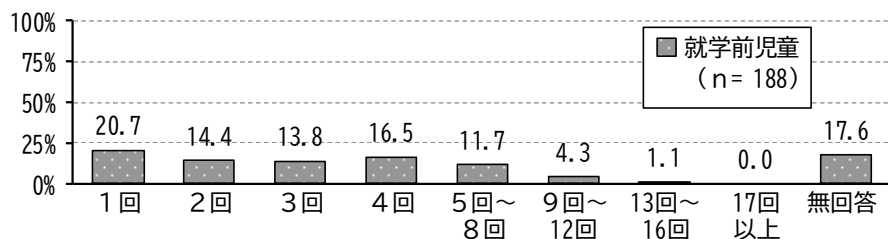
未利用者の今後の利用希望回数（1ヶ月当たり）【就学前児童】

未利用者の今後の利用希望回数は、「1回」が39.1%、「2回」26.6%となっている。



既利用者の今後増やしたい利用回数（1ヶ月当たり）【就学前児童】

既利用者の今後の利用希望回数は以下の通り。



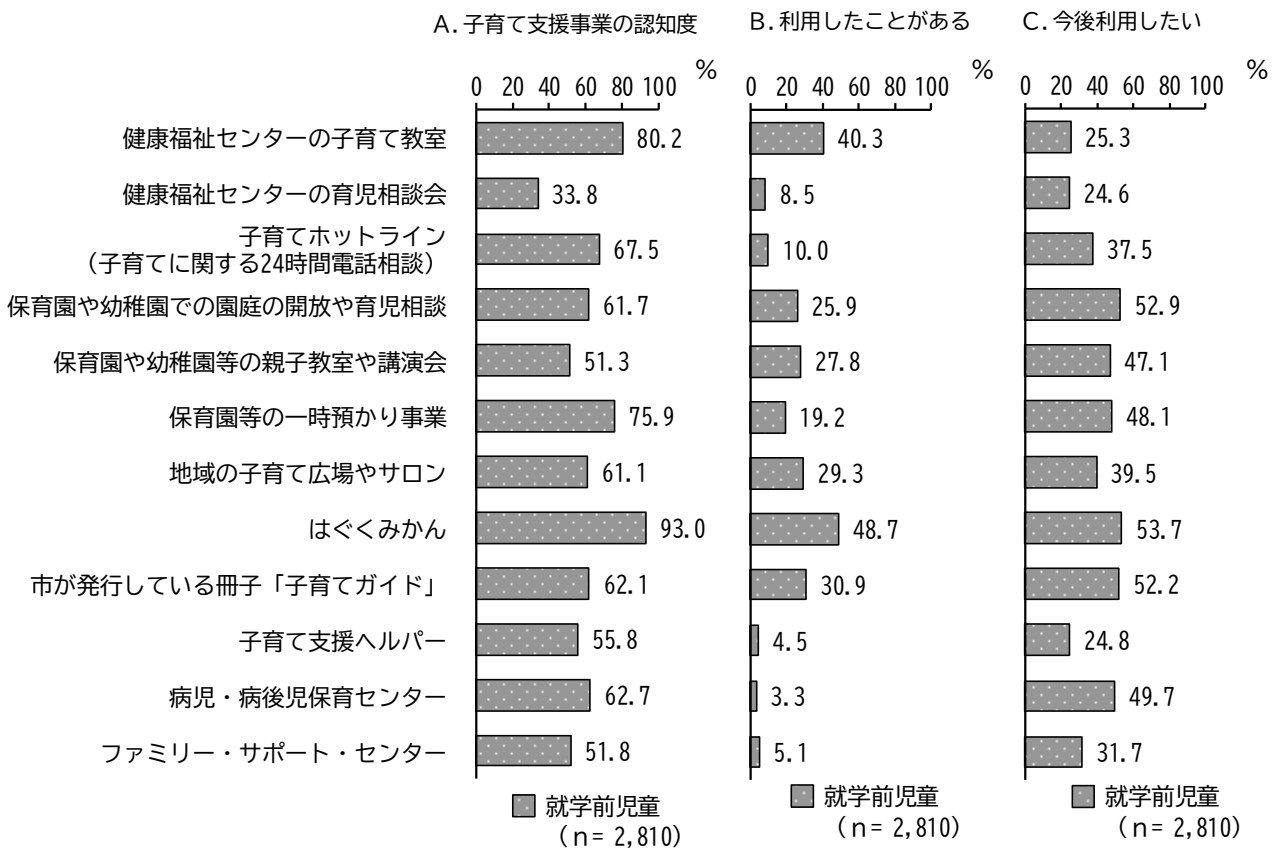
(3) 子育て支援事業の認知度・利用状況と今後の利用意向

問 次の事業で知っているものや、これまでに利用した事があるもの、今後利用したいと思うものをお答え下さい。【就学前児童:問 25、小学生:問 25】

就学前児童の子育て支援事業の認知度については、「はぐくみかん」が 93.0%と最も高く、次いで「健康福祉センターの子育て教室」が 80.2%、「保育園等の一時預かり事業」が 75.9%となっている一方、「ファミリー・サポート・センター」が 51.8%、「健康福祉センターの育児相談会」は 33.8%となっている。

利用したことがある事業については、「はぐくみかん」が 48.7%と最も高く、次いで「健康福祉センターの子育て教室」が 40.3%となっている。

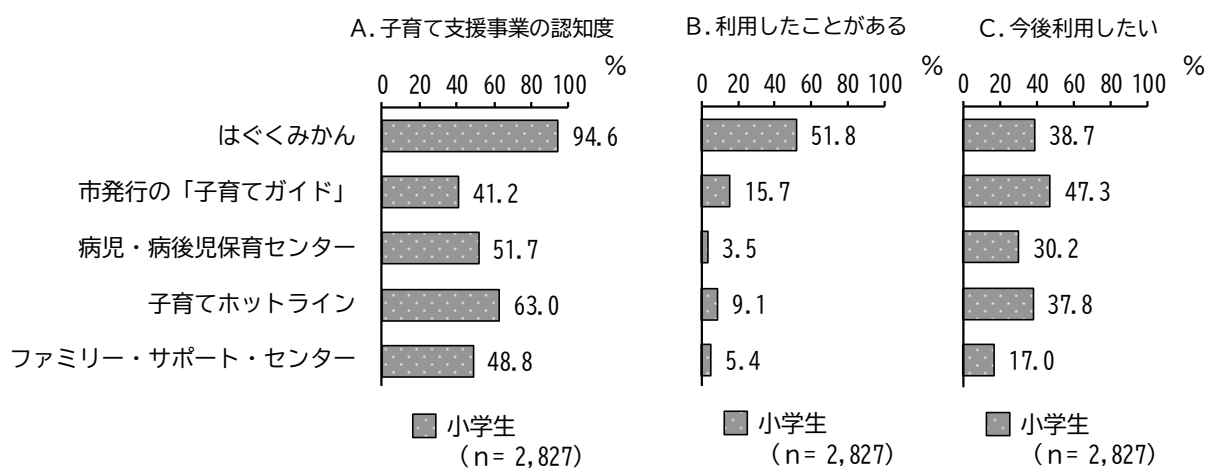
今後の利用希望については、「はぐくみかん」が 53.7%と最も高く、次いで「保育園や幼稚園での園庭の開放や育児相談」が 52.9%となっている。



小学生の子育て支援事業の認知度については、「はぐくみかん」が 94.6%と最も高く、次いで「子育てホットライン」が 63.0%、「病児・病後児保育センター」が 51.7%となっている。

利用したことがある事業については、「はぐくみかん」が 51.8%となっているが、「病児・病後児保育センター」「子育てホットライン」「ファミリー・サポート・センター」は、約 10%未満となっている。

今後の利用希望については、「市発行の「子育てガイド」」が 47.3%と最も高く、次いで「はぐくみかん」が 38.7%となっている。



7 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について (1) 土曜・休日の定期的な教育・保育事業の利用希望

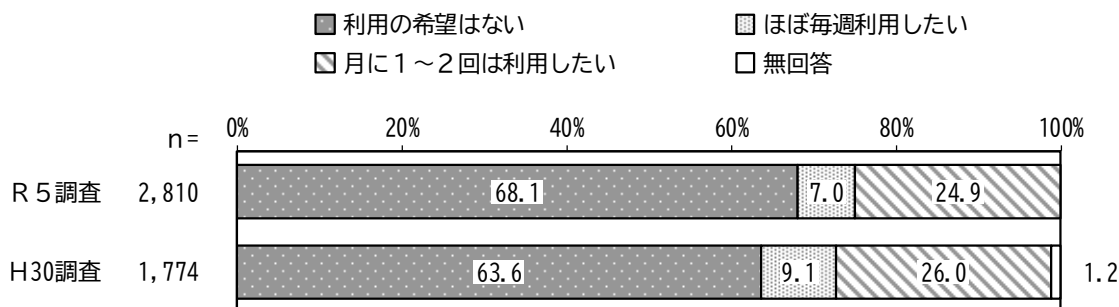
問 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育園などの定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。
【就学前児童：問 26】

問 土曜日
「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」を選んだ場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください。
【就学前児童：問 26-1】

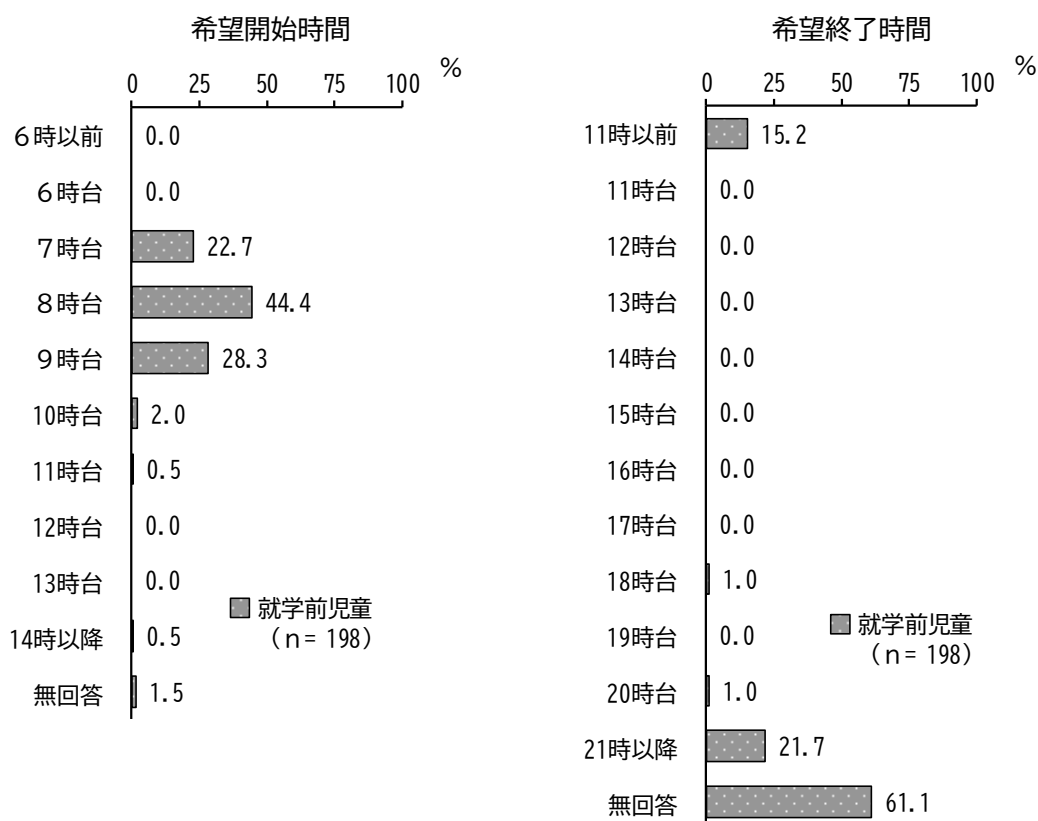
土曜日の教育・保育事業の利用意向については、「ほぼ毎週利用したい」が7.0%、「月に1～2回は利用したい」が24.9%となっている。

開始時間については「8時台」が44.4%、「9時台」が28.3%となっており、終了時間は「21時以降」が21.7%、「11時以前」が15.2%となっている。

前回調査と比較すると、あまり差はみられない。

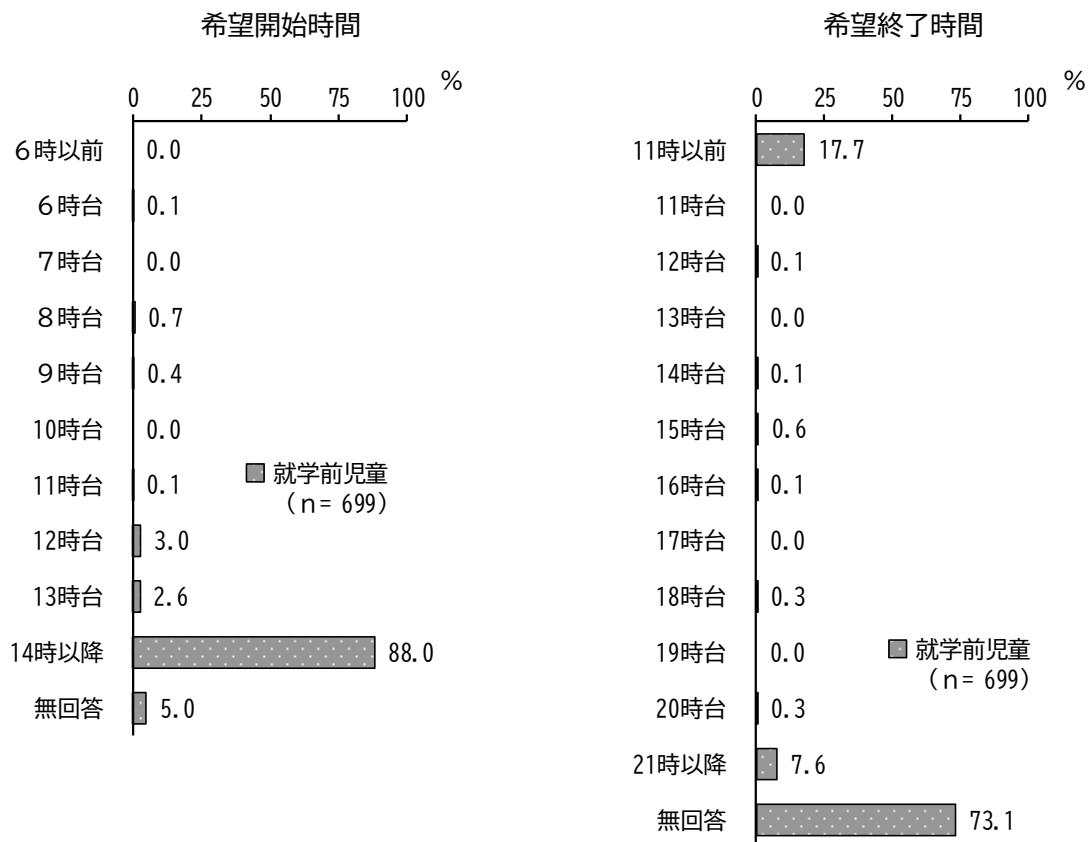


ほぼ毎週利用したい 希望開始・終了時間【就学前児童】



月に1～2回は利用したい 希望開始・終了時間【就学前児童】

開始時間については「14時以降」が88.0%、終了時間は「11時以前」が17.7%となっている。



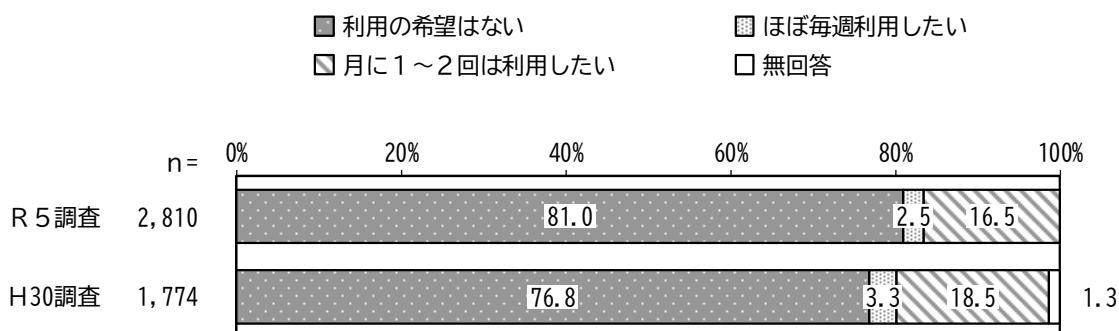
問 日曜・祝日

幼稚園や保育園などの定期的な教育・保育の事業を「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」を選んだ場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください。

【就学前児童：問26-2】

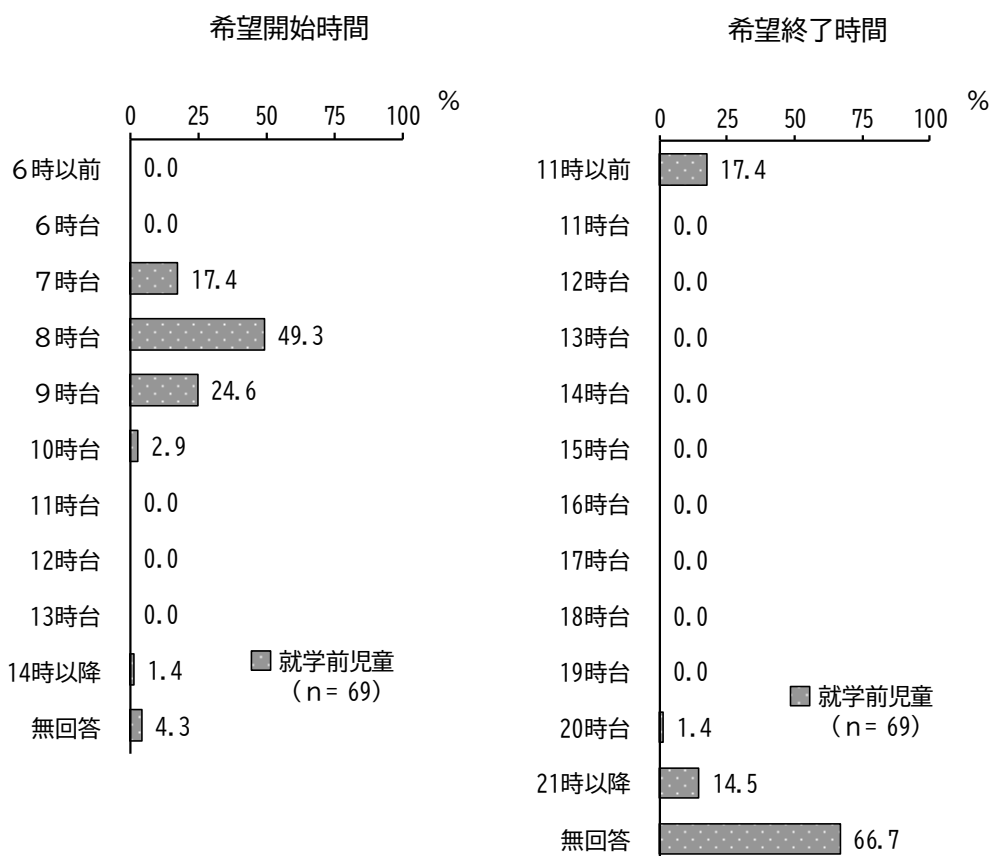
日曜・祝日の教育・保育事業の利用希望をみると、「利用の希望はない」が81.0%となっているものの、「ほぼ毎週利用したい」が2.5%、「月に1～2回は利用したい」が16.5%と、あわせて約2割が利用を希望している。

前回調査と比較すると、あまり差はみられない。



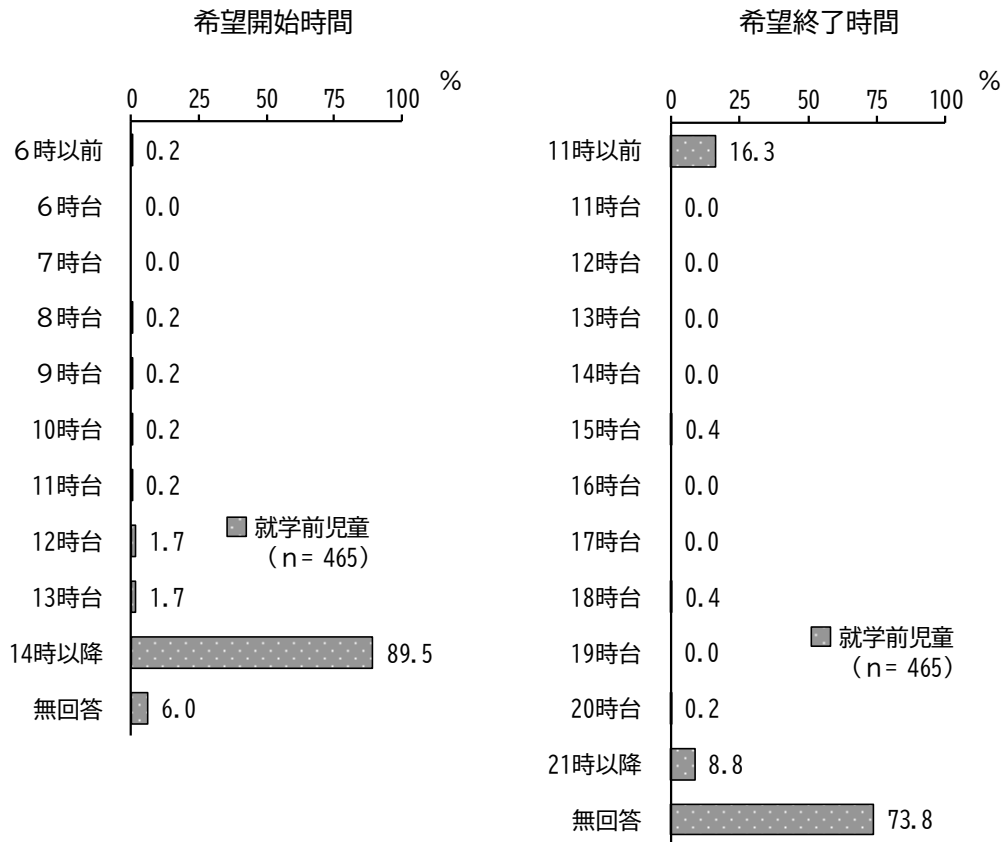
ほぼ毎週利用したい 希望開始・終了時間【就学前児童】

開始時間については「8時台」が49.3%、「9時台」が24.6%となっており、終了時間は「11時以前」が17.4%、「21時以降」が14.5%となっている。



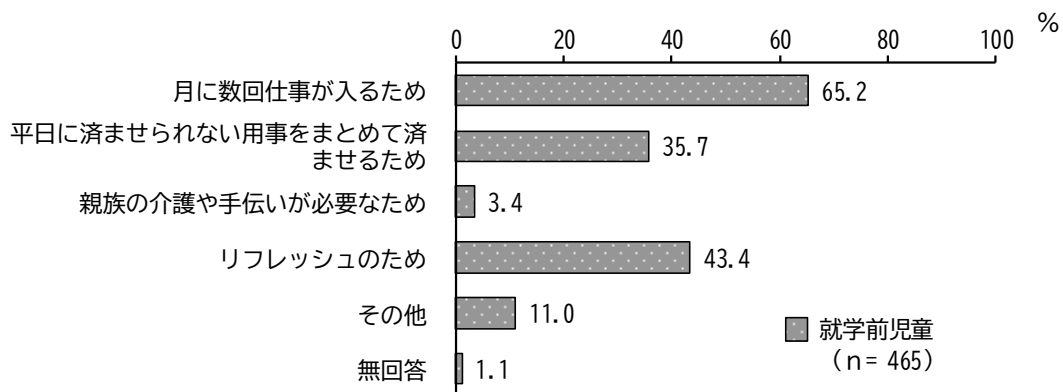
月に1～2回は利用したい 希望開始・終了時間【就学前児童】

開始時間については「14時以降」が89.5%、終了時間は「11時以前」が16.3%となっている。



問 幼稚園や保育園などの定期的な教育・保育の事業を土曜日または日曜・祝日で、「月に1～2回は利用したい」を選んだ方にうかがいます。教育・保育事業を毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてお選びください）【就学前児童：問26-3】

土曜日、日曜・祝日に「月に1～2回は利用したい」理由については、「月に数回仕事が入るため」が65.2%と最も高く、次いで「リフレッシュのため」が43.4%となっている。

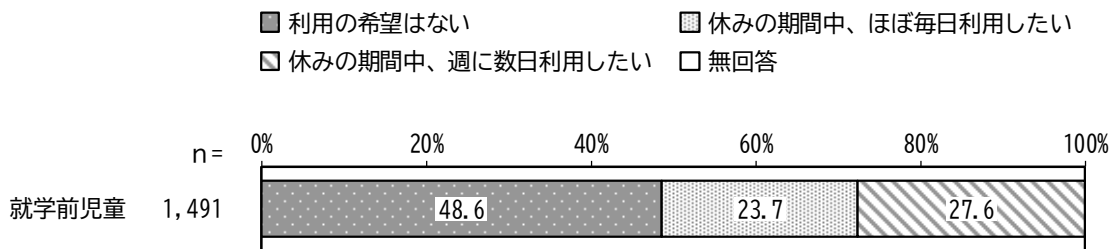


(2) 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望

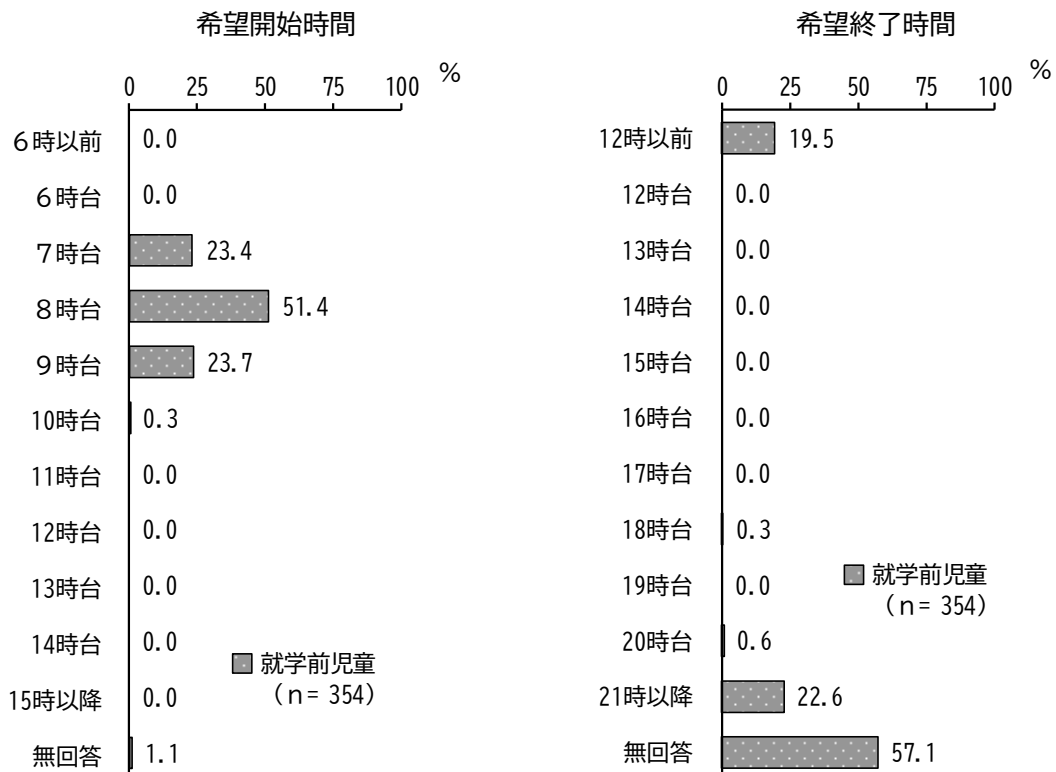
問 定期的な教育・保育事業で幼稚園を「利用している」を選んだ方にうかがいます。あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください。【就学前児童：問27】

長期休暇中の教育・保育事業の利用意向については、「利用の希望はない」が48.6%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が27.6%となっている。

開始時間については「8時台」が51.4%、「9時台」が23.7%となっており、終了時間は「21時以降」が22.6%、「12時以前」が19.5%となっている。

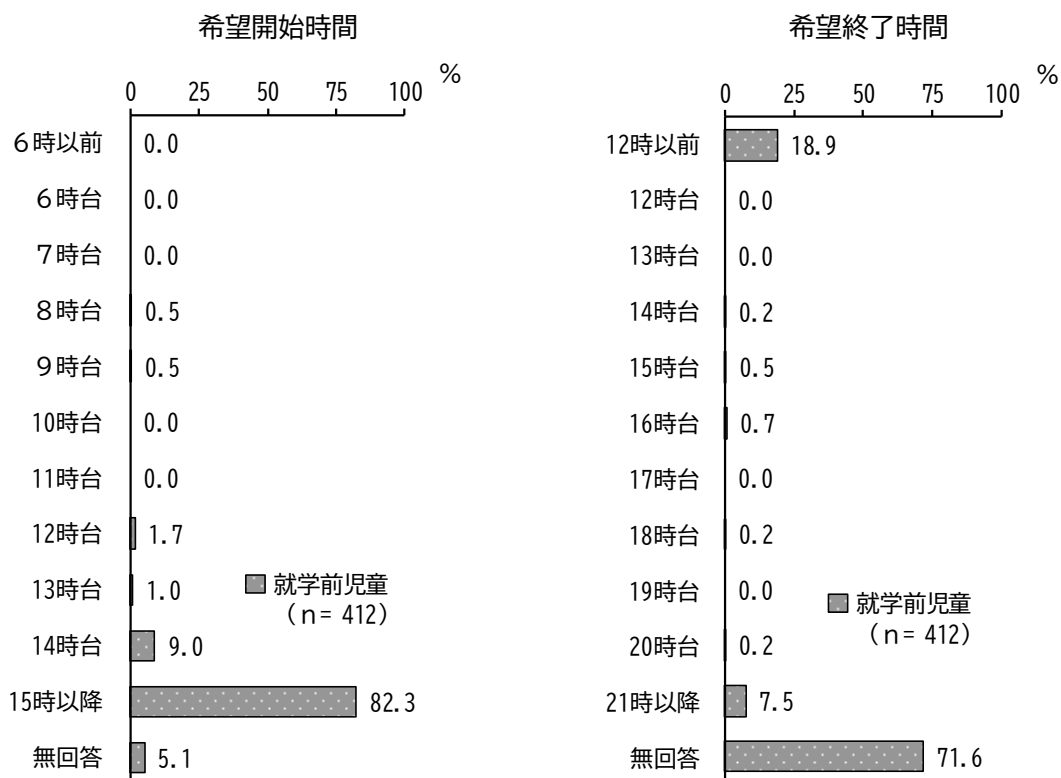


休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 希望開始・終了時間【就学前児童】



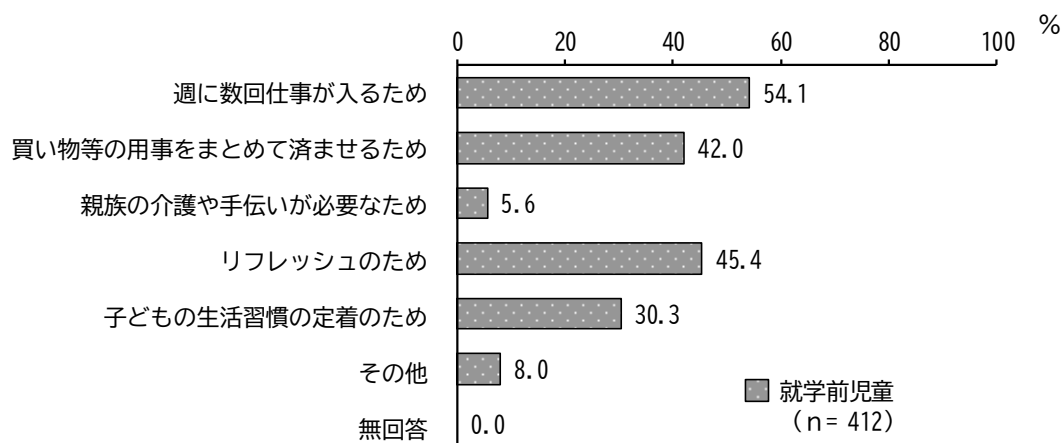
休みの期間中、週に数日利用したい 希望開始・終了時間【就学前児童】

開始時間については「15時以降」が82.3%「14時台」が9.0%となっており、終了時間は「12時以前」が18.9%、「21時以降」が7.5%となっている。



問 定期的な教育・保育事業で幼稚園を「利用している」で、「週に数日利用したい」を選んだ方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由としてあてはまるものをすべて選択してください【就学前児童：問27-1】

長期休暇中に「週に数日利用したい」理由については、「週に数回仕事が入るため」が54.1%と最も高く、次いで「リフレッシュのため」が45.4%となっている。



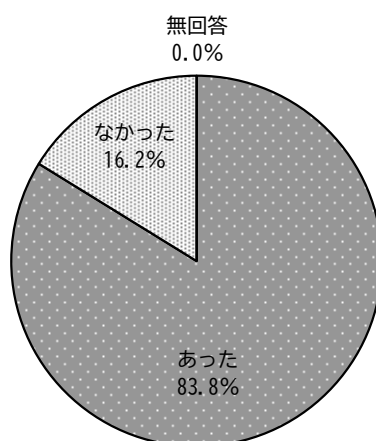
8 病児・病後児保育事業の潜在ニーズについて

(平日の教育・保育を利用している方のみ)

(1) 病気やケガで保育所や幼稚園などが利用できない時の対応

問 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた方にうかがいます。この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで教育・保育の事業が利用できなかったことはありますか。【就学前児童：問 28】

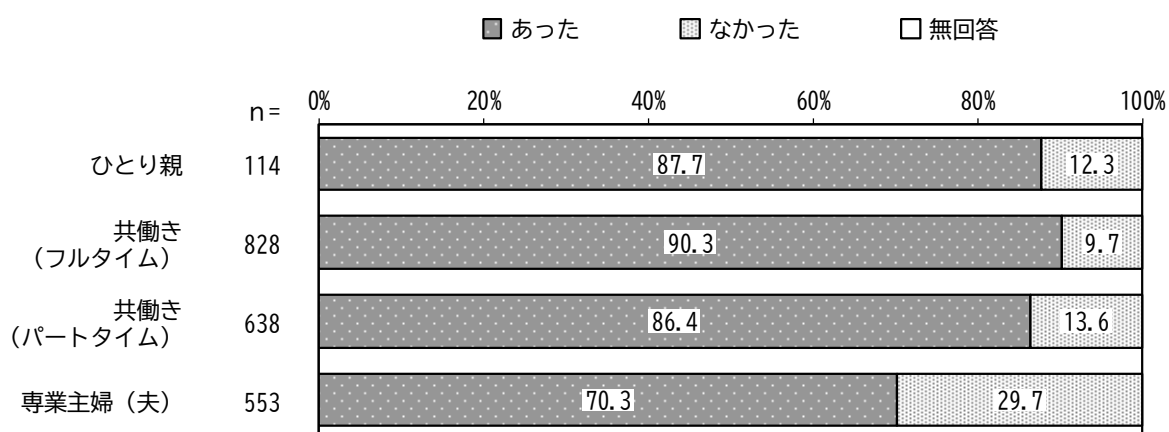
病気やケガで教育・保育の事業などが利用できなかったことが「あった」方は83.3%となっている。



就学前児童
n = 2,152

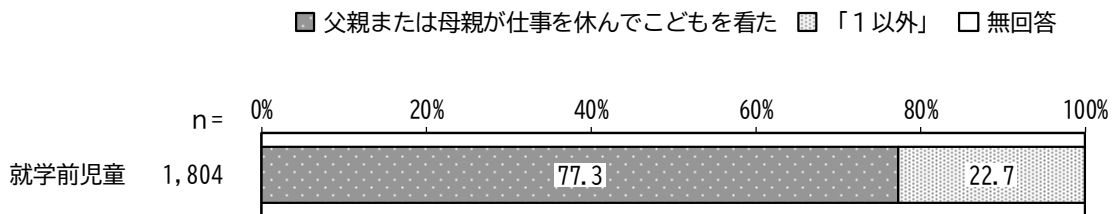
【就学前児童：家庭類型別】

病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったことについて家庭類型別にみると、共働き（フルタイム）では「あった」が他の家庭類型よりも約2～16ポイント高くなっている。



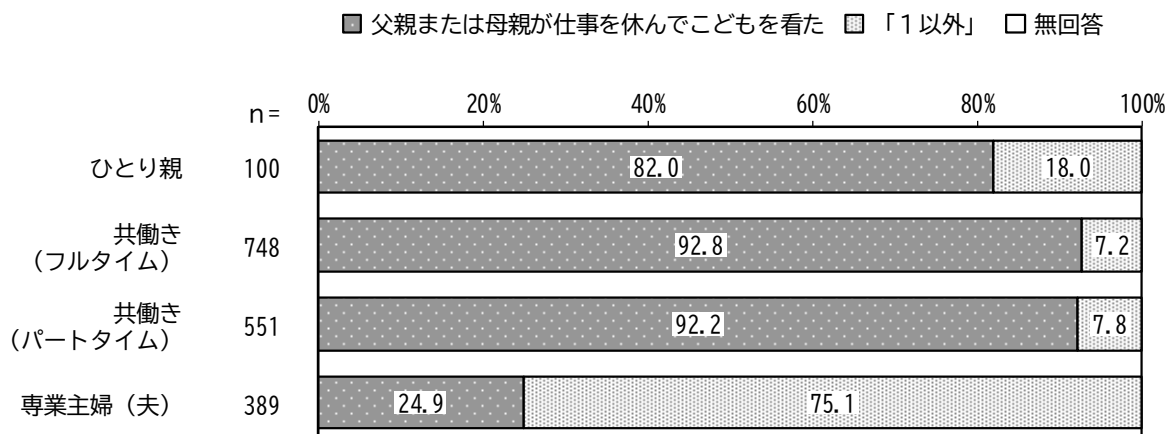
問 前問で「あった」とお答えした方にうかがいます。あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまるものをお答えください。
【就学前児童：問 28-1】

教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法については、「父親または母親が仕事を休んで子どもを見た」が77.3%、「それ以外」が22.7%となっています。



【就学前児童：家庭類型別】

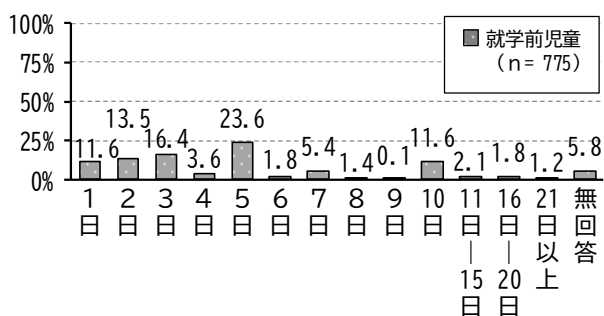
その対処方法については、共働き（フルタイム）や共働き（パートタイム）では「父親または母親が仕事を休んで子どもを見た」が他の家庭類型よりも約10～68ポイント高くなっている。



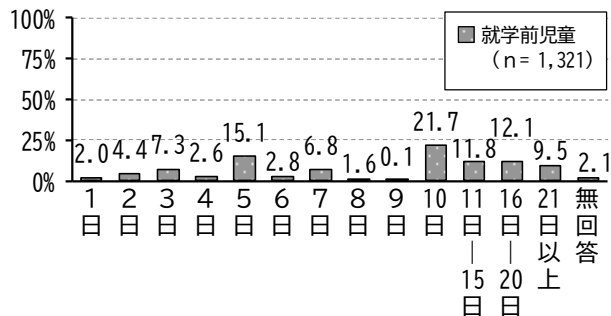
問 前問で「父親または母親が仕事を休んで子どもを見た」を選んだ方にうかがいます。それは、この1年間でどれくらいの日数ありましたか。父親と母親それぞれの日数を口内に数字でご記入ください。
 (半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)
 【就学前児童：問28-1-1】

この1年間の対処方法別の日数については、『父親が仕事を休んだ日数』は「5日」が23.6%、「3日」が16.4%となっており、『母親が仕事を休んだ日数』は「10日」が21.7%、「5日」が15.1%となっている。

1. 父親が仕事を休んだ日数

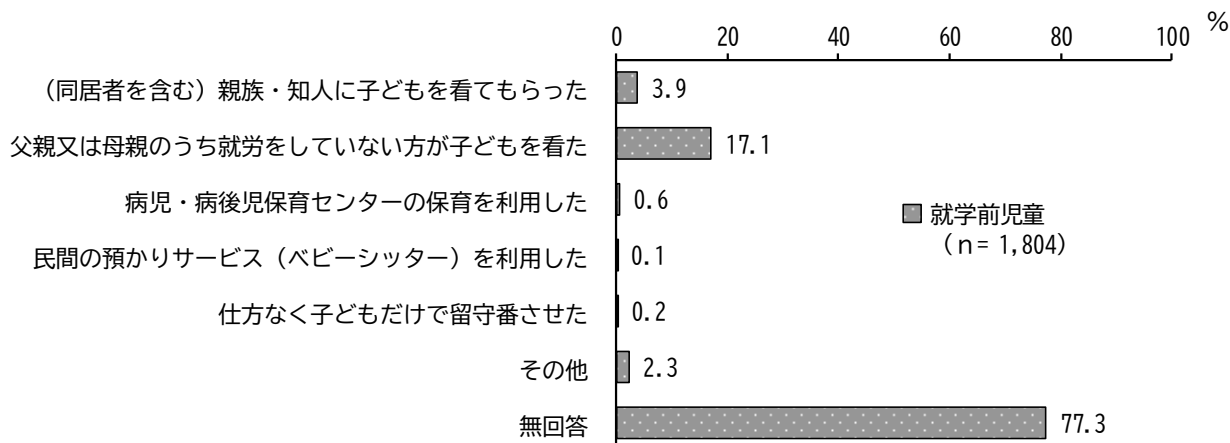


2. 母親が仕事を休んだ日数

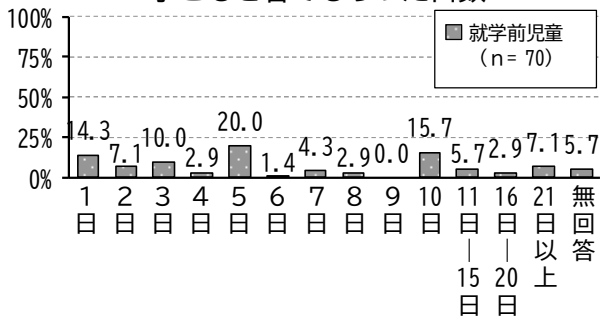


問 お子さんが病気やケガで教育・保育の事業が利用できなかったことが「あった」を選んだ方にうかがいます。あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合、問28-1の「父親または母親が仕事を休んで子どもをみた」以外で、この1年間に行った対処方法としてあてはまるものをすべて選び、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)
 【就学前児童：問28-1-2】

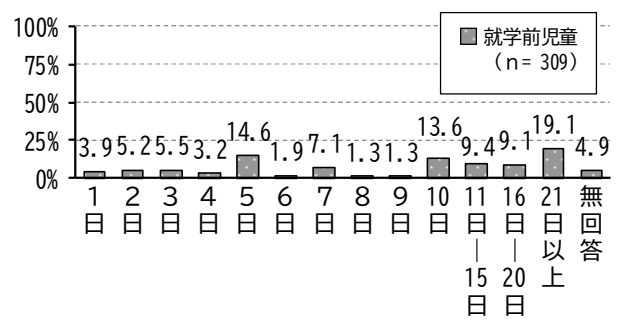
教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法のうち、「父親または母親が仕事を休んで子どもをみた」以外については、「父親又は母親のうち就労をしていない方が子どもを見た」が17.1%と最も高くなっている。



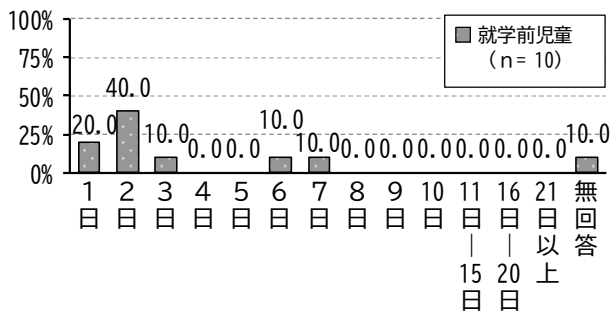
1. (同居者を含む) 親族・知人に
子どもを看てもらった日数



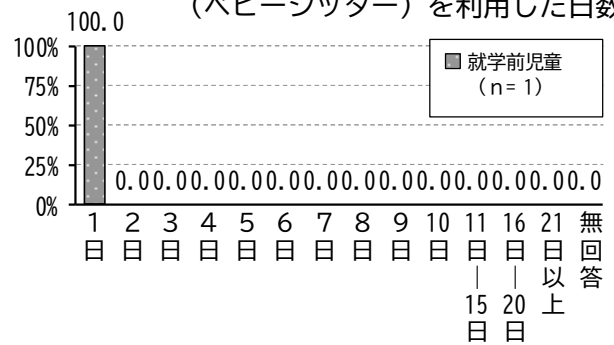
2. 父親又は母親のうち就労をしていない
方が子どもを看た日数



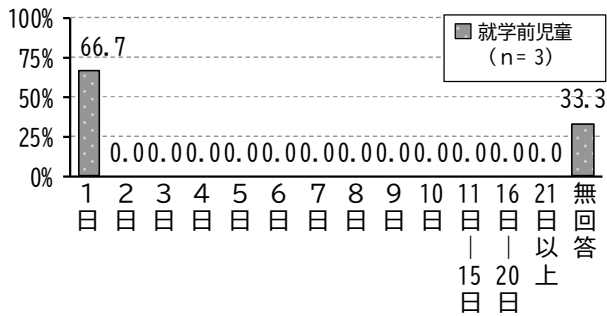
3. 病児・病後児保育センターの
保育を利用した日数



4. 民間の預かりサービス
(ベビーシッター) を利用した日数

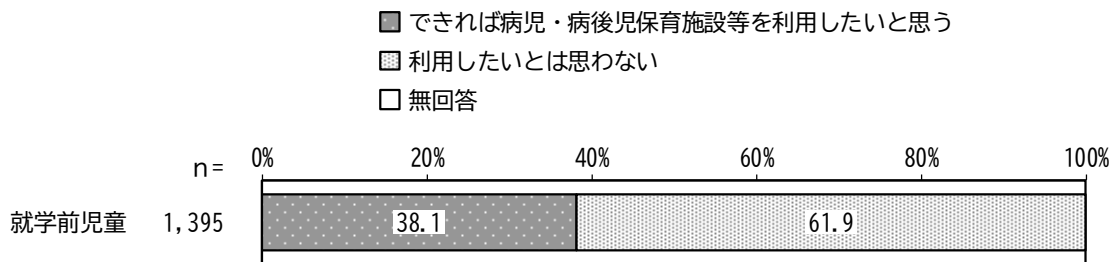


5. 仕方なく子どもだけで留守番させた日数



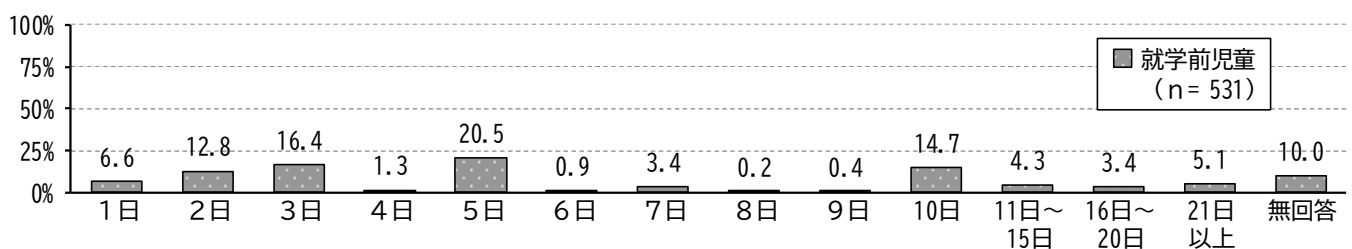
問 あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった時の対処方法について「父親または母親が仕事を休んで子どもを看た」を選んだ方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つ選び日数についても口内に数字でご記入ください。【就学前児童：問 28-2】

病児・病後児保育施設等の利用有無については、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したいと思う」が 38.1%となっている。



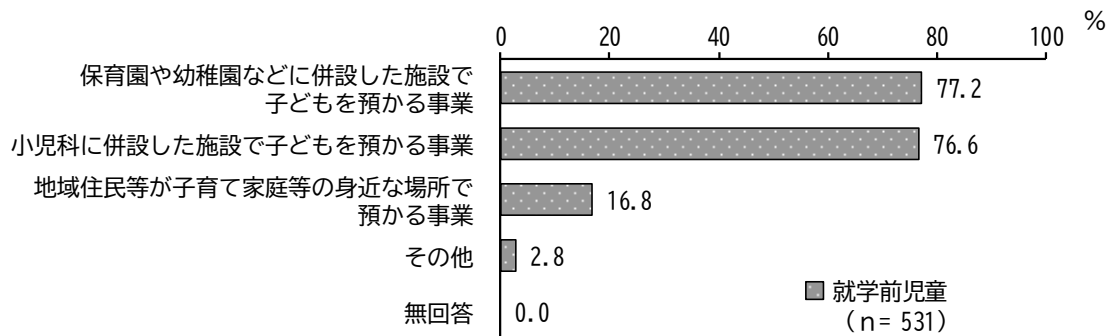
できれば病児・病後児保育施設等を利用したいと思う日数

できれば病児・病後児保育施設等を利用したいと思う日数については「5日」が 20.5%と最も高く、次いで「3日」が 16.4%、「10日」が 14.7%となっている。



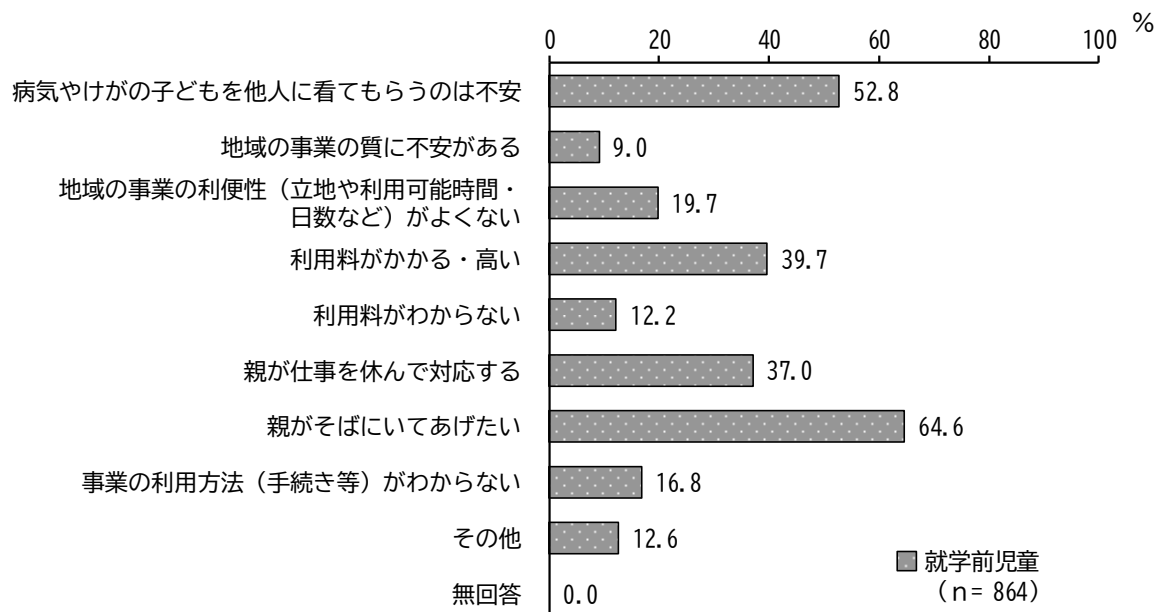
問 前問で、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選んだ方にかがいます。病気やけがで子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまるものすべてをお選びください)【就学前児童：問 28-3】

子どもを預ける場合の望ましい事業形態については、「保育園や幼稚園などに併設した施設で子どもを預かる事業」が77.2%と最も高く、次いで「小児科に併設した施設で子どもを預かる事業」が76.6%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業」が16.8%となっている。



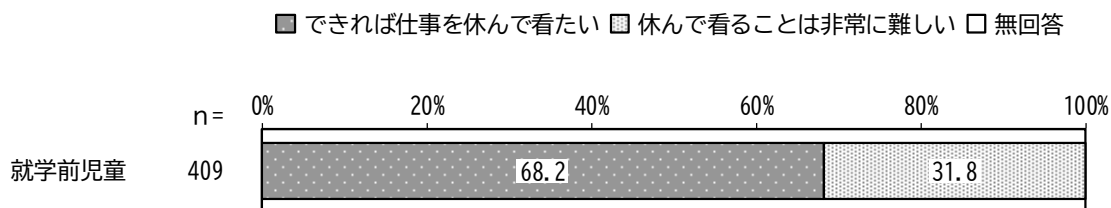
問 病児・病後児保育施設等を「利用したいとは思わない」を選んだ方にかがいます。そう思われる理由は何ですか。病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない理由として、あてはまるものすべてをお選びください。【就学前児童：問 28-4】

病児・病後児保育施設等の利用を希望しない理由については、「親がそばにいてあげたい」が64.6%と最も高く、次いで「病気やけがの子どもを他人に看てもらうのは不安」が52.8%、となっている。



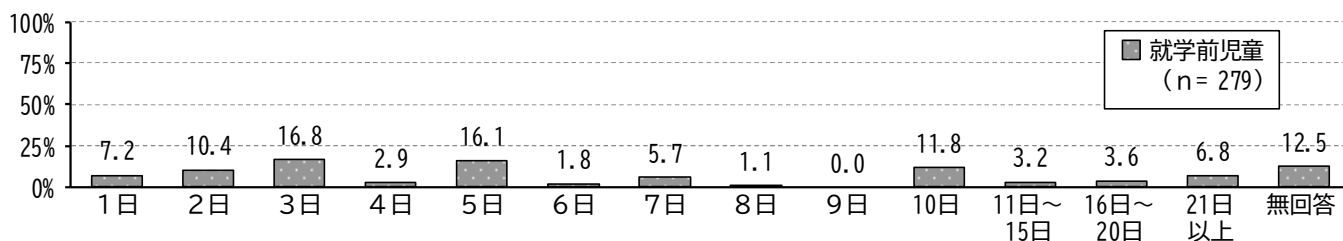
問 お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった時の対処方法について「父親または母親が仕事を休んで子どもをみた」以外のいずれかを選んだ方にうかがいます。あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった時、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまる番号1つ選び、仕事を休んで見たかった日数についても□内に数字でご記入ください。【就学前児童：問 28-5】

父母が休む以外の対処方法を選んだ方のうち、「できれば仕事を休んで看たい」が 68.2%となっている。



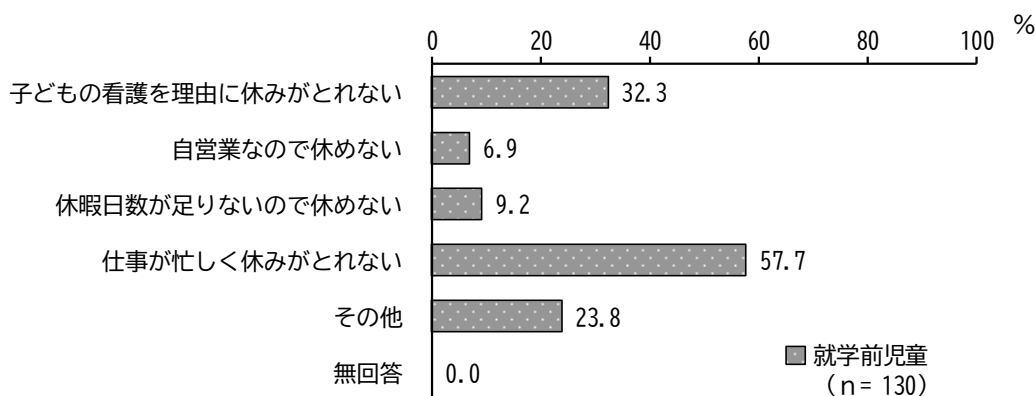
できれば仕事を休んで看たい希望日数

「できれば仕事を休んで看たい」年間希望日数は、「3日」が 16.8%と最も高く、次いで「5日」が 16.1%、「10日」が 11.8%となっている。



問 前問で「休んで看することは非常に難しい」と思われる理由は何ですか。(あてはまるものすべてをお選びください)【就学前児童：問 28-6】

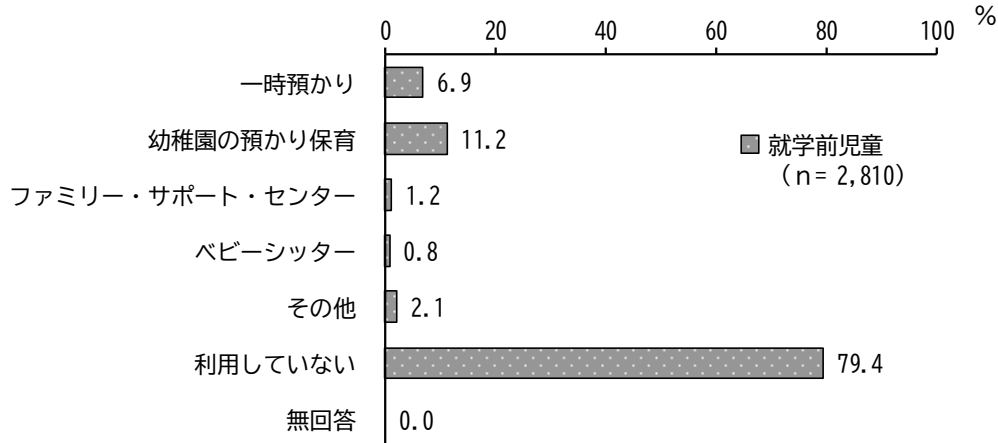
「休んで看することは非常に難しい」理由については、「仕事が忙しく休みがとれない」が 57.7%となっている。



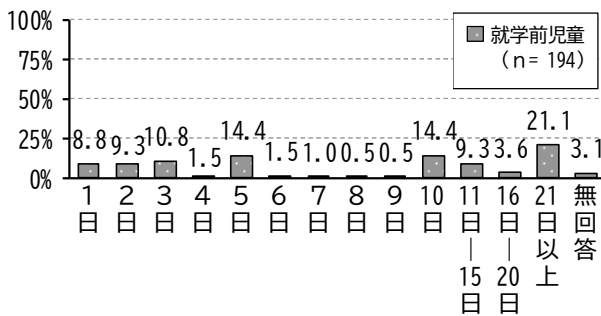
9 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について (1) 不定期的に利用している教育・保育事業の状況

問 あて名のお子さんについて、現在利用している事業を教えてください。
【就学前児童：問 29】

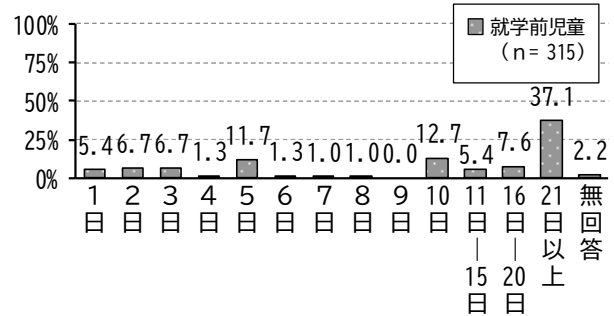
不定期的に利用している教育・保育事業については、「幼稚園の預かり保育」が11.2%、「一時預かり」が6.9%となっているが、「利用していない」が79.4%となっている。



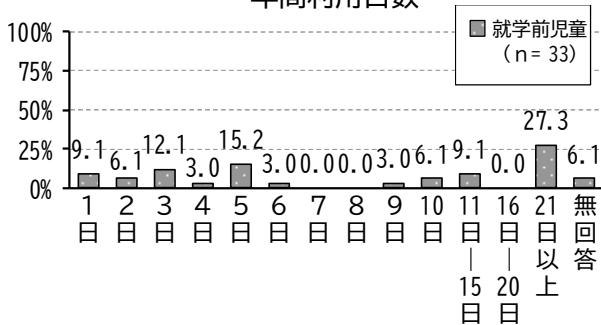
1. 「一時預かり」年間利用日数



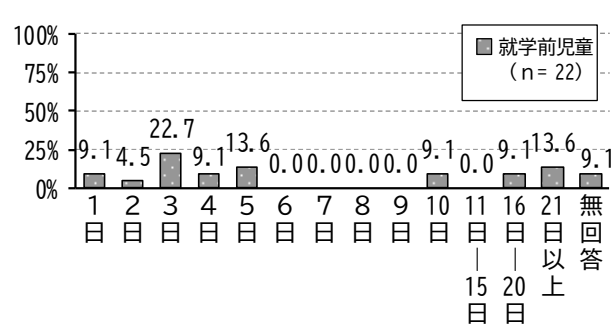
2. 「幼稚園の預かり保育」年間利用日



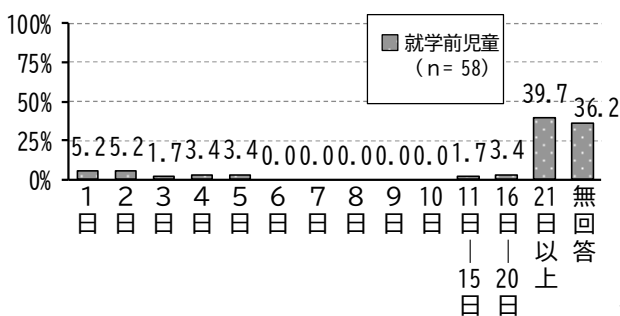
3. 「ファミリー・サポート・センター」
年間利用日数



4. 「ベビーシッター」年間利用日数

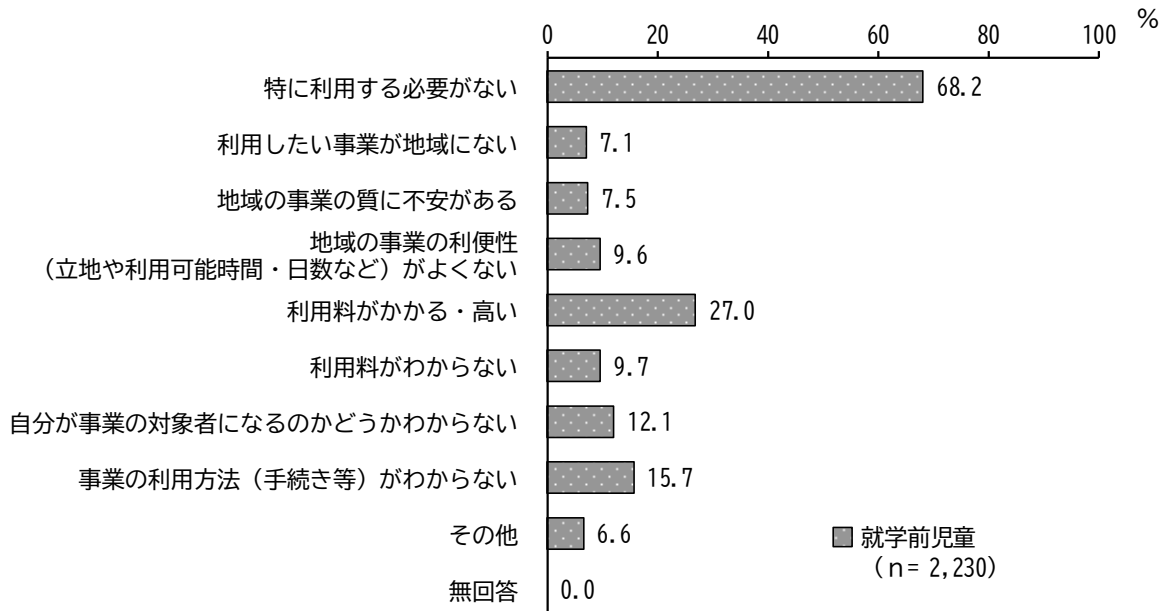


4. 「その他」年間利用日数



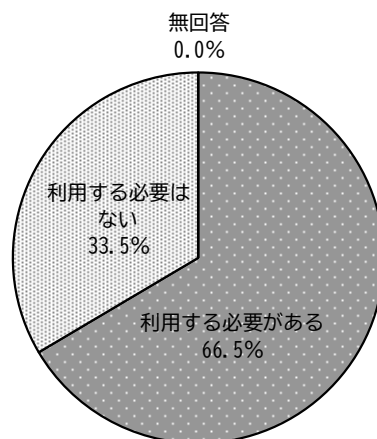
問 前問で、「利用していない」を選んだ方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてを選択してください)【就学前児童：問 29-1】

「利用していない」理由としては、「特に利用する必要がない」が 68.2%となっており、それ以外の理由としては、「利用料がかかる・高い」が 27.0%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 15.7%となっている。



問 保護者の私用、通院、不特定の就労等の目的で、教育・保育事業等を利用する必要があると思いますか【就学前児童：問 30】

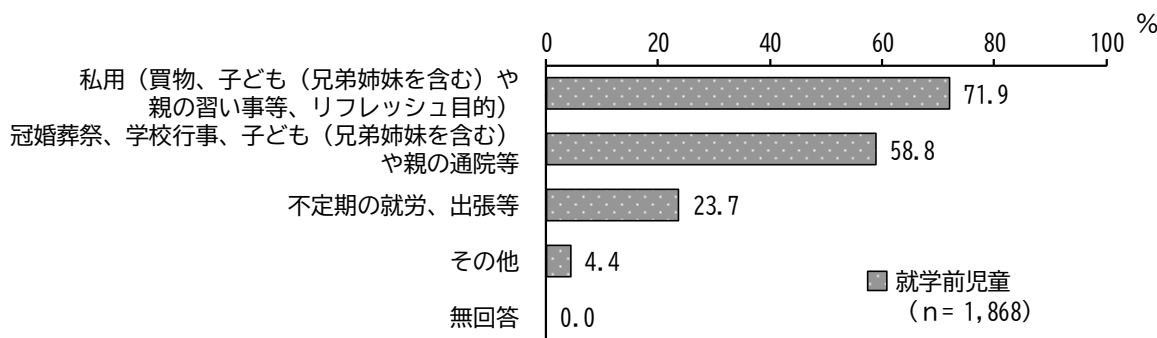
一時預かり等の事業の利用希望については、「利用する必要がある」の割合が 66.5%、「利用する必要はない」の割合が 33.5%となっている。



就学前児童
n = 2,810

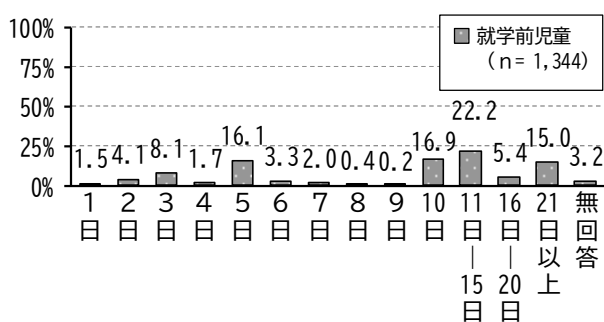
問 前問で、「利用する必要がある」を選んだ方にかがいます。
 あて名のお子さんに関して、保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまるものすべて選び、□内に必要な日数をご記入ください。
 【就学前児童：問 30-1】

「利用する」目的は、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）」の割合が 71.9%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」の割合が 58.8%、「不定期の就労、出張等」の割合が 23.7%となっている。

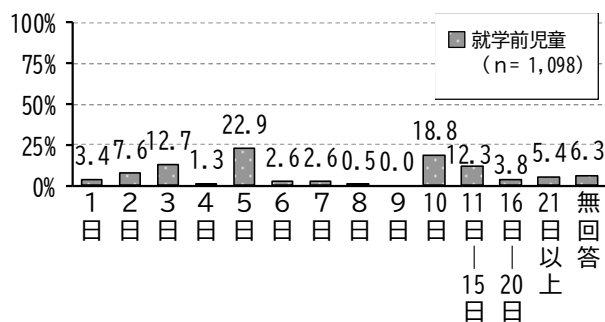


目的ごとの年間利用希望日数は、『私用、リフレッシュ目的』では「11～15日」が 22.2%、『冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等』では「5日」が 22.9%、『不定期の就労、出張等』では「21日以上」が 21.9%と、最も高くなっている。

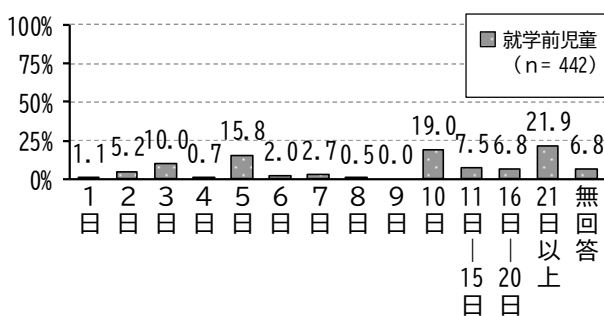
1. 私用、リフレッシュ目的



2. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等

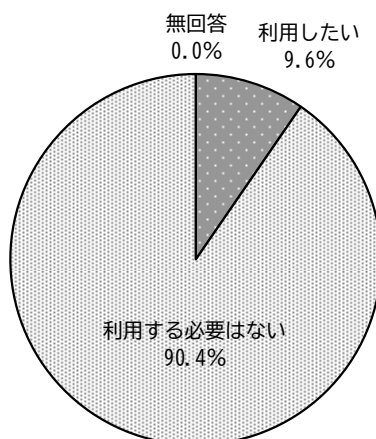


3. 不定期の就労、出張等



問 保護者の用事により、泊りがけで年間何泊くらい家族以外に預ける必要があるとおもいますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無についてお答えください。
【就学前児童：問 31】

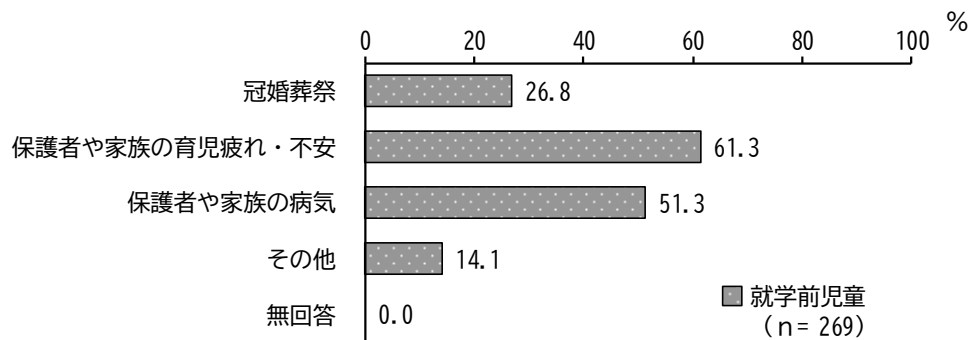
年間の利用希望日数の合計は、「利用したい」の割合が 9.6%、「利用する必要はない」の割合が 90.4%となっている。



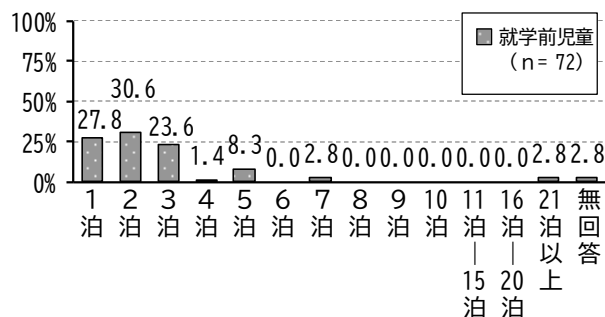
就学前児童
n = 2,810

問 問31で、「1. 利用したい」を選んだ方にかがいます。どんな場面で利用したいですか。当てはまるものをすべて選び、口内に必要な泊数をご記入ください。
【就学前児童：問31-1】

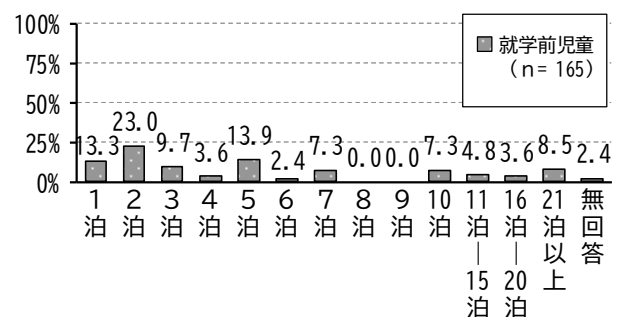
目的ごとの年間利用希望日数は、「保護者や家族の育児疲れ・不安」の割合が61.3%と最も高く、次いで「保護者や家族の病気」の割合が51.3%、「冠婚葬祭」の割合が26.8%となっている。



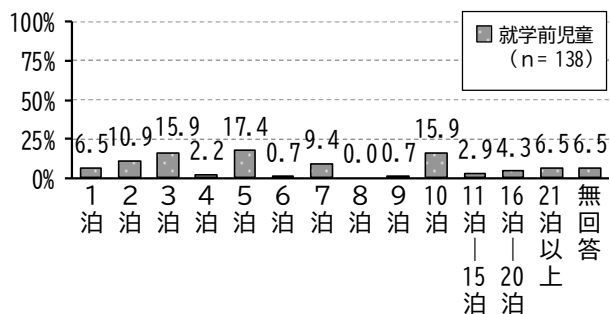
1. 冠婚葬祭



2. 保護者や家族の育児疲れ・不安



3. 保護者や家族の病気



10 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

(1) 育児休業制度の利用状況

問 あて名のお子さんが生まれた時、母親は育児休業を取得しましたか。また、育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

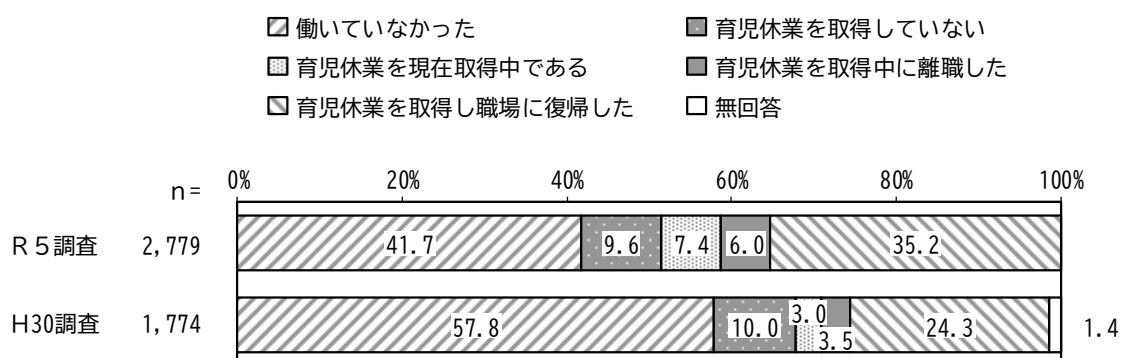
(あてはまるものを1つお選びください)

【問 32-1：就学前児童(母親)、問 32-2：就学前児童(父親)】

育児休業制度の利用状況については、母親では「育児休業を取得し職場に復帰した」が35.2%と、前回調査の24.3%から10.9ポイント上昇し、「育児休業を現在取得中である」が7.4%と、前回調査の3.0%から4.4ポイント上昇している。一方、父親では、「育児休業を取得し職場に復帰した」11.2%、「育児休業を現在取得中である」が0.4%となっている。

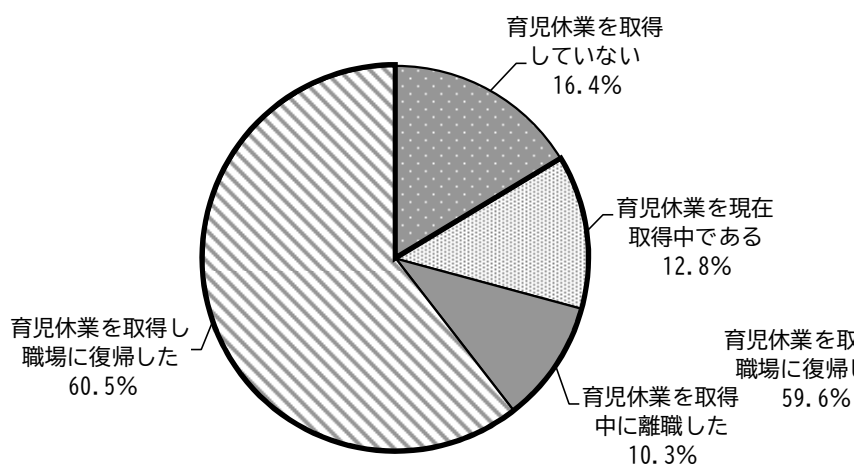
「働いていなかった」を除いた集計でみると、母親では「育児休業を現在取得中である」が12.8%と、前回調査の7.3%から5.5ポイント上昇している。一方、父親では、「育児休業を取得し職場に復帰した」11.3%と、前回調査の3.3%から8.0ポイント上昇している。

【就学前児童：母親】



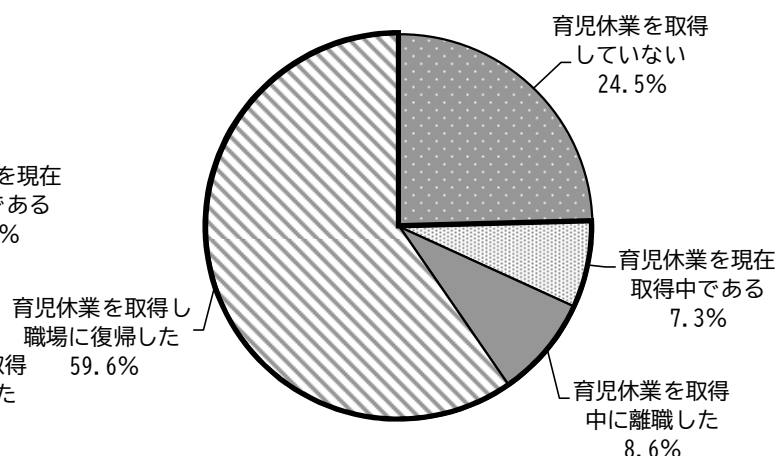
<「働いていなかった」を除いた集計>

【R5調査】



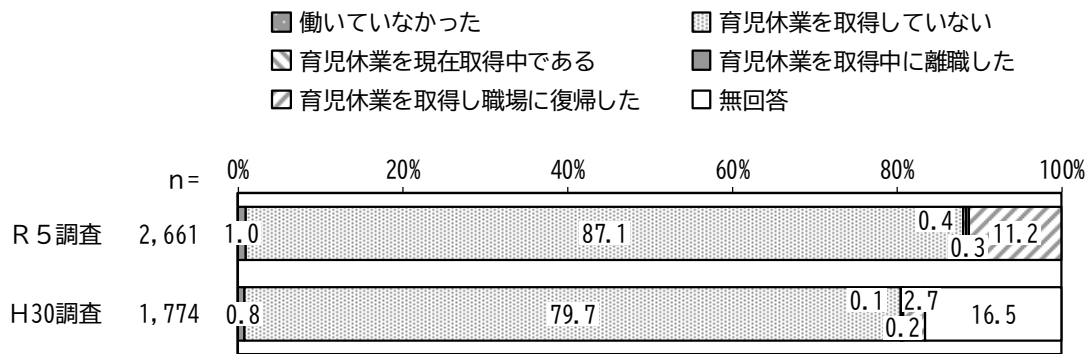
就学前児童
n = 1,619

【H30調査】



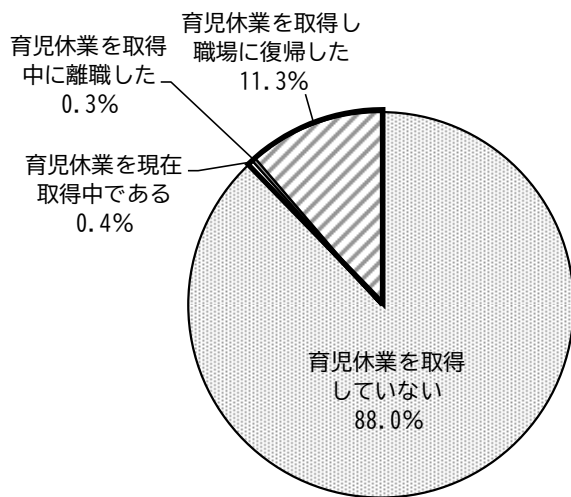
就学前児童
n = 723

【就学前児童：父親】



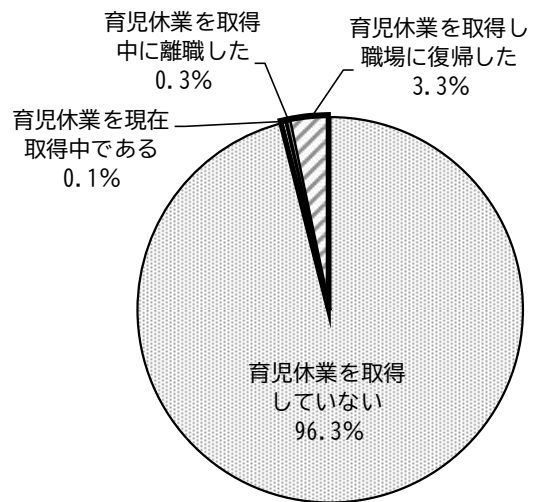
< 「働いていなかった」を除いた集計 >

【R5調査】



就学前児童
n = 2,634

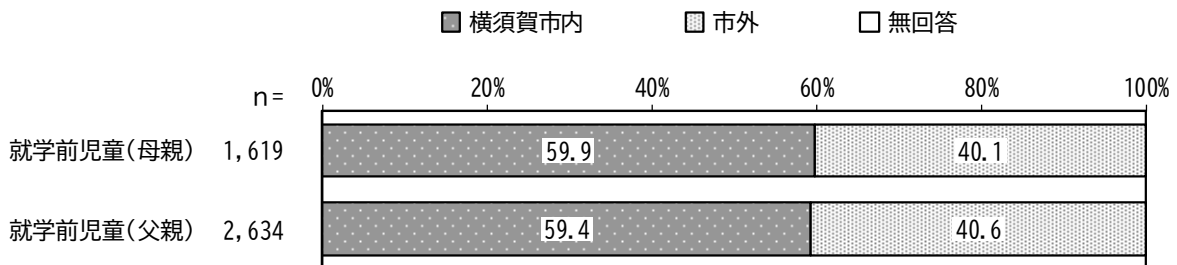
【H30調査】



就学前児童
n = 1,468

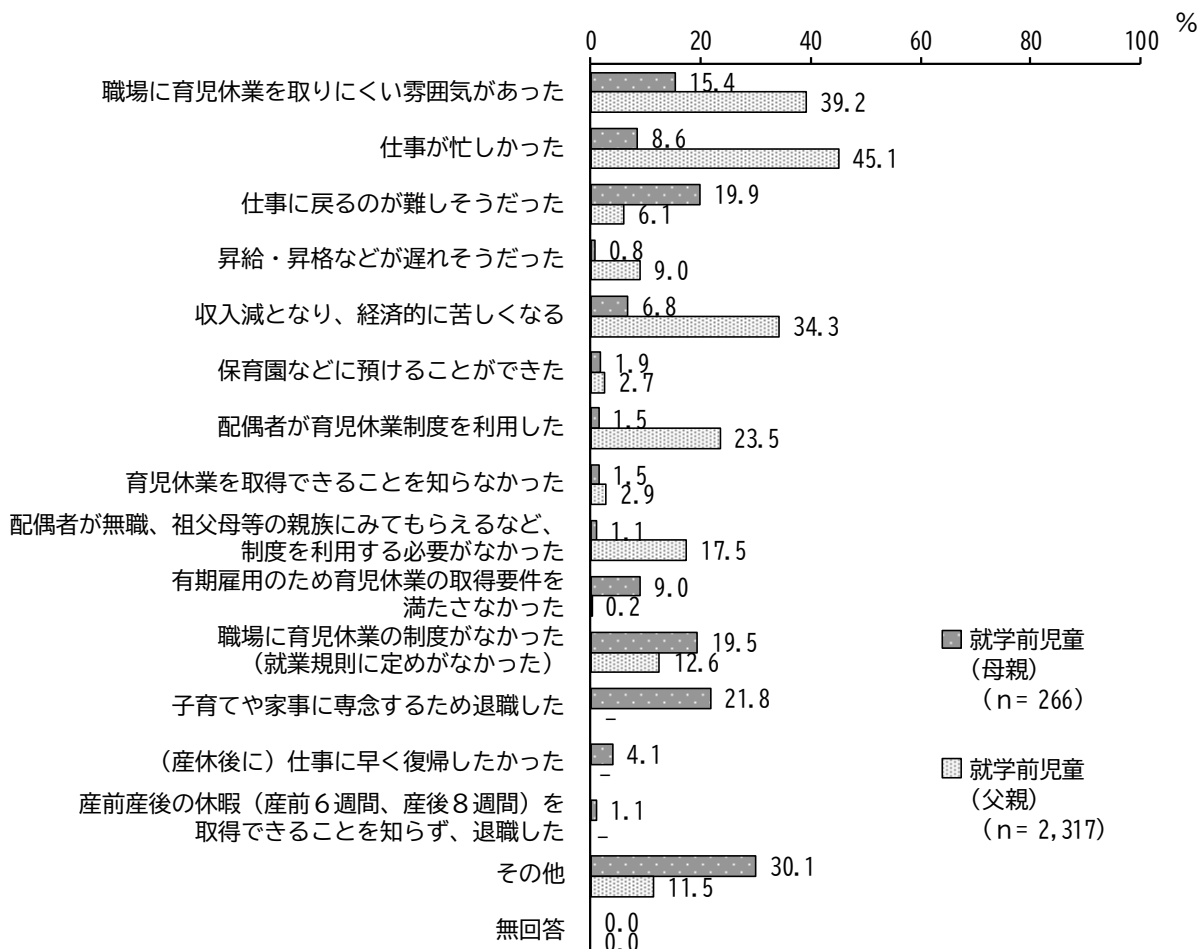
問 育児休業の取得について「育児休業を取得していない」～「育児休業を取得し職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。勤務先の所在地は横須賀市内ですか。
【問 32-1-1：就学前児童(母親)、問 32-2-1：就学前児童(父親)】

勤務先の所在地については、「横須賀市内」が母親で 59.9%、父親で 59.4%となっている。



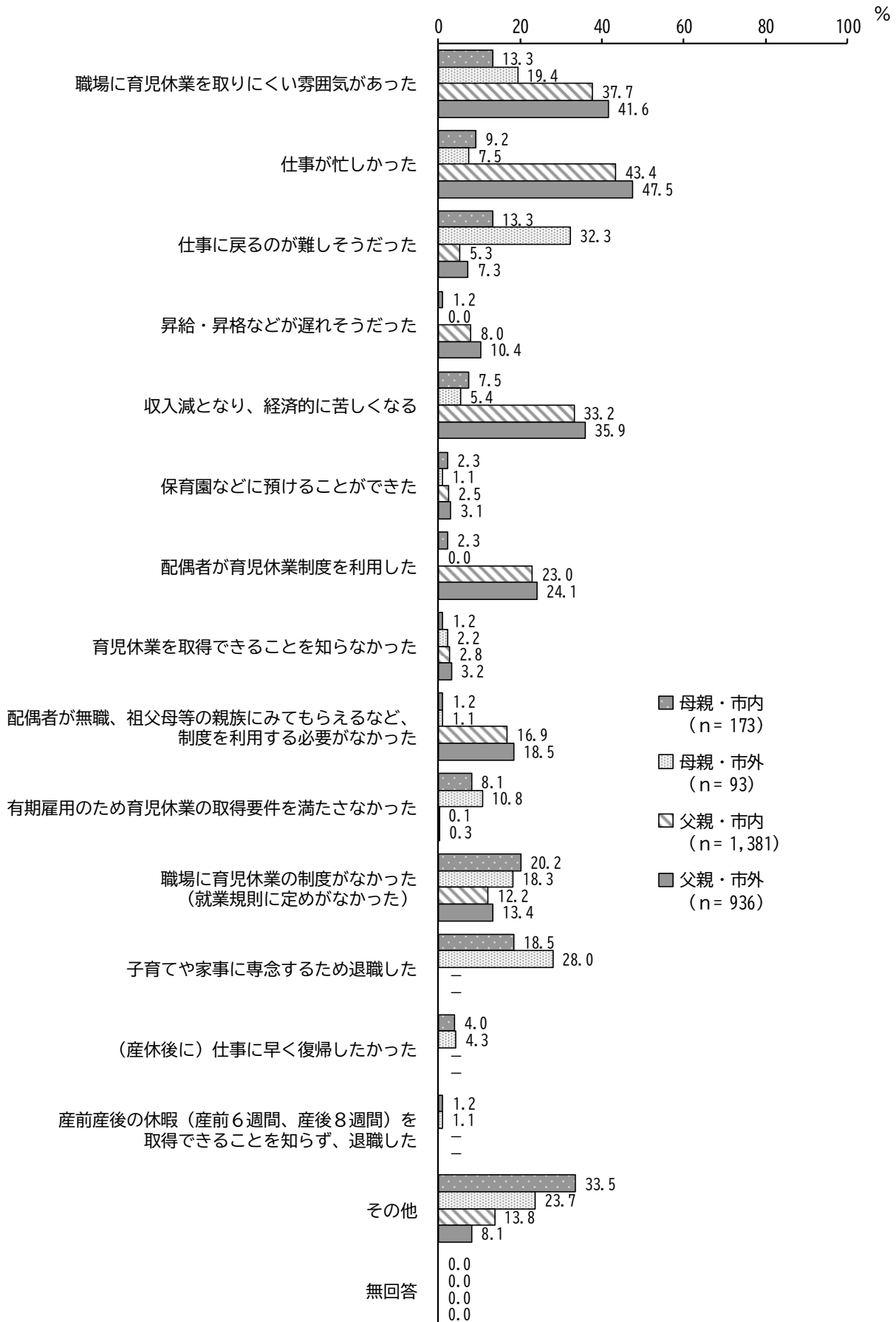
問 育児休業の取得について「育児休業を取得していない」を選んだ方にうかがいます。育児休業を取得していない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてをお選びください)
【問 32-1-2：就学前児童(母親)、問 32-2-2：就学前児童(父親)】

育児休業を取得していない理由については、母親では「子育てや家事に専念するため退職した」が 21.8%と最も高く、次いで「仕事に戻るのが難しそうだった」が 19.9%となっている。父親では「仕事が忙しかった」が 45.1%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 39.2%となっている。



【就学前児童：勤務先の所在地別】

勤務先の所在地別にみると、勤務先が市外の父親で「仕事が忙しかった」の割合が高くなっている。

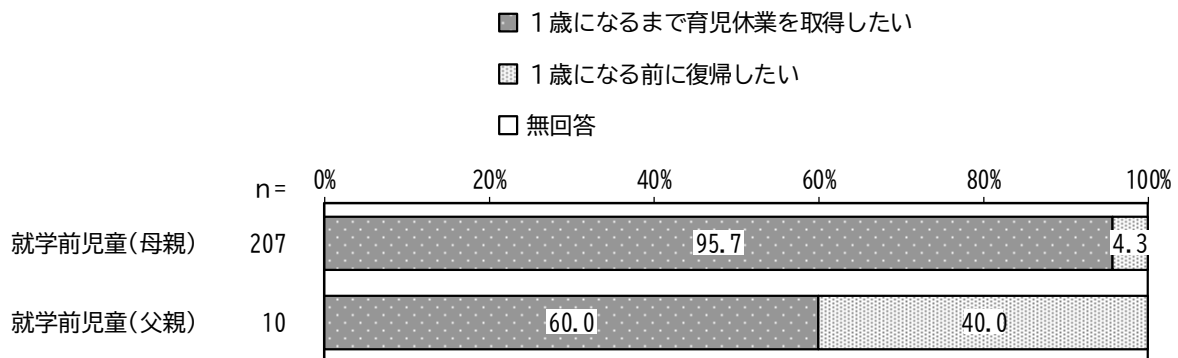


(2) 育児休業と保育園

問 育児休業の取得について「育児休業を現在取得中である」を選んだ方にうかがいます。あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育園などがあれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる保育園などがあっても1歳になる前に復帰しますか。

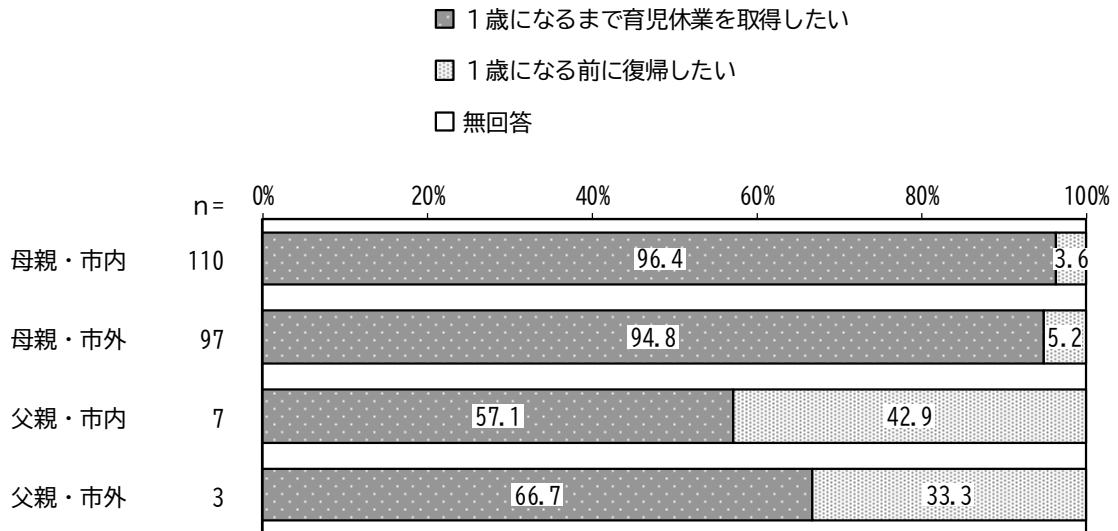
【問 32-1-3：就学前児童(母親)、問 32-2-3：就学前児童(父親)】

育児休業を現在取得中の方が1歳で必ず利用できる保育園があれば1歳まで育児休業を取得するかについては、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が母親で95.7%、父親で60.0%となっている。



【就学前児童：勤務先の所在地別】

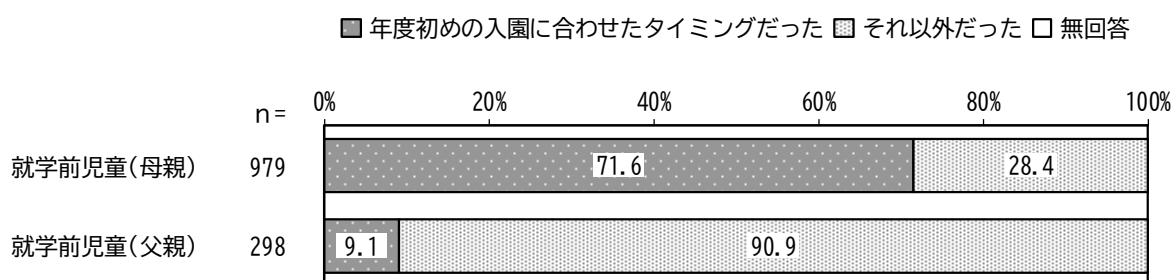
勤務先の所在地別にみると、大きな差はみられない。



(3) 職場復帰の状況

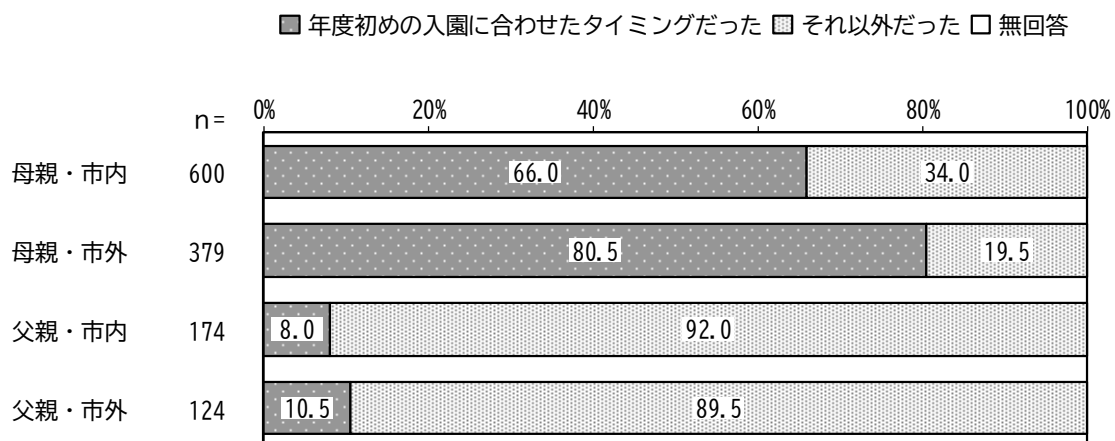
問 育児休業の取得について「育児休業を取得し職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したタイミングについてお答えください。
 【就学前児童(母親)：問 32-1-4、就学前児童(父親)：問 32-2-4】

育児休業を取得し職場に復帰した方が育児休業取得後に職場へ復帰した時期については、母親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が71.6%、「それ以外だった」が28.4%となっている。父親では「それ以外だった」が90.9%となっており、母親は保育園入所時に、父親は保育所入所とは別の時期に職場復帰している傾向がみられる。



【就学前児童：勤務先の所在地別】

勤務先の所在地別にみると、勤務地が市外の母親で「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」の割合が高くなっている。

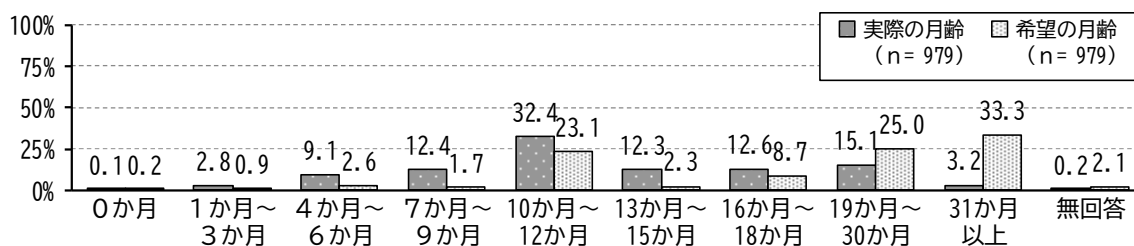


問 育児休業の取得について「育児休業を取得し職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。具体的な数字を口内にご記入ください。

【就学前児童(母親)：問 32-1-5、就学前児童(父親)：問 32-2-5】

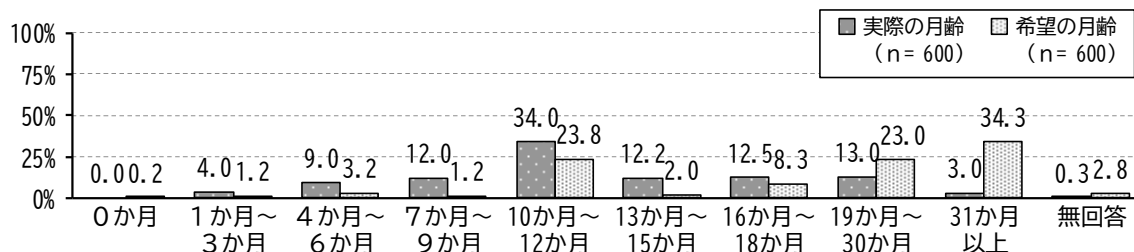
1. 「実際」と「希望」の復帰時期【母親】

母親が育児休業から復帰したときの子どもの月齢については、希望としては「31 か月以上」が 33.3%と最も高く、13 か月以上があわせて 60%を超えているが、実際には「10~12 か月」が 32.4%と最も高く、12 か月以下があわせて約 60%となっている。



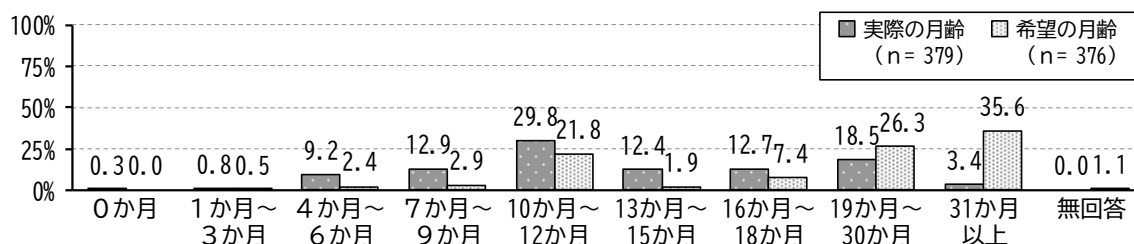
【就学前児童：勤務先が市内の母親】

勤務先が市内の母親が育児休業から復帰したときの子どもの月齢については、希望としては「31 か月以上」が 34.3%と最も高く、13 か月以上があわせて 60%を超えているが、実際には「10~12 か月」が 34.0%と最も高く、12 か月以下があわせて約 60%となっている。



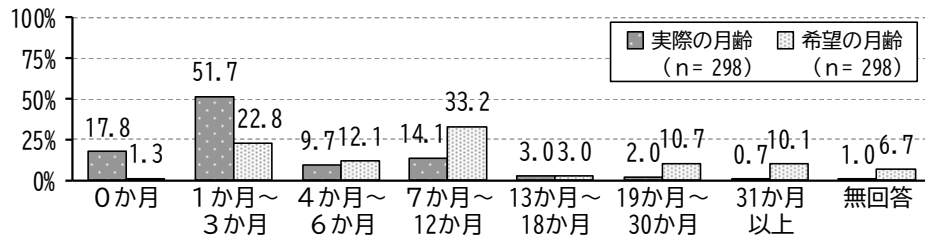
【就学前児童：勤務先が市外の母親】

勤務先が市外の母親が育児休業から復帰したときの子どもの月齢については、希望としては「31 か月以上」が 35.6%と最も高く、13 か月以上があわせて 70%を超えているが、実際には「10~12 か月」が 29.8%と最も高く、12 か月以下があわせて約 50%となっている。



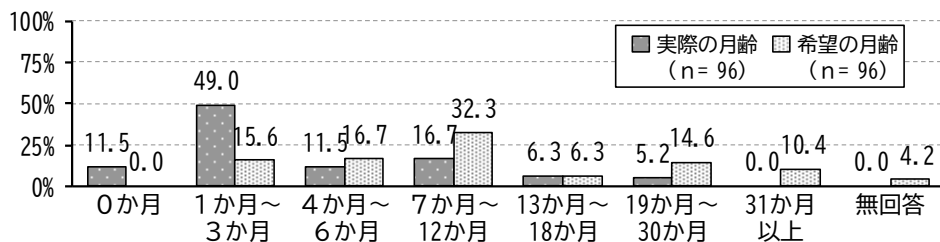
2. 「実際」と「希望」の復帰時期【父親】

父親が育児休業から復帰したときの子どもの月齢については、希望としては「7～12か月」が33.2%と最も高いものの、実際よりも19.1ポイント高くなっており、次いで「1～3か月」が22.8%、「4～6ヶ月」が12.1%となっているが、実際には「1～3か月」が51.7%と最も高く、次いで「0か月」が17.8%、「7～12か月」がともに14.1%となっている。



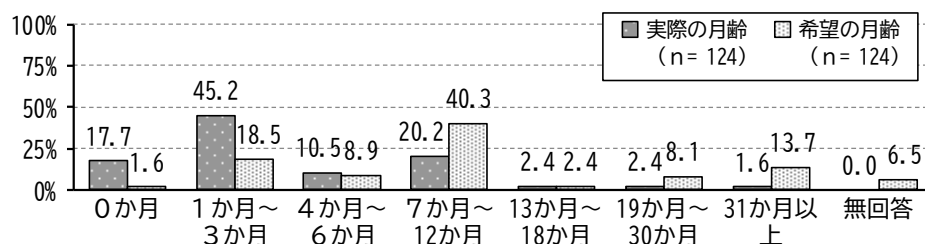
【就学前児童：勤務先が市内の父親】

勤務先が市内の父親が育児休業から復帰したときの子どもの月齢については、希望としては「7～12か月」が32.3%と最も高いものの、実際よりも15.6ポイント高くなっており、次いで「4～6か月」が16.7%、「1～3か月」が15.6%となっているが、実際には「1～3か月」が49.0%と最も高く、次いで「4～6か月」が16.7%、「13～18か月」が6.3%となっている。



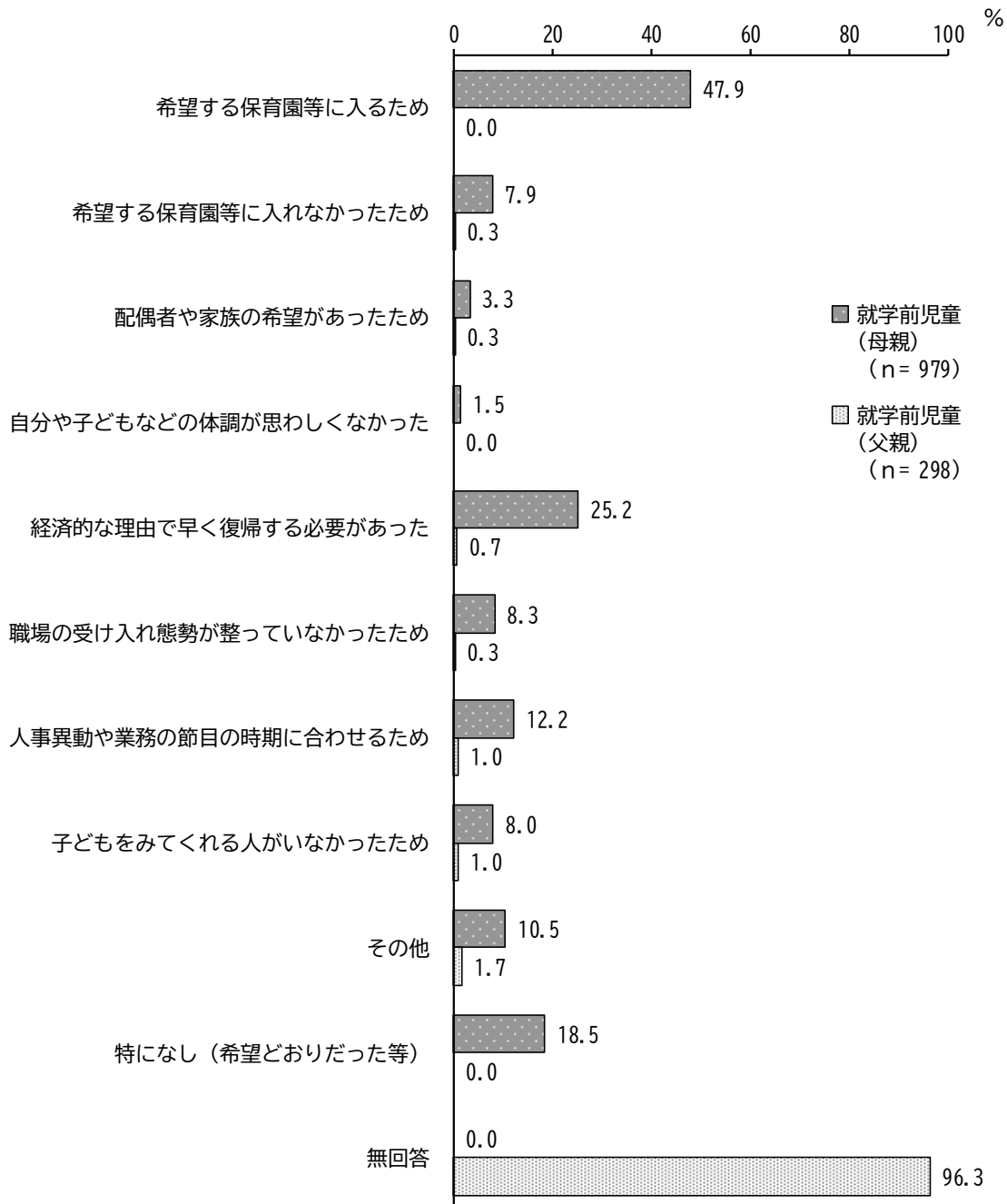
【就学前児童：勤務先が市外の父親】

勤務先が市外の父親が育児休業から復帰したときの子どもの月齢については、希望としては「7～12か月」が40.3%と最も高いものの、実際よりも20.1ポイント高くなっており、次いで「1～3か月」が18.5%、「31ヶ月以上」が13.7%となっているが、実際には「1～3か月」が45.2%と最も高く、次いで「7～12か月」が20.2%、「0か月」が17.7%となっている。



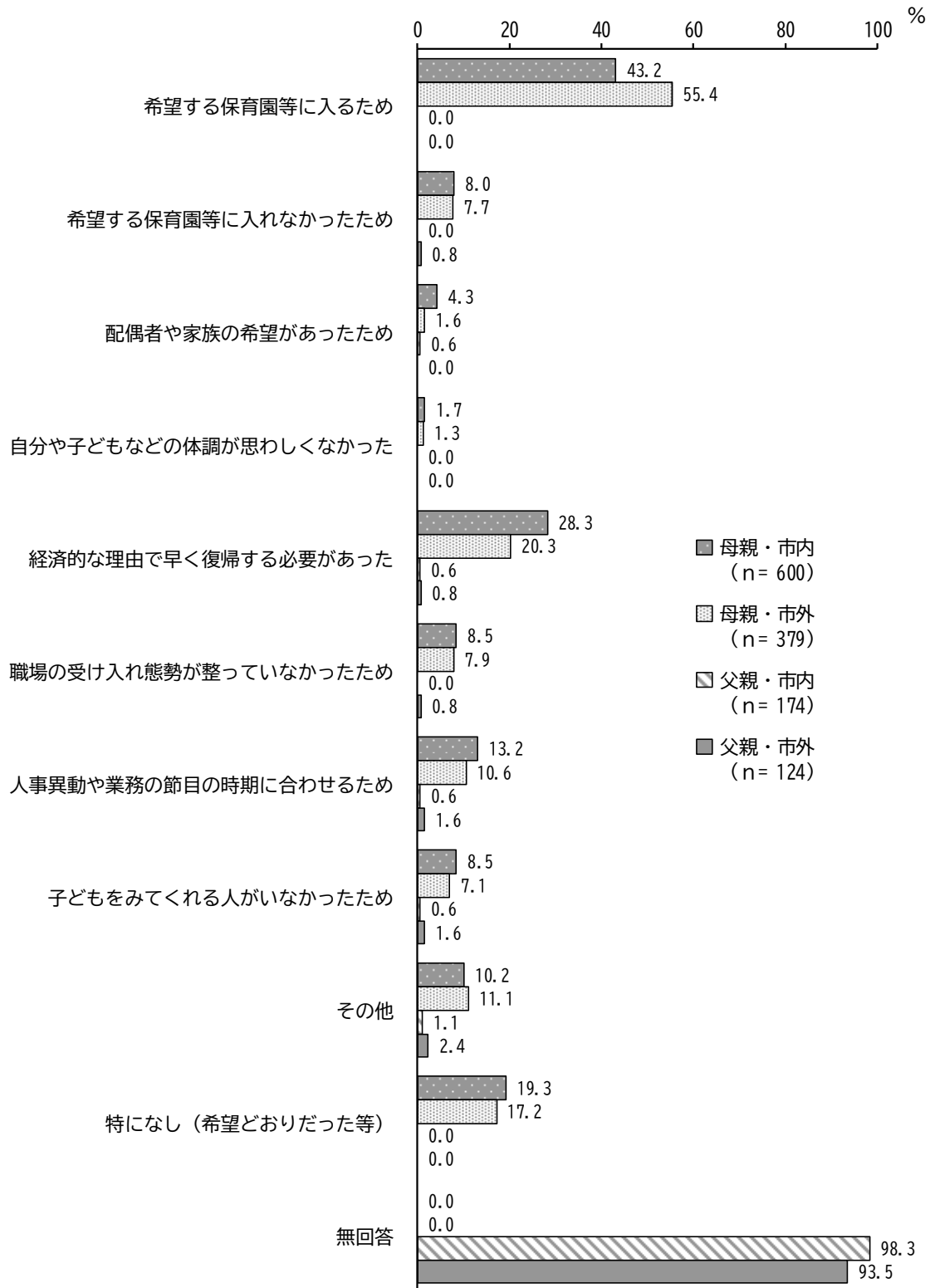
問 育児休業の取得について「育児休業を取得し職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてを選択してください)
 【就学前児童(母親)：問 32-1-6、就学前児童(父親)：問 32-2-6】

育児休業から「希望の時期」とは異なる時期に職場復帰した理由については、母親では「希望する保育園等に入るため」が47.9%と最も高く、母親では「経済的な理由で早く復帰する必要がある」が25.2%と最も高くなっている。



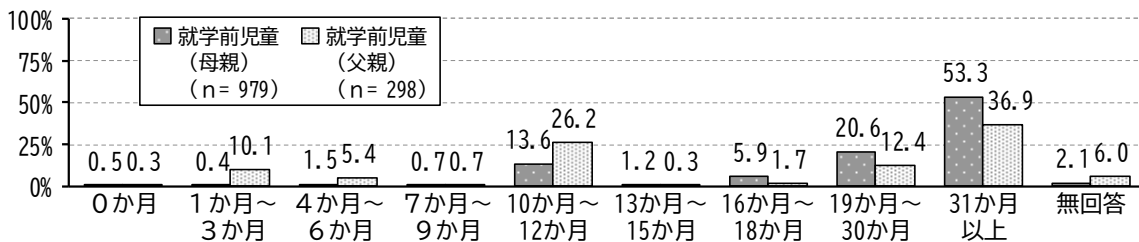
【就学前児童：勤務先の所在地別】

勤務先の所在地別にみると、勤務先が市内の母親で「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が、勤務先が市外の母親で「希望する保育園等に入るため」の割合が高くなっている。



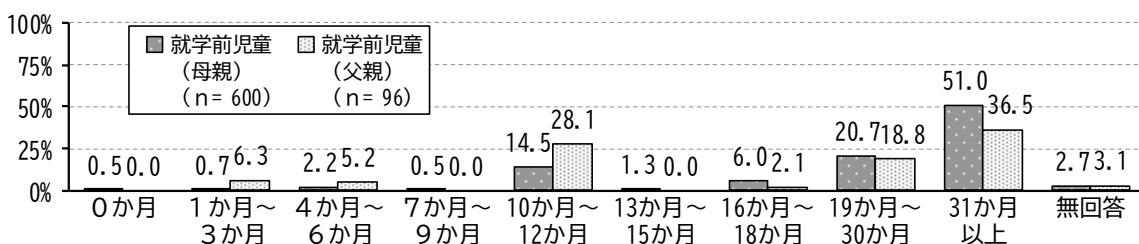
問 育児休業の取得について「育児休業を取得し職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。
【就学前児童(母親):問 32-1-7、就学前児童(父親):問 32-2-7】

3歳までの育児休業制度があった場合に取得を希望する子どもの月齢については、「31 か月以上」が最も高く、母親は53.3%、父親は36.9%となっている。



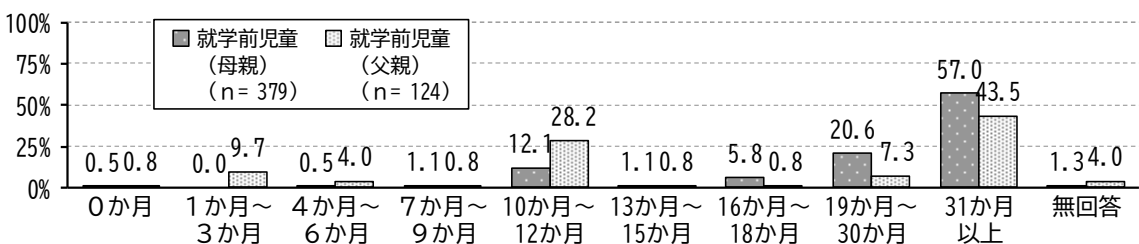
【就学前児童：勤務先が市内の保護者】

勤務先が市内の保護者が3歳までの育児休業制度があった場合に取得を希望する子どもの月齢については、「31 か月以上」が最も高く、母親は51.0%、父親は36.5%となっている。



【就学前児童：勤務先が市外の保護者】

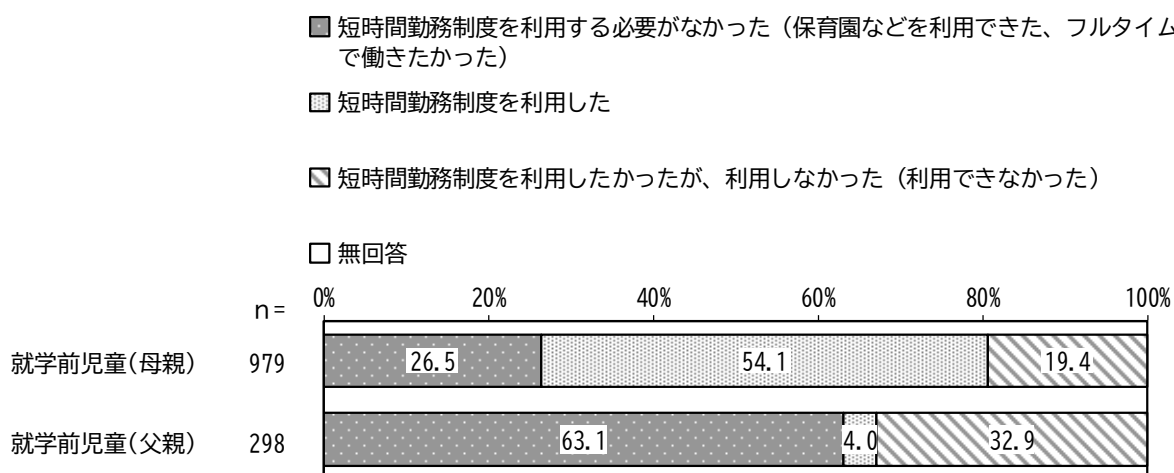
勤務先が市外の保護者が3歳までの育児休業制度があった場合に取得を希望する子どもの月齢については、「31 か月以上」が最も高く、母親は57.0%、父親は43.5%となっている。



(4) 短時間勤務制度の利用状況

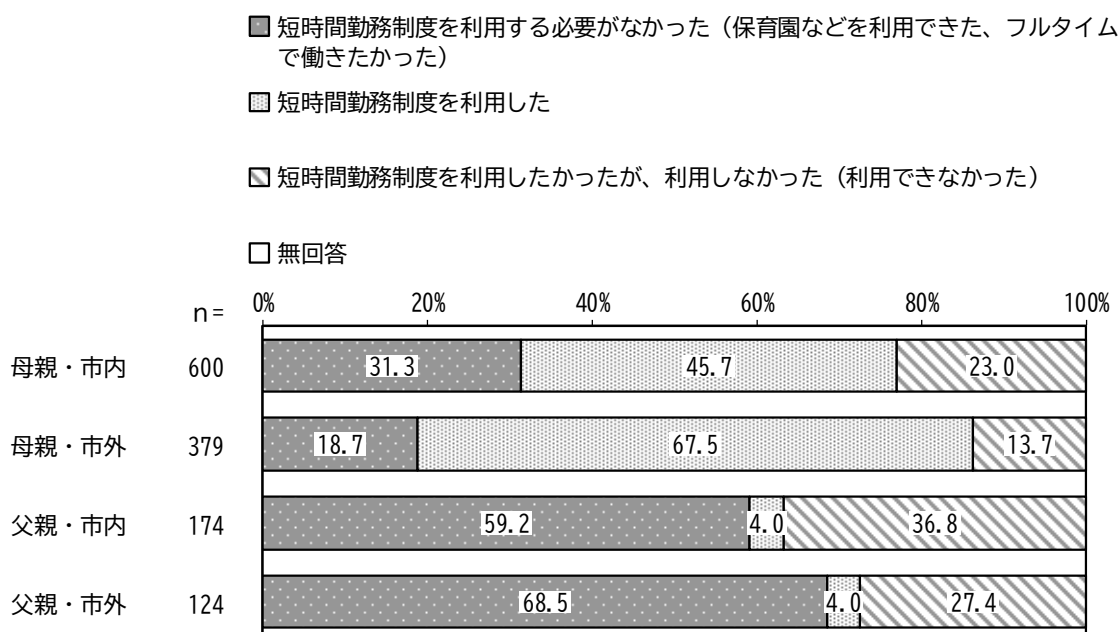
問 育児休業の取得について「育児休業を取得し、職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。
【就学前児童(母親)：問 33-1、就学前児童(父親)：問 33-2】

育児休業を取得し、職場に復帰した方の職場復帰時における短時間勤務制度の利用状況については、母親では「短時間勤務制度を利用した」の割合が54.1%と最も高く、次いで「短時間勤務制度を利用する必要がなかった(保育園などを利用できた、フルタイムで働きたかった)」の割合が26.5%となっている。父親では「短時間勤務制度を利用する必要がなかった(保育園などを利用できた、フルタイムで働きたかった)」の割合が63.1%と最も高く、次いで「短時間勤務制度を利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が32.9%となっている。



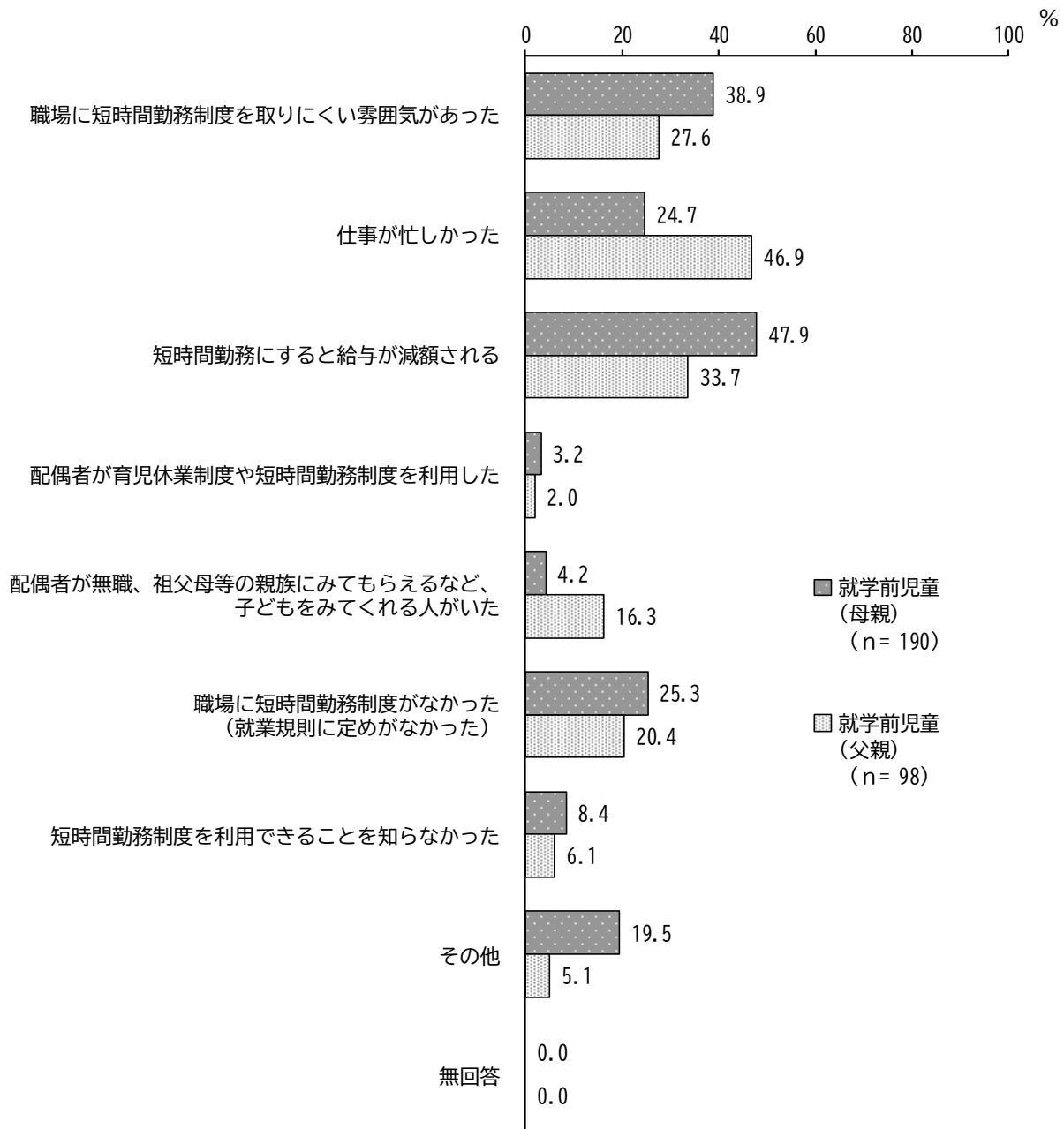
【就学前児童：勤務先の所在地別】

勤務先の所在地別にみると、勤務先が市外の父親で「短時間勤務制度を利用する必要がなかった(保育園などを利用できた、フルタイムで働きたかった)」の割合が、勤務先が市外の母親で「短時間勤務制度を利用した」の割合が、勤務先が市内の父親で「短時間勤務制度を利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が高くなっている。



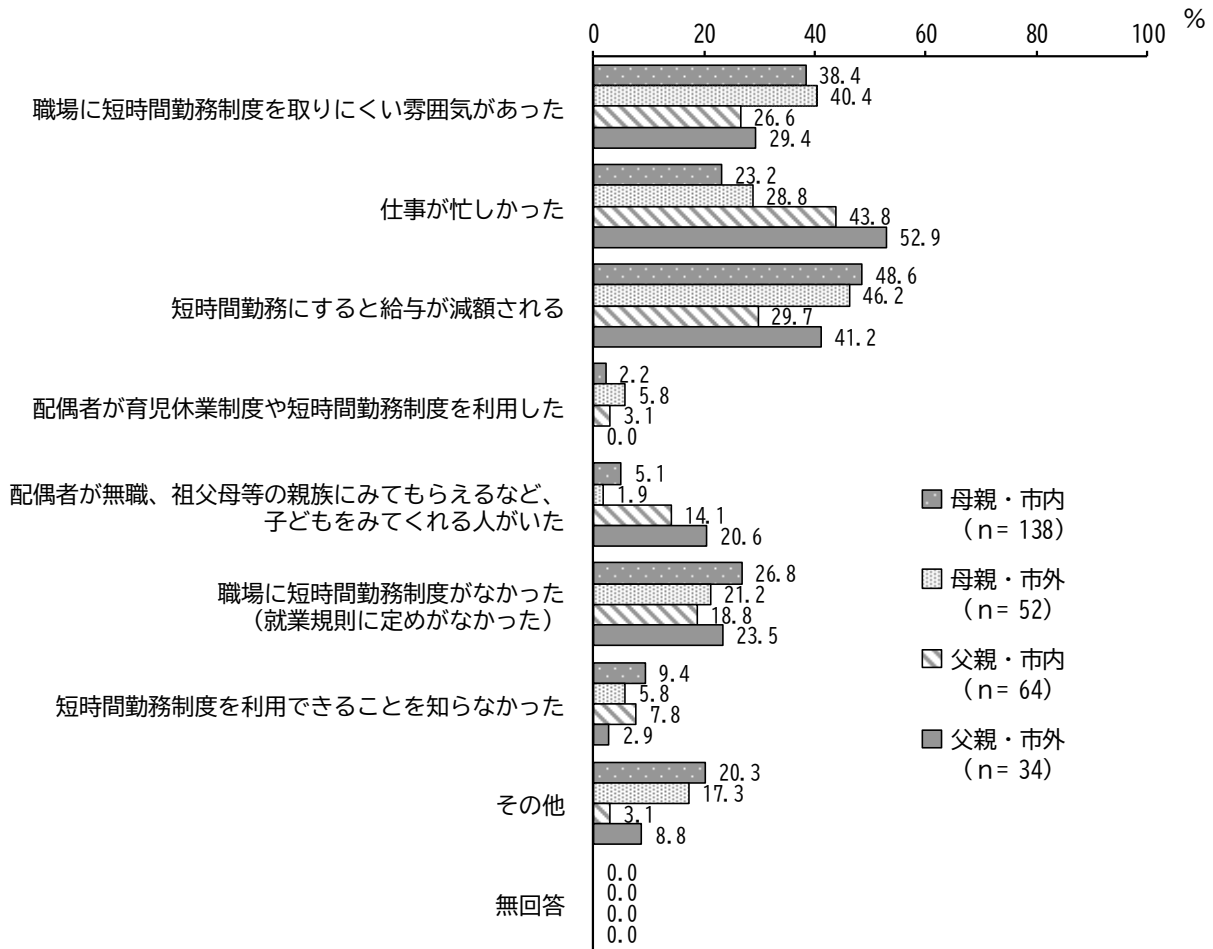
問 前問で「短時間勤務制度を利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」を選んだ方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。（あてはまる理由すべてにお選びください）
【就学前児童(母親)：問 33-1-1、就学前児童(父親)：問 33-2-1】

職場復帰時に短時間勤務制度を利用しなかった理由については、母親では「短時間勤務にすると給与が減額される」の割合が47.9%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が38.9%となっている。父親では「仕事が忙しかった」の割合が46.9%と最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」の割合が33.7%となっている。



【就学前児童：勤務先の所在地別】

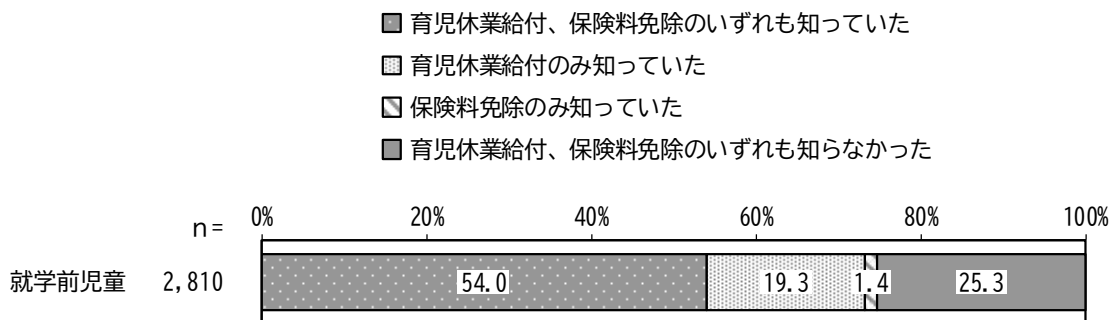
勤務先の所在地別にみると、勤務先が市外の父親で「仕事が忙しかった」の割合が高くなっている。



(5) 育児休業給付や保険料免除の認知度

問 子どもが原則1歳になるまでの、育児休業に関する仕組みについてうかがいます。子どもが原則1歳になるまでの、育児休業給付が支給される仕組みや、育児休業等の期間について健康保険料及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存知でしたか。【就学前児童：問 34】

育児休業給付や保険料免除の認知度については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が54.0%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が25.3%となっている。



11 放課後の過ごし方について

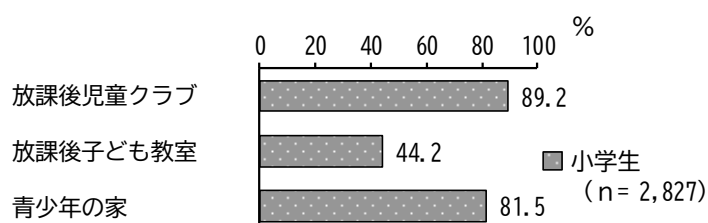
(1) 放課後の居場所

問 放課後（平日の小学校終了後）の居場所として、「放課後児童クラブ（学童クラブ）」、「放課後子ども教室」、「青少年の家（みんなの家）」がありますが、それぞれを知っていましたか。また、これまでに利用したことはありますか。「はい」、「いいえ」のどちらかをお答えください。【小学生：問 18】

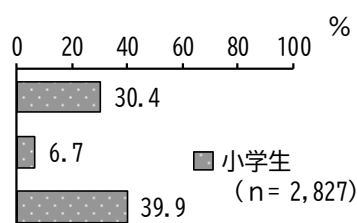
放課後の居場所の認知度については、「放課後児童クラブ」が 89.2%、「青少年の家」が 81.5%と高くなっている。

放課後の居場所を利用したことがあるかについては、「青少年の家」が 39.9%、「放課後児童クラブ」が 30.4%となっている。

A. 放課後の居場所の認知度



B. 利用したことがある



【小学生：A. 放課後の居場所の認知度(行政センター別)】

単位：%

区分	n (件)	放課後児童クラブ	放課後子ども教室	青少年の家	無回答
全体	2,827	89.2	44.2	81.5	2.4
本庁	445	89.9	49.0	79.3	2.7
追浜	139	90.6	35.3	81.3	2.9
田浦	104	90.4	29.8	58.7	4.8
逸見	47	83.0	38.3	89.4	2.1
衣笠	521	86.4	44.3	91.4	2.1
大津	340	91.2	35.6	78.5	2.1
浦賀	287	89.9	42.5	90.2	0.7
久里浜	471	90.0	45.4	82.4	2.1
北下浦	256	91.0	50.8	75.0	3.1
西	217	86.6	53.5	71.0	3.2

【小学生：B. 利用したことがある(行政センター別)】

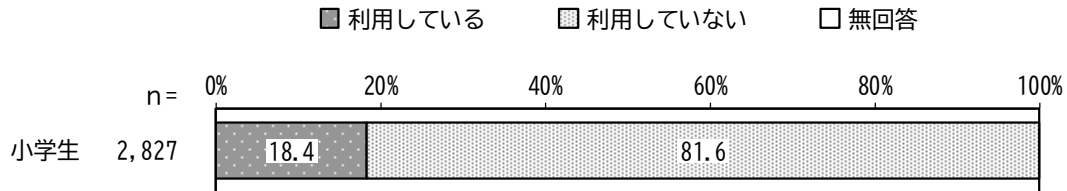
単位：%

区分	n (件)	放課後児童クラブ	放課後子ども教室	青少年の家	無回答
全 体	2,827	30.4	6.7	39.9	37.5
本庁	445	33.0	11.9	42.5	32.8
追浜	139	36.0	13.7	45.3	26.6
田浦	104	30.8	1.9	22.1	52.9
逸見	47	34.0	2.1	51.1	34.0
衣笠	521	24.6	6.7	55.5	30.9
大津	340	34.7	3.8	35.3	41.5
浦賀	287	22.0	0.3	54.0	34.1
久里浜	471	30.6	2.8	26.3	48.4
北下浦	256	34.4	10.9	28.1	39.5
西	217	34.1	11.1	31.8	35.0

(2) 小学生の平日の放課後の状況

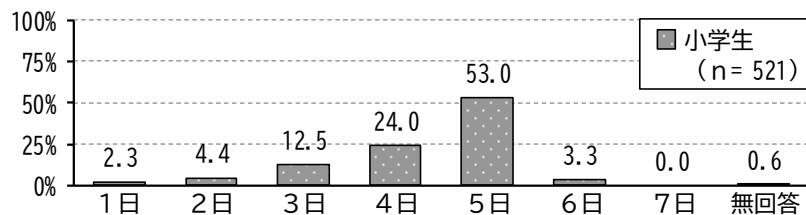
問 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごす場所として、放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用していますか。【小学生：問 19】

放課後児童クラブの利用有無については、「利用している」の割合が 18.4%、「利用していない」の割合が 81.6%となっている。



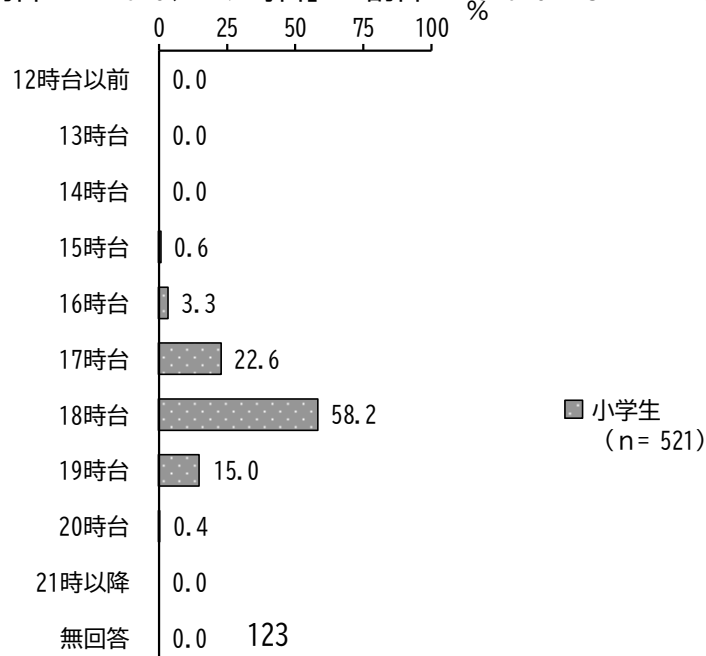
問 前問で放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用している」と回答した方にうかがいます。放課後児童クラブ（学童クラブ）利用頻度はどのくらいですか。【小学生：問 19-1】

放課後児童クラブ（学童クラブ）利用頻度については「5日」の割合が 53.0%と最も高く、次いで「4日」の割合が 24.0%、「3日」の割合が 12.5%となっている。



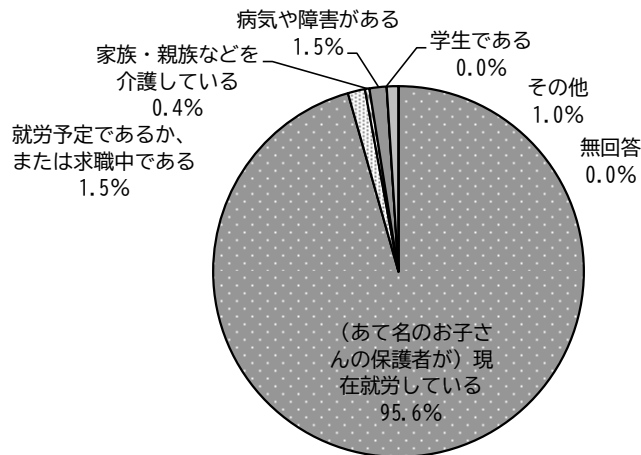
問 放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用している」と回答した方にうかがいます。放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用時間はどのくらいですか。【小学生：問 19-2】

放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用時間については「18 時台」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 22.6%、「19 時台」の割合が 15.0%となっている。



問 放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごす場所として、放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用している」と回答した方にうかがいます。学童クラブを利用している理由は何ですか。（もっともあてはまるものを1つお答えください）
【小学生：問 19-3】

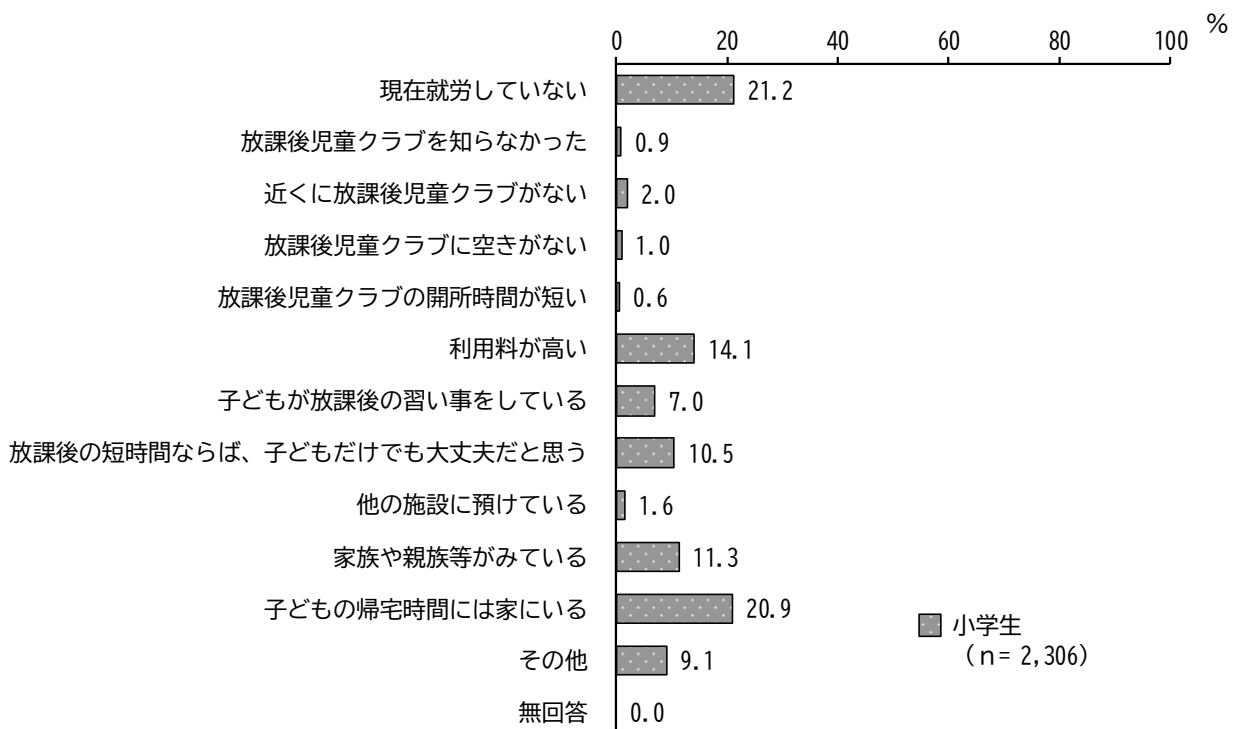
放課後児童クラブを利用している理由については、「現在就労している」が 95.6%となっている。



小学生
n = 521

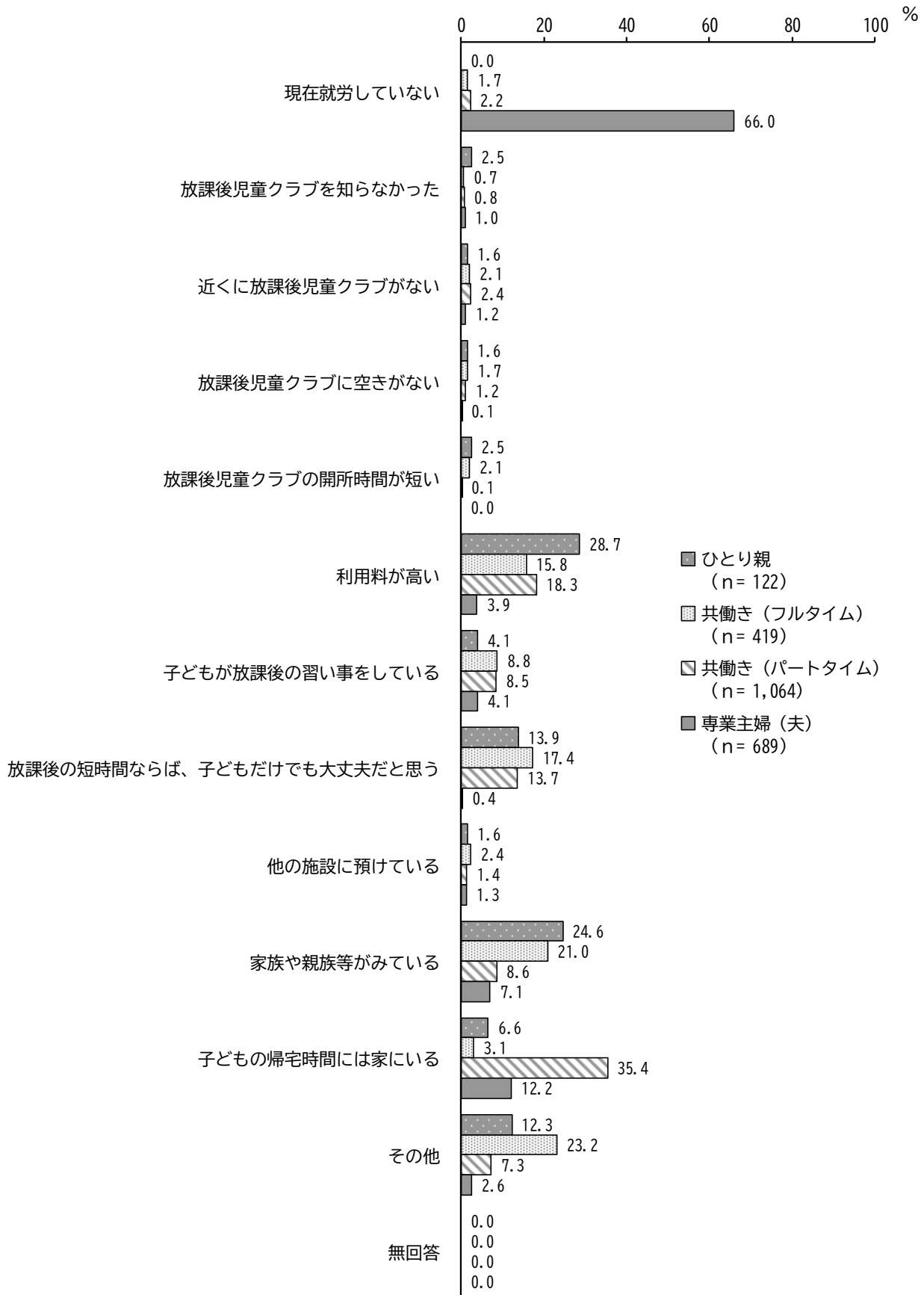
問 放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごす場所として、放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用していない」と回答した方にうかがいます。放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用していない理由は何ですか。（もっともあてはまるものを1つお答えください）【小学生：問 21】

放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用していない理由については、「現在就労していない」が 21.2%、「子どもの帰宅時には家にいる」が 20.9%、「利用料が高い」が 14.1%となっている。



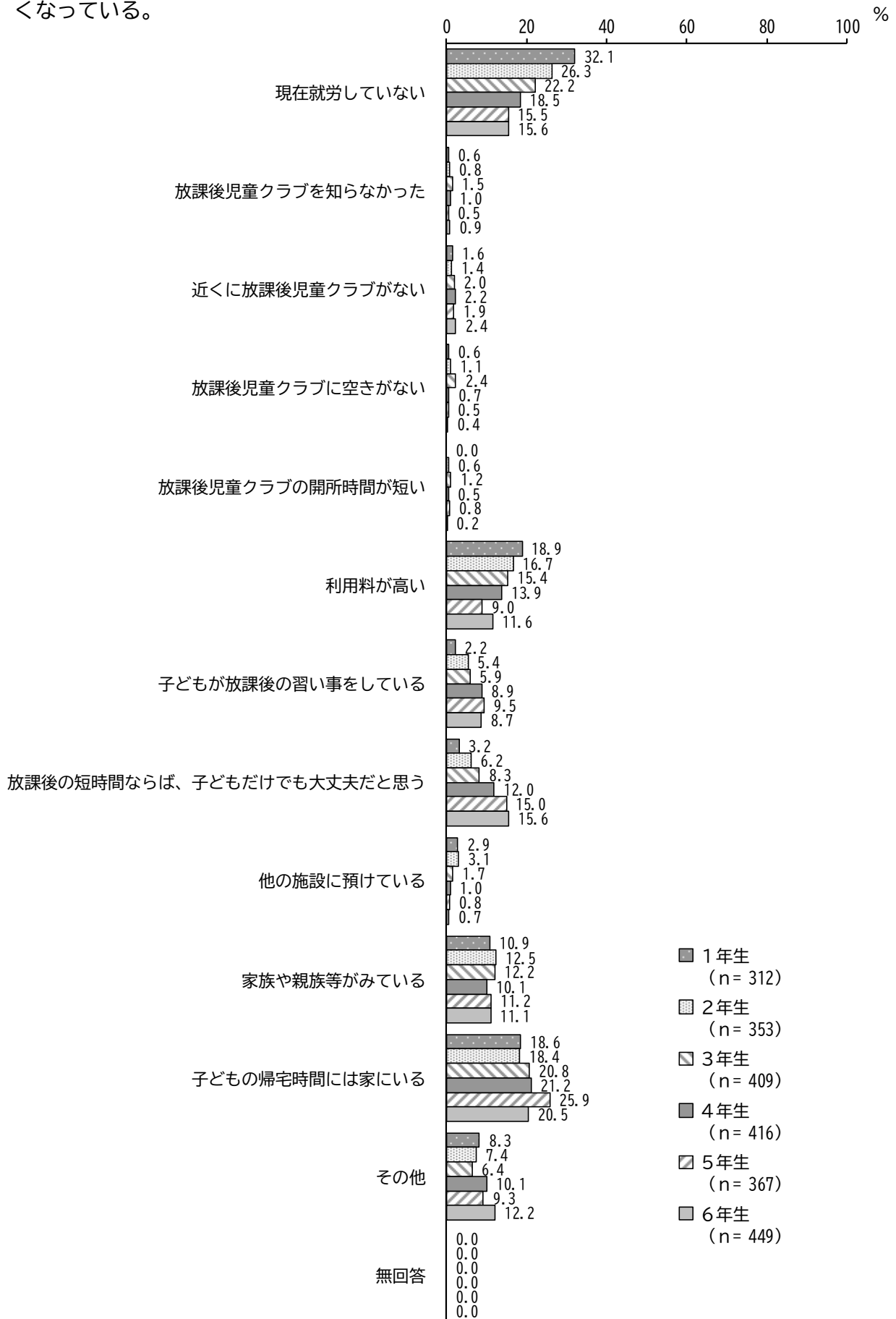
【小学生：家庭類型別】

家庭類型別にみると、ひとり親では「利用料が高い」が共働き（フルタイム）よりも約13ポイント高くなっている。



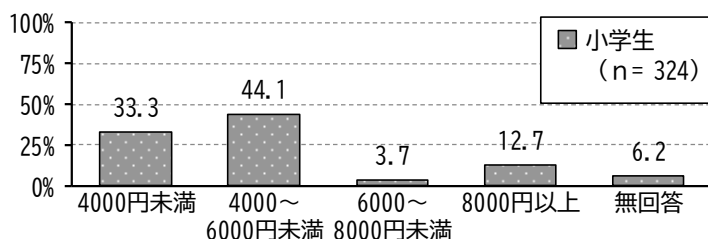
【小学生：学年別】

学年別にみると、1年生で「(あて名のお子さんの保護者が) 現在就労していない」の割合が高くなっている。



問 放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用していない理由で「利用料金が高い」を選んだ方にうかがいます。放課後児童クラブの利用料がいくら程度であれば利用しますか。（月額 円くらい）【小学生：問 21-1】

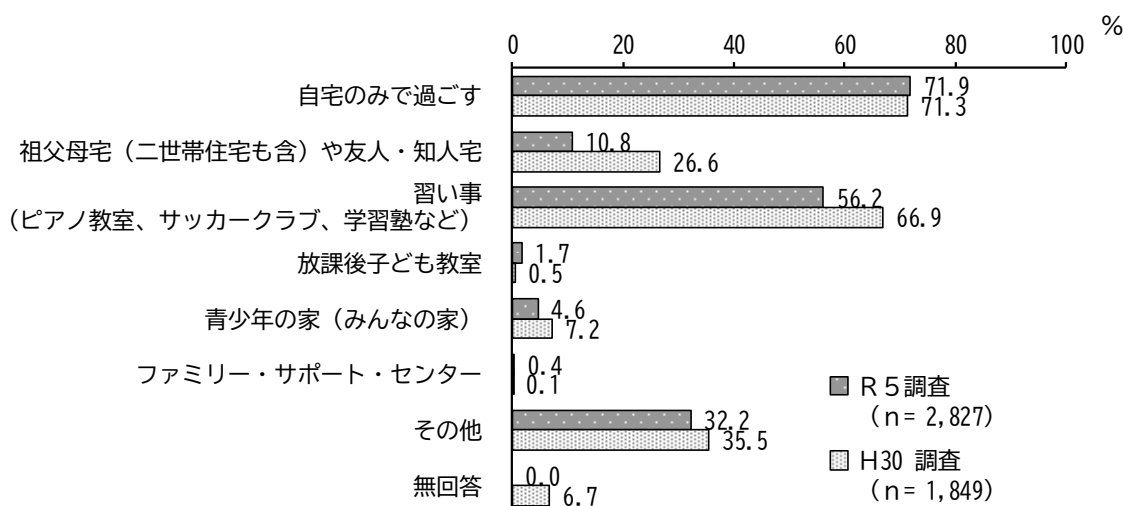
放課後児童クラブの希望利用料については、「4000～6000円未満」の割合が44.1%と最も高く、次いで「4000円未満」の割合が33.3%、「8000円以上」の割合が12.7%となっている。



問 学童クラブ以外で放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。あてはまるものをすべて選択し、それぞれ該当する週あたり日数を口内に数字でご記入ください。また、放課後子ども教室、青少年の家（みんなの家）を利用している方は、利用時間も口内に数字でご記入ください。【小学生：問 19-4】

平日の放課後の過ごし方については「自宅」が71.9%と最も高く、次いで「習い事」が56.2%となっている。

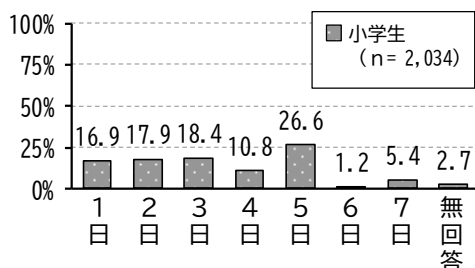
前回調査と比較すると、「祖父母宅（二世帯住宅も含）や友人・知人宅」が15.8ポイント低くなっており、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」も10.7ポイント低くなっている。



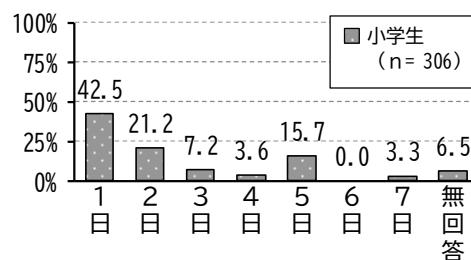
1週間当たりの利用日数は、「祖父母宅や友人・知人宅」では「1日」、「習い事」では「1日」と「2日」、「青少年の家」では「1日」、が高くなっている。

【利用日数（1週間当たり）】

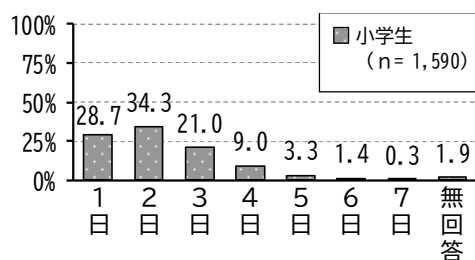
<自宅>



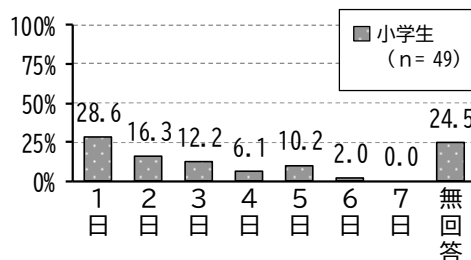
<祖父母宅や友人・知人宅>



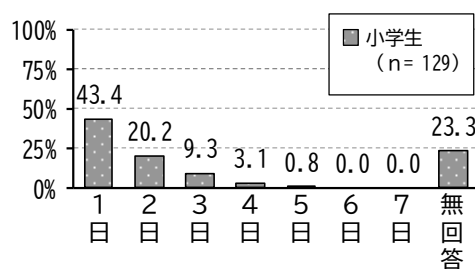
<習い事>



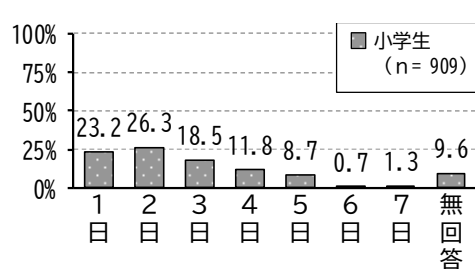
<放課後子ども教室>



<青少年の家>

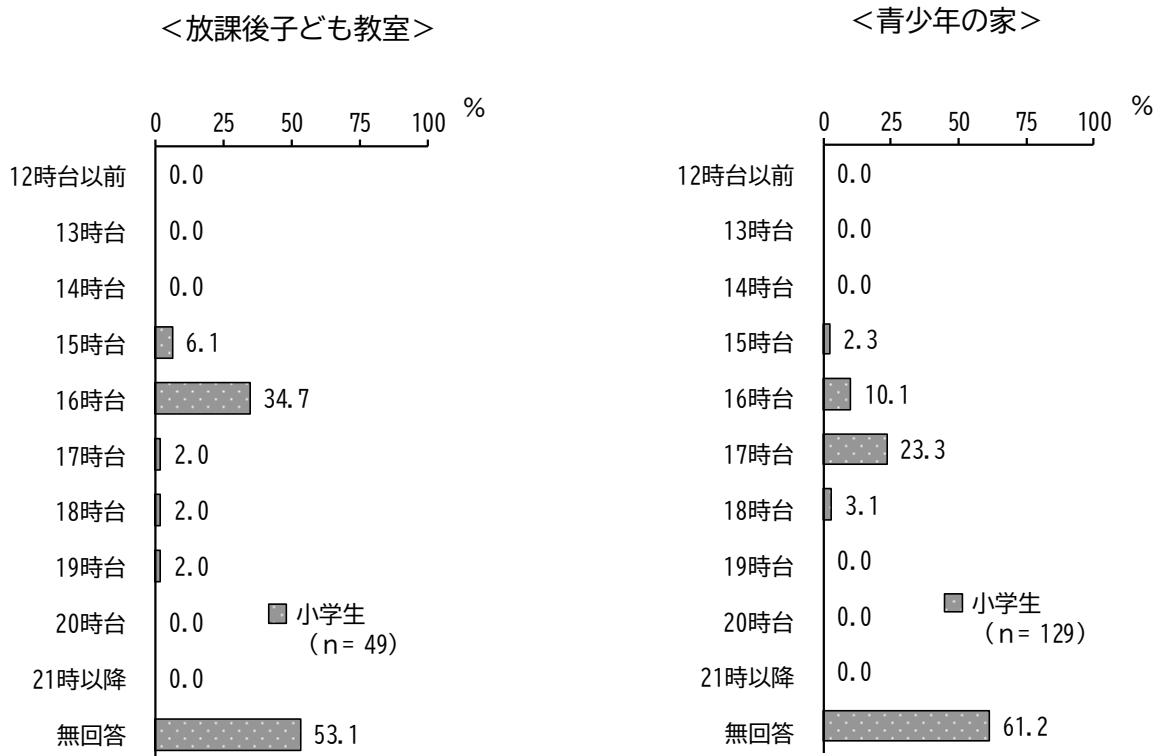


<その他（図書館・公園等）>



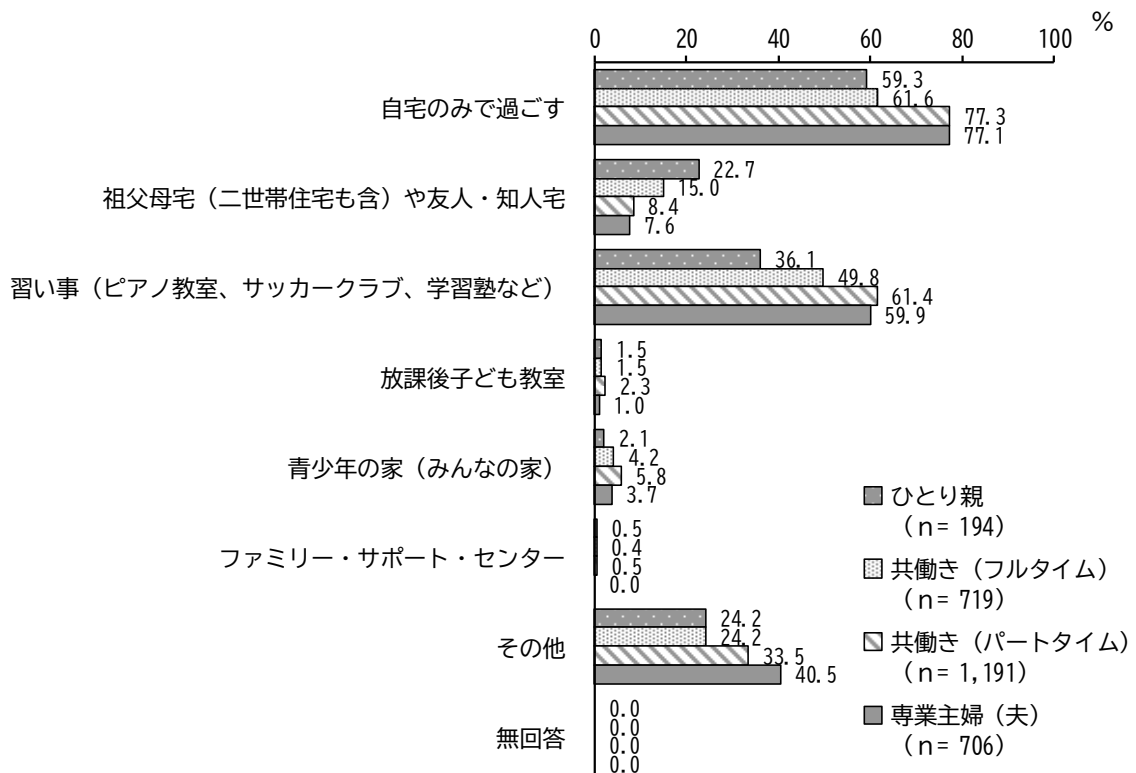
終了時間については、「放課後子ども教室」では「16時台」、「青少年の家」では「16時台」「17時台」が高くなっている。

【終了時間】



【小学生：家庭類型別】

家庭類型別にみると、共働き（パートタイム）や専業主婦（夫）では「自宅のみで過ごす」が他の家庭類型よりも約16～18ポイント高くなっている。



【小学生：学年別】

学年別にみると、5年生、6年生で「自宅のみで過ごす」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	n (件)	自宅のみで過ごす	祖父母宅(二世帯住宅も含)や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	放課後子ども教室	青少年の家(みんなの家)	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	2,827	71.9	10.8	56.2	1.7	4.6	0.4	32.2	—
1年生	465	64.9	13.5	46.7	4.1	4.9	0.4	34.4	—
2年生	484	66.1	11.2	54.5	2.5	6.2	0.4	37.2	—
3年生	500	69.4	12.2	59.6	1.4	4.4	0.4	37.0	—
4年生	490	73.5	10.0	62.0	1.4	4.9	0.2	29.0	—
5年生	408	78.9	7.6	56.9	0.5	2.9	0.2	29.2	—
6年生	480	79.8	10.0	57.3	0.4	3.8	0.4	25.6	—

【小学生：行政センター別】

単位：%

区分	n (件)	自宅のみで過ごす	祖父母宅(二世帯住宅も含)や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	放課後子ども教室	青少年の家(みんなの家)	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	2,827	71.9	10.8	56.2	1.7	4.6	0.4	32.2	—
本庁	445	71.2	12.8	57.5	2.9	6.7	0.7	31.9	—
追浜	139	69.8	6.5	61.9	2.2	1.4	—	33.8	—
田浦	104	72.1	16.3	51.0	—	—	—	37.5	—
逸見	47	72.3	23.4	61.7	4.3	10.6	2.1	42.6	—
衣笠	521	75.2	11.1	54.1	0.4	7.7	—	30.5	—
大津	340	73.2	9.1	58.8	0.9	2.6	0.3	33.2	—
浦賀	287	71.4	9.8	55.7	0.7	7.7	—	34.5	—
久里浜	471	73.0	10.4	49.5	2.3	1.1	0.4	31.4	—
北下浦	256	65.2	8.6	65.2	1.6	1.2	1.2	30.9	—
西	217	71.0	11.1	57.1	4.1	6.0	—	29.0	—

(3) 放課後児童クラブの利用状況

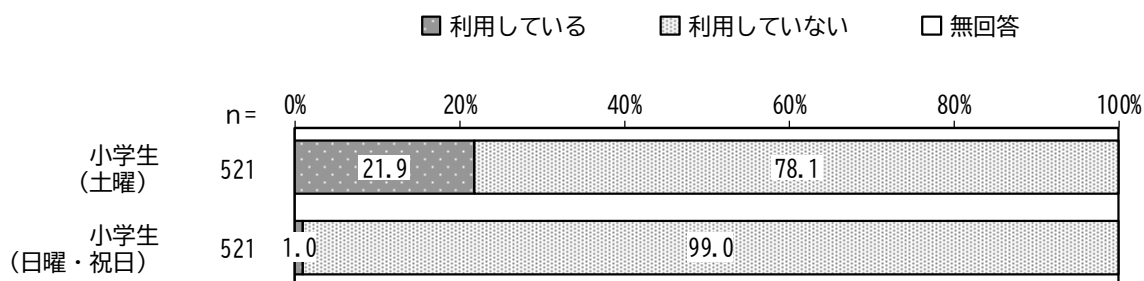
①土曜日・日曜日・祝日の利用状況

前問で放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用している」と回答した方にうかがいます。

問 お子さんは、「土曜日」放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用していますか。
【小学生：問 20-1】

問 お子さんは、「日曜日・祝日」放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用していますか。【小学生：問 20-2】

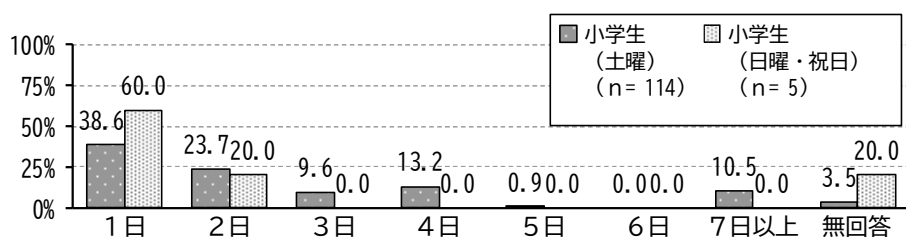
放課後児童クラブを利用している小学生のうち、土曜日の利用は21.9%、日曜・祝日は1.0%となっている。



問 「土曜日」放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用している」を選んだ方にうかがいます。あて名のお子さんは、土曜日に放課後児童クラブ（学童クラブ）をおおむね1か月当たり何日利用しているかを、□内に数字でお答えください。
【小学生：問 20-1-1】

問 「日曜日・祝日」放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用している」を選んだ方にうかがいます。あて名のお子さんは、日曜日・祝日に放課後児童クラブ（学童クラブ）をおおむね1か月当たり何日利用しているかを、□内に数字でお答えください。【小学生：問 20-2-1】

放課後児童クラブ利用日数は、土曜、日曜・祝日ともに「1日」「2日」が高くなっている。

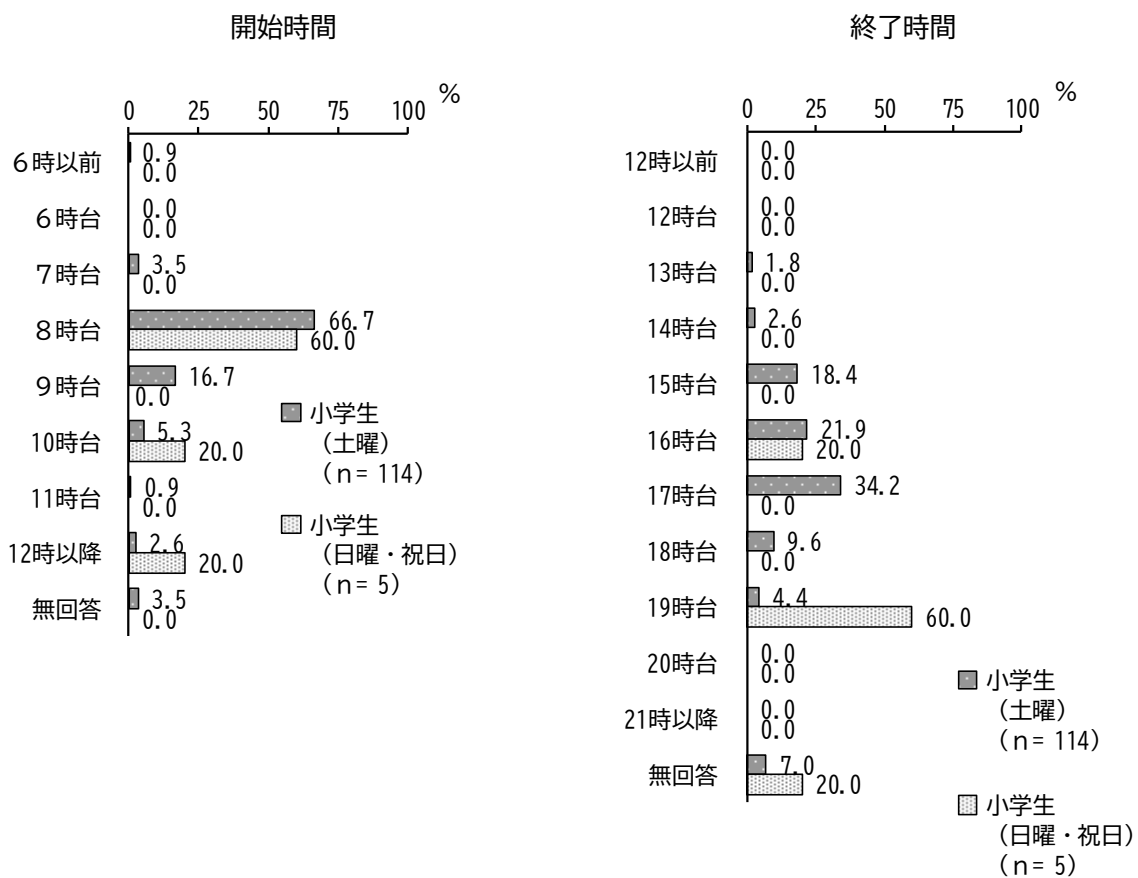


問 「土曜日」放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用している」を選んだ方にうかがいます。あて名のお子さんは、土曜日に放課後児童クラブ（学童クラブ）を何時から何時まで利用しているかを、□内に数字でお答えください。【小学生：問 20-1-2】

問 「日曜日・祝日」放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用している」を選んだ方にうかがいます。あて名のお子さんは、日曜日・祝日に放課後児童クラブ（学童クラブ）を何時から何時まで利用しているかを、□内に数字でお答えください。【小学生：問 20-2-2】

放課後児童クラブ利用の開始時間は、土曜では「8時台」が最も高く、日曜・祝日では「8時台」「10時台」「12時台」が高くなっている。

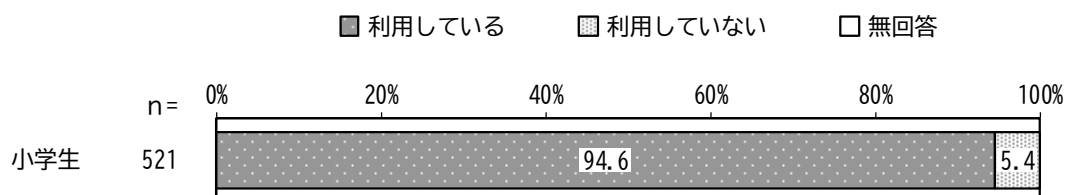
終了時間は、土曜は「15時台」～「17時台」、日曜・祝日は「19時台」が高くなっている。



②長期休暇期間中の利用状況

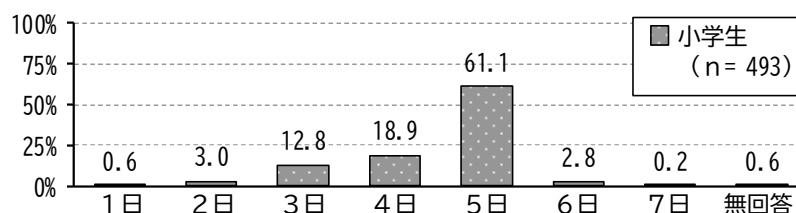
問 お子さんは、「長期の休暇期間中」放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用していますか。【小学生：問 20-3】

放課後児童クラブを利用している小学生のうち、長期休暇期間中の利用は 94.6%となっている。



問 「長期の休暇期間中」放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用している」を選んだ方にうかがいます。あて名のお子さんは、長期の休暇期間中に放課後児童クラブ（学童クラブ）をおおむね1週当たり何日利用しているかを、□内に数字でお答えください。【小学生：問 20-3-1】

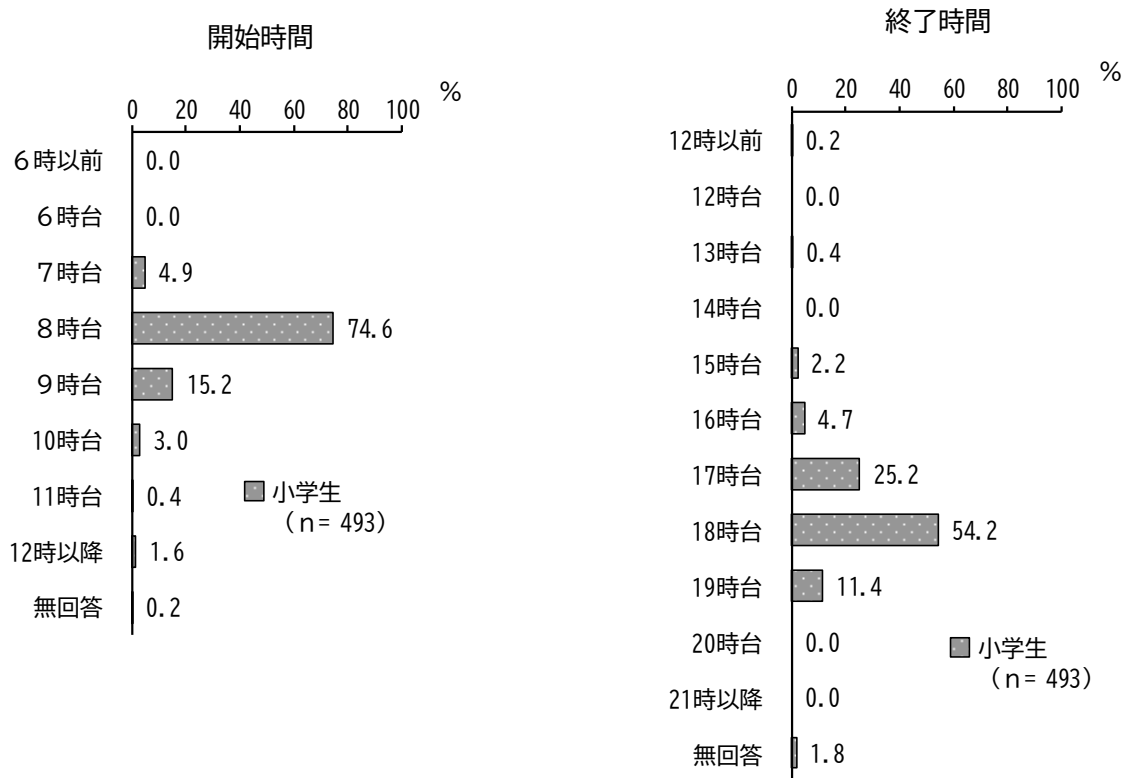
放課後児童クラブ利用日数は、「5日」が最も高くなっている。



問 「長期の休暇期間中」放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用している」を選んだ方にうかがいます。あて名のお子さんは、長期の休暇期間中に放課後児童クラブ（学童クラブ）を何時から何時まで利用しているかを、□内に数字でお答えください。【小学生：問 20-3-2】

放課後児童クラブ利用の開始時間は、「8時台」が74.6%となっている。

終了時間は、「18時台」が54.2%、「17時台」が25.2%となっている。

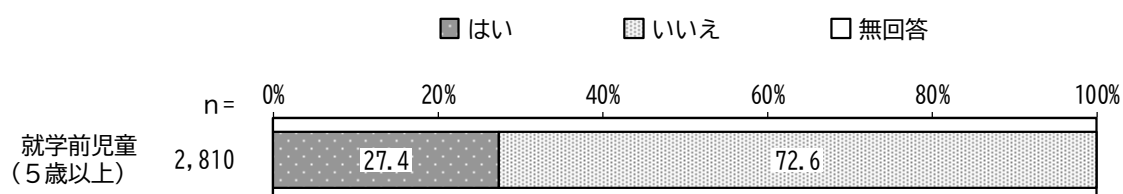


(4) 平日の放課後の利用希望

①就学前児童（5歳以上）の小学校就学後の利用希望

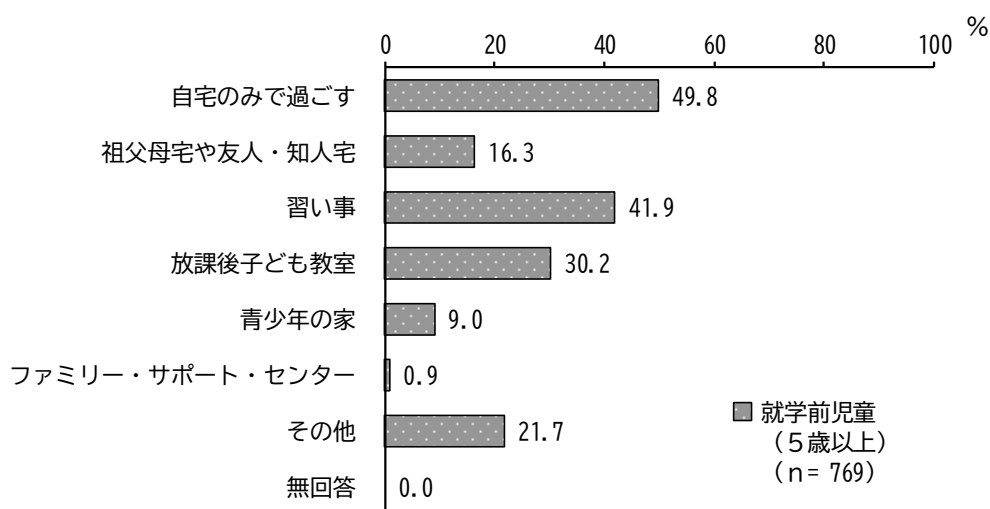
問 あて名のお子さんの年齢は現在（9月30日時点で）5歳以上ですか。
【就学前児童：問37】

就学前児童のお子さんの年齢については、5歳以上の割合が27.4%となっている。



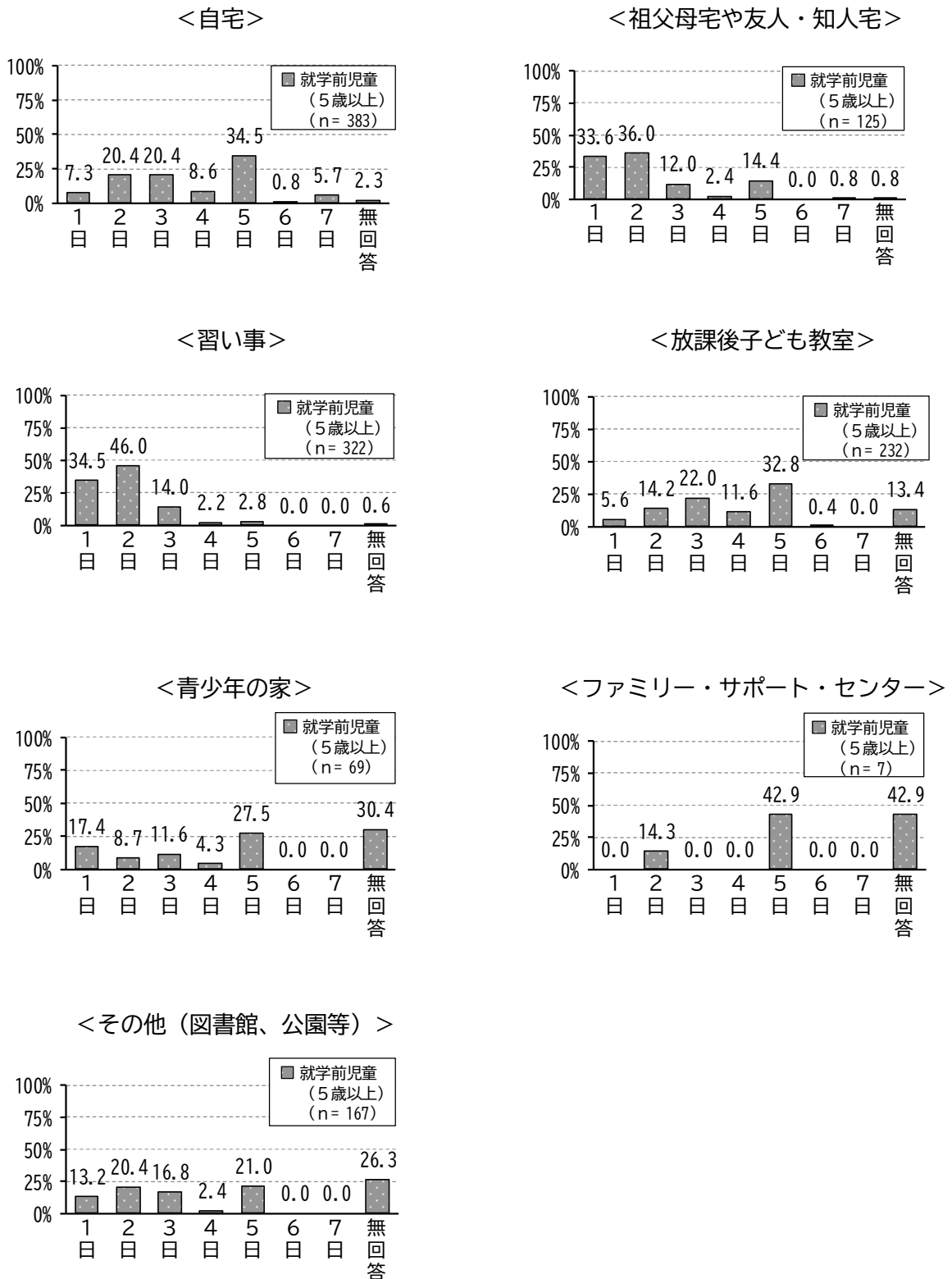
問 あて名のお子さんが小学校就学後、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてを選び、それぞれ希望する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。また、「放課後子ども教室」「青少年の家（みんなの家）」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。
【就学前児童：問38】

平日の放課後の過ごし方の希望については「自宅のみで過ごす」が49.8%と最も高く、次いで「習い事」が41.9%となっている。



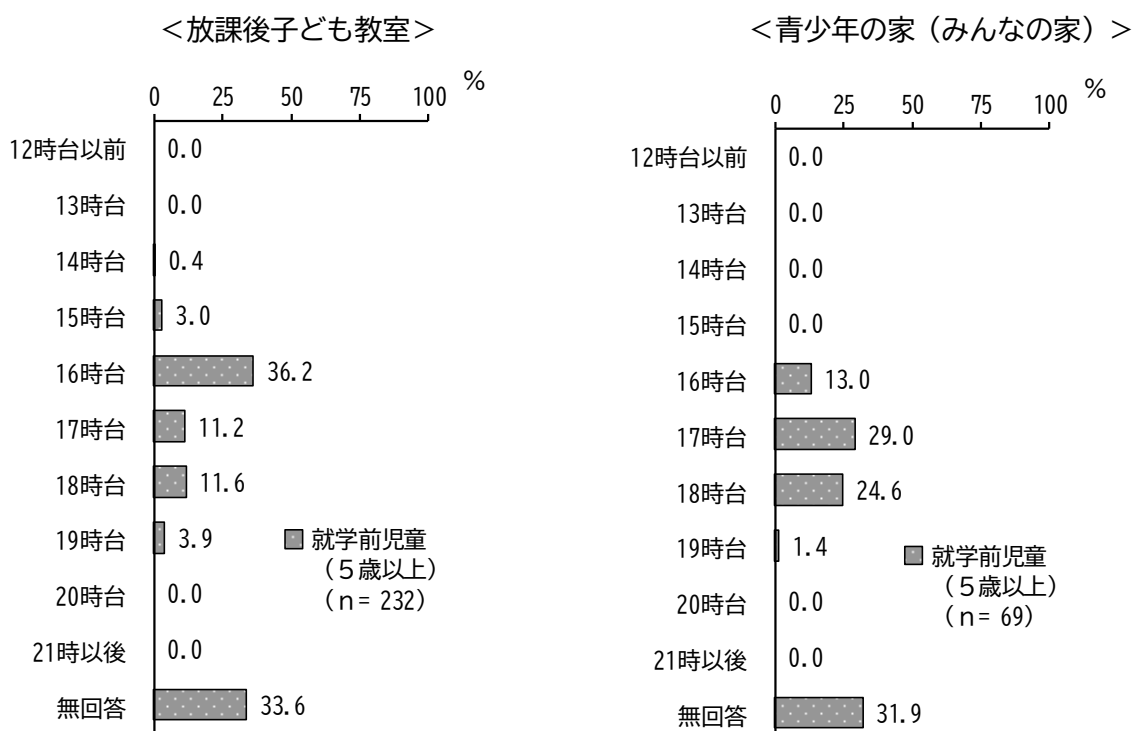
1週間当たりの利用日数は、「習い事」では「2日」、「放課後子ども教室」では「5日」が高くなっている。

【利用日数（1週間当たり）】



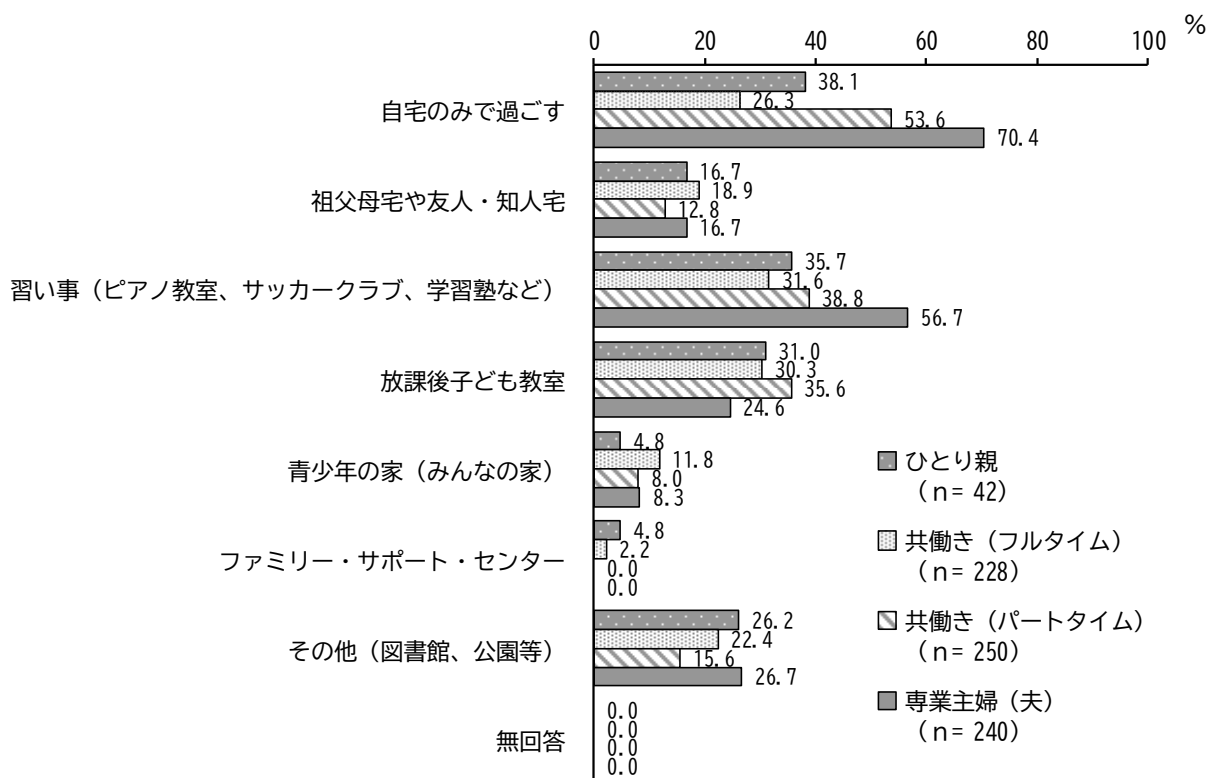
終了希望時間については、「放課後児童クラブ」では「16時台」が最も高く、「青少年の家」では「16時台」～「18時台」が高くなっている。

【終了希望時間】



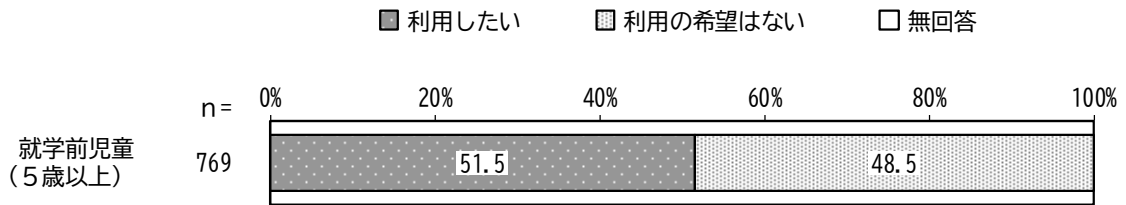
【就学前児童：家庭類型別】

家庭類型別にみると、専業主婦（夫）では「自宅のみで過ごす」が他の家庭類型よりも約16～44ポイント高くなっている。



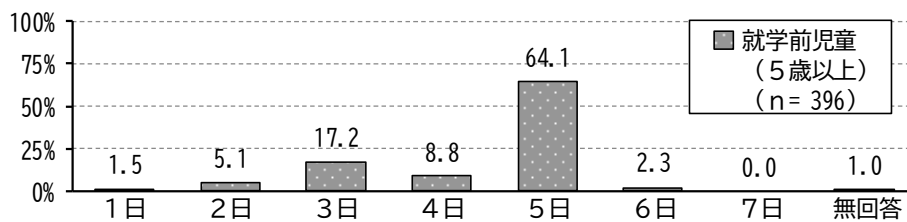
問 前問の回答のほか、放課後児童クラブ（学童クラブ）も利用したいと思いませんか。
【就学前児童：問 38-1】

放課後児童クラブの利用希望については、「利用したい」の割合が 51.5%となっている。



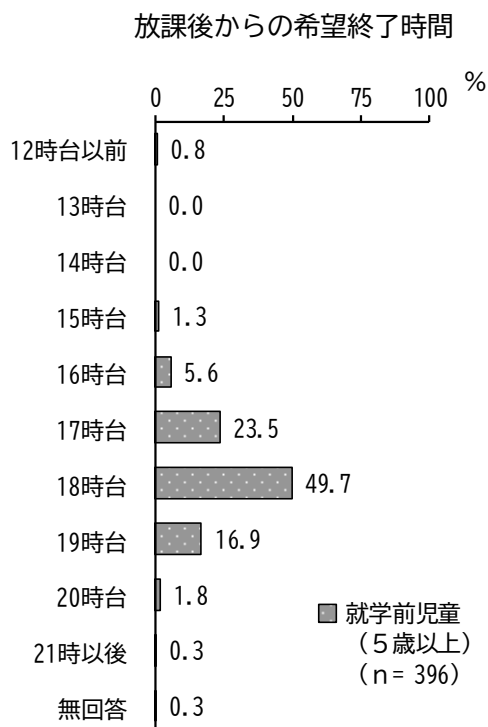
問 前問で放課後児童クラブを「利用したい」と回答した方にうかがいます。放課後児童クラブ（学童クラブ）について、希望する週当たりの日数を数字で□内にご記入ください。【就学前児童：問 38-1-1】

放課後児童クラブを希望する日数については、「5日」の割合が 64.1%と最も高く、次いで「3日」の割合が 17.2%となっている。



問 放課後児童クラブを「利用したい」と回答した方にうかがいます。放課後児童クラブ（学童クラブ）について、利用を希望する時間を口内に数字（24 時間制）でご記入ください。【就学前児童：問 38-1-2】

放課後児童クラブの希望終了時間については、「17 時台」～「19 時台」が高くなっており、「18 時台」で 49.7%と最も高くなっている。

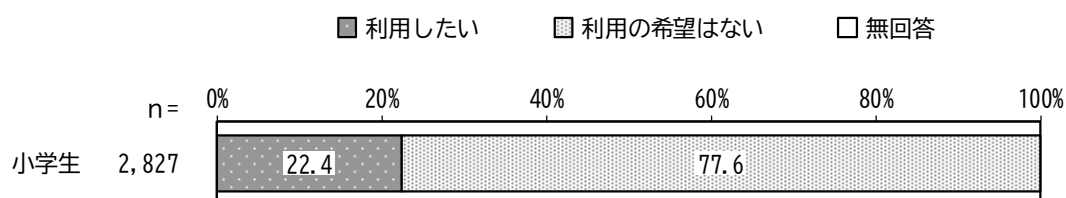


②小学生の利用希望

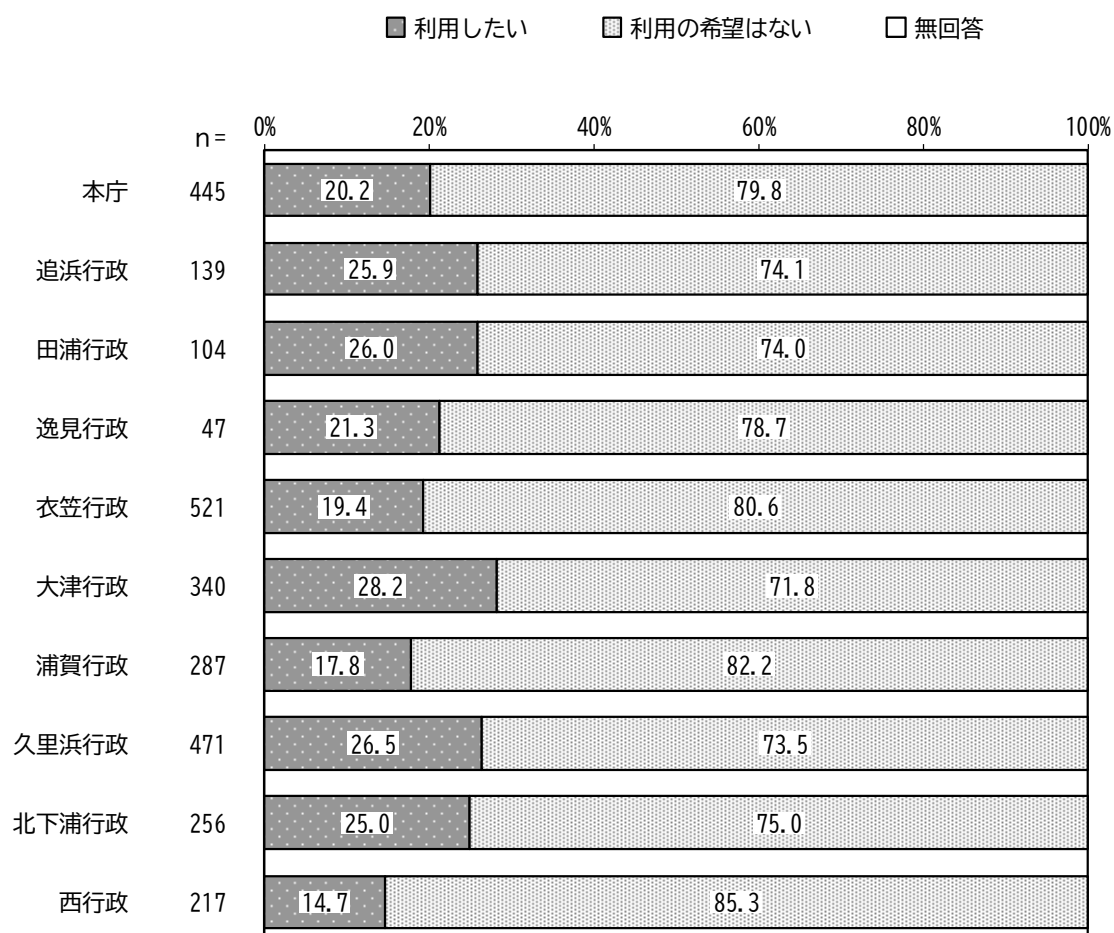
問 お子さんの放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。お子さんの放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごす場所として、「放課後児童クラブ（学童クラブ）」を利用したいと思いますか。

【小学生：問 22】

放課後児童クラブの利用希望については、「利用したい」の割合が 22.4%となっている。

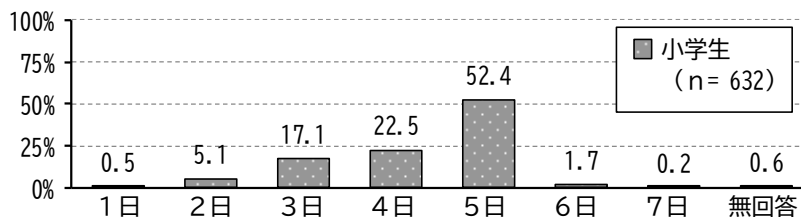


【小学生：行政センター別】



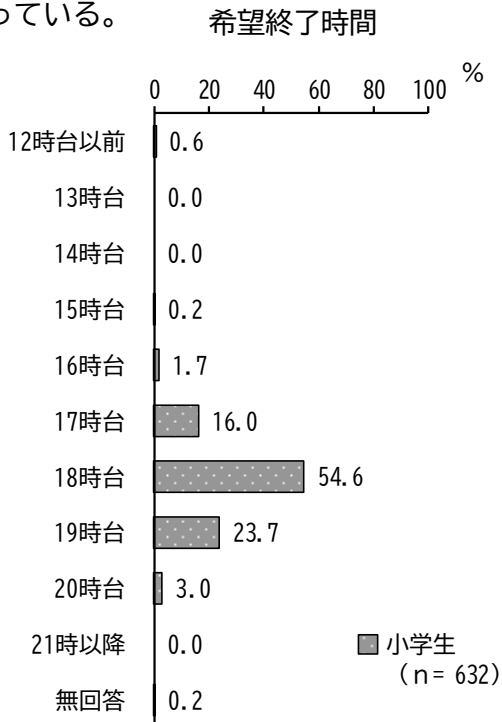
利用希望 <放課後児童クラブ> 利用日数（1週間当たり）【小学生：問 22-1】

放課後児童クラブを希望する日数については、「5日」の割合が 52.4%と最も高く、次いで「4日」の割合が 22.5%となっている。



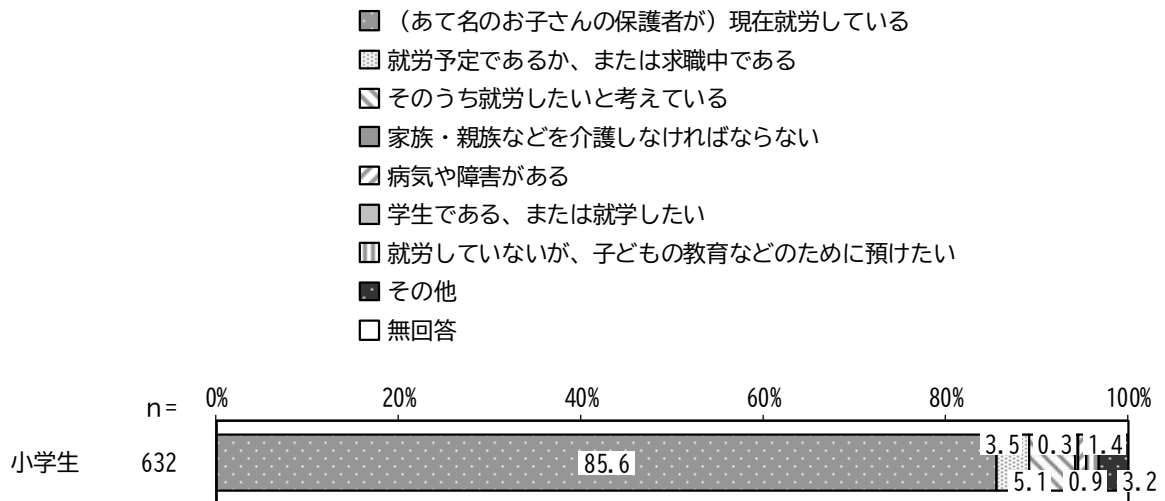
利用希望 <放課後児童クラブ> 終了時間【小学生：問 22-2】

放課後児童クラブの希望終了時間については、「17時台」～「19時台」が高くなっており、「18時台」で 54.6%と最も高くなっている。



問 問 22 で放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用したい」を選んだ方にうかがいます。放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用したい理由は何ですか。（もっともあてはまるものを1つお答えください）【小学生：問 22-3】

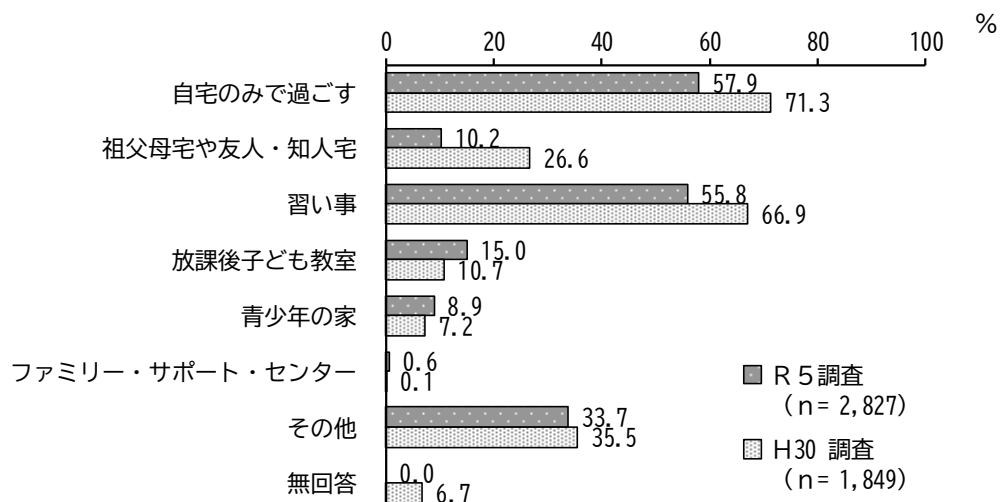
放課後児童クラブを利用したい理由については、「（あて名のお子さんの保護者が）現在就労している」となっている。



問 学童クラブ以外で放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。現在、利用している、利用していないにかかわらず、あてはまるものをすべて選択し、それぞれ該当する週あたり日数を口内に数字でご記入ください。また、放課後子ども教室、青少年の家（みんなの家）を利用したい方は、利用時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）「18時まで」のように24時間制でご記入ください。【小学生：問 22-4】

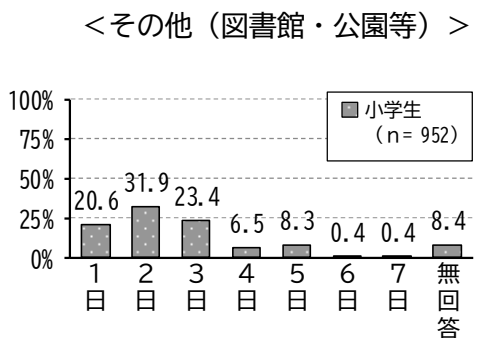
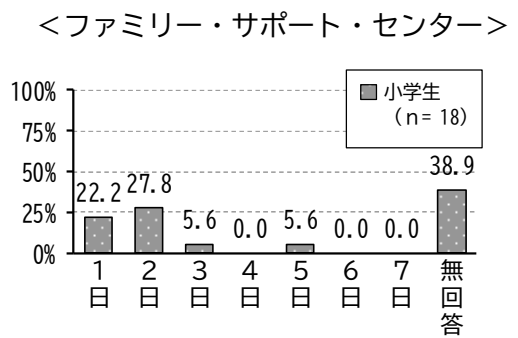
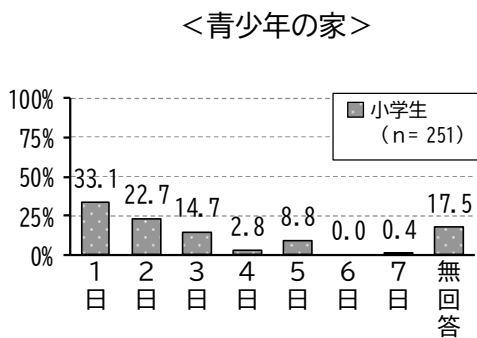
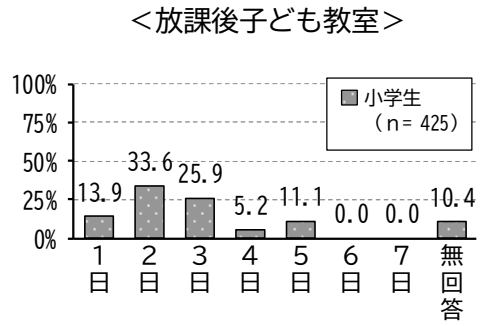
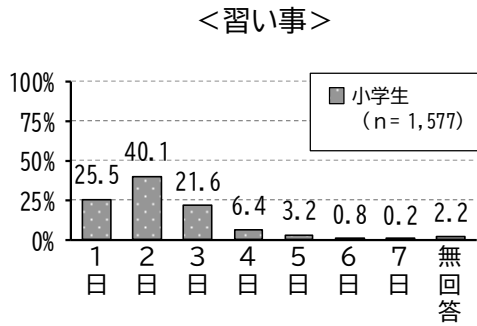
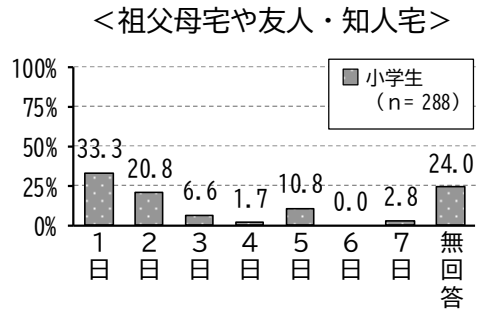
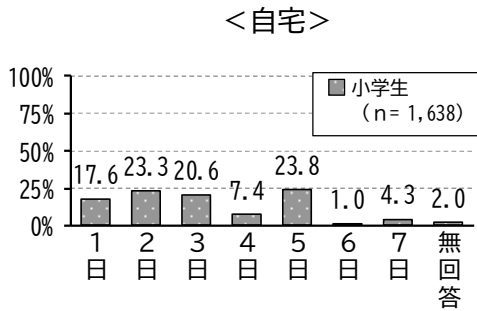
「自宅のみで過ごす」の割合が57.9%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が55.8%、「その他（図書館、公園等）」の割合が33.7%となっています。

前回調査と比較すると、「祖父母宅（二世帯住宅も含）や友人・知人宅」が17.1ポイント低くなっており、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」も10.9ポイント低くなっている。



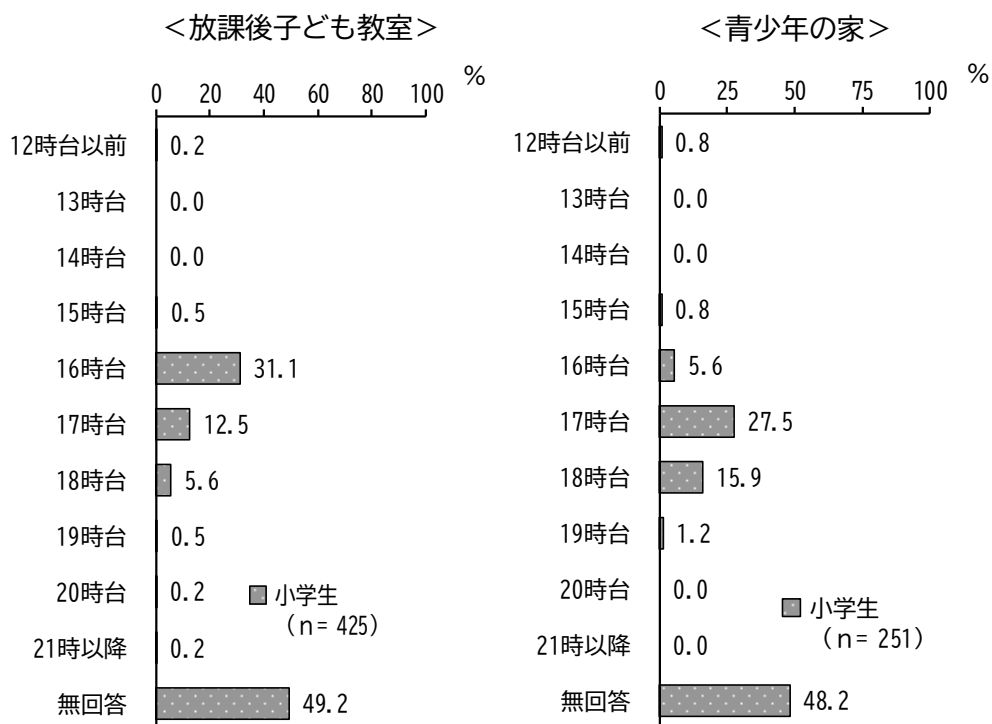
1週間当たりの利用日数は、「習い事」「青少年の家」では「1日」と「2日」、「放課後子ども教室」では「2日」と「3日」が高くなっている。

【利用日数（1週間当たり）】



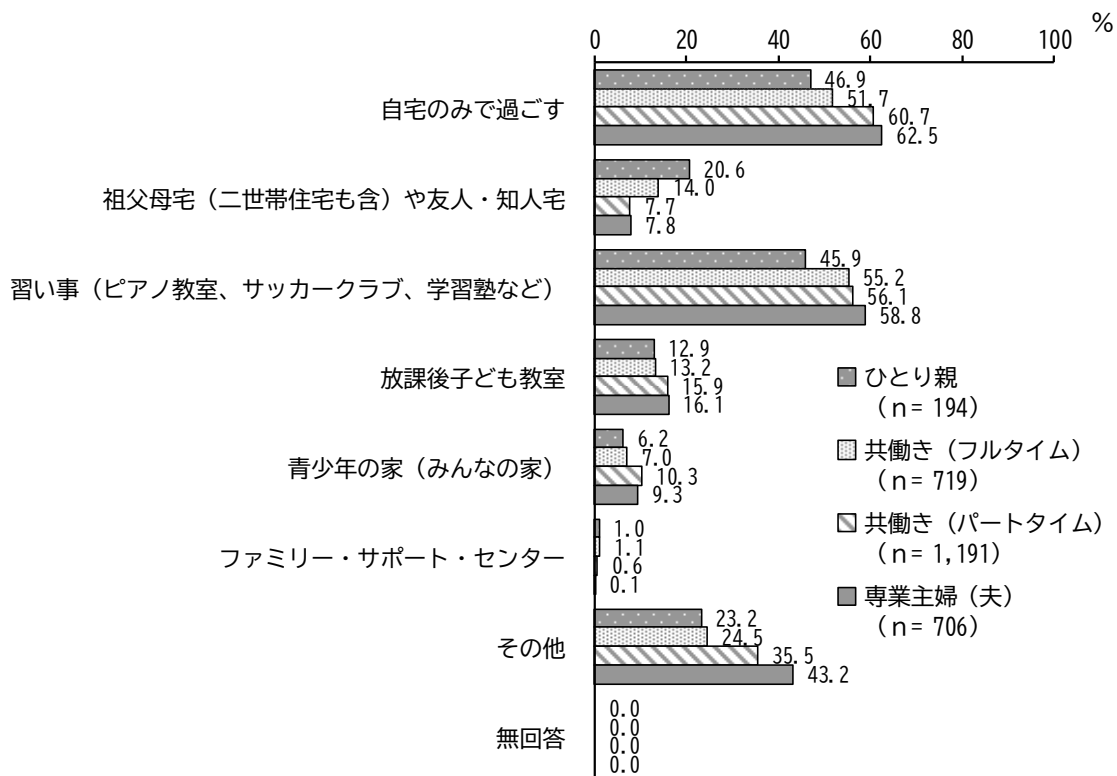
下校時間からの利用希望時間については、「放課後子ども教室」「青少年の家」で「16時台」～「18時台」が高くなっている。

【終了希望時間】



【小学生：家庭類型別】

家庭類型別にみると、専業主婦（夫）では「自宅のみで過ごす」が他の家庭類型よりも約1～15ポイント高くなっている。



【小学生：学年別】

学年別にみると、6年生で「自宅のみで過ごす」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	n(件)	自宅のみで過ごす	祖父母宅(二世帯住宅も含)や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	放課後子ども教室	青少年の家(みんなの家)	ファミリー・サポート・センター	その他(図書館、公園等)	無回答
全体	2,827	57.9	10.2	55.8	15.0	8.9	0.6	33.7	—
1年生	465	50.3	11.2	52.9	22.6	8.6	0.4	36.3	—
2年生	484	52.3	10.3	56.2	22.5	10.7	0.8	36.4	—
3年生	500	55.0	10.2	57.2	18.4	8.8	1.2	35.0	—
4年生	490	59.6	9.2	60.0	10.4	8.4	0.4	33.7	—
5年生	408	63.7	9.1	52.2	8.8	9.1	0.2	31.6	—
6年生	480	67.5	11.0	55.4	6.7	7.7	0.6	28.8	—

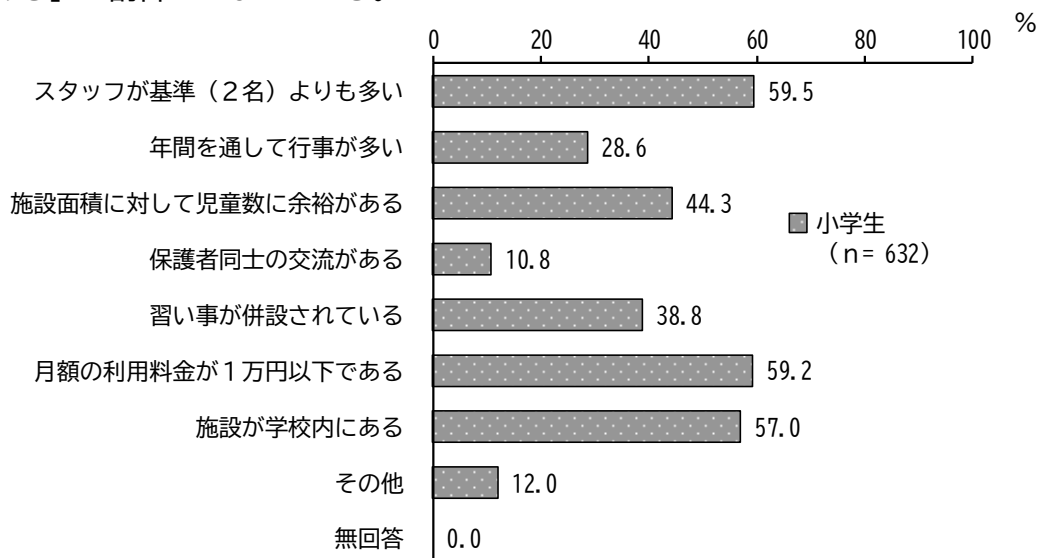
【小学生：行政センター別】

単位：%

区分	n(件)	自宅のみで過ごす	祖父母宅(二世帯住宅も含)や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	放課後子ども教室	青少年の家(みんなの家)	ファミリー・サポート・センター	その他(図書館、公園等)	無回答
全体	2,827	57.9	10.2	55.8	15.0	8.9	0.6	33.7	—
本庁	445	54.6	12.8	54.8	15.5	10.3	0.4	36.0	—
追浜	139	55.4	7.2	61.2	18.0	6.5	—	39.6	—
田浦	104	55.8	11.5	52.9	26.0	9.6	1.0	37.5	—
逸見	47	57.4	14.9	63.8	14.9	12.8	2.1	34.0	—
衣笠	521	59.9	10.7	54.7	12.3	11.3	0.8	31.5	—
大津	340	57.6	8.8	57.6	12.4	7.4	0.6	34.1	—
浦賀	287	56.4	10.5	54.7	11.5	13.2	0.3	37.3	—
久里浜	471	61.8	10.0	52.2	16.3	4.5	1.1	31.0	—
北下浦	256	57.0	8.6	64.5	18.8	6.3	0.4	28.5	—
西	217	58.1	7.8	52.5	15.2	9.7	0.5	35.0	—

問 お子さんの放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごす場所として、放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用したい」と回答した方にうかがいます。放課後児童クラブ（学童クラブ）に求めるものはどのような内容ですか。（あてはまるものすべてを選択してください）【小学生：問 22-5】

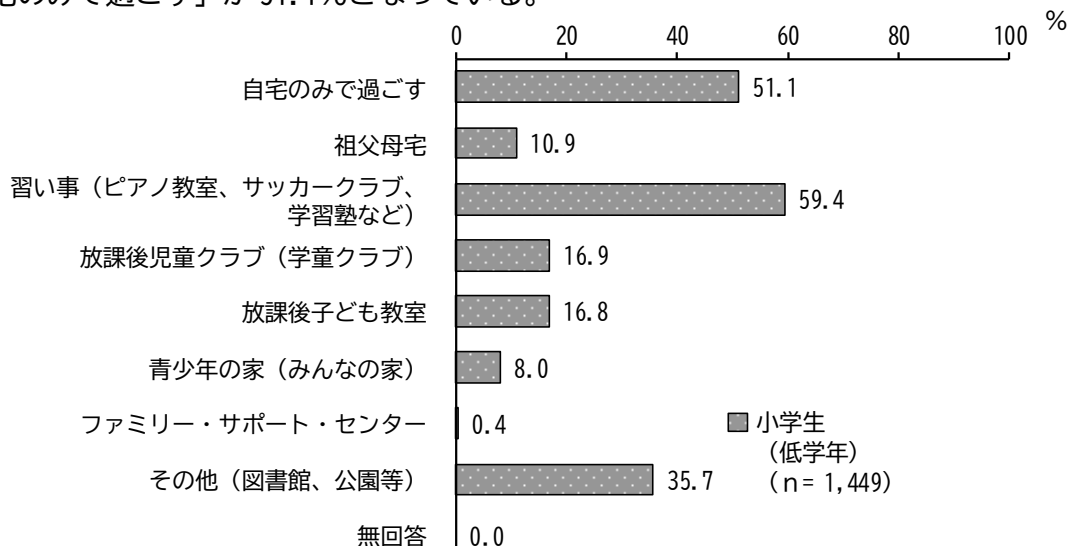
放課後児童クラブに求める内容については、「スタッフが基準（2名）よりも多い」の割合が59.5%と最も高く、次いで「月額の利用料金が1万円以下である」の割合が59.2%、「施設が学校内にある」の割合となっている。



③小学校低学年児童の高学年時の利用希望

問 あて名のお子さんが小学校1～3年生の方にうかがいます。あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてを選び、□内に週当たりの利用希望日数をご記入ください。放課後児童クラブ（学童クラブ）、放課後子ども教室、青少年の家（みんなの家）を利用したい方は、利用時間を□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）「18時」のように24時間制でご記入ください。【小学生：問 24】

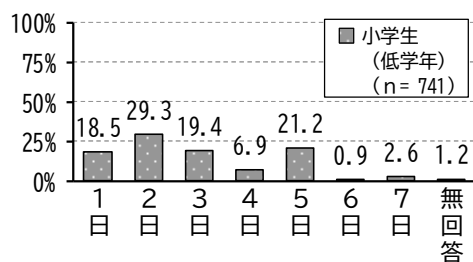
高学年時の平日の放課後の過ごし方の希望については「習い事」が59.4%と最も高く、次いで「自宅のみで過ごす」が51.1%となっている。



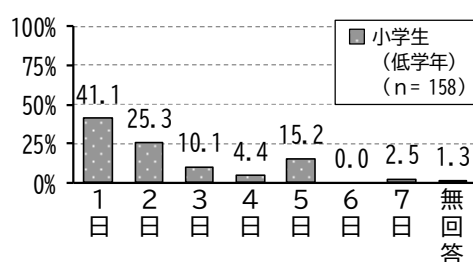
1週間当たりの利用日数は、「放課後子ども教室」「青少年の家」では「1日」と「2日」、「放課後児童クラブ」では「5日」が高くなっている。

【利用日数（1週間当たり）】

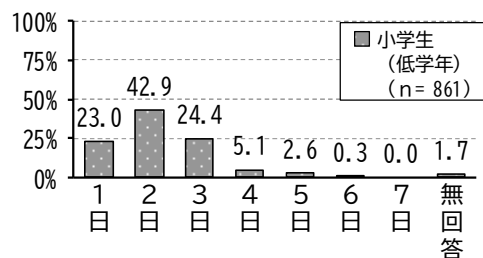
<自宅>



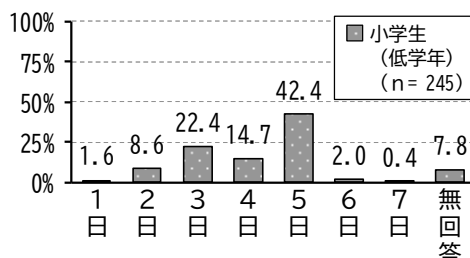
<祖父母宅や友人・知人宅>



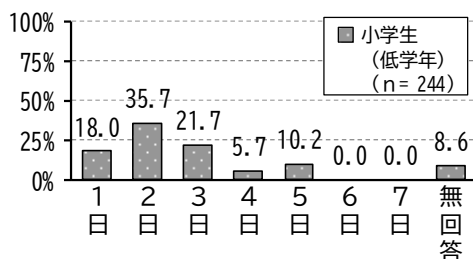
<習い事>



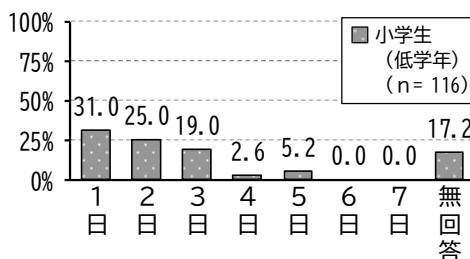
<放課後児童クラブ>



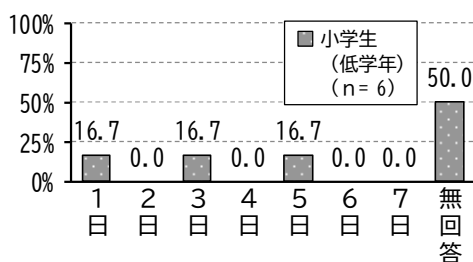
<放課後子ども教室>



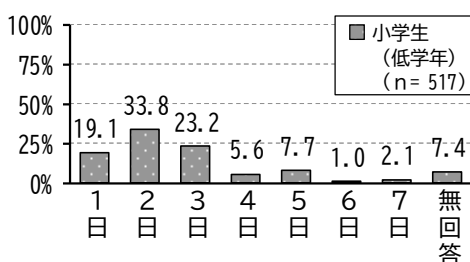
<青少年の家>



<ファミリー・サポート・センター>

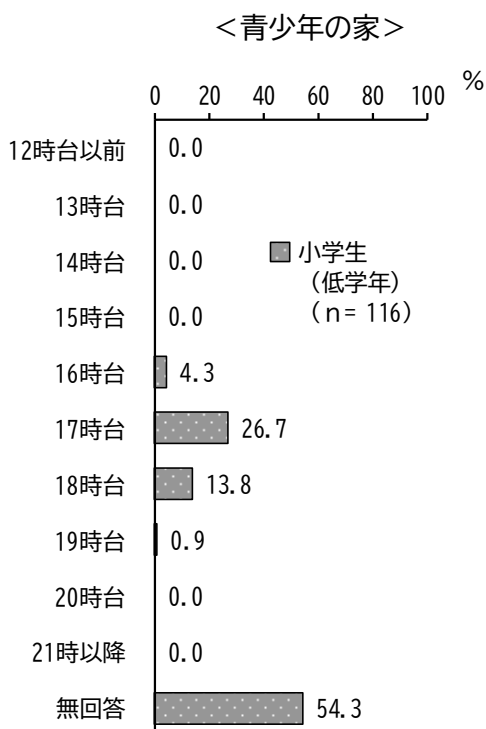
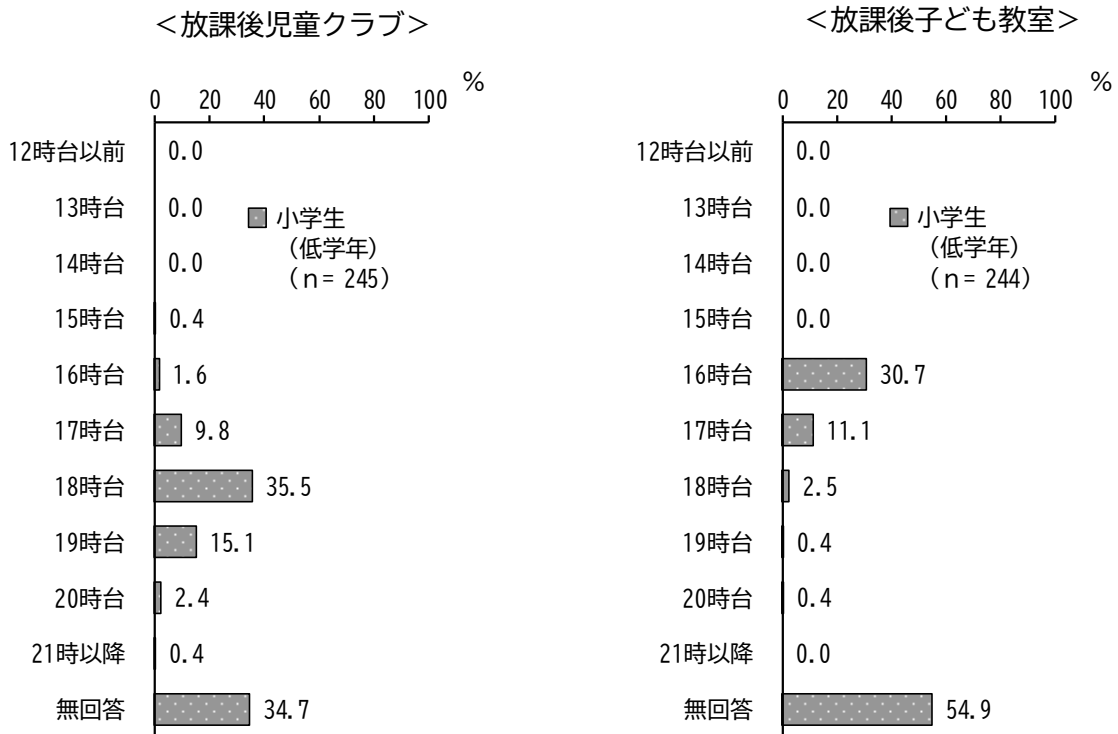


<その他（図書館・公園等）>



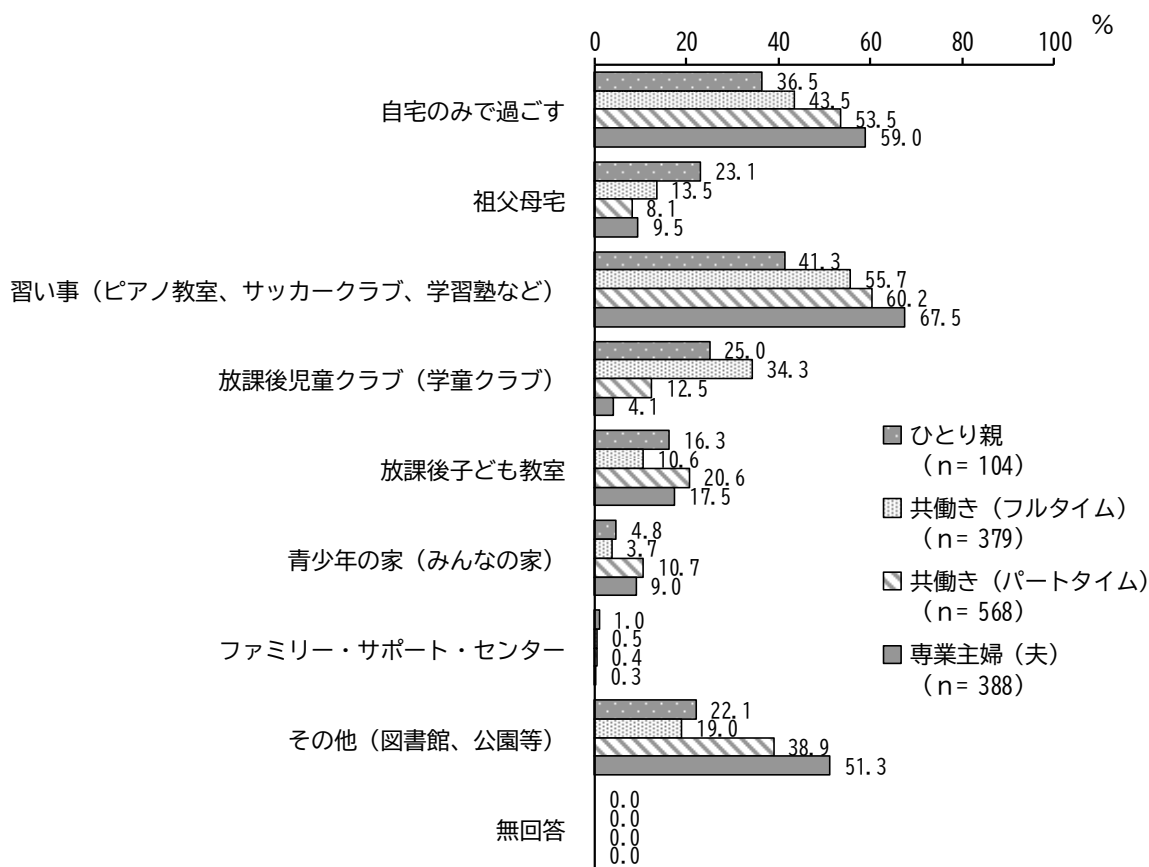
下校時間からの利用希望時間については、「放課後児童クラブ」では「17時台」～「19時台」、
「放課後子ども教室」では「16時台」～「17時台」、「青少年の家」では「17時台」～「18時台」
が高くなっている。

【終了希望時間】



【小学生：家庭類型別】

家庭類型別にみると、共働き（フルタイム）では「放課後児童クラブ」が他の家庭類型よりも約9～30ポイント高くなっている。



【小学生：学年別】

学年別にみると、大きな差はみられない。

単位：%

区分	n (件)	自宅のみで過ごす	祖父母宅	習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	放課後児童クラブ (学童クラブ)	放課後子ども教室	青少年の家 (みんなの家)	ファミリー・サポート・センター	その他 (図書館、公園等)	無回答
全体	1,449	51.1	10.9	59.4	16.9	16.8	8.0	0.4	35.7	—
1年生	465	49.0	11.0	60.4	19.8	18.7	8.6	0.2	36.1	—
2年生	484	48.8	11.2	57.9	16.9	18.4	8.7	0.6	35.3	—
3年生	500	55.4	10.6	60.0	14.2	13.6	6.8	0.4	35.6	—
4年生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5年生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6年生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(5) 放課後児童クラブの利用希望

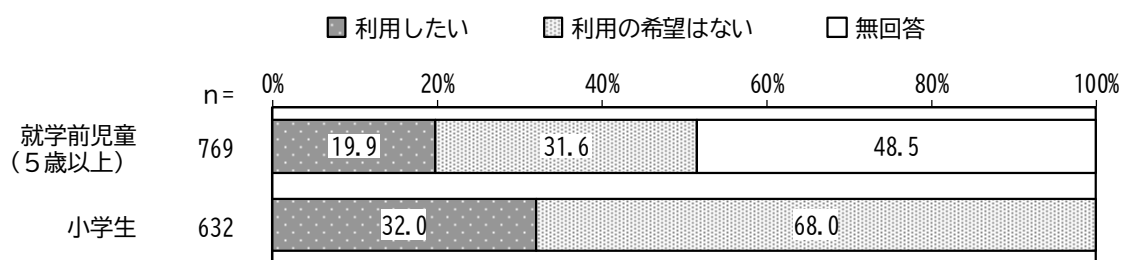
①土曜日の利用希望

問 放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用についてうかがいます。

問 「土曜日」に放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用を希望しますか。

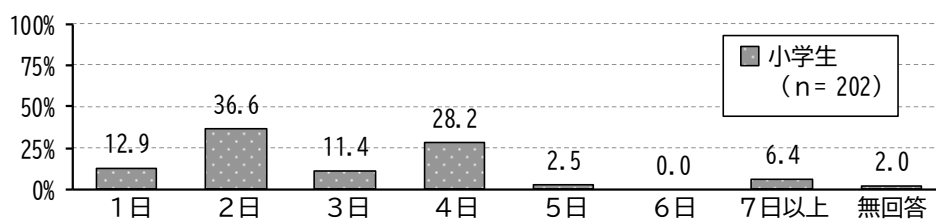
【就学前児童：問 39-1、小学生：問 23-1】

放課後児童クラブを利用希望のうち、土曜日の希望は就学前児童（5歳以上）19.9%、小学生32.0%となっている。



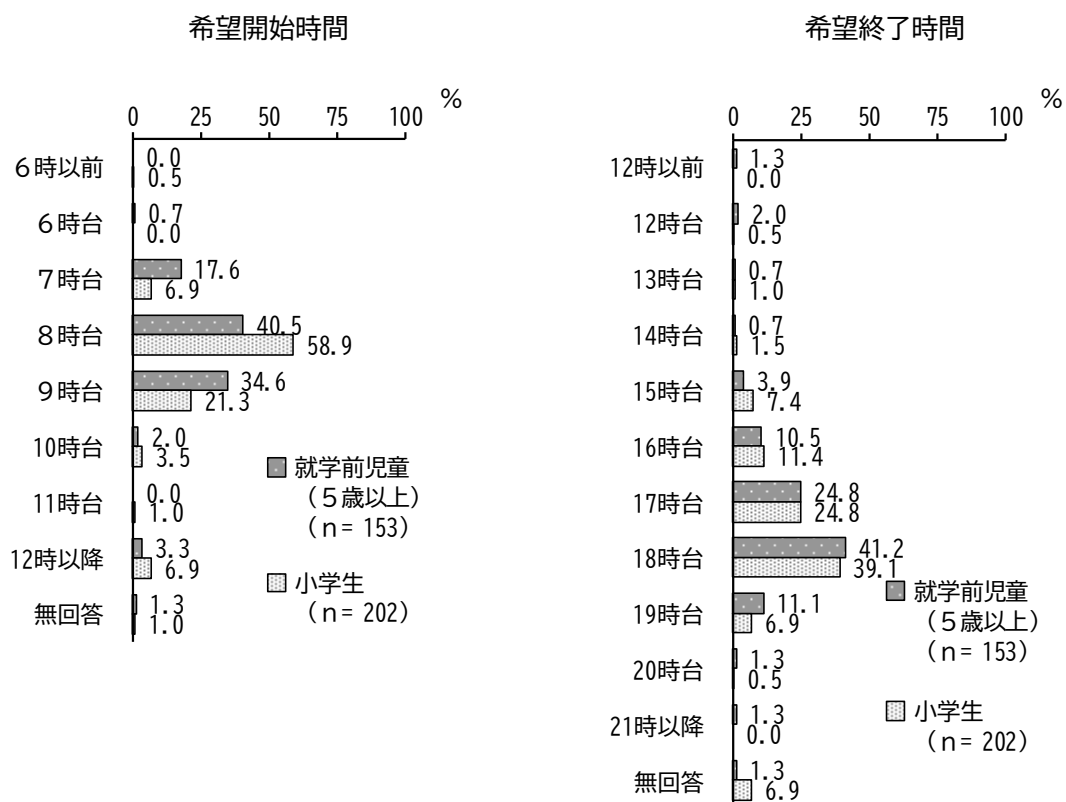
放課後児童クラブ利用希望者の土曜日の利用希望日数（1か月当たり）【小学生：問 23-1-1】

土曜日の利用希望日数については、就学前児童（5歳以上）で「2日」の割合が36.6%と最も高く、次いで「4日」の割合が28.2%、「1日」の割合が12.9%となっている。



放課後児童クラブ利用の土曜日の希望開始時間は、ともに「8時台」～「9時台」が高くなっている。

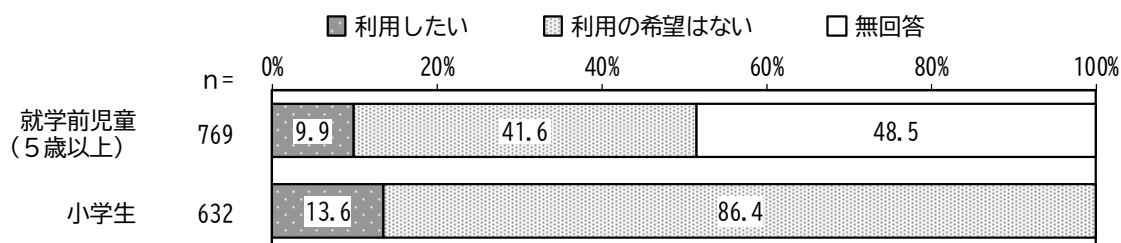
希望終了時間は、「15時台」～「19時台」が高くなっている。



②日曜日の利用希望

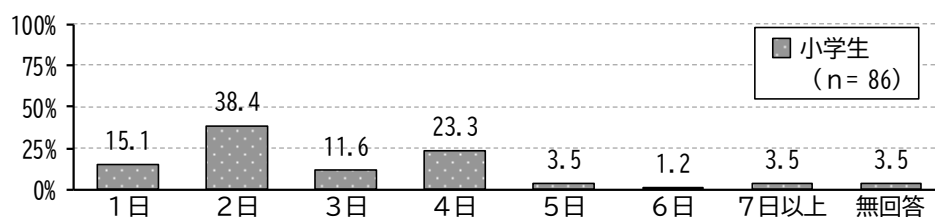
問 「日曜・祝日」に放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用を希望しますか。
【就学前児童：問 39-2、小学生：問 23-2】

放課後児童クラブの利用希望のうち、日曜日の希望は就学前児童（5歳以上）9.9%、小学生13.6%となっている。



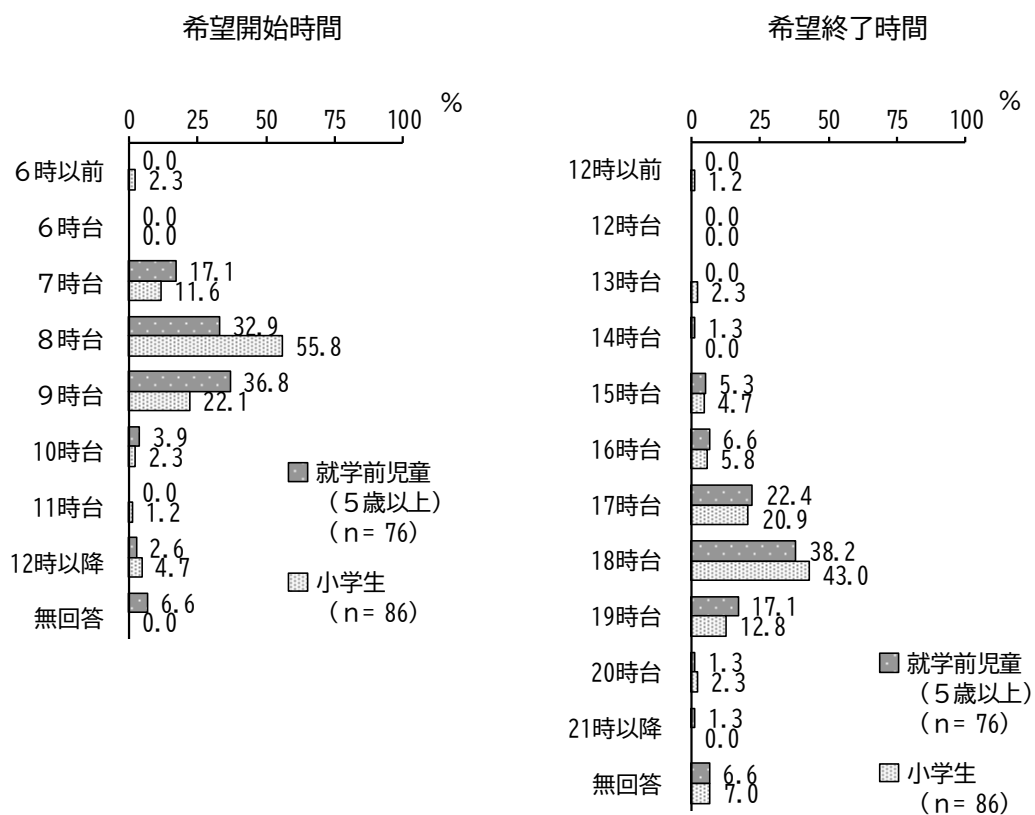
放課後児童クラブ利用希望者の日曜日・祝日の利用希望日数（1か月当たり）【小学生：問 23-2-1】

日曜日・祝日の利用希望日数については、就学前児童で「2日」の割合が38.4%と最も高く、次いで「4日」の割合が23.3%、「1日」の割合が15.1%となっている。



放課後児童クラブ利用の日曜日の希望開始時間は、ともに「7時台」～「9時台」が高くなっている。

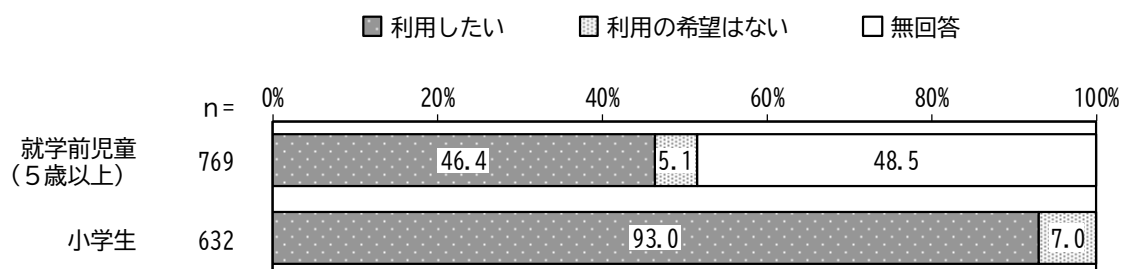
希望終了時間は、「17時台」～「19時台」が高くなっている。



③長期休暇期間中の利用希望

問 「長期の休暇期間中」に放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用を希望しますか。
【就学前児童：問 39-3、小学生：問 23-3】

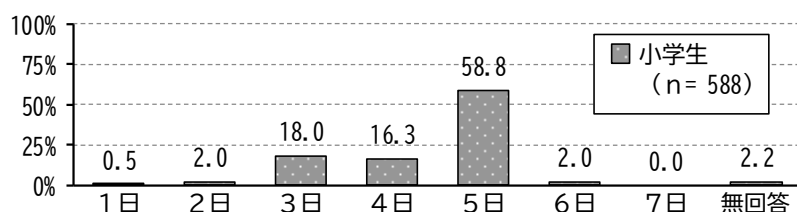
放課後児童クラブを利用希望のうち、長期休暇期間中の希望は就学前児童（5歳以上）46.4%、小学生 93.0%となっている。



放課後児童クラブ利用希望者の長期休暇期間中の利用希望日数（1週間あたり）

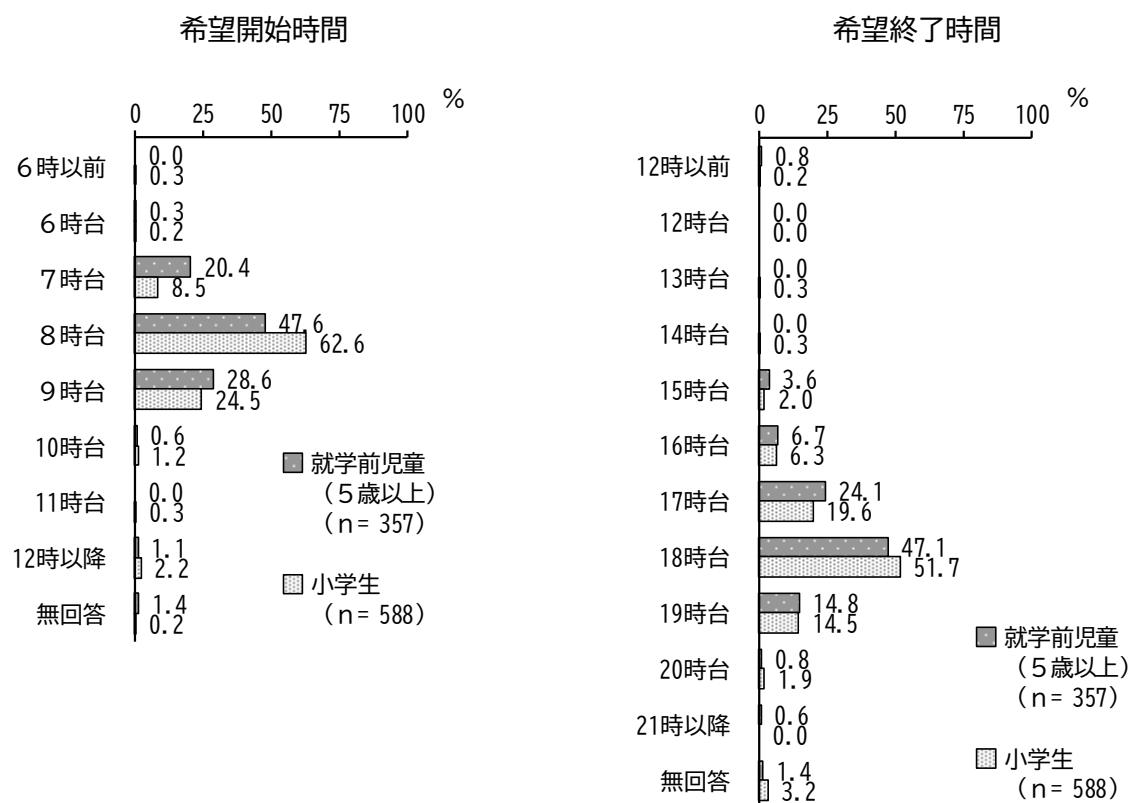
【小学生：問 23-3-1】

長期休暇期間中の利用希望日数については、就学前児童で「5日」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が 18.0%、「4日」の割合が 16.3%となっている。



放課後児童クラブ利用の長期休暇期間中の希望開始時間は、ともに「8時台」～「9時台」が高くなっている。

希望終了時間は、「17時台」～「19時台」が高くなっている。

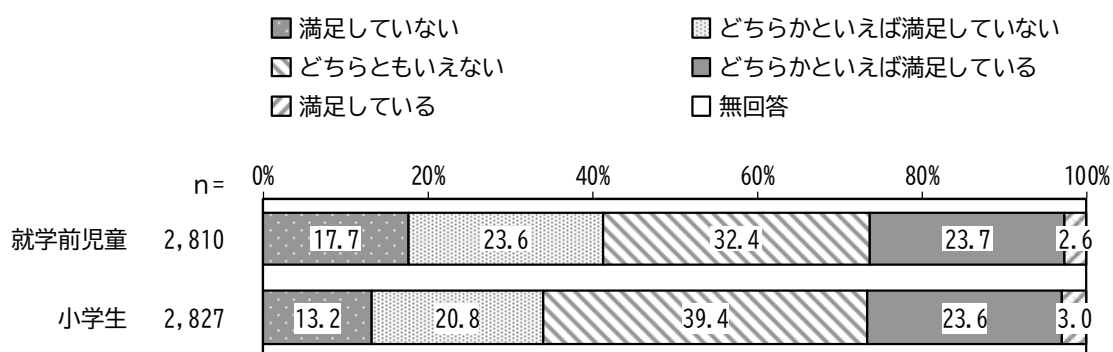


12 子育ての環境や支援への満足度について

問 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。
【就学前児童：問 35、小学生：問 26】

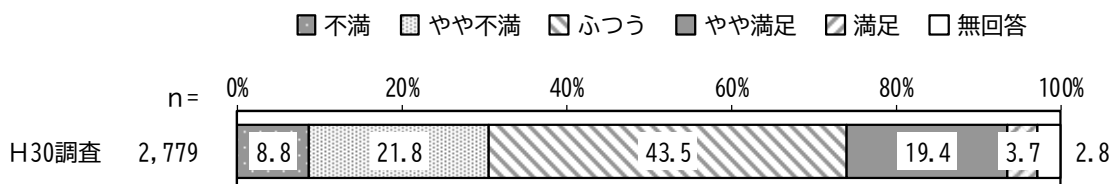
就学前児童では、「どちらともいえない」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足している」の割合が 23.7%、「どちらかといえば満足していない」の割合が 23.6%となっています。

小学生では「どちらともいえない」の割合が 39.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足している」の割合が 23.6%、「どちらかといえば満足していない」の割合が 20.8%となっています。



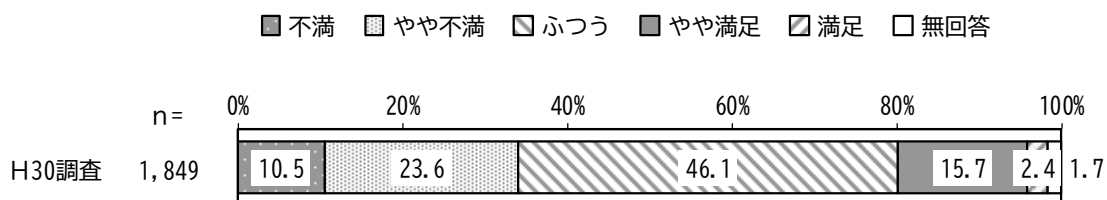
【就学前児童：前回比較】

※凡例が違うため、参考に掲載



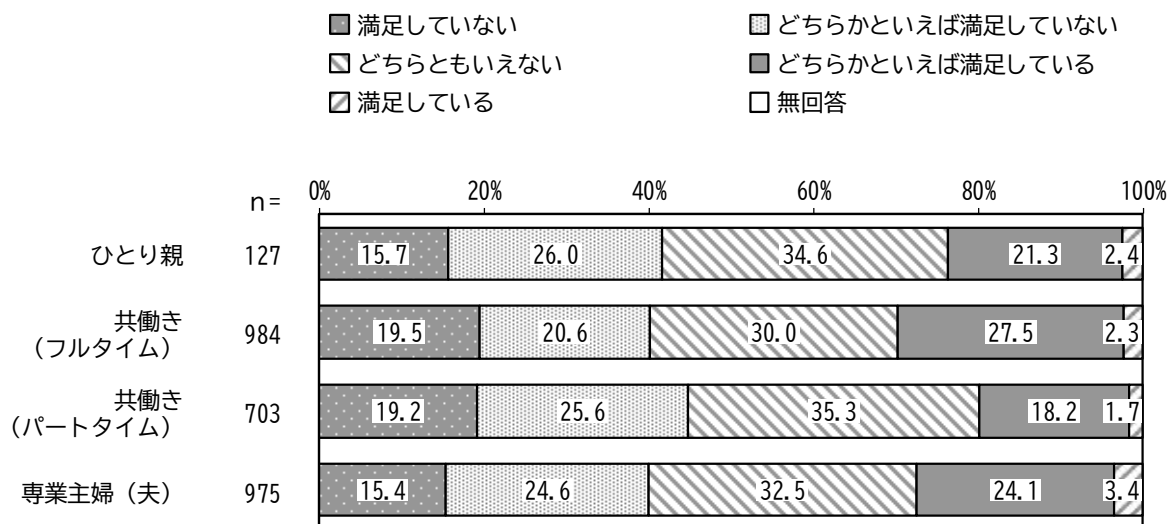
【小学生：前回比較】

※凡例が違うため、参考に掲載

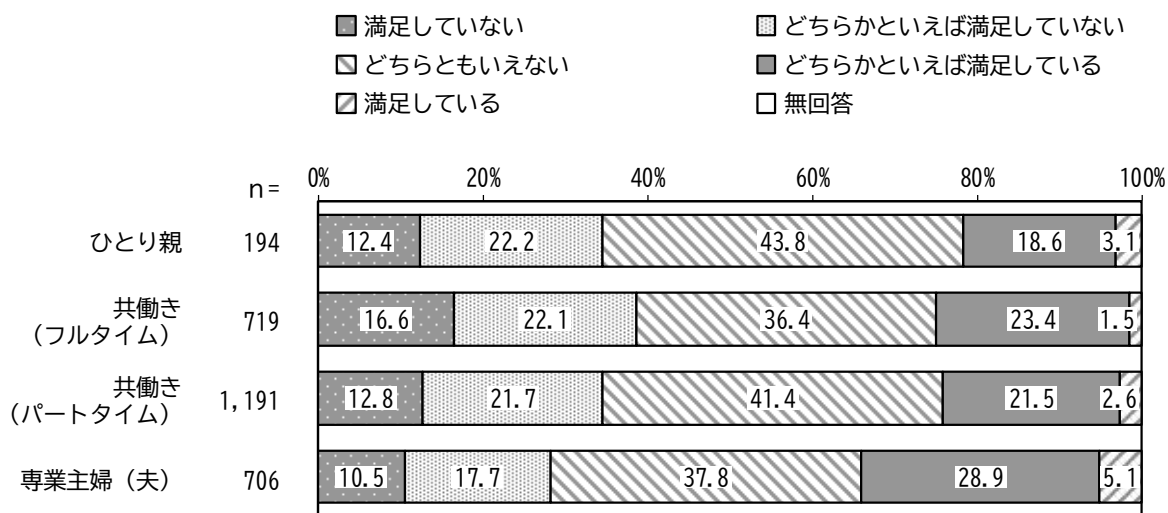


家庭類型別にみると、就学前児童の共働き（フルタイム）では「どちらかといえば満足している」が他の家庭類型よりも約3～9ポイント高くなっている。また、小学生の専業主婦（夫）では「満足している」が他の家庭類型よりも約2～4ポイント高くなっている。

【就学前児童：家庭類型別】

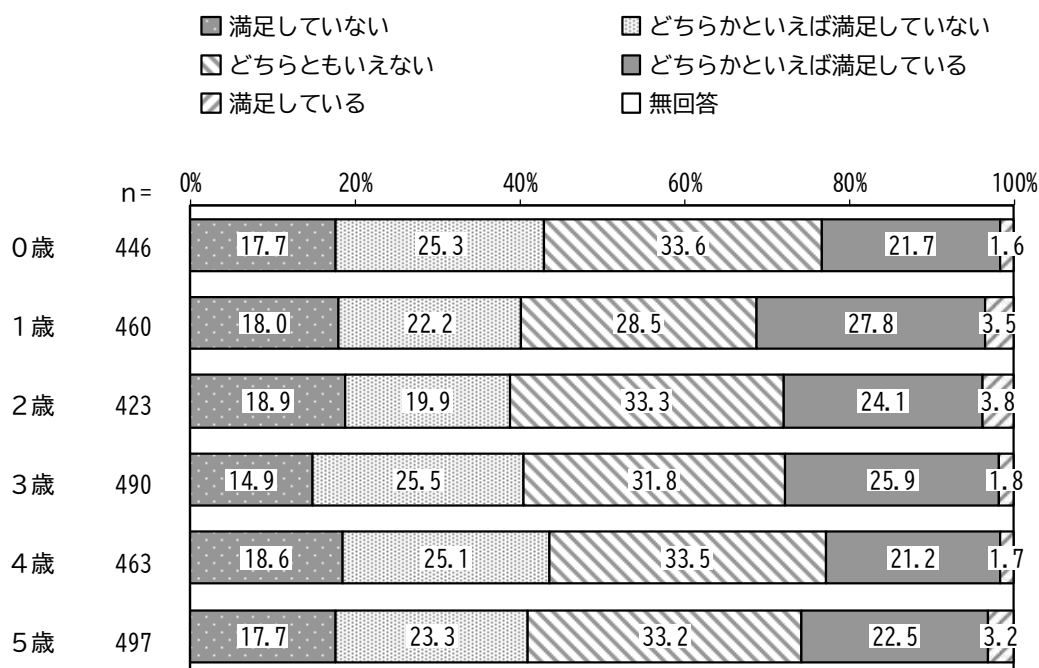


【小学生：家庭類型別】



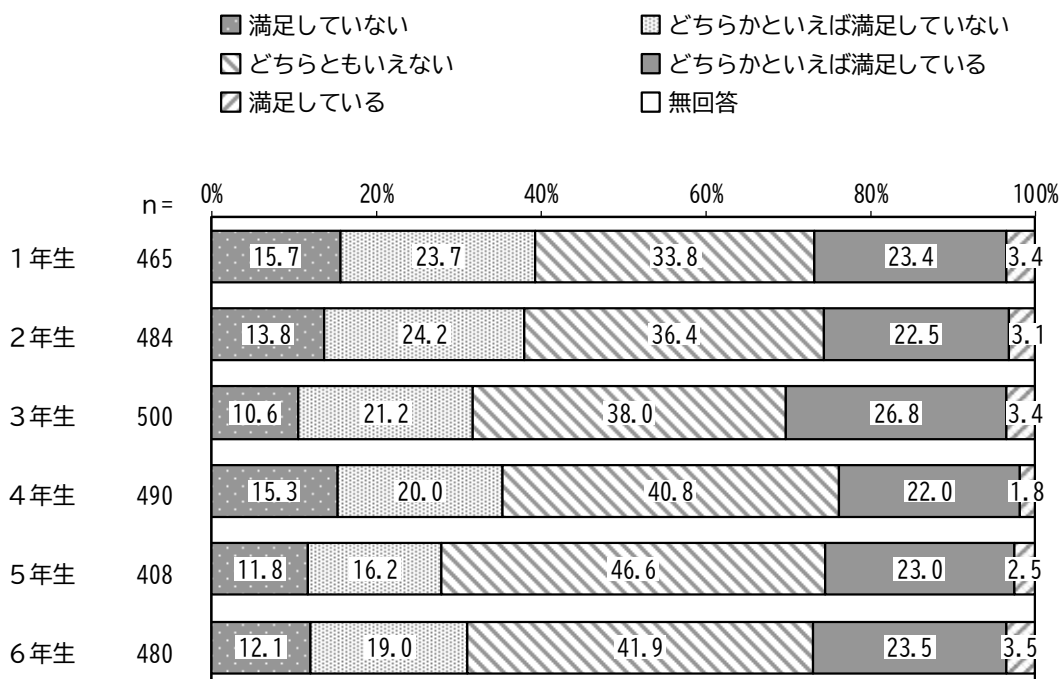
【就学前児童：年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられない。



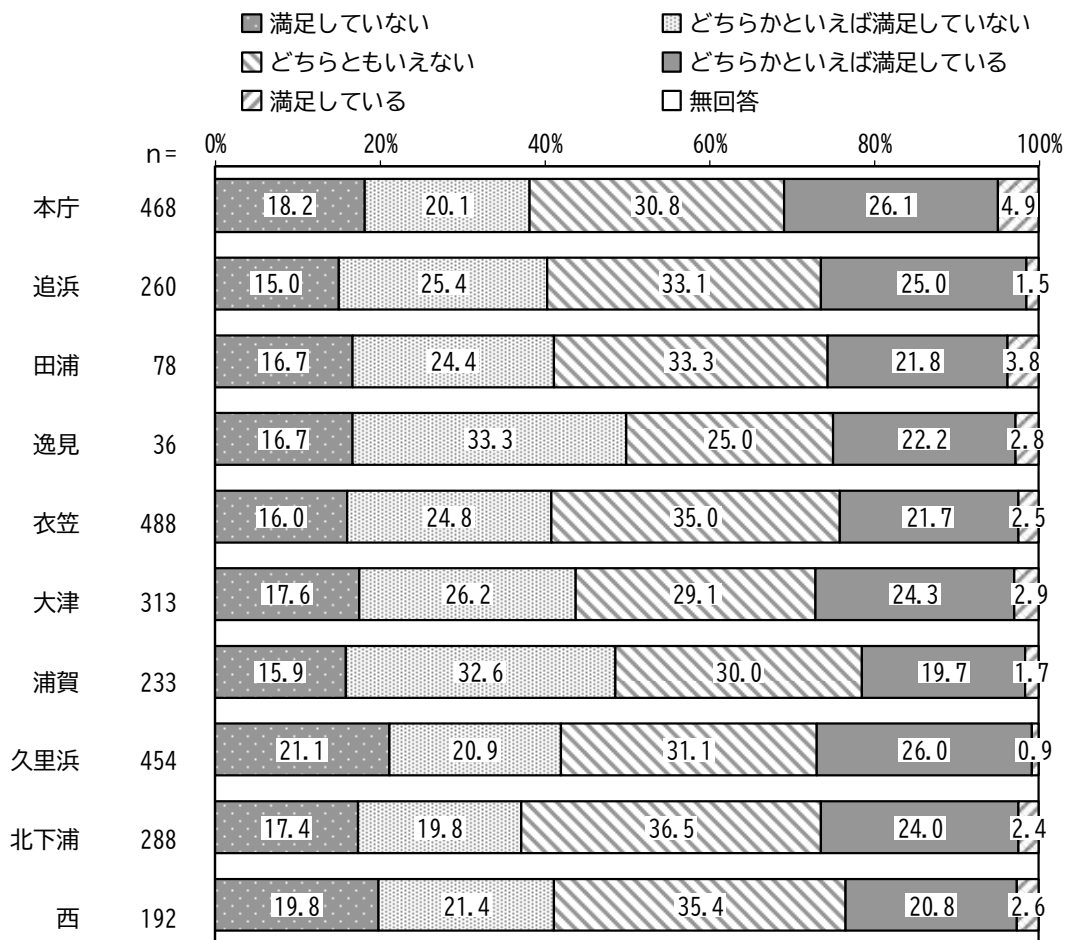
【小学生：学年別】

学年別にみると、5年生で「どちらともいえない」の割合が高くなっている。



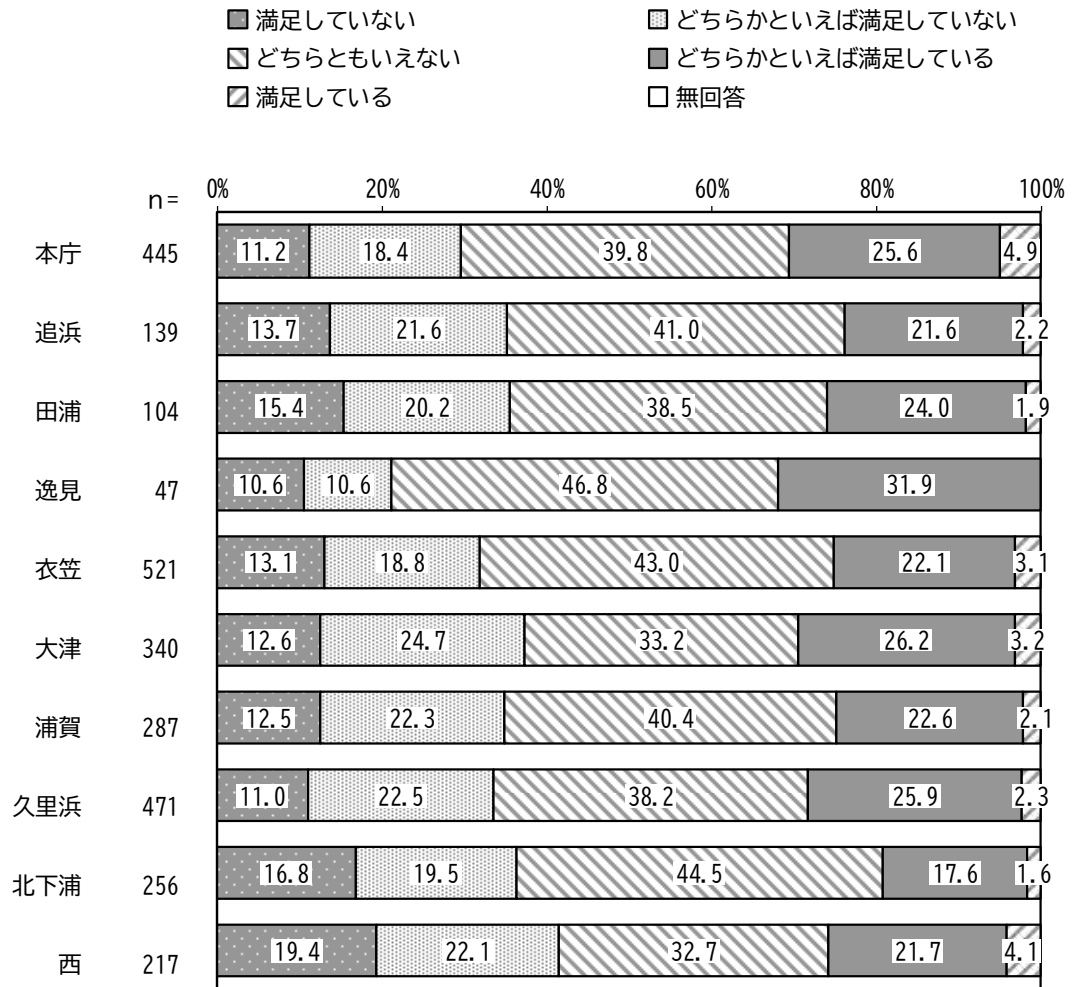
【就学前児童：行政センター別】

行政センター別にみると、逸見行政センターで「どちらかといえば満足していない」の割合が高くなっている。



【小学生：行政センター別】

行政センター別にみると、逸見行政センターで「どちらかといえば満足している」の割合が高くなっている。



13 自由意見

問 子育てに関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。
【就学前児童：問 36】

有効回答 2,810 人中 1,467 人 2,406 件の意見が寄せられた。「経済的な援助」に関するご意見が 11.6%と最も多く、次いで、「公園等、屋外の居場所・遊び場」が 9.1%、「放課後児童クラブを含む放課後の居場所」が 9.0%となっている。

	件数	割合
経済的な支援について		
医療費の助成	44	1.8%
経済的な援助（保育料・給付金・ひとり親の支援、習い事への支援等）	278	11.6%
子育てを支える環境づくりについて		
子どもの居場所・遊び場全般	99	4.1%
屋外の居場所・遊び場（公園・プール等）	220	9.1%
屋内の居場所・遊び場（児童館等）	153	6.4%
子育て講座、イベント・教室の開催	56	2.3%
子育てに関する情報の提供	33	1.4%
子育てに関する保護者の交流の場	18	0.7%
子育て・家庭の悩みの相談	53	2.2%
保育士等の処遇改善	50	2.1%
小児科・産婦人科等、医療の充実（病院の対応）	45	1.9%
障害のあるお子さん（自閉症や発達障害等）の支援・理解・情報提供	45	1.9%
検診・予防接種に関する内容	9	0.4%
外国人に配慮した対応	2	0.1%
その他行政への要望・意見	86	3.6%
子ども・子育て支援事業について		
保育所	178	7.4%
放課後児童クラブを含む放課後の居場所	217	9.0%
幼稚園	42	1.7%
子育て支援センター（地域子育て支援拠点）	74	3.1%
一時預かり	120	5.0%
認定こども園	19	0.8%
病児・病後児保育	62	2.6%
ファミリー・サポート・センター（子育て援助活動支援）	15	0.6%
乳幼児健診、妊婦健診、予防接種	10	0.4%
医療的ケア児	2	0.1%
延長保育	6	0.2%
家庭的保育	1	0.0%
子育て支援全般	33	1.4%
子育て支援ヘルパー	9	0.4%
子育てホットライン	5	0.2%
こんにちは赤ちゃん訪問	8	0.3%
産後ケア	15	0.6%
ショートステイ	5	0.2%
認可外保育施設	5	0.2%
ベビーシッター	7	0.3%
母子手帳	1	0.0%

	件数	割合
その他		
働きながら子どもを産み育てやすい社会・職場 (仕事と子育ての両立、男性の育休取得の推進等)	110	4.6%
子ども・子育て世帯にやさしい社会・町・人	30	1.2%
市域(近所)の人とのかかわり・見守り	7	0.3%
小学生の預け先(短時間)	2	0.1%
学力の向上・習い事	7	0.3%
給食に関する要望・意見	17	0.7%
小・中・高に関する要望・意見	48	2.0%
不登校児等への支援	1	0.0%
道路の整備等・安全	34	1.4%
交通機関の充実	18	0.7%
商業施設への要望・設置(レストラン・大型施設・カフェ)	73	3.0%
住まい	2	0.1%
その他	25	1.0%
特になし	7	0.3%
全体	2,406	

問 子育て環境の充実等、子育てに関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。【小学生：問 27】

有効回答 2,827 人中 1,560 人から、2,234 件の意見が寄せられた。「放課後児童クラブ」に関する意見が 13.6%と最も多く、次いで、「子育ての経済的な負担、経済的な支援」が 11.6%、「公園等、屋外の居場所・遊び場」が 9.8%となっている。

	件数	割合
子どもの居場所について		
放課後の居場所全般	65	2.9%
放課後児童クラブ	304	13.6%
放課後子どもの教室	93	4.2%
青少年の家	64	2.9%
子どもの居場所・遊び場全般	75	3.4%
屋外の居場所・遊び場(公園、ボール遊び、トイレの設置等)	220	9.8%
屋内の居場所・遊び場(児童図書館、プール、雨の日の居場所等)	71	3.2%
土日、長期休暇期間中の子どもの居場所	87	3.9%
経済的な支援について		
医療費、予防接種の助成	37	1.7%
子育ての経済的な負担、経済的な支援(奨学金含む)	260	11.6%
ひとり親に対する支援	29	1.3%
養育費の支援	2	0.1%

	件数	割合
小学校に関する要望について		
先生の質、数、研修等、教員に関すること	44	2.0%
学校教育（学力低下、教育格差、グローバル教育、オンライン教育等）	75	3.4%
学校施設の充実（水道、トイレ、耐震、教室内カメラ等）	8	0.4%
クラスの児童数の縮小	6	0.3%
学校の合併	13	0.6%
その他の小学校に関する要望（ICT端末の持ち帰り等）	59	2.6%
学校校庭解放時間の延長	6	0.3%
防犯パトロール・登下校（集団下校・見守りサポート等）	29	1.3%
いじめ・不登校児に関すること（居場所、相談・サポート）	28	1.3%
保護者の役員の負担	4	0.2%
相談窓口の充実（スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー）	5	0.2%
子育てを支える環境・事業について		
子育て支援全般	34	1.5%
子育てに関する情報の提供	20	0.9%
保育所	34	1.5%
幼稚園	7	0.3%
一時預かり	8	0.4%
認定こども園	2	0.1%
病児・病後児保育	38	1.7%
ファミリー・サポート・センター	14	0.6%
乳幼児健診、妊婦健診、予防接種	7	0.3%
医療的ケア児	3	0.1%
急な日中の預かり・夜間までの預かり	19	0.9%
療育相談センター	9	0.4%
特別支援教室、発達支援・障害児支援	53	2.4%
子育ての悩みの相談	20	0.9%
子ども向けの講座、イベントの開催（米軍基地との交流、障害児対応）	21	0.9%
保護者向け勉強会の開催（児童心理や健康、医療）	4	0.2%
医療機関の充実（小児科、障害児の歯科等）	22	1.0%
商業施設・交通機関の充実	20	0.9%
子育て（妊婦や不妊治療）に理解のある社会・町・人	17	0.8%
障害・不登校児等を持つ親のサポート（自閉症等の子を持つ親へ等）	3	0.1%
その他の行政への要望・意見	65	2.9%
その他		
給食（給食費の無償化、アレルギー食の提供、オーガニック化等）	35	1.6%
中学校に関する要望・意見（学区の見直し、選択制）	17	0.8%
高校に関する要望・意見（高校が少ない、義務教育化等）	5	0.2%
中高一貫校・中高の学習面	5	0.2%
習い事（市内に施設が少ない、遠い）	11	0.5%
仕事・労働環境（希望する職種や就職先が見つからない、仕事探しのサポート、両立が難しい、男性の育休推進等）	41	1.8%
道路等の整備、安全	29	1.3%
町内会活動（地域の見守り）	9	0.4%
防災チャイムの時間	2	0.1%
その他	57	2.6%
特になし	19	0.9%
全体	2,234	

- 4. 別居
- 5. 休養
- 6. 施設こども園
- 7. その他

問8 あて名のお子さんの子育てに、影響すると思われる環境についてお答えください。

必須

(あてはまるものをすべてを選択してください)

- 1. 家族
- 2. 地域
- 3. 別居
- 4. 休養
- 5. 施設こども園
- 6. その他

問9 日頃、あて名のお子さんを見てもらえる親族・知人がいますか。 **必須**

(あてはまるものをすべてを選択してください)

- 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
- 2. 緊急時もしくは行事の場には祖父母等の親族にみてもらえる
- 3. 日常的に子どもを見てもらえる友人・知人がいる
- 4. 緊急時もしくは行事の場では子どもを見てもらえる友人・知人がいる
- 5. いずれもない

問9-1 問9で「1」～「4」(お子さんを見てもらえる親族・知人がいる)を選んだ方がかかっています。 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

親族や知人にお子さんを見てもらっている状況についてお答えください。
(あてはまるものをすべてを選択してください)

- 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な健康や時間的余裕を心配することなく、安心してみてもらえる
- 2. 祖父母等の親族の身体的な健康が心配である
- 3. 祖父母等の親族の精神的な健康や時間的余裕が心配である
- 4. 友人・知人の身体的・精神的な健康や時間的余裕を心配することなく、安心してみてもらえる
- 5. 友人・知人の親族の身体的な健康が心配である
- 6. 友人・知人の親族の精神的な健康や時間的余裕が心配である
- 7. 自分たち親族の立場として、負担をかけていることが気になる
- 8. 子どもの教育や発達によって心配なレベルは高くなるが、少し不安がある
- 9. その他

問10 あて名のお子さんの子育てをするうえで、気軽に相談できる人や場所がありますか。

必須

- 1. ある
- 2. ない

選択解除

問10-1 問10で「1 ある」を選んだ方にうかがいます。 **必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人や場所についてお答えください。
(あてはまるものをすべてを選択してください。)

- 1. 配偶者
- 2. 祖父母等の親族
- 3. 友人や知人
- 4. 近所の人
- 5. 保健所・児童福祉センター
- 6. 幼稚園
- 7. 保育園
- 8. 認定こども園
- 9. 児童委員・児童相談員
- 10. かかりつけの医師
- 11. 市役所の職員
- 12. その他

【ここまでで、全体の約25%の回答が終わりまりました。】

※ページの一番下で一時保存の方法を記載していますので、一時保存される方はご覧ください。

問11 子育てをするうえで、周囲(※)からどのような支援や援助があればよいと思いますか。 **必須**

(あてはまるものをすべてを選択してください) ※周囲(身辺の人、行政担当者など)

- 1. 子育ての悩み相談
- 2. 子育てに関する情報の提供
- 3. 子どもの発達所・遊び場
- 4. 一時預かり

- 5. 育児・育児支援
- 6. 学習支援・放課後の居場所
- 7. 経済的支援
- 8. 育児・育児の援助
- 9. 子育てに優しい社会・地域
- 10. その他

問12 子育てをするうえでのお悩みについて、教えてください。

必須

(あてはまるものすべてを選択してください)

- 1. 育児ストレス
- 2. 子育ての仕方 (育児の負担、しつけ等)
- 3. 経済的な負担
- 4. 育児、家事、仕事の両立
- 5. 子育てに関する関係者(家族)に話す悩み
- 6. 自分 (保護者) の時間的余裕がない
- 7. 育児の負担を感じている、負担感が尋常
- 8. 子どもの愚問、遊び場が少ない
- 9. 毎朝に一時預りに子どもを預けてもらう人、理解が少ない
- 10. その他

問13 あて名のお子さんの子育てをするうえで、不安、ストレスを感じたことがありますか。

必須

- 1. よくある
- 2. ときどきある
- 3. ほとんどない

選択削除

問14 問13で「1 よくある」、「2 ときどきある」を選んだ方にうかがいます。

選択結果によって入力条件が変わります

どういった時に不安やストレスを感じましたか、(3つまでお選びください)

- 1. 育児のために睡眠時間が少ないとき
- 2. 子どもが夜泣きしなくなるとき
- 3. 家族の協力、理解が得られないとき
- 4. 自分が病気をしたとき
- 5. 子どもとだけ生活で関係が薄くなったとき

- 6. 経済的に不安を感じたとき
- 7. 子どもが病気やケガをしたとき
- 8. 子どもの成長の遅い他種人(比較)に指摘されたとき
- 9. 自分の時間がないとき
- 10. 子どもが親の言うことをきかないとき
- 11. 親密な関係が保たれないとき
- 12. その他

問15 あなたは、子育てを楽しいと感じることが多いですか。それとも辛いと感じる事が多いです。

必須

- 1. 楽しいと感じることが多い
- 2. 楽しいと感じることが、辛いと感じることに同じくらい
- 3. 辛いと感じる方が多い
- 4. 分からない
- 5. その他

選択削除

問16 子育てをする中で、どのような支援や対策が有効と感じていますか。

必須

(必要ものを3つをお選びください)

- 1. 教育・保育関係の向上 (職員の高齢化、処遇改善、賃金の向上など)
- 2. 教育・保育サービスの充実 (定員の拡充など)
- 3. 家庭での子育て支援の充実 (相談窓口の設置など)
- 4. 地域で子育てを支援する組織づくり (子育てグループの活動支援など)
- 5. 子育てしやすいまちづくり (小児医療費の削減など)
- 6. 妊娠前から子育て前まで切れ目のない支援 (不妊治療費の助成、経路費・乳幼児のいる施設への訪問など)
- 7. 子どもと家族の健康づくり (妊産婦・乳幼児健康診査、予防接種など)
- 8. 教育関係の充実 (学力の向上、食育の推進など)
- 9. 放課後の居場所の充実 (放課後児童クラブなど)
- 10. 青少年も働きやすい環境の充実 (青少年労働団体の活動支援など)
- 11. 仕事と生活の調和に向けた働きづくり (事業主に對する広域や関係、保育サービスの充実など)
- 12. 児童虐待防止対策の充実 (児童虐待の発生予防と早期発見など)
- 13. ひとり親家庭の自立支援の推進 (経済的支援、就業支援など)
- 14. 児童相談所の充実 (虐待相談センターの充実など)
- 15. 社会が要保護体別の充実 (児童虐待防止や児童虐待 (虐待) の充実、子どもの権利保護など)
- 16. 経済・生活の支援 (子育て前世代への経済的支援など)

17. 勤務の空欄（1日の勤務が必要は子どもの自立程度など）
18. その他

問17 あなたにとって理想的なお子さんの人数は何人ですか。 **必須**

- 1人
- 2人
- 3人
- 4人
- 5人
- 6人以上

選択解除

問17-1 問17の人数に比べ、現在のお子さんの人数が少ない方がいます。

理由はお子さんごとの人数に比べ現在のお子さんの人数が少ない理由についてお答えください。（あてはまるものすべてを選択してください。）

1. 今後、理想の人数まで子どもを持つ予定
2. 家族間での負担が大きいため
3. 自分の仕事に集中し変える
4. 息遣いから子育てでかかってくる負担が大きい
5. 雇用が安定しない
6. 自分や家族の生活が大切にしたい
7. 高年層での出費に不安がある
8. 育児に対する心労や、身体的な負担に不安がある
9. 母親の健康上の不安
10. 家族の感情や介護による負担が大きい
11. ほしいと思うがでない
12. 子どもがのびのび育つ社会環境ではない
13. 現在より豊か
14. 子供の数が少なく今は大変と感じる
15. その他

あて名のお子さんの母親、父親の就労状況(自営業・家族従事者含む)について

問18 あて名のお子さんの家庭状況について、あてはまるものをお答えください。 **必須**

1. 両親のいる家庭

2. 母子家庭
3. 父子家庭
4. その他

選択解除

問18-1 母親の就労状況 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまるものを1つ選択してください

1. フルタイム（週5日超過・1日8時間超過）で就労しており、専任・専任・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、専任・専任・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（フルタイム）以外で就労しており、専任・専任・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（フルタイム）以外で就労しているが、専任・専任・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

選択解除

問18-1-1 問18-1で「1」～「4」（就労している）を選んだ方にうかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

1週当たりの「就労日数」・1日当たりの「就労時間（標準時間を含む）」・家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（以下の項目をお答えください）

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、ほとんどもっともスタンダードな日数をお答えください。

※専任・専任・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※同じ勤務の場合、特定の状況についてお答えください。

※標準は、必ず（例）08時00分、18時00分のように、2桁単位でお答えください。

1. 1週あたりの出勤日数をお答えください。（例 5日など）
2. 1日当たりの就労時間を記入してください。（例 7時間45分など）
3. 家を出る時刻を記入してください。（例 8時00分など）
4. 帰宅時刻を記入してください。（例 18時30分など）

問18-1-2 問18-1で「3」～「4」（パート・アルバイト等）を選んだ方にうかがいます。 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

フルタイムへの転換希望はありますか。

1. フルタイム（1日8時間超過の状況）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1日5日超過・1日8時間超過の状況）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない

- 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

選択解除

問18-1-3 問18-1で「5」または「6」（就労していない）を選んだ方にうかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

就労したいという希望はありますか。

※「2」を選んだ方は、**1年以内**に希望を、「4」を選んだ方は、**1日8時間**を1年以内にご希望をご記入ください。

- 1. 子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）
- 2. 1年より先、一時的な子どもが●●様になったところに就労したい（□には年数を記入ください）（例 8歳など）

- 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい（フルタイム（例5日程度・1日8時間後の就労））
- 4. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい（パートタイム・アルバイト等（「3」以外））（□には該当日数の希望日数と1日当たりの時間をご記入ください）（例 4日/週 5時間/日）

- 5. わからない

選択解除

問18-2 父親の就労状況 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまるものを1つ選択してください

- 1. フルタイム（週5日程度）で就労しており、専休・育児・介護休業中ではない
- 2. フルタイムで就労しているが、専休・育児・介護休業中である
- 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、専休・育児・介護休業中ではない
- 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、専休・育児・介護休業中である
- 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 6. これまで就労したことがない

選択解除

問18-2-1 問18-2で「1」～「4」（就労している）を選んだ方にうかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

1. 1年当たりの「希望日数」、1日当たりの「希望時間（希望時間率を率）」、**希望する時間と希望時間率をお答えください。**（□はすべての項目をご記入ください）

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、**平均**をお答えください。

※専休・育児・介護休業中は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※希望時間率は、希望の状況についてお答えください。

※希望率は、必ず（例 0.08100分、18000分の）ように、2桁小数でお答えください。

- 1. 1年当たりの希望日数をお答えください。（例 5日など）

- 2. 1日当たりの希望時間をお答えください。（例 7時間45分など）

- 3. 希望する時間をお答えください。（例 8時間の分など）

- 4. 希望する時間をお答えください。（例 18時30分など）

問18-2-2 問18-2で「3」～「4」（パート・アルバイト等）を選んだ方にうかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

フルタイムへの転換希望はありますか。

- 1. フルタイム（1日8時間程度・1日8時間後の就労）への転換希望があります、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム（1日8時間程度・1日8時間後の就労）への転換希望はありますが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

選択解除

問18-2-3 問18-2で「5」または「6」（就労していない）を選んだ方にうかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

就労したいという希望はありますか。

※「2」を選んだ方は、**1年以内**に希望を、「4」を選んだ方は、**1日8時間**を1年以内にご希望をご記入ください。

- 1. 子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）
- 2. 1年より先、一時的な子どもが●●様になったところに就労したい（□には年数を記入ください）（例 8歳など）

- 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい（フルタイム（例5日程度・1日8時間後の就労））
- 4. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい（パートタイム・アルバイト等（「3」以外））（□には該当日数の希望日数と1日当たりの時間をご記入ください）（例 4日/週 5時間/日）

- 5. わからない

選択解除

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

問19 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。 **必須**

※ここでの「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園、就労的保育（保育ママ）などを含みます。

- 1. 利用している
- 2. 利用していない

選択解除

問19-1 問19で、定期的な教育・保育事業を「1 利用している」を選んだ方にうかがいます。 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてのめの子さんは、年間を通じて平日（定期的）か所蔵（通常の定期利用）を利用していますか。

- 1. 利用している
- 2. 利用していない

選択解除

問19-1-1 問19で、定期的な教育・保育事業を「1 利用している」を選んだ方にうかがいます。 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてのめの子さんは、問19-1でお答えした「幼稚園（通常の定期利用）」以外で、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。非問を指して「定期的」に利用している事業をお答えください。（あてはまるものすべてを選択してください）

- 1. 幼稚園の併設保育（通常の定期利用を延長して併設保育事業として利用）
- 2. 認可保育所（保育園）（国が定める給付事業に該当した施設で職員配置の認可を受けたもの）
- 3. 認定こども園
- 4. 小規模な保育施設（国の基準に適合し、職員配置が認可を有する児童6～19人の施設）
- 5. 養育院（保育所）（保育者の施設等で子どもを保育する事業）
- 6. 企業主導型保育事業（企業が従業員や地域住民の子どもを保育する事業）
- 7. 事業所内保育施設（病院や介護施設などの企業が主に従業員のお子さんを保育する施設）
- 8. その他の認可外の保育施設（認可保育所、事業所内保育施設以外の保育施設）
- 9. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
- 10. その他
- 11. 利用していない

問19-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業についてうかがいます。

問19-2-1（現在）定期的に平日利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（60分を単位として）お答えください。2つの質問の両方とも記入してください。

※問19-1-1で選択の事業を選択した方で、1日当たり複数の事業を利用している場合には、1日当たりの利用時間には**複数の利用時間の合計**をご記入ください。利用日数や利用時間が一定でない場合には、**最も多いケース**についてお答えください。

- 1. 1週当たりの日数を記入ください（例 5日）
- 2. 1日当たりの時間を記入ください（例 6時間）

- 3. 利用時間（□□時～□□時）をご記入ください（例 08時00分～18時30分）

問19-2-2（希望）教育・保育の事業をどのくらい利用したいですか。 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

※「□」に数字をご記入ください。質問は必ず（例 「18時」のように2桁の数字）で記入ください。
・利用時間の単位は必ず「時」で記入してください。
・0日の利用時間の意味として記入しないでください。
・利用日数や利用時間が一定でない場合には、**最も多いケース**についてお答えください。

- 1. 1週当たりの日数を記入ください（例 5日）
- 2. 1日当たりの時間を記入ください（例 6時間）
- 3. 利用時間（□□時～□□時）をご記入ください（例 08時00分～18時30分）

問19-3 問19で、教育・保育事業を「1 利用している」を選んだ方にうかがいます。 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

現在、利用されている教育・保育事業の種類についてお答えください。

※19-1-1で選択の事業を選択した方は、利用期間のわかるも長い教育・保育事業についてお答えください。

- 1. 横浜市内
- 2. 三浦市
- 3. 蓮子町
- 4. 栗山町
- 5. 横須市（どちらの区かご記入ください）
- 6. その他

選択解除

問19-4 問19で、教育・保育事業を「1 利用している」を選んだ方にうかがいます。 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由は何か。（あてはまるものすべてをお答えください）

- 1. 子どもの健康や発達のため
- 2. 子育てをしている方が現在就労している
- 3. 子育てをしている方が勤務先が育児支援をしてくれている方が職場である

- 4. 子育てをしている方が複数・複数世帯を介している
- 5. 子育てをしている方に病気や障害がある
- 6. 子育てをしている方が学生である
- 7. その他

問19-5 問19で、教育・保育事業を「2 利用していない」を選んだ方にうかがいます。

必須 選択肢の理由によって入力が条件が変わります

利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてをお選びください）

※「8」を記入した場合は、理由を同一箇所に記入してください。

- 1. 「子どもの保育や就業のため、子どもの母親が父親が担当していないなどの理由で」利用する必要がない
- 2. 子どもの病気や親戚の人が少ない
- 3. 近所の人や父親の友人、知人が少ない
- 4. 利用したいが、保育・就業の事業に空きがない
- 5. 利用したいが、趣味的な理由で事業を利用できない
- 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 7. 利用したいが、事業の業や場所など、納得できる事業がない
- 8. 子どもがまだ小さいため（口口歳くらいになったら利用しようと考えている）

- 9. その他

【ここまでで、全体の約50%の回答が終わりました。】

※ページの一番下で一時保存の方法を記載していますので、一時保存される方はご注意ください。

問20 すべての方にうかがいます。 必須

現在、教育・保育事業を利用している、利用していないにかかわらず、あてのお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。（あてはまるものすべてを選択してください）

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用条件が発生します。詳細は各所の場合、世帯収入に応じた利用条件が設定されています。

- 1. 幼稚園（通常の幼稚園の利用）
- 2. 幼稚園の預かり保育（通常の幼稚園を延長して預かる事業を定期的に利用）
- 3. 認可保育所（保育園）（園が定める認定事業に適合した施設で職員が認可を受けたもの）
- 4. 認定こども園（幼稚園と保育施設を併せ持つ施設）
- 5. 小規模幼稚園施設（園の基準に適合し、職員が認可をする職員6～19人の施設）
- 6. 認可外保育（保育ママ）（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
- 7. 企業主導型保育事業（企業従業員や地域住民のお子さんを保育する事業）

- 8. 事業所内保育施設（病児や介護施設などの企業が主に従業員のお子さん用に運営する施設）
- 9. その他の認可外の保育施設（認可保育所、事業所内保育施設以外の保育施設）
- 10. 居宅訪問型保育（ベビースタターのような保育者が子どもの 家庭で保育する事業で、現在保育所にはありません）
- 11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
- 12. その他

- 13. 特になし

問20-1 問20で「1または2」（幼稚園を利用）を選び、かつ「3～12」を選んだ方にうかがいます。

他に幼稚園（幼稚園の種別や保育をめぐって利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。

- 1. はい
- 2. いいえ

選択肢

問21 「定期的に」利用する教育・保育の事業として、どのような教育や保育を望まれますか。 必須

あてのお子さんについてお答えください。（望まれるものを3つまで選択してください）

- 1. 人格形成の過程を深く教育・保育
- 2. 幼児期に必要な体験
- 3. 生活習慣の確立
- 4. 親子交流の機会
- 5. 子育てに関する相談
- 6. 季節的で中らげる体験
- 7. 安心して遊べる時間帯
- 8. 施設を借り子どもへの発達に即した教育・保育
- 9. 卒かと体力向上
- 10. その他

問22 「定期的に」利用する教育・保育の事業として、どのような教育や保育の環境や設備を望まれますか。 必須

あてのお子さんについてお答えください。（望まれるものを3つまで選択してください）

- 1. 子どもの発達に応じた広さや環境を備えた保育室
- 2. 子どもがのびのびと運動ができる園庭
- 3. 給食の提供
- 4. 給食の作り（アレルギー対応や食材など）

- 5. 選択なし
- 6. 選択に制約はなし
- 7. 保護士や保健師等の専門知識
- 8. 施設や団体が発表している
- 9. その他

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問23 あて名のお子さんは、「愛らんど」や「わいわい広場」を利用していますか。 **必須**

(あてはまるものすべてをお選びください)
※「1」は、「2」を基とした場合は、おおよその利用回数(頻度)を「1」以内で数字でご記入ください。
*愛らんど
主に0歳から未就学児の親子で暮らすためのファミリースペースで、様須賀市では、愛らんど本こどもが、愛らんど池田、愛らんど久野、愛らんど西、愛らんど同様に実施しています。(予約不要、無料)
*わいわい広場
あてはまるものすべてをお選びください。利用回数(頻度)は「1」以内で数字でご記入ください。(予約不要、無料)
※「1」は、「2」を基とした場合は、おおよその利用回数(頻度)を「1」以内で数字でご記入ください。
同様の事業として、主任児童委員の方やコミュニティセンターや町会などで実施する「子育てサロン」がありすが、「わいわい広場」とは別の事業となります。

- 1. 愛らんどを利用している(1ヶ月当たり1回程度)
- 2. わいわい広場を利用している(1ヶ月当たり1回程度)
- 3. 利用していない
- 4. 愛らんどや、わいわい広場を知らない

問24 「愛らんど」や「わいわい広場」のような事業について、利用日数を増やしたいと思えますか。 **必須**

- あてはまるものを1つお選び下さい。
※「1」、「2」を基とした場合は、おおよその利用回数(頻度)を「1」以内で数字でご記入ください。
- 1. 利用していないが、今後利用したい(1ヶ月当たり1回程度)
 - 2. すでに利用しているが今後利用日数を増やしたい(1ヶ月当たりよりさらに1回程度増やしたい)
 - 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

子育てに関する事業についてうかがいます。

問25 次の事業で知っているものや、これまでに利用した事があるもの、今後利用したいと思うものをお答え下さい。

問25-1-1～12の各事業ごとに、「はい」「いいえ」のいずれかをお選びください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

問25-1-1 健康福祉センターの子育て教室(離乳食教室や育はぐ教室など)を知っている。 **必須**

- 1. はい
- 2. いいえ

選択解除

問25-1-2 健康福祉センターの子育て教室(離乳食教室や育はぐ教室等)を以前利用したことがある。 **必須**

- 1. はい
- 2. いいえ

選択解除

問25-1-3 健康福祉センターの子育て教室(離乳食教室や育はぐ教室等)を今後利用したい。 **必須**

- 1. はい
- 2. いいえ

選択解除

問25-2-1 健康福祉センターの育児相談会を知っている。 **必須**

- 1. はい
- 2. いいえ

選択解除

問25-2-2 健康福祉センターの育児相談会を以前利用したことがある。 **必須**

- 1. はい
- 2. いいえ

選択解除

問25-2-3 健康福祉センターの育児相談会を今後利用したい。 **必須**

- 1. はい
- 2. いいえ

選択解除

問25-3-1 子育てホットライン（子育てに関する24時間電話相談）を知っている。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-3-2 子育てホットライン（子育てに関する24時間電話相談）を以前利用したことがある。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-3-3 子育てホットライン（子育てに関する24時間電話相談）を今後利用したい。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-4-1 保育園や幼稚園での園庭の開放や育児相談を知っている。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-4-2 保育園や幼稚園での園庭の開放や育児相談を以前利用したことがある。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-4-3 保育園や幼稚園での園庭の開放や育児相談を今後利用したい。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-5-1 保育園や幼稚園等の親子教室や講演会を知っている。 **必須**

1. はい

2. いいえ

選択解除

問25-5-2 保育園や幼稚園等の親子教室や講演会を以前利用したことがある。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-5-3 保育園や幼稚園等の親子教室や講演会を今後利用したい。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-6-1 保育園等の一時預かり事業を知っている。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-6-2 保育園等の一時預かり事業を以前利用したことがある。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-6-3 保育園等の一時預かり事業を今後利用したい。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-7-1 地域の子育て広場やサロンを知っている。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-7-2 地域の子育て広場やサロンを以前利用したことがある。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-7-3 地域の子育て広場やサロンを今後利用したい。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-8-1 はぐくみかんを知っている。 **必須**

*はぐくみかん

子育てに関する相談窓口（妊婦・出産や子育てに関する相談、DV相談、療育相談、保育園・幼稚園の入園相談）や、療育相談センター、児童相談センター、児童相談所等が併設された施設。

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-8-2 はぐくみかんを以前利用したことがある。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-8-3 はぐくみかんを今後利用したい。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-9-1 市が発行している冊子「子育てガイド」を知っている。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-9-2 市が発行している冊子「子育てガイド」を以前利用したことがある。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-9-3 市が発行している冊子「子育てガイド」を今後利用したい。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-10-1 子育て支援ヘルパーを知っている。 **必須**

*子育て支援ヘルパー

出張前後や出張中に依頼が必要なお仕事に、派遣や再見の手配を行います。利用料金は1日1,250円ですが、利用料金があまりますので、利用したい日は経費8か月以降にお中心が必要です。

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-10-2 子育て支援ヘルパーを以前利用したことがある。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-10-3 子育て支援ヘルパーを今後利用したい。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-11-1 病児・病後児保育センターを知っている。 **必須**

*病児・病後児保育センター

心疾患の併発や感染、感染症の重症化で休養することなどで長いと、看護士と保育士が態勢と連携しながら重症化の中で一時的に設備がります。利用料金は1日1,000円～1,500円/1泊30分～1泊30分、土曜日7時30分～18時30分、利用料金は非営利法人が1日2,000円/市外住者1日5,000円

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-11-2 病児・病後児保育センターを以前利用したことがある。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-11-3 病児・病後児保育センターを今後利用したい。 **必須**

- 1. はい
- 2. いいえ

選択解除

問25-12-1 ファミリー・サポート・センターを知っている。 **必須**

*ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
お子さんを預けたい方（はらうく会員）と預かってくださる方（おまかせ会員）との相見しをします。利用したい方は事前の会員登録が必要で、入会金・年会費は不要です。利用時間09時～22時で、月曜日～金曜日までの7時～19時は700円/1時間、土・日曜日・祭休日及び年末年始、夏休日の場合は900円/1時間

- 1. はい
- 2. いいえ

選択解除

問25-12-2 ファミリー・サポート・センターを以前利用したことがある。 **必須**

- 1. はい
- 2. いいえ

選択解除

問25-12-3 ファミリー・サポート・センターを今後利用したい。 **必須**

- 1. はい
- 2. いいえ

選択解除

あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問26 あて名のお子さんについて、土曜日・日曜日・祝日に、幼稚園や保育園などの定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。
なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

問26-1 土曜日 **必須**

※「2」または「3」を選んだ場合は、利用したい期間を、(例) 09時～18時のように24時間単位で記入ください。

- 1. 利用の希望はない
- 2. ほぼ毎日利用したい (利用したい期間帯 □1時～□1時まで)

選択解除

- 3. 月に1～2回は利用したい (利用したい期間帯 □1時～□1時まで)

選択解除

選択解除

問26-2 日曜・祝日 **必須**

※「2」または「3」を選んだ場合は、利用したい期間を、(例) 09時～18時のように24時間単位で記入ください。

- 1. 利用の希望はない
- 2. ほぼ毎日利用したい (利用したい期間帯 □1時～□1時まで)

選択解除

- 3. 月に1～2回は利用したい (利用したい期間帯 □1時～□1時まで)

選択解除

選択解除

問26-3 問26-1または問26-2で、「3 月に1～2回は利用したい」を選んだ方にうかがいます。

教育・保育事業を希望ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてお選びください)

- 1. 月に数回仕事が入るため
- 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
- 3. 親族の介護や手伝いが必要のため
- 4. リフレッシュのため
- 5. その他

選択解除

問27 問19-1で幼稚園を「1 利用している」を選んだ方にうかがいます。 **必須**

選択解除の結果によって入会条件が変わります

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休学期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか、希望がある場合は、利用したい期間を、(例) 09時～18時のように24時間単位で記入ください。
なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- 1. 利用の希望はない
- 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい (利用したい期間帯 □1時～□1時まで)

選択解除

- 3. 休みの期間中、月に数回利用したい (利用したい期間帯 □1時～□1時まで)

選択解除

選択解除

問27-1 問27で、「3週に数日利用したい」を選んだ方にかがいます。必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

毎日でなく、たまに利用したい理由としてあてはまるものを必ず6つ選択してください。

- 1. 週に数回仕事が入るため
- 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
- 3. 親族の介護や手伝いが必要のため
- 4. リフレッシュのため
- 5. 子どもの生活リズムの調整のため
- 6. その他

あて名のお子さんの病気の対応についてかがいます。(平日の教育・保育を利用している方のみ)

問28 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた方にかがいます。必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで教育・保育の事業が利用できなかったことはありますか。

- 1. あった
- 2. なかった

選択解除

問28-1 問28で「1 あった」とお答えした方にかがいます。必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った別府地区としてあてはまるものをお答えください。

- 1. 父親または母親が仕事を休んで子どもを見た
- 2. 「以外」

選択解除

問28-1-1 問28-1で「1 父親または母親が仕事を休んで子どもを見た」を選んだ方にかがいます。必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

それは、この1年間でどれくらいの日数ありましたか。父親か母親またはどちらか1人の日数を2週間ごとの数字で記入ください。(平日保育の対応の場合も1日とカウントしてください。)

- 1. 父親が仕事を休んで子どもを見た (□に日数をご記入ください)
- 2. 母親が仕事を休んで子どもを見た (□に日数をご記入ください)

問28-1-2 問28で「1 あった」を選んだ方にかがいます。必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、問28-1の「父親または母親が仕事を休んで子どもを見た」以外で、この1年間に行った別府地区としてあてはまるものをお答えください。それぞれの日数を2週間ごとの数字で記入ください。(平日保育の対応の場合も1日とカウントしてください。)

- 1. (回復療養施設) 病院・老人に子どもを看てもらった (□に日数をご記入ください)

- 2. 父親又は母親のうちどちらかをしていない方が子どもを看と (□に日数をご記入ください)

- 3. 病院・病後児保育センターの保育を利用した (□に日数をご記入ください)

- 4. 民間の預かりサービス(ベビーシッター)を利用した (□に日数をご記入ください)

- 5. 仕方なく子どもだけで留守番させた (□に日数をご記入ください)

- 6. その他

問28-2 問28-1で「1 父親または母親が仕事を休んで子どもを見た」を選んだ方にかがいます。必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と願われましたが、あてはまる期間1つ選べ、日数についても□に数字をご記入ください。なお、病児・病後児保育施設等の利用には、一定の利用条件があり、利用前にかかりつけの受診が必要となります。

- 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したいと願う (日数についても□に記入ください)

- 2. 利用したいとは思わない

選択解除

問28-3 問28-2で、「1でできれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選んだ方にかがいます。必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

病児やけがで子どもを預ける場合、下記のいずれかの事業期間が望ましいと願われますが、(あてはまるものすべてをお答えください)

- 1. 保育園や幼稚園などに併設した施設で子どもを預かる事業
- 2. 小児科に併設した施設で子どもを預かる事業
- 3. 地域住民等が子育て支援等の身近な場所が預かる事業 (例：ファミリー・サポート・センター等)
- 4. その他

問28-4 問28-2で「2」を選んだ方にうかがいます。そう思われる理由は何ですか。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

※例：預後児童預け先等を利用したいとは思わない理由として、あてはまるものすべてをお選びください。

- 1. 預後やほかの子どもを他人に育ててもらうのは許容
- 2. 地域の事業の質に不安がある
- 3. 地域の事業の利用性（お泊りや利用可能時間、日数など）がよくない
- 4. 利用料がかかる・高い
- 5. 利用料がわからぬ
- 6. 施設見学を休んで対応する
- 7. 施設そばにいてあげたい
- 8. 事業の利用方法（手紙送付）がわからない
- 9. その他

問28-5 問28-1-2で「1」から「6」のいずれかを選んだ方にうかがいます。必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あて名のお子さんが病気やけがで再入院している状態・療育の事業が利用できなかった時、「できれば父兄のいずれかが休まず休んでほしい」と思われましたか、あてはまるお母さん1つ選び、上手に休んでくれた日数について自由に数字をご記入ください。

- 1. できれば休まず休んでほしい（口内に日数を記入ください）
 - 2. 休んでくれることは非常に嬉しい
- 選択解除

問28-6 問28-5で「2休んで看ることは非常に難しい」と思われる理由は何ですか。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

（あてはまるものすべてをお選びください）

- 1. 子どもの言葉を理解しにくい
- 2. 言葉が通じにくい
- 3. 休んで看る日数が足りないので休めない
- 4. 仕事が多忙で休めない
- 5. その他

あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や 宿泊を伴う一時預かり等の利用について伺います

問29 あて名のお子さんについて、現在利用している事業を教えてください。

必須

日中の定型的な保育や療育のほか、保護者の雇用、通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまるものすべてを選び、1年度の総おおよその利用日数を口内に数字でご記入ください。

- 1. 一時預かり（施設など預山を問わずに保育所など一時預かりに子どもを保育する事業）（口内に年度の日数を記入ください）
- 2. 幼稚園の預かり保育（通常の幼稚園を延長して預かる事業を不定期に利用する場合のみ）（口内に年度の日数を記入ください）
- 3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）（口内に年度の日数を記入ください）
- 4. ベビーシッター（口内に年度の日数を記入ください）
- 5. その他（口内に事業名と年度の日数を記入ください）
- 6. 利用していない

問29-1 問29で、「6 利用していない」を選んだ方にうかがいます。必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

現在利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてを選択してください）

- 1. 特に利用する必要がない
- 2. 利用したい事業が地域にない
- 3. 地域の事業の質に不安がある
- 4. 地域の事業の利用性（お泊りや利用可能時間、日数など）がよくない
- 5. 利用料がかかる・高い
- 6. 利用料がわからない
- 7. 自分が事業の担当者になるのかわからない
- 8. 事業の利用方法（手紙送付）がわからない
- 9. その他

【ここまで、全体の75%の回答が終わりました。】

※ページの一番下で一時保存の方法を記載していますので、一時保存される方はご覧ください。

問30 保護者の雇用、通院、不定期の就労等の目的で、教育・保育事業等を利用する必要があると思いますか

必須

- 1. 利用する必要がある
- 2. 利用する必要はない

- 10. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
- 12. その他

問32-2-3 問32-2で、「3 育児休業を現在取得中である」を選んだ方にうかがいます。 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります。

あくもの子さんが1歳になったときに必ず利用できる育児休業が取得できず、または、別けられる休業期間が多すぎて1歳になる前に復帰しますか。

- 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
- 2. 1歳になる前に復帰したい

選択解除

問32-2-4 問32-2で、「5 育児休業を取得し職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります。

育児休業から職場に復帰したタイミングについてお答えください。
※年度初めの入園を希望して復帰したが、実際には希望する年度初めに入園できなかったという場合は、「1」を選択してください。

- 1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった
- 2. それ以外だった

選択解除

問32-2-5 問32-2で、「5 育児休業を取得し職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります。

育児休業からは、「復帰」にお子さんが何歳が何月のときに職場復帰しましたか。また、お取め先の育児休業の期間内で、何歳の何月のときまで取りのぞいたのでしたか。具体的な数字を二桁にご記入ください。（例 2歳9ヶ月）

- 1. 「復帰」の復帰時期をご記入ください。（例 2歳9ヶ月）
- 2. 「復帰」の復帰時期をご記入ください。（例 6歳5ヶ月）

問32-2-6 問32-2で、「5 育児休業を取得し職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります。

実際の復帰と希望が異なる方がいらっしゃいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。（あてはまるものすべてをお選びください）

- 1. 希望する復帰時期に入らなため
- 2. 希望する復帰時期に入らなかったため
- 3. 転職先や家族の希望があったため
- 4. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかった

- 5. 経済的な理由で早く復帰する必要がある
- 6. 職場の受け入れ態勢が整ってはいなかったため
- 7. 人事異動や業務の節目の時期に合致しなかったため
- 8. 子どもをみてくれる人がいなかったため
- 9. その他

- 10. 他になし（希望どおりのこと等）

問32-2-7 問32-2で、「5 育児休業を取得し職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります。

お取め先に、育児のために3歳まで復帰取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りのぞいたのでしたか。

希望する復帰時期を「桁内」にご記入ください。（例 2歳9ヶ月）

希望

育児休業取得し、職場復帰したときの状況についてうかがいます。

問33-1 問32-1で母親が「5 育児休業を取得し、職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります。

育児休業からの復帰時期には、復帰時期制度も利用しましたか。

- 1. 復帰時期制度を利用する必要がなかった（復帰期などを利用できた、フルタイムで働きだかった）
- 2. 復帰時期制度を利用した
- 3. 復帰時期制度を利用したが、利用しなかったが、利用できなかった（利用できなかった）

選択解除

問33-1-1 問33-1で「3」を選んだ方にうかがいます。 必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります。

復帰時期制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何か。（あてはまる理由すべてをお選びください）

- 1. 職場に復帰時期制度を取りにくい職場であった
- 2. 仕事が多かった
- 3. 復帰時期にするのが気が滅せれる
- 4. 復帰が育児休業制度や復帰時期制度を利用した
- 5. 復帰が帰業、社会生活の再開にためらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
- 6. 職場に復帰時期制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
- 7. 復帰時期制度を利用できなかった
- 8. その他

問33-2 問32-2で父親が「5 育児休業を取得し、職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

育児休業からの職場復帰時には、短期間勤務制度を利用しましたか。

- 1. 短期間勤務制度を利用する必要がなかった。(休業開始などを利用できた、フルタイムで働きたかった)
- 2. 短期間勤務制度を利用した
- 3. 短期間勤務制度を利用したかったが、利用しなかった。(利用できなかった)

選択解除

問33-2-1 問33-2で「3」を選んだ方にうかがいます。 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

短期間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(すべてある理由すべてにお選びください)

- 1. 職業に短期間勤務制度を取りにくい労働環境があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. 短期間勤務にするご自身が選ばれる
- 4. 企業が育児休業制度や短期間勤務制度を利用した
- 5. 企業者が無職、収入不足の懸念のみで承らざるなど、子どもを育てる人がいた
- 6. 職業に短期間勤務制度がなかった。(就業規則に定めがなかった)
- 7. 短期間勤務制度を利用できることを知らなかった
- 8. その他

問34 子どもが原則1歳になるまでの、育児休業に関する仕組みについてうかがいます。 **必須**

子どもが原則1歳になるまでの、育児休業給付が受給される仕組みや、育児休業等の期間について健康保険料及び厚生年金保険料の受給料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存知でしたか。

- 1. 育児休業給付、健康保険料のいずれも知っていた
- 2. 育児休業給付のみ知っていた
- 3. 健康保険料のみ知っていた
- 4. 育児休業給付、健康保険料のいずれも知らなかった

選択解除

問35 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。 **必須**

- 1. 満足していない
- 2. どちらかといえば満足していない
- 3. どちらとも言いえない
- 4. どちらかといえば満足している
- 5. 満足している

選択解除

問36 子育てに関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由に記入ください。

(育児・妊娠の不安や謝子の過ごし方など、子育てに関してのことのようなことでも構いませんので、簡潔にご記入ください。)

入力文字数：0/1000

問37 あて名のお子さんの年齢は現在(9月30日時点)5歳以上ですか。 **必須**

- 1. はい
- 2. いいえ(11歳以上を満ちた方は該当終了です)

選択解除

あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてお伺いします。

問38 あて名のお子さんが小学校就学後、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あて名はまる番号すべてを選び、それぞれを適する期間より日数を上限に数字で記入ください。また、「放課後子ども教室」「青少年の森(みんなの森)」の場合は「利用回数」を選択肢の欄から記入してください。期間が必ず「180日」のように2桁で記入してください。
※「放課後児童クラブ(学童クラブ)」については次の説明でお答えください。

* 放課後児童クラブ(学童クラブ)
児童が放課後子どもクラブ、保護者が放課後子どもクラブ等に申し込み、保育員などに、保育員のもとで、子どもの生活の場を提供するものです。朝は19時まで利用可能で、利用回数は各クラブが異なります。1か月15,000円程度が平均的です。

* 放課後子ども教室
児童が放課後子ども教室、保護者が放課後子ども教室等に申し込み、保育員などに、保育員のもとで、子どもの生活の場を提供するものです。朝は19時まで利用可能で、利用回数は各クラブが異なります。1か月15,000円程度が平均的です。

* 青少年の森(みんなの森)
青少年の森や青少年会館で、放課後に保護者が仕事で不在の子どものために放課後の場を提供する施設です。利用回数は放課後、平日18時(10月～3月は17時)まで利用できます。送料・熊本・蒲原・鶴岡・久里浜・北下瀬の各事業は、令和6年3月まで休止となり、令和6年4月以降再開している施設は、青少年会館・鶴岡・久里浜・北下瀬、1次限です。

あて名のお子さんが小学校就学後、「土曜日」、「日曜日」、「祝日・休日」、「夏休みなどの長期の休暇期間中」に放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用を希望しますか。
 （それぞれについて、あてはまるものを1つお選びください）また、利用したい時間帯を、□内に（例）09時から18時までのように24時間制でご記入ください。

問39-1 「土曜日」「日曜日」に放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用を希望しますか。 **必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

※「1. 利用したい」を選んだ場合は、利用したい時間帯を、□内に（例）09時から18時までのように24時間制でご記入ください。

1. 利用したい（□内に利用したい時間帯をご記入ください）

2. 利用の希望はない

選択解除

問39-2 「日曜・祝日」に放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用を希望しますか。 **必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

※「1. 利用したい」を選んだ場合は、利用したい時間帯を、□内に（例）09時から18時までのように24時間制でご記入ください。

1. 利用したい（□内に利用したい時間帯をご記入ください）

2. 利用の希望はない

選択解除

問39-3 「長期の休暇期間中」に放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用を希望しますか。 **必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

※「1. 利用したい」を選んだ場合は、利用したい時間帯を、□内に（例）09時から18時までのように24時間制でご記入ください。

1. 利用したい（□内に利用したい時間帯をご記入ください）

2. 利用の希望はない

選択解除

閉じる

（システム操作に関するお問い合わせ先（コールセンター））
 固定電話：0120-464-119（フリーダイヤル）
 携帯電話：0570-041-001（有料）

1. 自宅のみで過ごす（例：日くらい）

2. 祖父祖母や友人、知人宅（例：日くらい）

3. 親しい（ピア）寮舎、サッカークラブ、学習塾など（例：日くらい）

4. 放課後子ども教室 ※利用料金は無料。16時30分まで利用可能（10月～3月は16時まで）、学校が休みの日は利用できません。（例：日くらい） →下校時から □内欄まで

5. 青少年の家（みんなの家） ※利用料金は無料。18時（10月～3月は17時）まで利用可能（例：日くらい） →下校時から □内欄まで

6. プラミリー・サポート・センター ※利用料金は200・900円/1時間。22時まで利用可能（例：日くらい）

7. その他（図書館、公民館）（例：日くらい）

問38-1 問38の回答のほか、放課後児童クラブ（学童クラブ）も利用したいと思いませんか。 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

1. 利用したい

2. 利用の希望はない（利用の希望はない）を選んだ方は申請終了です

選択解除

問38-1-1 問38-1で放課後児童クラブを「利用したい」と回答した方がいます。 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

放課後児童クラブ（学童クラブ）について、希望する該当する日数を数字で□内にご記入ください。（例：5日）

問38-1-2 問38-1で放課後児童クラブを「利用したい」と回答した方がいます。 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

放課後児童クラブ（学童クラブ）について、利用を希望する時間帯□内に数字（24時間制）でご記入ください。（例：18時から

問39 放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用についていかがですか。

(平日 9:00~17:00 年末年始除く)

FAX:06-6455-3268 (原則24時間)

※ FAXによるお申し込みは、次の項目を必ず明記してください。

「氏名」「通称名」「利用用途 (OS / アプリ名)」「機種」「届出自治体名」
これらの記載がない場合、お問合せに回答できない場合があります。

【各手続の個別案内に関するお問い合わせ先】
各手続の担当課にお問合せください。

【ここまでで、全体の約25%回答が終わりました。】

※ページの一番下で一時保存の方法を記載していますので、一時保存される方はご注意ください。

現在の子育ての環境についてうかがいます。

問 8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいませんか。 **必須**

(あてはまるものすべてを選択してください)

- 1. 定期的に祖父母の顔顔にみてもらえる
- 2. 頻繁もしくは行事の時には祖父母の顔顔にみてもらえる
- 3. 日習的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 4. 頻習的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 5. いずれもない

問 8-1 問 8 で「1」～「4」(お子さんをみてもらえる親族・知人がいる)を選んだ方がうかがいます。 **必須** 選択肢の結果によって入力条件が変わります

親族や知人にお子さんを見てもらっている状況についてお答えください。
(あてはまるものすべてを選択してください)

- 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的負担を心配することなく、安心してみてもらえる
- 2. 祖父母等の親族の身体的負担が心配である
- 3. 祖父母等の親族の精神的な負担や時間的負担が心配である
- 4. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的負担を心配することなく、安心してみてもらえる
- 5. 友人・知人の親族の身体的負担が心配である
- 6. 友人・知人の親族の精神的な負担や時間的負担が心配である
- 7. 自分たが親族の立場として、負担をかけていることがある
- 8. 子どもの教育や保育にどうにかしたい気持であるが、少し不安がある
- 9. その他

問 9 あて名のお子さんの子育てをするうえで、気軽に相談できる人や場所がありますか。 **必須**

- 1. ある
- 2. ない

選択肢

問 9-1 問 9 で「1. ある」を選んだ方にうかがいます。 **必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人や場所についてお答えください。
(あてはまるものすべてを選択してください)

- 1. 配偶者
- 2. 祖父母等の親族
- 3. 友人や知人
- 4. 近所の人
- 5. 幼稚園・児童福祉センター
- 6. 小学校
- 7. 民生委員・児童委員
- 8. かかりつけの医師
- 9. 地域の職員
- 10. その他

問 10 子育てをするうえで、周囲(※)からどのような支援や援助があればよいと思いますか。 **必須**

あてはまるものすべてを選択してください
(※周囲(例)近所、行政担当者など)

- 1. 放課後の居場所
- 2. 夏休み、土曜等の学校の休日の開かり
- 3. 子どもの居場所・遊び場
- 4. 一時預かり
- 5. 緊急時、保護者等が病気の開かり
- 6. 子育ての悩み相談
- 7. 情報の開かり
- 8. 経済的支援
- 9. 地域(近所)の人との開かり、開守り
- 10. その他

問 11 子育てをするうえでのお悩みについて、教えてください。 **必須**

(あてはまるものすべてを選択してください)

- 1. 子育ての仕方(育児方針、医師の助言等)
- 2. 経済的な負担
- 3. 子どもと向き合う時間/少ない
- 4. 育児、家事、仕事の両立
- 5. 子育てに関する民間団体の開かり
- 6. 子どもの友人関係、いじめの不安
- 7. 子どもの居場所、遊び場が少ない

選択解除

【ここまでで、全体の約50%回答が終わりました。】

※ページの一番下で一時保存の方法を記載していますので、一時保存される方はご覧ください。

問15 子育てをすることで、どのような支援や対策が有効と感じていますか。 **必須**

(必ずすべての3つまで選択してください)

- 1. 教育・保育環境の向上 (施設の種類、処遇改善、質の向上など)
- 2. 教育・保育サービスの充実 (生員の数など)
- 3. 家庭での子育て支援の充実 (相談窓口の設置など)
- 4. 地域で子育てを支援する環境づくり (子育てグループの活動支援など)
- 5. 子育てしやすさづくり (小児科増設など)
- 6. 妊娠前から子育て開始までに切れ目のない支援 (妊婦健診、産前産後ケア、育児サークルの提供など)
- 7. 子どもと保護者の関係づくり (妊婦健診、乳幼児健診、予防接種など)
- 8. 教育環境の充実 (学力の向上、食育の推進など)
- 9. 放課後児童の居場所の充実 (放課後児童クラブなど)
- 10. 青少年も対象とした居場所の充実 (青少年相談センターの設置など)
- 11. 仕事と生活の調和に向けた環境づくり (事業主に資する広域や密着、保育サービスの充実など)
- 12. 児童虐待防止対策の充実 (児童虐待の発生予防と早期発見など)
- 13. より丁寧な自立支援の推進 (経済的支援、就業支援など)
- 14. 障害児の支援 (障害児相談センターの設置など)
- 15. 社会的活動の充実 (児童活動やボランティアの充実、子どもの権利推進など)
- 16. 経済、生活の支援 (子育て推進への助成など)
- 17. 教育の支援 (社会的活動が充実する子どもの自立支援など)
- 18. その他

問16 あなたにとって理想的なお子さんの人数は何人ですか。 **必須**

- 1. 1人
- 2. 2人
- 3. 3人
- 4. 4人
- 5. 5人
- 6. 6人以上

選択解除

- 8. 放課後の居場所
- 9. 小学校に関する不備、不安
- 10. その他

問12 あて名のお子さんの子育てをすることで、不安、ストレスを感じたことがありますか。 **必須**

- 1. よくある
- 2. ときどきある
- 3. ほとんどない

選択解除

問13 問12で「1 よくある」、「2 ときどきある」を選んだ方にかかいます。 **必須**

選択肢の結果によって入力条件が変わります

どういった時に不安やストレスを感じましたか。(3つまで選択してください)

- 1. 子どもの考えや行動が分からなくなったとき
- 2. 子どもが親の言うことを聞かないとき
- 3. 親の能力、理解が得られないとき
- 4. 自分が悔やんだとき
- 5. 子どもだけの力で生活で苦労したとき
- 6. 経済的に不安を感じたとき
- 7. 子どもが病気やケガをしたとき
- 8. 子どもの成長の速さを他人に比較・指摘されたとき
- 9. 自分の時間が取れないとき
- 10. 離婚の理解が得られないとき
- 11. その他

問14 あなたは、子育てを楽しんでいると感じる事が多いですか。それとも辛いと、感じる事が多いですか。 **必須**

- 1. 楽しいと感じることが多い
- 2. 楽しいと感じることが、辛いと感じることが同じくらい
- 3. 辛いと感じることが多い
- 4. 分からない
- 5. その他

問16-1 問16の人数に比べ、現在のお子さんの人数が少ない方がいらっしゃいます。

理由はお子さんの人数に比べ現在のお子さんの人数が少ない理由についてお答えください。（あてはまるものすべてを選択してください）

- 1. 今後、理想の人数まで子どもを待つ予定
- 2. 家族面での負担が大きい
- 3. 自分の仕事に差し支える
- 4. 働きながら子育てでかたがたやる気を感じることがない
- 5. 費用が安くない
- 6. 自分や家族の生活が大切になりたい
- 7. 育児面での出席に不安がある
- 8. 育児に対する心理的・身体的な負担に不安がある
- 9. 母親の健康上の不安
- 10. 家族の事情や介護による負担が大きい
- 11. はいと思っただけでない
- 12. 子どもがのびのび育つ社会環境ではない
- 13. 現在ひとり親世帯
- 14. 専断の力が少なく今以上は本気と覚悟する
- 15. その他

あて名のお子さんの母親、父親の就労状況（自営業・家族従事者含む）について

問17 あて名のお子さんの家庭状況について、あてはまるものをお答えください。必須

- 1. 単独のいる専従
- 2. 専ら専従
- 3. 父子専従
- 4. その他

選択解除

問17-1 母親の就労状況についてうかがいます。必須

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまるものを1つお答えください。

- 1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育児・介護休業中ではない
- 2. フルタイムで就労しているが、産休・育児・介護休業中である
- 3. パート・アルバイト等（フルタイム）以外で就労しており、産休・育児・介護休業中ではない
- 4. パート・アルバイト等（フルタイム）以外で就労しているが、産休・育児・介護休業中である
- 5. 期間限定で就労しているが、現在は就労していない
- 6. どれでも就労したことがない

選択解除

問17-1-1 問17-1で「1」～「4」（就労している）を選んだ方にうかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

1. 週あたりの「就業日数」、1日あたりの「就業時間（就業時間または）」、
 家を出発時刻と帰宅時刻をお答えください。（5分単位の項目をご記入ください）
 ※就労日数や就業時間が一定でない場合は（シフト制など）は、もっとも多い1週間についてお答えください。
 ※産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 ※期間限定の場合は、期間前の状況についてお答えください。
 ※質問は、必ず（例）08時00分、18時00分のように、2桁目までお答えください。

- 1. 1週あたりの出勤日数をお答えください。（例 5日など）
-
- 2. 1日あたりの就業時間を記入してください。（例 7時45分など）
-
- 3. 家を出る時刻を記入してください。（例 8時00分など）
-
- 4. 帰宅時刻を記入してください。（例 18時30分など）
-

問17-1-2 問17-1で「1」～「4」（就労している）を選んだ方にうかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

※週休日を指定してください。（無休選択可）
 ※週休日が「定でない」場合は（シフト制など）は、もっとも多い1週間についてお答えください。

- 1. 平日
- 2. 土曜日
- 3. 日曜日

問17-1-3 問17-1で「3」～「4」（パート・アルバイト等）を選んだ方にうかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

フルタイムへの転換希望はありますか。

- 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等（フルタイム）以外の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等（フルタイム）以外をやめて子育てや専事に専念したい

選択解除

問17-1-4 問17-1で「5」または「6」（就労していない）を選んだ方にうかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

就労したいという希望はありますか。

※「2」を選んだ方は、「内に専従者」「4」を選んだ方は、日勤と期間限定のどちらかを選択してください。

問17-2-2 問17-2で「1」～「4」（就労している）を選んだ方にうかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

該当する選択肢をお答えください。（複数選択可）
※選択肢が一定でない場合は、**5**ととも必ず**1(ア～イ)**についてお答えください。

- 1. 平日
- 2. 土曜日
- 3. 日曜日

問17-2-3 問17-2で「3」～「4」（パート・アルバイト等）を選んだ方にうかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

フルタイムへの転換希望はありますか。

- 1. フルタイム（1日8時間以上の勤務）への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム（1日8時間以上の勤務）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等（1フルタイム）以外の勤務を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等（1フルタイム）以外をやめて子育てや家事に専念したい

選択解除

問17-2-4 問17-2で「5」または「6」（就労していない）を選んだ方にうかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

就労したいという希望はありますか。

※「1」を選んだ方は、1内に希望数、「4」を選んだ方は、日数と期間を1つにともなう数字をご記入ください。

- 1. 子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）
- 2. 1年より長、一時的な字根が●前についたところに就労したい（1内にお子さんの年齢をご記入ください）（例 8歳など）

- 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい（フルタイム（週5日程度・1日8時間以上の勤務））
- 4. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい（パートタイム・アルバイト等（「3」以外））（1内に週当たりの希望日数と1日当たりの勤務をご記入ください）（例 4日/週 5時間/日）

- 5. わからない

選択解除

あて名のお子さんの、放課後や休日の過ごし方について現在の状況をうかがいます。

問18 放課後（平日の小学校終了後）の居場所として、「放課後児童クラブ（学童クラブ）」、「放課後子ども教室」、「青少年の家（みんなの家）」がありますが、それぞれを知っていましたか。また、これまでに利用したことはありますか。「はい」、「いいえ」のどちらかをお答えください。

- 1. 子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）
- 2. 1年より長、一時的な字根が●前についたところに就労したい（1内にお子さんの年齢をご記入ください）（例 8歳など）

- 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい（フルタイム（週5日程度・1日8時間以上の勤務））
- 4. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい（パートタイム・アルバイト等（「3」以外））（1週当たりの希望日数と1日当たりの勤務をご記入ください）（例 4日/週 5時間/日）

- 5. わからない

選択解除

問17-2 父親の就労状況についてうかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまるものを1つお答えください。

- 1. フルタイム（週5日程度・1日8時間以上）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 3. パート・アルバイト等（1フルタイム）以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 4. パート・アルバイト等（1フルタイム）以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 5. 就労は希望しているが、現在は見つけていない
- 6. これまで就労したことがない

選択解除

問17-2-1 問17-2で「1」～「4」（就労している）を選んだ方にうかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（就業開始～就業終了）」、家を出る時間と帰る時間を教えてください。（5分までの単位をご記入ください）

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、**5**ととも必ず**1(ア～イ)**についてお答えください。

※産休・育休・介護休業中は、休業に入っている状況についてお答えください。

※就労時間の単位は、1時間00分、18分00分のように、24時間制でお答えください。

※時刻は、必ず（例）08時00分、18分00分のように、24時間制でお答えください。

- 1. 1週間当たりの出勤日数をご記入してください。（例 5日など）

- 2. 1日当たりの就労時間を記入してください。（例 7時間45分など）

- 3. 家を出る時間を記入してください。（例 08時00分など）

- 4. 帰る時間を記入してください。（例 18時30分など）

おおよそ

2. 祖父母等（二世世帯主を含む）や友人・知人等（誕生日くらいい）

3. 思い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）（誕生日くらいい）

4. 放課後子ども教室 ※利用料金は無料です。16時30分まで利用可能（10月～3月は16時まで）、学校が休みの日は利用できません。（誕生日くらいい、下校時から15時まで）

5. 青少年の家（みんなの家） ※利用料金は無料です。18時（10月～3月は17時）まで利用可能（誕生日くらいい、下校時から15時まで）

6. ファミリー・サポート・センター ※利用料金は200～900円/1回間で、22時まで利用可能（誕生日くらいい）

7. その他（図書館、公園等）（誕生日くらいい）

問20 問19で放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用している」と回答した方にかがいます。

あて名のお子さんは、現在「土曜日」、「日曜日・祝日」、「夏休みなどの長期の休暇期間中」に放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用していますか。

問20-1 お子さんは、「土曜日 放課後児童クラブ（学童クラブ）」を利用していますか。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

1. 利用している
2. 利用していない

選択解除

問20-1-1 問20-1で「利用している」を選んだ方にかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あて名のお子さんは、土曜日に放課後児童クラブ（学童クラブ）をおおむね1か月当たり何日利用しているかを、□内に数字でお答えください。

1か月当たり

日くらいい

問20-1-2 問20-1で「利用している」を選んだ方にかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あて名のお子さんは、土曜日に放課後児童クラブ（学童クラブ）をおおむね1か月当たり何日利用しているかを、□内に数字でお答えください。利用期間は、「（例）13時から18時まで」のように2桁区間で記入ください。

おおよそ

問20-2 お子さんは、「日曜日・祝日」放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用していますか。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

1. 利用している
2. 利用していない

選択解除

問20-2-1 問20-2で「利用している」を選んだ方にかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あて名のお子さんは、日曜日・祝日に放課後児童クラブ（学童クラブ）をおおむね1か月当たり何日利用しているかを、□内に数字でお答えください。

1か月当たり

日くらいい

問20-2-2 問20-2で「利用している」を選んだ方にかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あて名のお子さんは、日曜日・祝日に放課後児童クラブ（学童クラブ）をおおむね1か月当たり何日利用しているかを、□内に数字でお答えください。利用期間は、「（例）13時から18時まで」のように2桁区間で記入ください。

おおよそ

問20-3 お子さんは、「長期の休暇期間中」放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用していますか。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

1. 利用している
2. 利用していない

選択解除

問20-3-1 問20-3で「利用している」を選んだ方にかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あて名のお子さんは、長期の休暇期間中に放課後児童クラブ（学童クラブ）をおおむね1週間あたり何日利用しているかを、□内に数字でお答えください。

1週間あたり

日くらいい

問20-3-2 問20-3で「利用している」を選んだ方にかがいます。

必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

あて名のお子さんは、長期の休暇期間中に放課後児童クラブ（学童クラブ）をおおむね1週間あたり何日まで利用しているかを、□内に数字でお答えください。利用期間は、「（例）13時から18時まで」のように2桁区間で記入ください。

おおよそ

問21 問19で放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用していない」と回答した方がいます。必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用していない理由は何ですか、（もっとも当てはまるもの1つをお答えください）

- 1. あて名のお子さんの保護者が現在就労していない
- 2. 放課後児童クラブ（学童クラブ）を知らなかった
- 3. 近くに放課後児童クラブ（学童クラブ）がない
- 4. 放課後児童クラブ（学童クラブ）に空きがない
- 5. 放課後児童クラブ（学童クラブ）の場所時間が悪い
- 6. 利用料が高い
- 7. 子どもが放課後の悪い事をしていて
- 8. 放課後の時間帯からは、子どもだけでも大丈夫だと思う
- 9. 他の施設に預けている
- 10. 両親や祖父母がみている
- 11. 子どもの帰宅時刻には家にいる
- 12. その他

選択解除

問21-1 問21で「6 利用料が高い」を選んだ方がいます。必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

放課後児童クラブの利用料はいくら程度であれば利用しますか、

月額

円以下

【ここまでで、全体の約75%回答が終わりました。】

※ページの一番下で一時保存の方法を記載していますので、一時保存される方はご覧ください。

あて名のお子さんの放課後や休日の過ごし方における、今後の利用希望について

問22 お子さんの放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。必須

お子さんの放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのように過ごさせたいか、放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用金の日額は月額13,000円程度、曜日19時まで利用可能

- 1. 利用したい
- 2. 利用の希望はない

選択解除

問22-1 問22で放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用したい」と回答した方にうかがいます。必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

放課後児童クラブ（学童クラブ）の週当たりの利用希望日数はどのくらいですか、（例 週4日くらい）

週

日以下

問22-2 問22で放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用したい」と回答した方にうかがいます。必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用したい理由は何ですか、（もっとも当てはまるもの1つをお答えください）

下校時から

時まで

問22-3 問22で放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用したい」を選んだ方にうかがいます。必須 選択肢の結果によって入力条件が変わります

放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用したい理由は何ですか、（もっとも当てはまるもの1つをお答えください）

- 1. あて名のお子さんの保護者が現在就労していない
- 2. 就労予定であるが、または就職中である
- 3. そのうち就労したいと考えている
- 4. 家族・親戚などを介して働かなくてはならない
- 5. 病気や障害がある
- 6. 学生である、または就学したい
- 7. 就労していないが、子どもの養育などのために働きたい
- 8. その他

問22-4 学童クラブ以外で放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。必須

現在、利用している、利用していないのいずれか、あてはまるものをすべて選択し、それぞれ該当する場所を2つ以上必ず記入してください。また、放課後子ども教室、青少年の家（青少年の館）を利用したい方は、質問項目2に併せて記入してください。質問項目1の1つ以上に2項目で記入ください。

1. 自宅のみで過ごす（週1日くらい）

2. 公民館等（二世帯住宅併存）や老人・外国人（週1日くらい）

2. 利用の希望はない

選択解除

問23-1-1 問23-1で「利用したい」を選んだ方にうかがいます。

選択解除の結果によって入力条件が変わります

必須

あて名のお子さんは、土曜日に放課後児童クラブ（学童クラブ）をおおむね1か月当たり何回利用したいかを、口内に数字でお答えください。

1か月当たり

日くらいい

問23-1-2 問23-1で「利用したい」を選んだ方にうかがいます。

選択解除の結果によって入力条件が変わります

必須

あて名のお子さんは、土曜日に放課後児童クラブ（学童クラブ）を何回から何回まで利用したいかを、口内に数字でお答えください。
利用回数は、「（前）13時から18時まで」のように2桁の数字で記入ください。

おおよそ

問23-2 お子さんは、「日曜日・祝日」に放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用を希望しますか。

必須 選択解除の結果によって入力条件が変わります

仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。

1. 利用したい

2. 利用の希望はない

選択解除

問23-2-1 問23-2で「利用したい」を選んだ方にうかがいます。

選択解除の結果によって入力条件が変わります

必須

あて名のお子さんは、日曜日・祝日に放課後児童クラブ（学童クラブ）をおおむね1か月当たり何回利用したいかを、口内に数字でお答えください。

1か月当たり

日くらいい

問23-2-2 問23-2で「利用したい」を選んだ方にうかがいます。

選択解除の結果によって入力条件が変わります

必須

あて名のお子さんは、日曜日・祝日に放課後児童クラブ（学童クラブ）を何回から何回まで利用したいかを、口内に数字でお答えください。
利用回数は、「（前）13時から18時まで」のように2桁の数字で記入ください。

おおよそ

問23-3 お子さんは、「長期の休暇期間中」に放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用を希望しますか。

必須 選択解除の結果によって入力条件が変わります

仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。

1. 利用したい

3. 悪い事（ピアノ教室、サッカークラブ、習字塾など）（週1日くらいい）

4. 放課後子ども教室 ※利用料金は無料です。16時30分まで利用可能（10月～3月は16時まで）。学校が休みの日は利用できません。（週2日くらいい、下校時から15時まで）

5. 青少年の家（みんなの家） ※利用料金は無料です。18時（10月～3月は17時）まで利用可能（週2日くらいい、下校時から15時まで）

6. ファミリー・サポート・センター ※利用料金は700・900円/1時間です。22時まで利用可能（週1日くらいい）

7. その他（塾講師、公費寮）（週1日くらいい）

問22-5 問22で放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用したい」と回答した方にうかがいます。

必須 選択解除の結果によって入力条件が変わります

放課後児童クラブ（学童クラブ）に求めるものはどのような内容ですか。他にほめるものすべても選択してください

1. スタッフが丁寧（2名）より多い

2. 年間を通して行事が多い

3. 施設設備に対して児童館に劣るがある

4. 保護者同士の交流がある

5. 悪い事が押除されている

6. 月額の利用料金が1万円以下である

7. 施設が学校内にある

8. その他

問23 問22で放課後児童クラブ（学童クラブ）を「利用したい」を選んだ方にうかがいます。

あて名のお子さんは、「土曜日」、「日曜日・祝日」、「夏休みなどの長期の休暇期間中」に放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用を希望しますか。

（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます）

問23-1 お子さんは、「土曜日」に放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用を希望しますか。

必須 選択解除の結果によって入力条件が変わります

仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。

問25-2-3 市が発行している冊子「子育てガイド」を今後利用したい。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-3-1 病児・病後児保育センターを知っている。 **必須**

*病児・病後児保育センター
病児の責任で療養・療養回復期の児童を養育することができるように、看護師と保健士が医師と連携しながら継続的療養の中で、適切にケアを行います。利用時間
月曜日から金曜日までの7時30分～18時30分、土曜日7時30分～18時30分、休日社会福祉センターが休館日（休館日1日5,000円）

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-3-2 病児・病後児保育センターをこれまでに利用したことがある。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-3-3 病児・病後児保育センターを今後利用したい。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-4-1 子育てホットライン（子育てに関する24時間電話相談）を知っている。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-4-2 子育てホットライン（子育てに関する24時間電話相談）をこれまでに利用したことがある。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-4-3 子育てホットライン（子育てに関する24時間電話相談）を今後利用したい。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-5-1 ファミリー・サポート・センターを知っている。 **必須**

*ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
お子さんを預けたい方（お母さんや会社員）と預かってくださる方（お母さんや会社員）とのマッチングをします。利用したい方は事前の会員登録が必須です。入会金・年会費は不要です。利用時間月曜～土曜で、月曜日～金曜日までの7時～19時は700円/1時間、土・日曜日・祭日及び7年末年始、並びに7時から19時以外の時間は900円/1時間

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-5-2 ファミリー・サポート・センターをこれまでに利用したことがある。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

問25-5-3 ファミリー・サポート・センターを今後利用したい。 **必須**

1. はい
 2. いいえ

選択解除

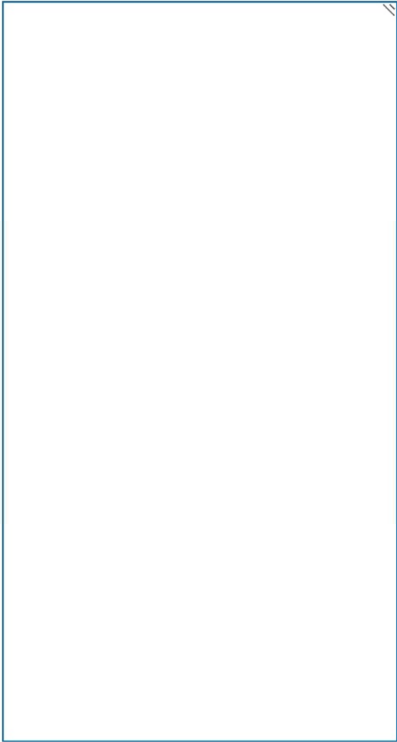
問26 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足をお答えください。 **必須**

1. 満足していない
 2. どちらかといえば満足していない
 3. どちらともいえない
 4. どちらかといえば満足している
 5. 満足している

選択解除

問27 子育て環境の充実等、子育てに関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由に記入ください。

（どのようなことでも構いませんので、簡単に記入ください）



入力文字数： 0 / 2000

閉じる

【システム操作に関するお問合せ先（コールセンター）】
固定電話：0120-464-119（フリーダイヤル）
携帯電話：0570-041-001（有料）

（平日 9：00～17：00 年末年始除く）
FAX：06-6455-3268（原則24時間）

※ FAXによるお問合せは、次の項目を必ず明記してください。

【氏名】 【連絡先】 【利用履歴（OS / プラウザ）】 【申請、届出先自治体名】

これらの記載がない場合、お問合せに回答できない場合がございます。

【各手続の事務的対応に関するお問合せ先】

各手続の担当課にお問合せください。